

大磯町の環境に関するアンケート 調査結果報告書

2022（令和4）年3月

大 磯 町

株式会社リジオナル・プランニング・チーム

目次

大磯町の環境に関するアンケート結果の概要

1 調査の目的.....	1
2 調査結果概要.....	1
3 アンケート結果からの環境基本計画の策定に向けた検討課題.....	2
4 環境基本計画の策定に向けた課題と方向について.....	4

1 町民アンケート結果

問1 回答者の属性.....	9
問2 あなたが思う大磯町の環境のイメージについて.....	11
問3 住まい周辺の環境について.....	16
問4 住まい周辺の環境を良くしていくために、特に重要だと思うことについて.....	18
問5(1) 環境保全に関する取組み（行動や活動）について.....	22
問5(2) 町や地域で実施する環境保全活動への参加・協力について.....	23
問6 エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について.....	24
問7 今後、町が優先的に取り組んでいく必要があると思うこと.....	25

2 事業者アンケート結果

問1 回答事業者の属性.....	31
問2 環境保全等への事業所の考えについて.....	32
問3 大磯町の環境保全等に関連する取組みについて.....	33
問4 エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について.....	34
問5 事業所の事業活動に伴う環境負荷の変化についてどう考えますか.....	35
問6 事業所での環境保全対策の取組み状況について.....	36
問7 今後、町が優先的に取り組んでいく必要があると思うこと.....	38

3 小・中学生アンケート結果

問1 回答者の属性.....	41
問2 あなたのお家のまわりの身近な環境について.....	42
問3 あなたが知りたいと思う環境の問題について.....	44
問4 あなたが毎日の生活でおこなっている環境にやさしい取りくみについて.....	46
問5 ごみ拾いなどの環境を守る活動に参加したことについて.....	48
問6 あなたが住んでいるまちの環境をどのようにすれば良いと思うか.....	50

4 自由記載意見

(1) 自由記載意見（町民）

- ① 自然環境、生きもの、水辺やみどり、都市環境など..... 53
- ② 水質・大気の保全など、安心して快適な生活環境など..... 57
- ③ ごみの減量化・資源化、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）など..... 59
- ④ 地球温暖化、気候変動の影響など..... 62
- ⑤ 環境教育・環境学習、環境保全活動、SDGs など..... 64

(2) 自由記載意見（事業者）

- ① 自然環境や生きもの、水辺やみどり、都市環境など..... 68
- ② 水質・大気の保全など、安心して快適な生活環境など..... 68
- ③ ごみの減量化・資源化、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）など..... 68
- ④ 地球温暖化対策、気候変動の影響への対応など..... 68
- ⑤ 環境教育・環境学習、環境保全活動、SDGs など..... 69

(3) 小・中学生自由記載意見

- ① 大磯小学校..... 70
- ② 国府小学校..... 72
- ③ 大磯中学校..... 74
- ④ 国府中学校..... 76

資料編

- 1 環境に関するアンケート調査票 資料- 1
- 2 町民アンケート属性別集計結果 資料-21
- 3 事業者アンケート業種別集計結果 資料-48
- 4 小・中学生アンケート学校別集計結果 資料-56

大磯町の環境に関するアンケート結果の概要

1 調査の目的

2019年の台風19号の豪雨のように近年、極端な気象現象による災害の多発をはじめ、熱中症などの健康被害など、地球温暖化の影響と考えられる現象が多発しています。このため、化石燃料に頼らない脱炭素型社会の構築など、気候変動の緩和と適応に向けた取り組みが喫緊の課題となっています。また、プラスチックごみや有害化学物質による環境汚染、食品ロス問題、生物多様性の減少など、さまざまな環境問題が顕在化しています。

こうした環境問題は、安心して安全に暮らせる快適な環境をつくり、持続可能な社会を構築していく上で、私たちみんなが協力して、解決していくべき重要な課題です。

町では、環境基本条例の基本理念を総合的・計画的に実現していくために環境基本計画を策定し、環境の保全等の取り組みを進めています。この計画が令和4年度をもって計画期間が満了となります。これまでの取り組みを検証し、新たな環境課題への対応や国際的目標の持続可能な開発目標（SDGs）に資する環境政策の総合的・計画的な展開に向け、新たな環境基本計画（第3次計画）を策定することとしました。

そのため、本町の環境の保全等に向けた取り組みなどについて、町民、小・中学生をはじめ、事業者の意見を新しい計画に反映していくことを目的に、「大磯町の環境に関するアンケート」を実施しました。

2 調査結果概要

本アンケートでは、幅広い年代からなる町民や多様な業種からなる事業者、町立小・中学校に通う小学4年生又は小学5年生、中学2年生から、大磯町の環境に関する多様な意見や意向が寄せられました。

調査対象	町民	事業者	小・中学生	
対象者及び対象数	16歳以上の町民 1,500	町内に営業所を有する 事業所 100	町立小中学校に通う 小学4又は5年生：239 中学2年生：247	
方法	郵送 ※住民基本台帳からの無作為抽出	郵送 ※町内の商工会の会員等からの無作為抽出	小中学校を通して配布・回収 ※調査実施日に出席された 児童生徒全員	
調査期間	令和3（2021）年11月1日～令和3（2021）年11月22日			
宛先不明	4	0	小学生	中学生
有効配布数	1,496	100	239	247
回収数	547	36	239	247
有効回収率	36.6%	36.0%	100%	100%

3 アンケート結果からの環境基本計画の策定に向けた検討課題

(1) 環境基本条例や環境基本計画について

事業者アンケートに見られるように、町の環境施策の基本である環境基本条例や環境基本計画をはじめ、さまざまな環境保全への取組みについて、環境問題と関わりが深い事業者ですら「知っている、聞いたことがある」との割合が低いなど、環境政策を総合的・計画的に進めていく上での課題となっています。

持続可能な社会の実現やSDGsの推進を図っていくためには、町民・事業者・町が、環境の現状や課題、環境づくりの方向を共有し、一体となって取組みを総合的に展開していくことが必要です。そのため、各主体が共有できる分かりやすい計画の策定と発信が重要になっています。

また、環境に係る諸計画や事業等が、環境基本計画を見ることで、俯瞰的に把握できるような工夫が大切です。特に、地球温暖化対策など気候変動の緩和と適応の推進にあたっては、町の自然環境や都市環境、生活環境、廃棄物やエネルギー対策、環境教育・学習などと密接な関係を有しているため、新たな環境基本計画に包含し、関連する施策と一体となって進めていく必要が高くなっています。

(2) 計画が目指す環境像に向けて

小・中学生を含む町民の大磯町の環境のイメージとして、豊かな緑からなる里山や湘南の海や海浜などの豊かで美しい自然に育まれてきた歴史・文化、これらの資源に囲まれ、豊かなふれあいが楽しめ、静かでゆったりと暮らせるまちなどがあげられます。

しかし、こうした環境が、近年、海浜や水辺でのごみの散乱や水質の汚濁、山林の荒廃や鳥獣被害の増加などにより、損なわれてきていることが課題となっています。また、世界全体の環境問題である地球温暖化・気候変動への対応が進んでいないことも懸念されています。

(3) 自然環境の保全・活用に向けて

自然環境の保全・活用に向けて、町民・事業者とも、「海岸の保全と活用」や「河川等水辺環境の保全と活用」、「里山の保全と活用」に係る施策の展開が特に期待されています。

また、こうした取組みを進めていくことにより、生物多様性や景観の保全、水質や大気の浄化、快適な生活環境の保全、気候変動の緩和と適応、自然とのふれあいなどの保全と向上が期待されています。

(4) 都市環境の保全に向けて

都市環境の保全に向けて、町民では、「空家・空地の環境保全対策等」や「自転車やまち歩きが楽しめる道づくり」など、安全・安心で快適に暮らせるまちづくりに向けた施策の展開が特に期待されています。また、事業者では、「歴史・文化資源の保全と活用」や「公園・広場等の整備等による緑化の推進」、「空家・空地の環境保全対策等」の優先順位が高くなっています。

なお、町民では、「バス等公共交通利用環境の充実」や「歴史・文化資源の保全と活用」、「公園・広場等の整備等による緑化の推進」も4割以上と、幅広い取組みがあげられ、環境保全とまちづくりと一体的な展開が期待されています。

(5) 生活環境の保全に向けて

生活環境の保全に向けて、町民・事業者、小・中学生とも、水質汚濁の防止を優先的に進め、河川や海の水質をきれいにしたいとしています。併せて、「環境調査・監視と情報提供」への期待も高く、生活環境に関わる分かりやすい情報の提供が求められています。

また、鳥獣被害対策や騒音・悪臭の防止など、地域によって対策が必要となっています。

(6) 循環型社会の実現に向けて

町民・事業者、小・中学生とも、不法投棄やポイ捨ての防止、環境美化の推進などに関心が特に高く、海浜や水辺など「まちの清潔さ」を保全していく取組みを期待しています。また、プラスチックごみ対策などの取組みを進めてほしいとしています。

生ごみの減量・資源化の促進やごみの広域処理については、優先順が低いなど、今後の対策と理解の普及が課題といえます。

(7) 脱炭素社会の実現に向けて（地球温暖化対策の推進）

町民アンケートでは、再生可能エネルギーや省エネルギーに対する満足度は低く、今後、気候変動の緩和と適応の推進に向けて、特に「再生可能エネルギー活用の促進」に係る取組みを優先的に進めていく必要があるとしています。

また、「公共施設への再生可能エネルギー導入」や「家庭・事業所での省エネ対策の促進」を進め、温室効果ガス排出の抑制や脱炭素社会に向けた取組みをはじめ、気候変動への対策など、幅広い取組みが期待されています。

(8) 環境教育・環境学習・環境保全活動の推進に向けて

環境の保全及び創造を図っていく上で、地域の環境の状況について知るとともに、課題を共有し、協働により保全と活用を進めていく必要があります。こうした取組みを進めていく上で、町民・事業者とも、「子どもの環境教育・体験学習の推進」や「環境に関する分かりやすい情報の提供」などを優先的に進めていくことが期待されています。

また、環境保全活動への参加に向けては、今後、実施したいとの意向も高く、活動の機会の充実や参加へのきっかけづくりなどが期待されています。

4 環境基本計画の策定に向けた課題と方向について

世界では、人口の増加や経済発展に伴い、温室効果ガスの排出など人間活動に伴う環境負荷が相乗的に増加するとともに、天然資源・エネルギー、水、食料等の需要拡大を招いています。その結果、地球温暖化をはじめ、生物種の減少、マイクロプラスチック等による海洋汚染、難分解・高蓄積性の有害化学物質による汚染などが深刻化しており、水や大気、食物連鎖等を通して、私たちの健康や生態系への影響が懸念されています。あわせて、気候変動による自然災害をはじめとした極端な自然現象の増加、環境の変化と影響など、さまざまなリスクが増大しています。

こうした中、2015（平成 27）年の国連サミットや国連気候変動枠組条約締約国会議において、「持続可能な開発目標（SDGs）」を中核とする「2030 アジェンダ」や地球温暖化対策の国際的な枠組みである「パリ協定」が採択され、ESG投資の拡大、2050 年二酸化炭素排出量実質ゼロを目指した取組みなど、持続可能な社会に向けた動きが国内外で加速しており、時代は大きな転換点を迎えています。

アンケート結果からの環境基本計画の策定に向けた検討課題や大磯町環境基本計画（2013 年～2022 年）平成 25 年 3 月策定（以下、「現計画」という。）以降に生じた主な環境に係る新たな問題や課題等を踏まえて、次期環境基本計画策定の方向等について整理しています。

(1) 持続可能な世界へ向けて

近年の国際社会が直面しているグローバルな問題（世界経済危機・自然災害や気候変動・環境問題・伝染病・難民や紛争など）に対処し、持続可能な世界を達成するために、2015（平成 27）年の国連サミットで 2030（令和 12）年までの「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が採択され、その達成に向け、「誰一人取り残さない」という理念の下、普遍的な目標「持続可能な開発目標（SDGs）」を掲げました。

国では、2018（平成 30）年 12 月に「持続可能な開発目標（SDGs）推進本部」を設置し、優先課題と具体的施策を提示した「SDGs 実施指針」を決定しました。

2019（平成 31）年 1 月に、神奈川県は、横浜市、鎌倉市との共催で、他の SDGs 未来都市の協力も得て開催した「SDGs 全国フォーラム 2019」において、全国 93 自治体の賛同を得て、「SDGs 日本モデル」宣言を発表しました。その後、多くの地方自治体が追加で賛同するなど、各自治体で取組みが進められてきています。

(2) パリ協定の推進（気候変動・地球温暖化対策）に向けて

2015（平成 27）年にパリで開催された気候変動枠組条約締約国会議（COP21）において、2020（令和 2）年以降の温室効果ガス排出削減等のための新たな国際的な枠組み、世界共通の長期目標として、「2℃目標の設定、1.5℃に抑える努力を追求する。」と「適応の長期目標の設定と各国の適応計画プロセスや行動の実施」などを盛り込んだ「パリ協定」が採択されました。

国では、地球温暖化対策推進法(改正)と気候変動適応法を制定し、気候変動対策を温室効果ガス排出削減対策（緩和策）と気候変動の影響による被害の回避・軽減対策（適応策）の両面から、気候変動対策を進めていくことにしました。

また、パリ協定の実現に向け、2015（平成 27）年「温室効果ガスを 2030 年度に 2013 年度比で 26%削減する」との目標を柱とする約束草案を国連に提出しました。

この約束草案を踏まえ 2016（平成 28）年に、我が国の地球温暖化対策を総合的かつ計画的に推進するための計画「地球温暖化対策計画」を閣議決定しました。

また、2020（令和 2）年 10 月の内閣総理大臣所信表明で「2050 年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち 2050 年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言されました。こうした方針に呼応し、脱炭素社会に向けて、2050 年二酸化炭素排出量実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）に取り組むことを表明した自治体が全国的に拡大してきています。

そして、国では、2050 年カーボンニュートラルの実現を目指した新たな地球温暖化対策計画を 2021（令和 3）年 10 月に閣議決定し、「温室効果ガスを 2030 年度に 2013 年度比で 46%削減する」目標を掲げました。それを踏まえ、神奈川県でも地球温暖化対策計画の見直しが行われています。

(3) 生物多様性の保全に向けて

生物多様性は、人類の生存を支え、人類に様々な恵みをもたらすものです。生物に国境はなく、世界全体でこの問題に取り組むことが重要です。1992（平成 4）年に「生物多様性条約」が採択され、翌年に条約が発効しました。

2010（平成 22）年の愛知県名古屋市で開催された生物多様性条約第 10 回締約国会議（COP10）において、名古屋議定書と新たな世界目標である「生物多様性戦略計画 2011-2020 及び愛知目標」が採択されました。

国では、愛知目標の達成に向けたロードマップと 2011（平成 23）年の東日本大震災を踏まえた自然共生社会のあり方を示した「生物多様性国家戦略 2012-2020」を 2012（平成 24）年に策定し、現在、次期生物多様性国家戦略の策定に向けた検討が進められています。

なお、国内では生物多様性への理解の普及と対策が進んでいないことなどが大きな課題ともなっています。

(4) 資源循環（プラスチックごみ、食品ロス対策）に向けて

（プラスチックごみ問題）

近年、海洋ごみによる地球規模での環境汚染が広がり、沿岸の環境、船舶の航行、観光・漁業などへの影響が確認されています。海洋に漂流したプラスチックは自然に分解されにくく、波や紫外線により物理的に砕かれた微小なプラスチック（マイクロプラスチック）は、有害化学物質を吸着しやすく、海洋生物の誤食や負傷を引き起こすほか、食物連鎖による生態系への影響が懸念されています。

国では 2018（平成 30）年にプラスチックの資源循環を総合的に推進するための戦略「プラスチック資源循環戦略」を策定し、3R+Renewable を基本原則に、プラスチック資源循環、海洋プラスチック対策、国際展開、基盤整備の重点戦略を展開していくこと、また、国民・企業・民間団体・地方公共団体・国等が連携協働して、プラスチック・スマート等の取組みを促進していくことにしました。

神奈川県では、持続可能な社会を目指す SDGs の具体的な取組みとして、深刻化する海洋汚染、特にマイクロプラスチック問題に取り組んでいくため、2018（平成 30）年 9 月「かながわプラごみゼロ宣言」を行いました。町でもこの宣言に賛同しました。

（食品ロス問題）

世界では食用に生産される食糧のおよそ3分の1が毎年廃棄され、この廃棄された食糧を処分するために燃料が使用され、多くの温室効果ガスが排出されています。我が国では、毎年約570万トンの食べ物が、食べられるにもかかわらず捨てられていると推計されています。

こうした食品ロスの削減に向け、国、地方公共団体等の責務等を明らかにし、基本方針の策定その他食品ロスの削減に関する施策の基本となる事項を定めること等により、食品ロスの削減を総合的に推進することを目的に、「食品ロスの削減の推進に関する法律」が2019（令和元）年に公布され、10月1日に施行されました。

毎年10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」に定められ、食品ロスの削減に向けた取組みの普及啓発を進めていくことになりました。

神奈川県では、宴会時の食べ残しを減らすためのキャンペーン「3010（さんまるいちまる）運動」をはじめ、「フードバンク活動」や「フードドライブ活動」などにより、食品ロスの削減や食品リサイクルを進めています。町でも食品ロスダイアリーアプリの発信やフードドライブの実施など、食品ロスの普及啓発と取組みを進めています。

（5） 地域循環共生圏に向けて

持続可能な開発目標（SDGs）や「パリ協定」といった世界を巻き込む国際的な潮流や複雑化する環境・経済・社会の課題を踏まえ、国全体で持続可能な社会を構築するためには、各々の地域が持続可能である必要があります。一方で、広域にわたって経済社会活動が行われている現代においては、それぞれの地域が閉じた経済社会活動を行うことは困難であり、各地域間で補完し合うことが重要となっています。

国の第五次環境基本計画（2018（平成30）年4月閣議決定）では、こうした複数の課題の統合的な解決というSDGsの考え方も活用した「地域循環共生圏」を提唱し、各地での取組みを促進しています。

地域循環共生圏とは、それぞれの地域がその特性を活かした強みを発揮し、地域ごとに異なる資源が循環する自立・分散型の社会を形成しつつ、それぞれの地域の特性に応じて近隣地域等と地域資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考え方です。

（6） 町での取組み

町では、町民、事業者、滞在者、町がともに力を合わせて環境の保全及び創造を推進し、さらに良好で快適な環境を実現することを目的とした「大磯町環境基本条例」を2000（平成12）年に制定しました。

この条例に基づき、基本課題への取組みを総合的かつ計画的に推進するため、環境の保全及び創造に関する基本的な計画として、2003（平成15）年に「大磯町環境基本計画」を策定し、町の木であるくろまつなど豊かな緑と海・浜・河川などの良好な環境の保全及び創造、公害の発生の防止や廃棄物の発生抑制などに取り組んできています。

また、地球温暖化など地球規模での環境問題の拡がりや、2011（平成23）年の東日本大震災、福島原子力発電所事故により資源・エネルギー問題が課題となり、2013（平成25）年に現計画を策定し、環境への過大な負荷を与えている現在の社会経済活動のあり方やライフスタイルを、環境への負荷が少ないものへと転換し、自然と共存した持続可能な循環型社会を目指していくことにしました。

その実現に向けて、2015（平成 27）年 4 月に「大磯町省エネルギー及び再生可能エネルギー利用の推進に関する条例」を施行し、また、「大磯町再生可能エネルギー利用設備の設置等に関するガイドライン」を定めるなど、エネルギー問題の普及と対策の推進を進めています。

(7) 大磯町環境基本計画（現計画）の基本目標と基本体系について

現計画では、町民一人一人が生活様式や事業活動を見直し、町・町民・事業者・滞在者が協力しながら、豊かな自然や歴史・文化資源を守り、大磯らしいまちを目指し、『豊かな自然と歴史・文化に囲まれた快適なまち 大磯』を基本目標として定め、計画の実現に向けて町の環境特性を踏まえ、環境施策の枠組みを大きく5つに分類し、町が重点的に取り組むべきプロジェクトと個別プランを設定し、取組みを進めています。

基本目標と枠組み	重点プロジェクト	個別プラン
豊かな自然と歴史・文化に囲まれた快適なまち 大磯	1.豊かな自然とふれあえるまち	自然環境の保全プロジェクト ① 里山の緑を守り、憩の場にしよう ② 農とのふれあいを深め、農地を守ろう ③ 水辺の自然を守り、親しめる場所にしよう ④ 生き物とのふれあいを大切にしよう
	2.歴史・文化と自然が共生するまち	歴史・文化・景観の保全プロジェクト ① 大磯らしい景観づくりを進めよう ② 大磯の歴史・文化を大切にしよう ③ 自然と共生するまちづくりを進めよう ④ 環境にやさしいまちづくりを進めよう
	3.健康で安心して暮らせるまち	生活環境の保全プロジェクト ① 空気をきれいにしよう ② 水をきれいにしよう ③ 静かな暮らしを守ろう
	4.限りある資源を大切に するまち	循環型社会の構築プロジェクト ① ごみの減量とリサイクルを進めよう ② ごみの適正な分別・処理・処分と環境美化を進めよう ③ エネルギーの有効活用を進め、地球温暖化を防止しよう ④ 幅広く地球環境問題に取り組もう
	5.協働による環境づくり をするまち	環境教育・学習の推進プロジェクト ① 環境に対する意識を高め、行動につなげよう ② パートナーシップを形成しよう

(現計画での課題等)

環境政策は、幅広い分野と主体に係る問題であり、そのマスタープランともいえる環境基本計画も、従来までの環境政策を踏まえ、総花的なものとなる宿命があります。また、今日の地球温暖化・気候変動問題も同様に、従来までの環境政策の枠組みを越えた長期的な取組みや対策が課題となっています。

反面、アンケート結果で見られるように、地球温暖化などの地球規模の環境問題への関心はあるものの、身近な環境やまちづくりへの対策が優先と捉えています。

このため、こうしたニーズに添えていくとともに、環境基本計画が目指す姿や目標、次期計画で何を重点に進めていくのか、一人一人が、また、協働で何を優先して取り組むべきかを分かりやすく発信し、課題や取組みの方向を共有できるような計画としていく必要があると考えられます。

(8) 第 34 回大磯町環境審議会（令和 4 年 2 月 28 日）における委員からの主な意見について

- 環境といっても幅が広い。商業施設が少ない等の意見も全てが環境となる。環境基本計画が対象とする環境の範囲とそうでないものを切り分けて考える必要があるのではないか。

- 小中学生のアンケートの中で、「家や学校のまわりのそうじを手伝っている」という選択肢があるが、手伝うというのは誰かがやっているのを補助するという意味である。子どもたちにとって自主的に掃除をするということが、大人になっても自分たちが主体として、環境を守るということに繋がるので、子どもたちへの気持ちの教育が大事ではないか。
- アンケート結果から、子どもたちが町の環境に対して何を思っているかがよく分かった。子どもは、学校・地域・家庭の中で育つので、学校での教育や家庭での経験が大事であるとともに、保護者と子どもが一緒になって環境について考えていく必要があると感じる。

(9) 次期環境基本計画策定に向けて

こうした情勢を踏まえ、次期環境基本計画の策定に向けては、次のような視点を踏まえて進めていく必要があるといえます。

- 持続可能な社会の実現やSDGsの推進を図っていく上では、町民・事業者・滞在者・町が環境の現状や課題、環境づくりの方向を共有し、連携して取組みが進められる必要があります。そのため、できるだけ分かりやすい計画づくりと発信が求められます。
- 次期環境基本計画が果たすべき役割、計画が対象とする環境の範囲を明確にし、計画の構成を検討し、計画への理解と普及を図っていく必要があります。
- 近年の地球規模の環境問題である地球温暖化へ対応するため、次期環境基本計画に地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を包含した計画とし、分野横断的な取組みの展開が求められています。
- 環境に関するアンケートでは環境分野ごとに次のような取組みが期待されています。
 - ・自然環境の保全に向けては、身近な里山や海岸・河川などの保全と活用、自然とふれあえる環境や多様な生物が生息できる環境の保全と向上を図っていく必要があります。
 - ・都市環境の保全に向けては、空家・空地の環境保全対策、自転車やまち歩きが楽しめる道づくり、歴史・文化資源の保全と活用、公園・広場等の整備等緑化の推進など、安全・安心で快適に暮らせるまちづくりを進めていく必要があります。
 - ・生活環境の保全に向けては、河川や海の水質改善、鳥獣被害対策、騒音・悪臭の防止など生活環境の改善と環境調査・監視と情報提供を図っていく必要があります。
 - ・循環型社会の構築に向けては、不法投棄やポイ捨ての防止、環境美化の推進をはじめ、プラスチックごみ対策を進めていく必要があります。また、4Rの普及と推進が課題です。
 - ・脱炭素社会の実現に向けては、再生可能エネルギーの活用や家庭・事業所での省エネ対策の推進、気候変動による自然災害等からの安全安心の確保が求められています。
 - ・環境教育・学習の推進に向けては、子どもの環境教育・体験学習の推進や環境の分かりやすい情報の提供、住民等の環境保全活動への参加機会の充実を図っていく必要があります。

1 町民アンケート結果

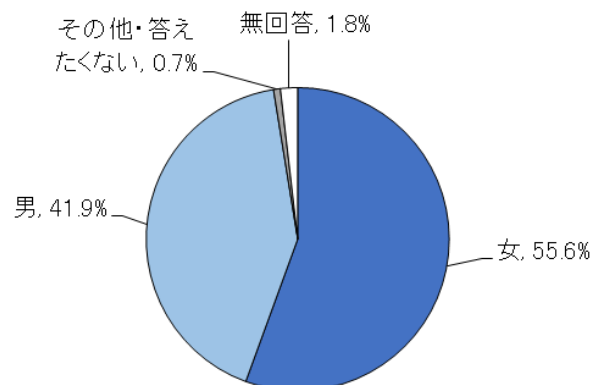
問1 回答者の属性

(1) 性別

回答者は、女性がやや多く、男性より約14%高くなっています。

また回答者の年代や世帯構成、住居の種類、居住年数の属性の割合は、男女ともほぼ同じ割合となっています。

(回答者数：547)

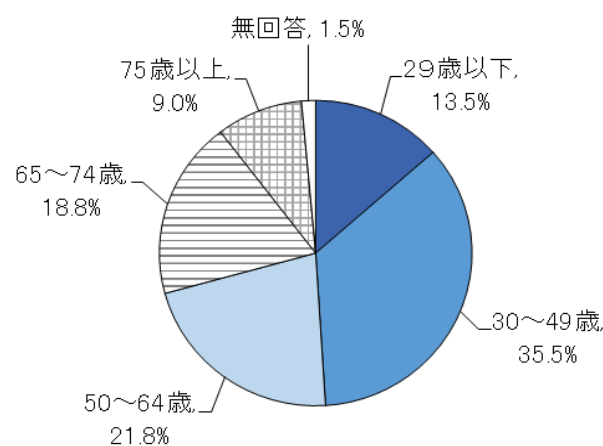


(2) 年代

回答者の年代は、30～49歳の子育て世代が全体の3分の1以上を占めています。次いで、65歳以上の高齢者が約28%、50～64歳が約22%、29歳以下が約14%と、幅広い世代からの意見となっています。

なお、49歳以下の年代では親・子の世帯が6割以上を占め、65～74歳では夫婦のみの世帯が5割以上となっています。

(回答者数：547)

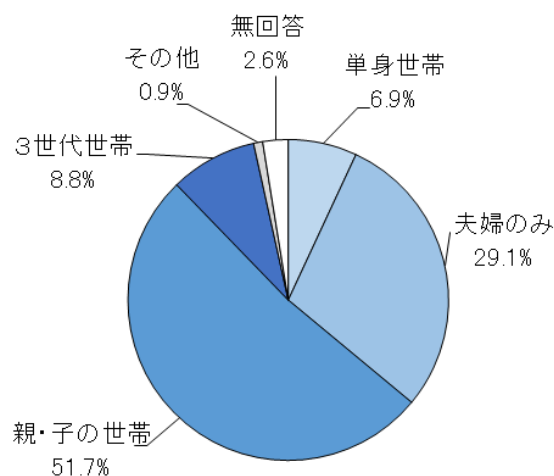


(3) 世帯構成

回答者の世帯構成は、親子の世帯が約52%と半数以上を占めています。また、夫婦のみの世帯が29%と、親子と夫婦のみの世帯が全体の8割占めています。

単身世帯を除く各世帯とも7割以上が持家(戸建て)住宅となっています。

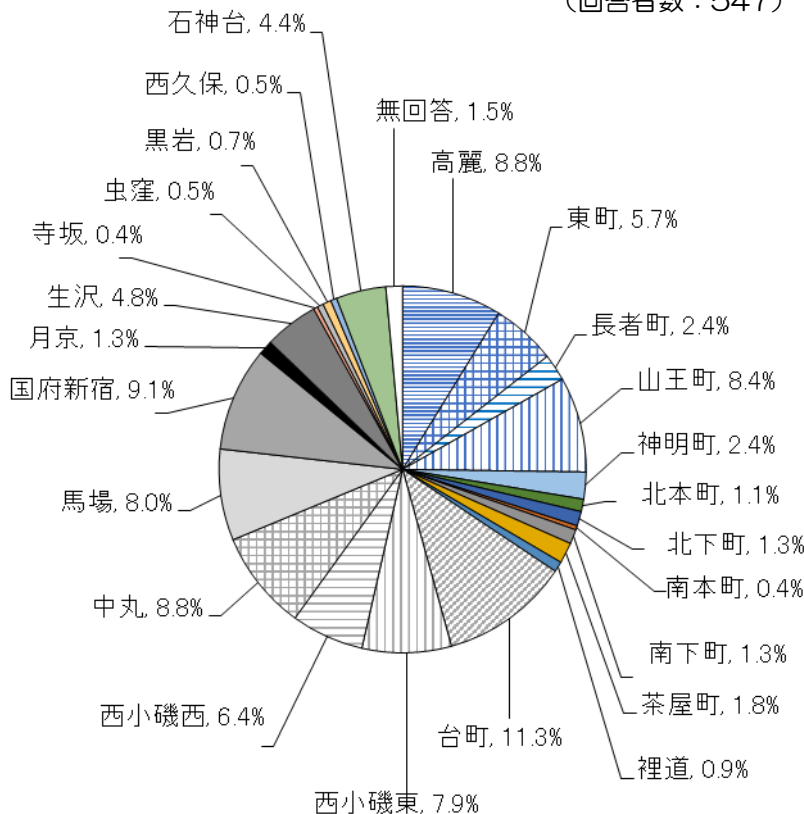
(回答者数：547)



(4) 居住地区

回答者の居住地区は、台町（11.3%）と最も多く、次いで、国府新宿（9.1%）、高麗と中丸がそれぞれ（8.8%）、馬場（8.0%）の順となっています。

(回答者数：547)

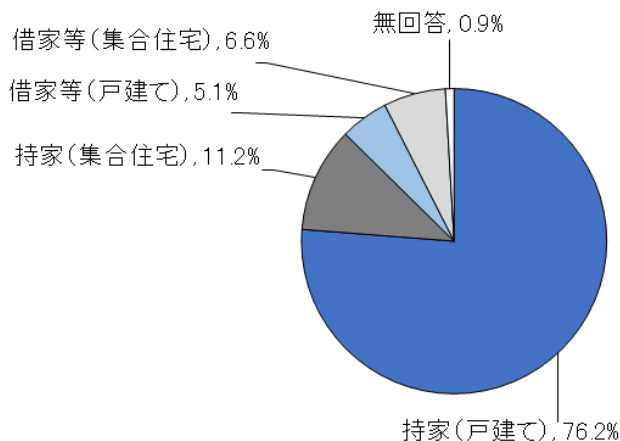


選択肢	回答数	割合
高麗	48	8.8%
東町	31	5.7%
長者町	13	2.4%
山王町	46	8.4%
神明町	13	2.4%
北本町	6	1.1%
北下町	7	1.3%
南本町	2	0.4%
南下町	7	1.3%
茶屋町	10	1.8%
裡道	5	0.9%
台町	62	11.3%
西小磯東	43	7.9%
西小磯西	35	6.4%
中丸	48	8.8%
馬場	44	8.0%
国府新宿	50	9.1%
月京	7	1.3%
生沢	26	4.8%
寺坂	2	0.4%
虫窪	3	0.5%
黒岩	4	0.7%
西久保	3	0.5%
石神台	24	4.4%
無回答	8	1.5%
合計	547	100.0%

(5) 住居の種類

回答者の住居形態は、4分の3以上が持家（戸建て）からなり、住まいでの省エネや再エネ活用、緑化等の環境対策は、世帯の判断で対応が可能となっています。

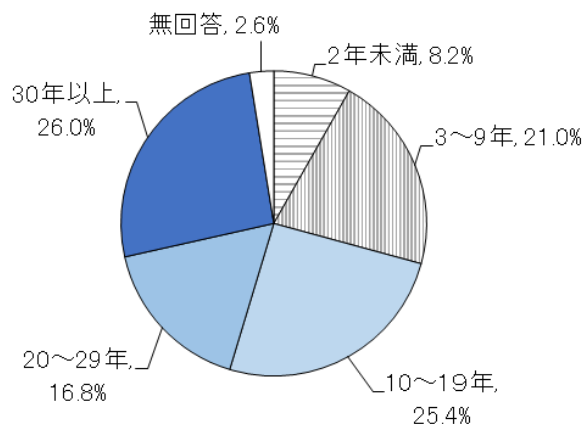
(回答者数：547)



(6) 居住年数

回答者の約29%が居住年数9年未満と、新しい居住者が多く見られます。また、居住年数10~20年未満及び30年以上の居住年数の回答者もそれぞれ25%以上と、幅広い居住年数の回答者からなっています。

(回答者数：547)



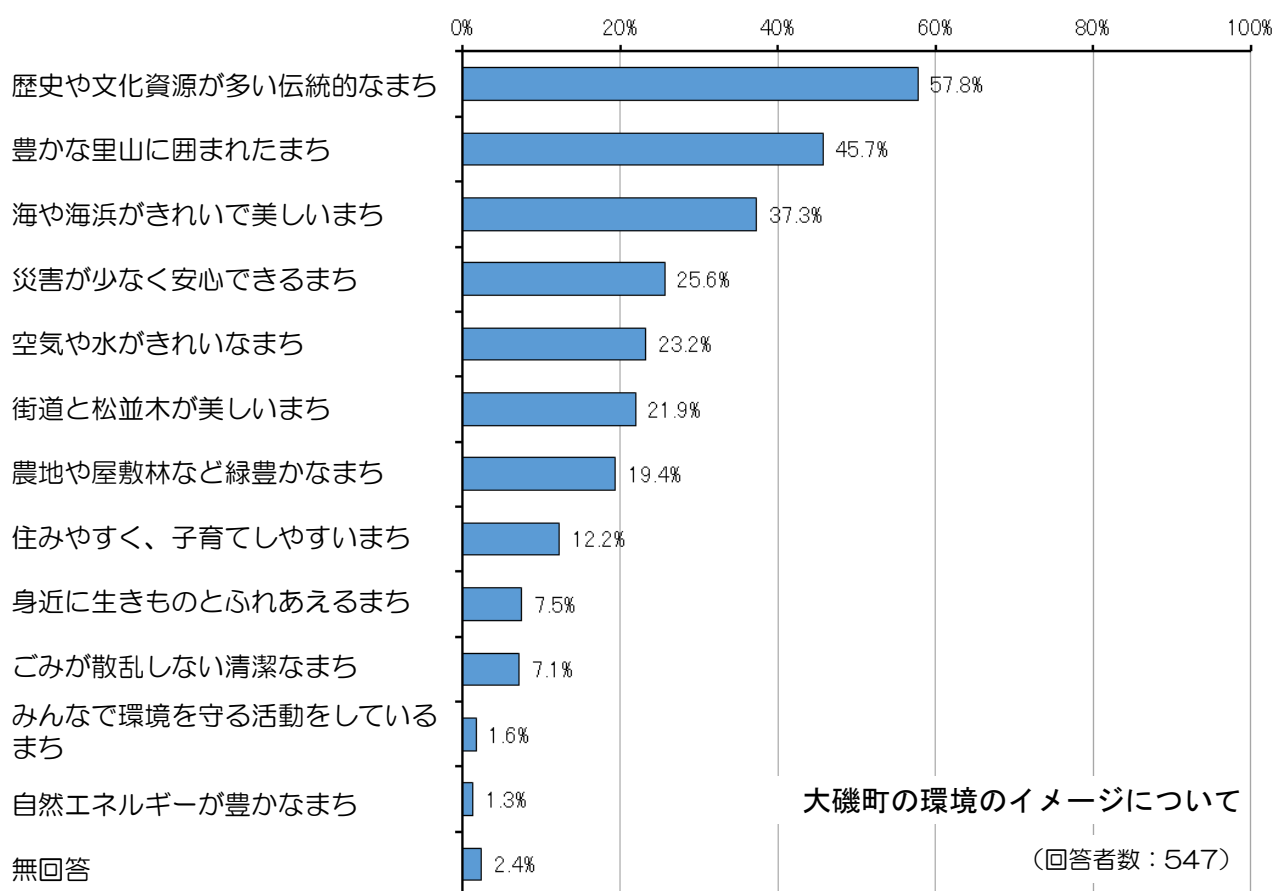
問2 あなたが思う大磯町の環境のイメージについて

＜複数回答：3つまで選択＞

大磯町の環境のイメージとしては、6割近くの町民が「歴史や文化資源が多い伝統的なまち」と感じています。また、「豊かな里山に囲まれたまち」と「海や海浜がきれいで美しいまち」も、それぞれ4割前後あり、大磯町の環境のイメージとして、「歴史・文化」「里山」「海」がキーワードとなっています。

「身近に生きものとふれあえるまち」や「ごみが散乱しない清潔なまち」、「みんなで環境を守る活動をしているまち」、「自然エネルギーが豊かなまち」については、それぞれ1割未満と特に低く、今後、改善が課題となっています。

なお、「生きものとのふれあい」については、問3の住まい周辺の環境における「野鳥や昆虫、植物など生物の多様性」では満足度が高くなっており、選択数の関係から「豊かな里山に囲まれたまち」などに含まれるとして位置付けられていると考えられます。



「歴史や文化資源が多い伝統的なまち」は性別や年代などの各属性とも5割以上を占め、幅広い人々がそう思っています。

居住地区を除く属性別では、「豊かな里山に囲まれたまち」は、女性、30～64歳代、夫婦のみの世帯、居住年数10～19年でそれぞれ5割を超えています。また、「海や海浜がきれいで美しいまち」で5割を超えていたのは、居住年数2年未満、持家（集合住宅）となっていますが、男性の方が女性より高い傾向が見られます。

その他一大磯町の環境のイメージ（自由記載内容）

大磯町の環境イメージのその他欄に記載された内容を主なキーワードで並べ替えると以下のようになっています。（キーワード及び整理結果は順不同。）

【歴史文化】

自然と歴史と文化が調和したまち。

清潔で歴史文化の薫るまち。

湘南の長寿の町、日本三大俳諧道場の1つ。

「お洒落な湘南（鎌倉から江の島）」の賑やかさと比べ、落ち着いた雰囲気を保っている。より自然の豊かさを感じられる。

1960年以前は海水浴場、吉田邸の海岸など、とてもきれいであったが、時代の流れで港や西湘バイパス等ができ、最初はよいと思ったが、自然に抗う構造物も台風やら今般の自然災害による影響を受けるようになり、SDGsの本来の真価を問われる時が来たと思われる。

旧財閥家著名人の別邸が多い。

別荘地、歴史のある街。

別荘地。港町。

横浜から引っ越してきた時に、昭和の名残を感じさせてくれる穏やかな印象を受けました。

湘南発祥の町。

【町全体のイメージ】

気候が温暖。

とても暮らしやすい街。

東は平塚、西に小田原があり、このくらいが心地よい住み心地です。

静かでおだやかな街

静かでのんびりした町。

静かで住みやすい。

静かで落ち着いている。

静かなイメージ。

開発が進んでなく静かなまち。

のどか。

のどかな雰囲気のある街。

田舎。都会に近い田舎。

田舎の感じが良い。良い感じの田舎である事。

夜空が綺麗。

住民がおだやかなまちだと思います。

人々が精神的にゆったり暮らしているイメージ。

人と人とのつながりが深い街、ご近所等が協力的、親切。

小さい町で地域の人々が皆やさしい、反面、保守的でびっくりすることもある。

良くも悪くも古い家と高齢者が多く新しいことにはチャレンジしづらい環境。一方で先人たちの知恵でやさしさに触れながらのんびりした空気の中で暮らせると思っています。

【自然環境関連】

自然が保護されていると感じている。

ホテルの生息するまち。

蛩舞う自然の豊かさ。

イノシシなどが多く困っています。

山、川、海が近くにあり、揃っている。

山も海もすぐ近くにあり自然豊かなイメージ。

海。湘南平。平塚七夕。

海が目の前にあり、後ろを振り向くと山々が連なる。

海と山が共存している街。

海と山に挟まれたまち。里山と海が近い。

海も山も両方楽しめる。

里山や農地、海岸や川に恵まれた土地を美しい状態で維持できておらず、もったいないと感じています。

観光事業に重点が置かれていて本質である自然や環境への取り組みが感じられない。

自然が多い割には広大な緑地公園が少なく、子どもは平塚のふれあい公園にわざわざ車で連れて行っている。

どんどん住宅化が進み緑が少なくなってきた街。

森、林、竹林が管理しきれず、大きく伸びているところが散見され、危ないです。災害時（暴風、地震など）に倒れてきたら大きな被害がでそうです。

大磯らしい豊かな自然を荒れさせずにみんなで守っていけたらいいと思います

平塚市に接する丘陵地の山道がもう少し整備されるとウォーキングに適した地域になると感じている。

【快適環境・交通等】

町の中央を国道 1 号が貫き交通が良い。

都心へ通勤しやすい街。

バスの便が悪い。

車がないと不自由な街。

東海道線が東京発でなくなったので通勤が不便になった。バスの本数が少なくなり不便。

路上駐車が多い街。

道路、特に歩道が狭い。信号待ちをしていたら自転車が私の前を急に通り過ぎた。歩道が斜めになっていて歩きづらい。

高齢者が車でしか移動できない環境。公共機関バスなどが極端に少ないため移動の手段に入らない。排気ガスの減少や免許返納も進まない。

【快適環境・景観】

高層ビルがないので良い。高齢化で休耕地や空き家が多いので再利用できるまちづくりをするまち。最近屋敷が分譲され新しい住居が増え新しい住宅が増え、風情ある大磯の景色が減っているように感じる。

大きな屋敷が解体されどんどん小さな家が増えている。かつての別荘地のイメージはない。

JR 大磯駅に看板がない。看板がないのが美しいと思う。

駅前に商店が少ないのが湘南の海と感じた。看板のない大磯駅により大磯に住むと決めた・ホームで電車から降りたら空気がうまい。

おしゃれなパン屋さんが多い。チェーン店が少ない。意外とコンビニが多い。

住宅街の道は美しくない。

【快適環境・その他】

ゲームセンターやパチンコ等がないので子育てによい。
スーパーやショッピングモールが欲しい。若い人たちが住みにくい町。
商業施設が少なく、買い物に不便な街。緑が多いが公園等薄暗いところが多い。二宮よりはスーパーも1件しかなく、価格も高い。高齢者や子育て世代は生活しづらい環境を感じる。
暗い、何も店がなくて困るまち。
店が少なく不便な街、虫が多い街。
街灯が少なく暗い、人通りが少なく寂しい、防犯に不安がある。
公共整備（公園や駐車場など）が整いつつあるまち。
温水プールを作ってください。大磯運動公園にはテニスコートがたくさんありますが、もっと二宮町のように町長に考えてほしいです。子供達は平塚の運動公園に良く行っています。年寄りにも楽しみです。
生活環境が充実していない。高齢者が多く歩くのも危険。店舗が少なく衣食を整えるのが難しい。
高齢者の街のイメージだけど、歩道が狭かったり、乳母車や車椅子が水平に動かせる道が少ないと感じています。
福祉施設が少なく住みにくいまち。
下水道や土地もパッチワークのように新しい。古いセメントが混じっている。

【ごみ処理・ごみの散乱・環境美化等】

ゴミネットが少なくなりカラスイケイクが増えてきたように思えます。ゴミが散乱しているのを見ることがほとんどなくなりました。
ゴミ出し場所が汚い街。
住宅街にごみ回収の拠点があるのは周辺住民への配慮がない。街全体の環境やイメージを考えるのなら、この点もぜひ改善願いたい。
A smoke filled town where people burn garbage. This smoke is encouraged with an annual festival. In January people burn large fires image of Oiso=Smoke. Oiso needs to change this image some traditions, don't belong in today's world.
馬場地区には、民家の間にゴミ廃棄場所があるらしく中学生の通学の時にゴミの粉が道路に舞っているらしい。
たばこポイ捨ての多いまち。

【環境美化、生活環境（水環境・水辺）】

海辺が汚い。綺麗ではない。
海水浴はしたくないなと思うまち。
海水浴場発祥の地とのことだが、海はきれいに整備されているとはいえず、がっかりしている。
観光の前に河川や海をクリーンにしてほしい。
海と緑の両方が豊かな歴史あるまちでありながら、海岸などのごみが多く、環境保全が行き届いていないイメージ。
川が汚い。生活用水が流れている。ホタルが生息するくらいに綺麗になってほしい。
水道の水がおいしい。
水は東京の方が美味しい。

【生活環境（大気・騒音・悪臭等）】

空気がきれいなまちと思っていたが、134号線と1号線がまちの主要部を貫き、北の山との間に排気が滞ることを知り安心できない。
空気は美味しい。
光化学スモッグがない。
西湘バイパスの騒音がひどく排ガスくさいまち。

昨年半ば頃から夜遅くまで飛行機が通過し騒音が多くなり、地区としてイメージダウンになります。大磯を縦横無尽に航行している感があります。要調査です。

町内スピーカー放送が多く、騒音を出すまち。騒音が環境に悪い。

管理されていない農地や樹木。町道沿いの不法投棄。景観を損なう資材置場。

JRの線路横の雑草がひどい、草を刈ってほしい。

猫や犬の糞が多いように見受けられます。ペットや野良猫のフン害対策に力を入れて欲しいです。自宅の庭にもよくされていて困っています。

【ごみ処理対策等】

ごみの分別が厳しいまち。

【気候変動・地球温暖化対策等】

水素自動車の購入を優遇し、水素ステーションを設置する。

地球温暖化の危機への対策につき、他の自治体と比べて対応が積極的でないというイメージがある。

災害に強い安心安全な街であってほしい。鉄橋の下の怖さ、橋脚設置場所の軟弱な地盤は、町の管轄ではないのかもしれませんが、見回りで把握してほしい。

【環境学習・環境保全活動・協働等】

環境に対する意識が高い街。

道路に生える雑草やごみなど自主的に清掃している人が増えてきたように思える。思いやりのあるまちになればよいと思う。

環境の保全とルールを町民全員が理解し守る町。

環境保全の取組などを行っているのかも知らない。広報「おおいそ」も毎月拝読しているが、印象に残っていない。

中学が制服がなく個人表現を自由なことを尊重しているなど、大人も子供も自分や他人の考えや違いを受け入れやすいというイメージ。

町の海岸の清掃に参加しているが、いつも清掃日前に業者が済ませている。あれだけ人が出るのだから業者には台風後とかの片づけをしてもらい、町民の出る日は町民にしてもらえばいいと思う。

【その他】

実際、まちに30年住んでいるが、大磯町について「環境がよい」とか「自然が豊か」とかいった「環境」についてプラスのイメージは特にない。

文化資源は多いがうまく活用できていなくて残念です。

子どもや若者が少ない活気や賑わいのない街。

子育ての補助や教育環境の整備が不足している。子育てしにくく高齢化が加速している。

若い子が働く場所がない。

勝手なイメージだがライバルは葉山。

税金が高い、小さい公園が少なすぎる。

崩壊しつつある。

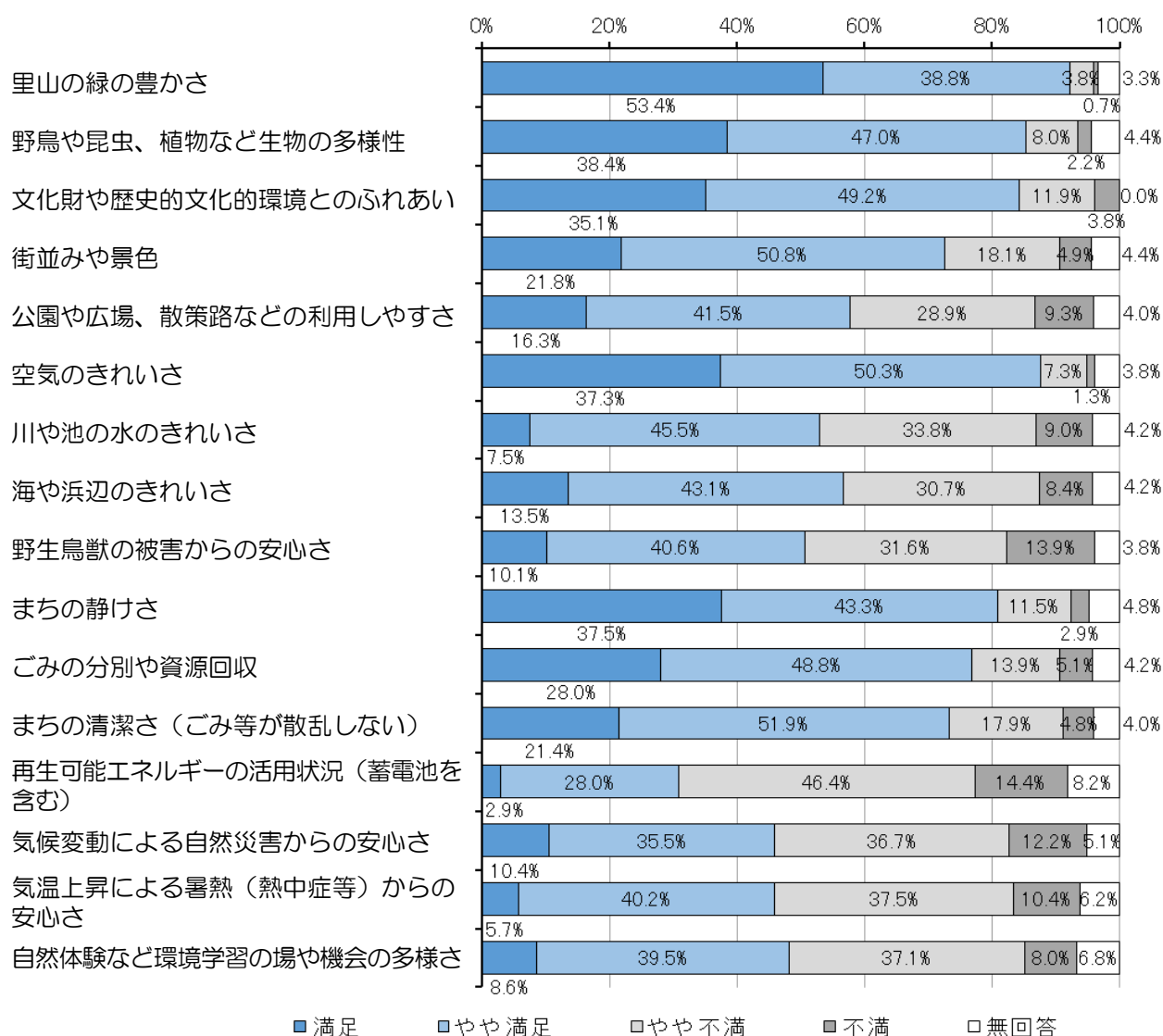
問3 住まい周辺の環境について

住まい周辺の環境については、「里山の緑の豊かさ」や「空気のきれいさ」、「野鳥や昆虫、植物など生物の多様性」、「文化財や歴史的文化的環境とのふれあい」、「まちの静けさ」への「満足」と「やや満足」を合わせた満足度がそれぞれ8割以上と高くなっています。また、「ごみの分別や資源回収」や「まちの清潔さ」、「街並みや景色」についても満足度が7割以上となっています。

反面、「再生可能エネルギーの活用状況（蓄電池を含む）」については6割近くの町民が「不満」や「やや不満」となっています。

なお、満足度と不満度がそれぞれ5割前後となっている項目は、「川や池の水のきれいさ」や「野生鳥獣の被害からの安心さ」、「気候変動による自然災害からの安心さ」、「気温上昇による暑熱（熱中症等）からの安心さ」、「自然体験など環境学習の場や機会の多様さ」で、地域や年代などにより異なっていると考えられます。

住まい周辺の環境について （回答者数：547）



属性別の満足度（「満足」と「やや満足」を足した割合）や不満度（「やや不満」と「不満」を足した割合）では、主に次のような傾向が見られます。

満足度が高い「里山の緑の豊かさ」や「空気のきれいさ」、「文化財や歴史的文化的環境とのふれあい」、「まちの静けさ」については、年代別の満足度でも75%以上を占めています。

なお、75歳以上では他の年代に比べ、各項目とも満足度が低い傾向が見られ、「野鳥や昆虫、植物など生物の多様性」については他の年代より10ポイント以上低くなっています。

不満度が高い「再生可能エネルギーの活用状況（蓄電池を含む）」については、75歳以上を除くと、50～74歳の年代で不満度が7割前後と、年代が高いほど不満が高い傾向が見られます。

「川や池の水のきれいさ」では、29歳以下と75歳以上で満足度が6割以上となっている反面、30～64歳の年代で不満度が5割前後と高くなっています。

「野生鳥獣の被害からの安心さ」では、若い世代では満足度が6割弱と不満度を20ポイント近く上回っている反面、50～74歳代では不満度が満足度より10ポイント以上高くなっています。

「気候変動による自然災害からの安心さ」や「気温上昇による暑熱（熱中症等）からの安心さ」では、29歳以下で満足度が6割前後と高いですが、75歳以上を除く他の年代では、不満度が6割前後と逆転しています。

「自然体験など環境学習の場や機会の多様さ」では、29歳以下で満足度が5割を超えていますが、75歳以上を除くと、年代が上がるほど不満度が高い傾向が見られません。

居住地区別では、回答者数の少ない地区も多く、地区別の満足度・不満度の比較はできませんが、回答者数20人以上の地区で見ると以下のようになっています。

満足度では、全体の割合と比べ10ポイント以上低い地区は見られないなど、概ね全体と同様の傾向が見られます。

不満度が高かった「再生可能エネルギーの活用状況（蓄電池を含む）」では、台町、西小磯西地区で、平均の不満度を10ポイント以上高くなっています。

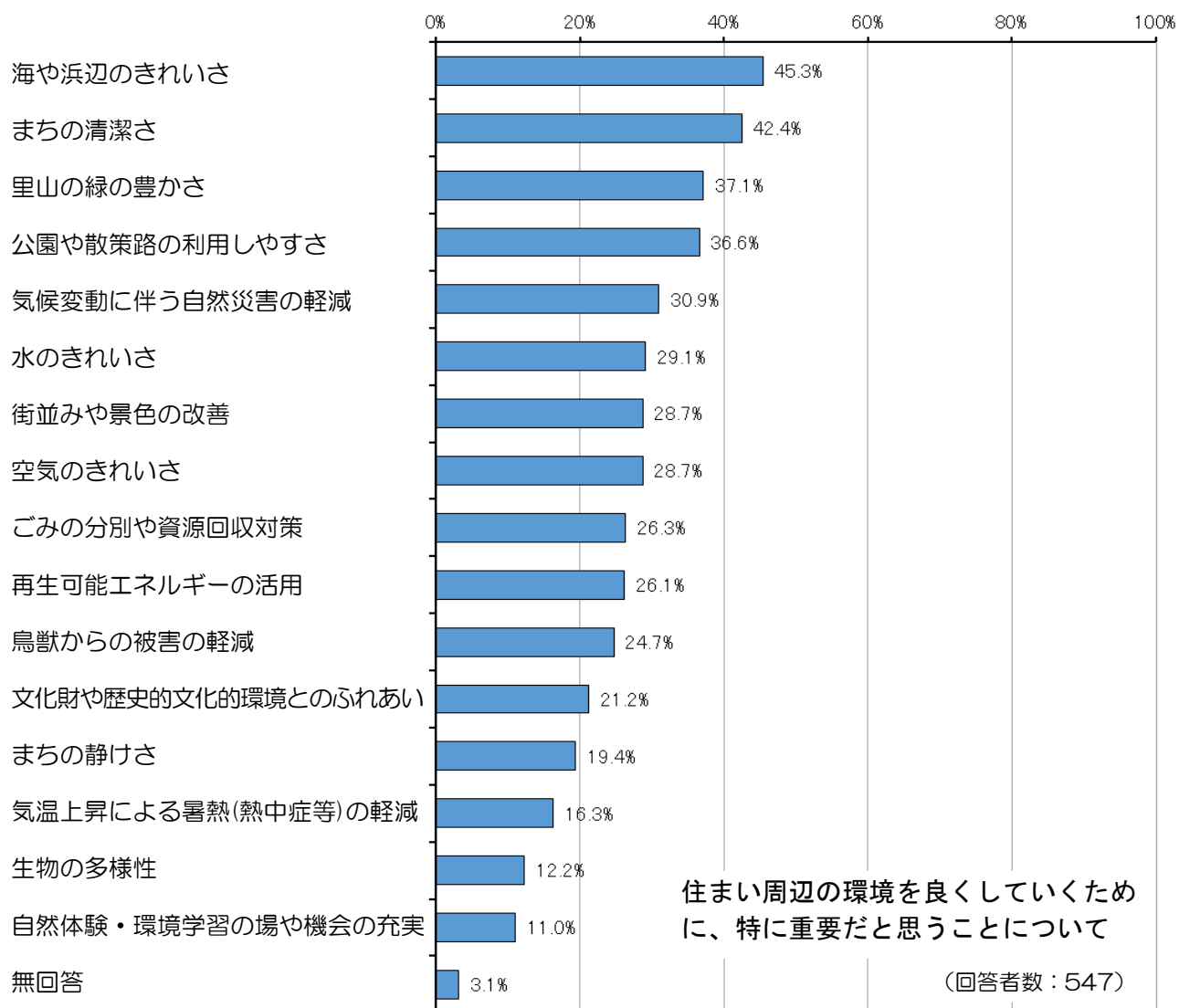
問4 住まい周辺の環境を良くしていくために、特に重要だと思うことについて

＜複数回答：5つまで選択＞

住まい周辺の環境を良くしていくために特に重要なこととして、「海や浜辺のきれいさ」、「まちの清潔さ」がそれぞれ4割以上と高く、また「水のきれいさ」も3割近くあり、まちの清潔さや美観が特に望まれています。次いで、「里山の緑の豊かさ」や「公園や散策路の利用しやすさ」も4割弱と、自然とのふれあいの豊かさを保全していくことが望まれています。

「海や浜辺のきれいさ」については、問3の満足度では5割を超えていますが、「やや満足」が4割以上、「やや不満」と「不満」が4割近くあり、これらの人々が環境を良くしていくために、「海や浜辺のきれいさ」を保全や一層の向上を図り、環境のイメージの一つである「海や海浜がきれいで美しいまち」の実現が望まれていると考えられます。特に64歳以下の年代では必要性が5割を超えていますが、65歳以上では3割前後と低く、20%近くの差が見られます。

また、「気候変動に伴う自然災害の軽減」については、問2では「災害が少なく安心できるまち」のイメージが第4位とやや高くなっていますが、ほぼ3人に1人の割合で、今後、気候変動への適応を進めていく必要があると考えています。



その他一住まい周辺の環境を良くしていくために（自由記載内容）

住まい周辺の環境を良くしていくために寄せられた内容を主なキーワードで並べ替えると以下のようになっています。（キーワード及び整理結果は順不同。）

【全般】

SDGs 普及のため、小さい時からの学習、教育が大切と考えています。
町が環境保全や SDGs に実際は取り組んでいない。
町全体で同じ目標をもって行動できるような仕組み。脱・減プラ。みんなで取組を共有できるような広報。理想とする他の自治体モデルなどを知る。
住む人達の環境に関しての意識向上をさせる事、一人一人が意識することでよい環境になっていくかと思えます。
条例を守ってほしいです。
人と人のコミュニケーション。

【歴史・文化】

こんなに歴史的文化財など素敵な建物や庭園があるのだから、テレビドラマや映画のロケ地として活用して大磯町の魅力をアピールした方がいい。そのようなところからの収入で環境の改善に使用する。
古くからある文化的なものは維持することをベースに豊かな環境が維持できるような持続的対策の実施。
文化・歴史的環境が大磯のよさだと思うので、外へのアピールも含め、重点的に取り組むとよいと思う。
文化的なまちとしての図書館や博物館の充実。公民館など公共施設・福祉施設の充実。

【自然環境・鳥獣被害】

山林の手入れ。所有者と地域の協力が必要。
時々猿が出没するのが気になります。
自然と共に生きるまちづくり、自然との共存、生物多様性調査が必要。
自然と共生していくスタンス。
いきものに配慮していない農業用水や河川。
イノシシ除けの電気柵が近所に沢山設置されており小さい子供を持つ親としては感電などしないか心配。
イノシシ・シカ対策。
一度開発して壊した自然は元には戻らない。熱海市伊豆山の事例は肝に銘じたいと強く感じた。

【安全】

風水害、防災上の問題。
地域の安全。
津波対策。
花水川の氾濫防止の強化。
地域住民の交流の場の設定。交流を通じ互いに知り合うことにより、町の安全、災害時の被害や犠牲者の軽減。

【緑化・公園整備、空地・空家等】

住宅などで多少割高でもあり面倒でもあるが塀など生垣やグリーンなものにする。何か一本でも木を植えて欲しい。
空いている広い土地を公園にしてほしい。
子どもたちが安心して遊べる公園、遊具が少ない。
子育てしやすい環境づくりをお願いしたいです。不便なので買い物の場所や遊べる場所を増やして欲しい。
公園や学校が少ない。
馬場地区在住だが、近くの馬場公園は人数に対し遊具が少なすぎる。小さな子どもは雲梯（うんてい）やタイヤの遊具、鉄棒も使えず、滑り台も低いものがなく、かわいそうに思う。桜の木の並ぶあたりは雑草も多く活用されていない。
それぞれの町内にある公園がさみしすぎるような気がします。何か一工夫あったらいいなと思います。

空き家や放棄畑の消滅と再利用の促進。
荒廃感の強い空き家・空き地の減少。街並みにそぐわない店舗・看板の規制。
県・町・国の所有地の木々が大きくなり伸び放題。
伸びきった樹木の伐採・空き家対策。
空き地を増やす。路地を増やす。

【道路・歩道・街灯等】

バイパス工事と海岸侵食工事のための黒い色のネット袋が、海中に流れ込んで劣化して汚染している。
古屋が多く道幅が十分に確保できていない箇所が散見される。大変な課題ですが子どもたちや人々の安全を考えると、道幅の改善は歩道、車道ともに必要だと考えます。
大磯駅入口の交差点にある歩道橋がさびていて景観を損ねていると思います。駅までの坂道も非常に狭いのでもう少し歩道を広くしてほしいです。
交通の便が悪い。スーパーなど買い物が不便なので、増やしてほしい。高齢者がいて、坂道が多いので、近くにあるとありがたい。
歩道の整備。
電線の地中化。
道路整備。道路をもう少し何とかしてほしい。
高齢者が自家用車を使わずに移動する手段への対応が不十分。
町自体が小さくほとんどが住宅地なのに観光客を増やそうとしている。道も狭くお店も少ないところに車が増えイベント時には人混みがすごい。
個人の屋敷の木々が生い茂り、道路標識やカーブミラーが見えにくくなっているのがあるので、木々の剪定は大事だと思う。
街灯が少なく、暗いので夜道が危ない。歩道も整備されてないので綺麗にしてほしい。
街灯を増やして欲しい、暗くて夜道が怖い。
子ども・老人・障がい者が生活しやすいよう歩道・施設の整備。オオイソコネクト入口にスロープがないのにはがっかり。障がい者への意識の低さがくぜん。まちづくりを考える人がこの程度の意識の低さではまったく期待できない。

【生活環境（大気・騒音・悪臭、水等）】

毎日、外の手すりのふき掃除をするが黒く微少な砂がつく。港の砂置き場と関係があるのか。
近隣への騒音への配慮がまったくない。ピアノの音が大音量で長時間聞かされているのが精神的な苦痛。
個人宅で朝から夕方までオートバイや車の整備をされていて音がとてもうるさいです。
大磯駅から1号線にかけてどぶ臭い日があり、とても不快。暗渠（ふたをかけた水路など）の管理はどのようにしているのでしょうか。
水道水が美味しく飲めるよう管の取り換えをして欲しい。雨水を道路に流さないよう指導して欲しい。

【環境美化・ごみ散乱等】

洪水、大雨のあとの川岸のごみの状態が見苦しい。私たちの手では片づけることもできず恥ずかしい。
次の洪水で海に流れ、海のいきものや海を汚すことになる。町民の手におえないものはそのままにするのか。
西小磯の血洗川とか、とにかく川の中にごみがちらかってみっともないから、川の清掃に費用をかければよいかもしれない。
ごみのポイ捨てや犬のフンの不始末など住民自体の意識を変える政策が必要かなと感じます。
ごみの不法投棄、ポイ捨て。
ごみ捨て場のカラスよけネットは住民が代金を出し合っているのですが、場所によっては荒らされているので不潔。ペットボトルの回収の日を増やしてほしい、あふれかえっていることがある。カモが子どもを産む川がせっかくあるので定期的な清掃。
蓄電池設置の補助金。
ごみ出し場、カラスイケイケネット設置の推進。
ゴミ置き場のカラス対策に力を入れていただきたい。

大磯はカラスが多くごみをつつくので何とかしてほしい。
ペットボトルのゴミが多い。犬のフン、タバコが落ちている。
不法投棄、放棄されたビニールハウス。
不法投棄の防止、対策強化。
猫による被害に日々悩まされている。フン、ツメトギ、不潔に感じるので引っ越す予定。
野良猫や犬などの糞尿を放置しないこと。

【ごみの減量・資源化等】

ペットボトルのゴミ回収が2週間に一回だけというのは少ない。もっと回収日を増やして欲しい。
リユース・リサイクルの可視化。
食品のプラスチック包装を減らす。電気自動車・バイクの減税。学生服のリサイクル。
電子化。

【地球温暖化・エネルギー等】

大磯町としての地球温暖化や地球規模の危機への対応、対策を明示して、必要性や理解を促す施策・啓蒙が重要。
タクシーをEVにする。小田原のように電気自動車のカーシェアを取り入れる。
多面的な環境改善の視点、工法。落ち葉などは焼却ではなく土へ返したほうがCO₂吸収・固定によい。
里山の木を薪などで販売して山の木のサイクルを回すのはどうでしょうか。大磯は薪ストーブの人口が増えていると思います。
自家用車の使用の抑制。

【その他】

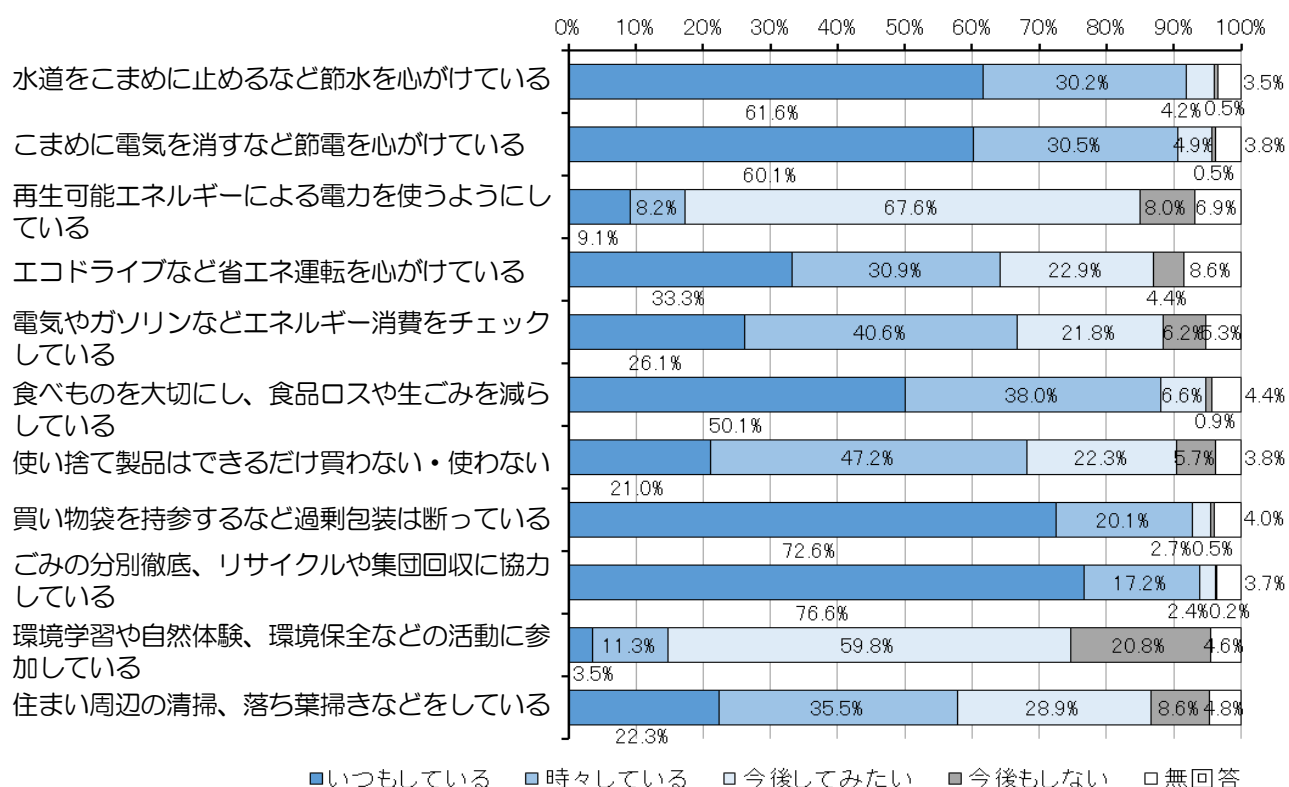
人口の抑制
大磯町全域及び近隣地区と連携し、しっかりしたゾーニングを行うこと。小区分での土地の売却は認める。
大きな敷地の家がどんどん細切れに売られてしまい残念。
無駄な開発をしない。
特に駅前や海岸の近くはもっとおしゃれに街並みを整備したほうが良いです。歴史的建造物がほんの一部あることだけに頼りすぎではないですか。コネクトも大磯に無関係な〇〇〇を全面に押し出すようじゃ終わっています。
迷惑施設（大磯ロングビーチ）をなんとかしてほしい。近隣に貢献する方法を模索すべきである。

問5(1) 環境保全に関する取組み（行動や活動）について

「ごみの分別の徹底、リサイクルや集団回収への協力」、「買い物袋持参や過剰包装は断る」など、ごみの減量化・資源化については7割以上の町民がいつも行っているなど、普及が進んでいます。

また、節水や節電など省エネへの取組みも6割以上がいつも行っているなど普及が進んでいますが、再エネや再エネ電力の活用については1割未満と、脱炭素社会の実現に向けて、今後の普及促進が課題となっています。なお、「再生可能エネルギーによる電力の使用」や「環境学習や自然体験、環境保全などの活動への参加」については、「今後してみたい」がそれぞれ6割前後と高く、今後、取組みを進めやすい機会の充実や支援が必要です。

環境保全に関する取組み（行動や活動）状況について (回答者数：547)



「いつもしている」割合が高い項目では、概ね年代が高いほど実践している割合が高い傾向が見られます。

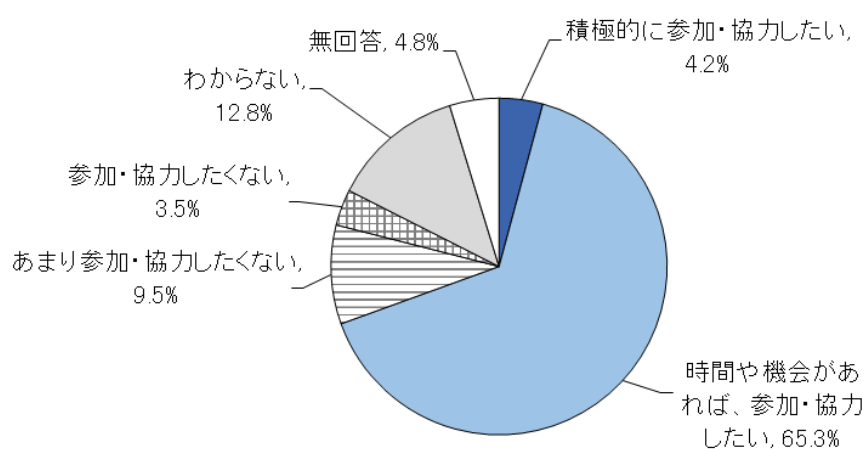
「今後してみたい」の割合が特に高い「再生可能エネルギーによる電力を使うようにしている」や「環境学習や自然体験、環境保全などの活動に参加している」については、75歳以上を除くと、それぞれ若い世代ほど「今後してみたい」との意向が高い傾向が見られます。

問5(2) 町や地域で実施する環境保全活動への参加・協力について

環境学習や自然体験、環境保全などの活動への参加は、「時々している」も合わせて約15%と特に低いです。問5(2)の環境保全活動への参加・協力については、「時間や機会があれば、参加協力したい」が6割以上となっています。

全体の割合は低いです。しかし、「積極的に参加・協力したい」では、75歳以上が8.5%と最も高く、29歳以下では2.7%と低く、年代が上がるほど高くなっています。また、「参加・協力したくない」では、年代が低いほど高い傾向が見られます。

なお、「時間や機会があれば、参加協力したい」では、50～64歳の世代で約74%と最も高く、年代が高くなるほど、また低くなるほど低くなる傾向となっています。



(回答者数：547)

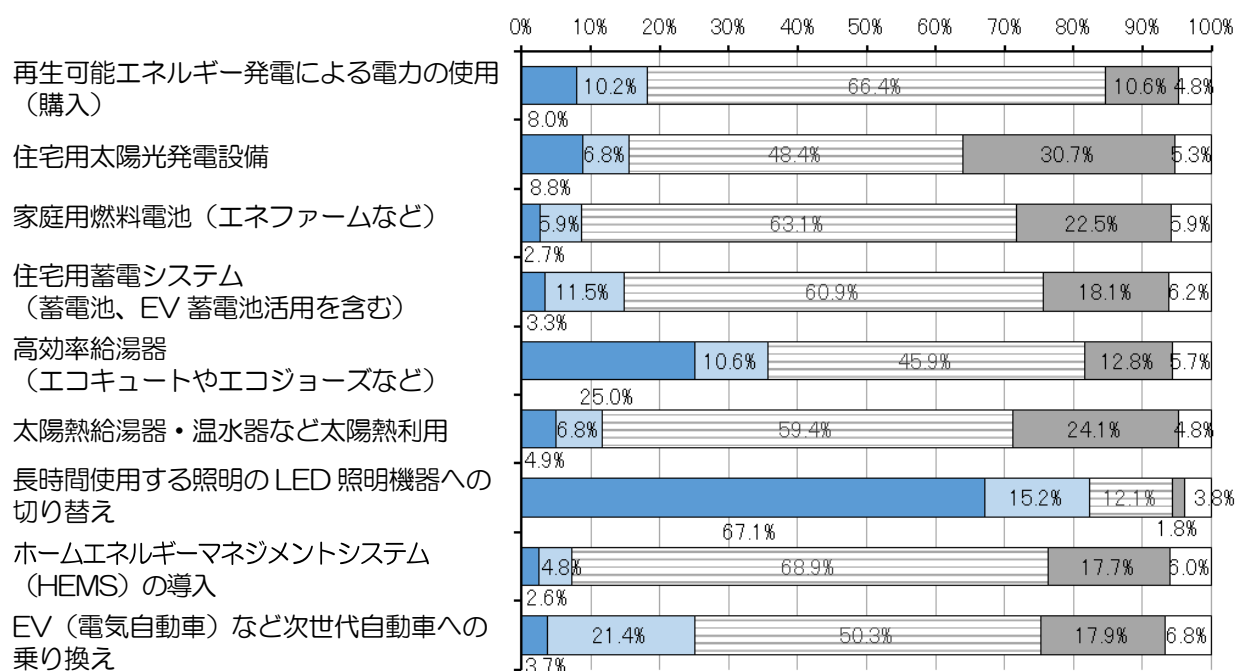
今後、他の分野の活動等と一体となった活動機会や親子で参加できる機会の充実など、誰もが気楽に、楽しんで参加や取組みができる機会の充実などが課題です。

問6 エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について

脱炭素社会に向けた再エネ・蓄エネ・省エネ設備の普及状況としては、「長時間使用する照明のLED照明機器への切り替え」は予定も含めて、8割以上の世帯で進められています。その他の設備等の普及状況は、高効率給湯器が3割強、EVなど次世代自動車への乗り替えが3割弱となっているほかは、20%未満と今後の導入促進が課題となっています。

また、上記の項目を除く各項目とも、「わからない」がそれぞれ4~6割以上と高く、今後、脱炭素社会の実現に向け、削減効果などをはじめとした適切な情報の提供や導入の普及促進などが重要な課題となっています。

エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について（回答者数：547）



■ 利用している □ 予定・検討中 ▨ わからない ■ 今後も導入しない □ 無回答

これらの項目については、性別や年代など各属性とも、全体の割合とほぼ10%以内の差で同じ傾向となっています。

利用している割合が高いLED照明機器については50~64歳の世代で高く、年代が高いほど、また若い世代ほど低くなっています。

利用が低い「再生可能エネルギー発電による電力の使用（購入）」では、30~40歳の年代では1割を超えていますが、年代が高くなるに従い低下しています。

住居の種類別では、今後の利用について「わからない」は、「再生可能エネルギー発電による電力の使用（購入）」を除く項目で、集合住宅や借家等での割合が高くなっています。

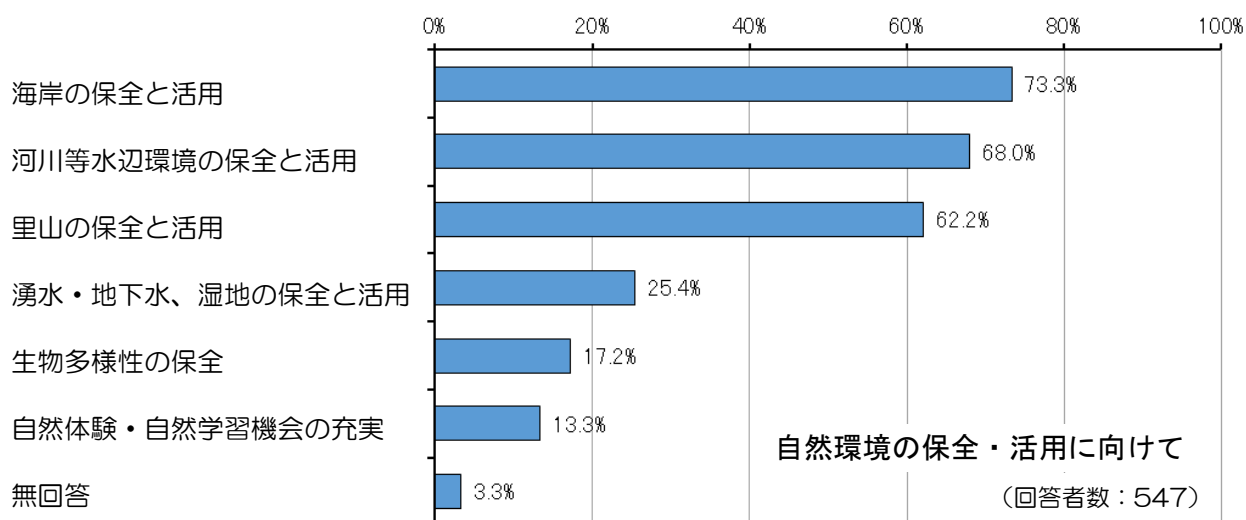
問7 今後、町が優先的に取り組んでいく必要があると思うこと

(1) 自然環境の保全・活用に向けて

＜複数回答：3つまで選択＞

自然環境の保全・活用に向けて、「海岸の保全と活用」や「河川等水辺環境の保全と活用」、「里山の保全と活用」に係る施策の展開が特に期待されています。

「海岸の保全と活用」や「里山の保全と活用」に関する取組みについては、問4の「住まい周辺の環境を良くしていくために特に重要と思う」項目でも、第1位と3位になっているなど、身近で良好な自然環境の保全・活用が期待されています。



属性別では、全体割合と比べ 10%以上の差が見られた主な内容は以下のようになっています。

年代別では、75歳以上が「海岸の保全と活用」や「河川等水辺環境の保全と活用」への優先割合が低くなっているほか、29歳以下では「里山の保全と活用」への優先割合が低くなっています。

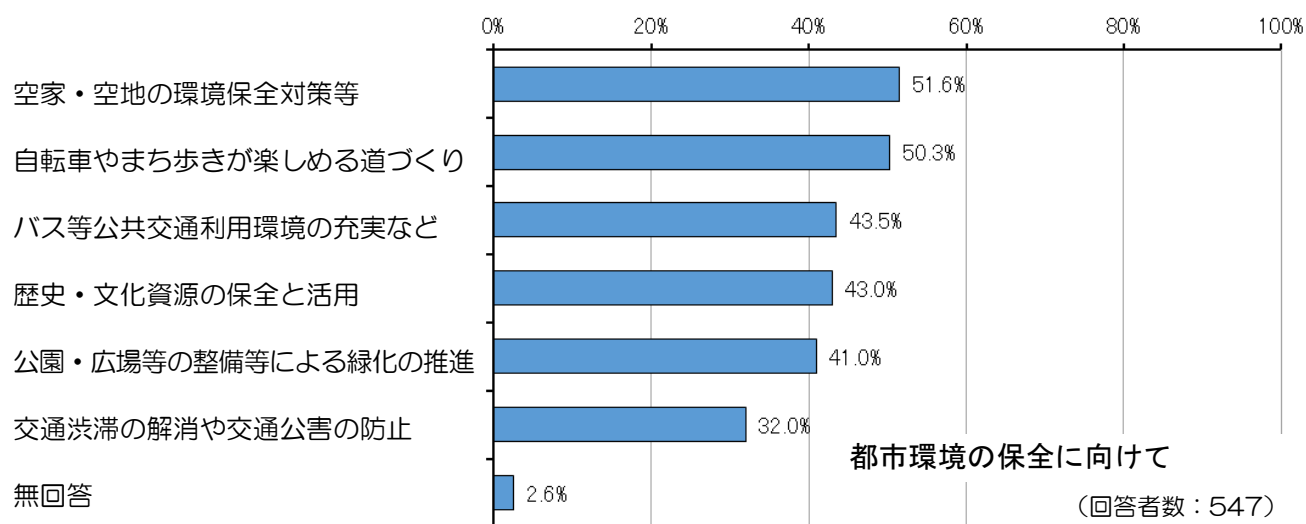
世帯別では、「3世代世帯」で「里山の保全と活用」への優先割合が低くなっていますが、「湧水・地下水、湿地の保全と活用」や「自然体験・自然学習機会の充実」の優先割合が全体より20%前後高くなっています。

(2) 都市環境の保全に向けて

<複数回答：3つまで選択>

都市環境の保全に向けて、「空家・空地の環境保全対策等」や「自転車やまち歩きが楽しめる道づくり」についてはそれぞれ5割以上と高くなっているなど、安全・安心で快適に暮らせるまちづくりに向けた施策の展開が特に期待されています。

なお、交通渋滞の解消や交通公害の防止を除く各項目とも4割以上の町民が優先的に進めて欲しいとしているなど、環境保全とまちづくりとの一体的な展開が期待されています。



属性別では、全体割合と比べ10%以上の差が見られた主な内容は以下のようになっています。

年代別では、「歴史・文化資源の保全と活用」についての優先割合は、50～64歳、75歳以上の年代で全体より高い反面、29歳以下では低くなっています。また、「空家・空地の環境保全対策等」の優先割合では65～74歳の年代が他の年代に比べ高くなっています。

住居の種類別では、「交通渋滞の解消や交通公害の防止」では、持家（集合住宅）での優先割合が低い反面、借家（集合住宅）での割合が高くなっています。マンション等の利便性の高い地区での立地と、各所に点在するアパート等の違いと考えられます。

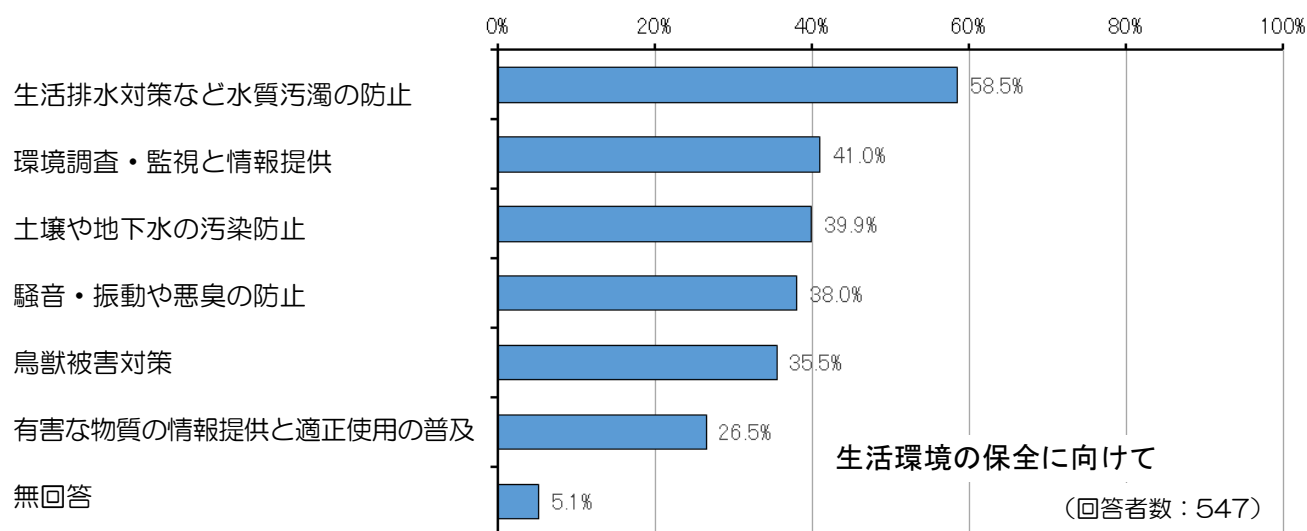
世帯構成別では、単身世帯で「歴史・文化資源の保全と活用」や「自転車やまち歩きが楽しめる道づくり」への優先割合が高い傾向が見られます。

(3) 生活環境の保全に向けて

<複数回答：3つまで選択>

生活環境の保全に向けて、6割近くの町民が「生活排水対策など水質汚濁の防止」に係る取組みを優先的に進めて欲しいとしています。問4でも「川や池の水のきれいさ」は住まい周辺の環境を良くしていくために重要なことの上位となっています。

また、水質汚濁の防止を除く各取組みも3~4割以上と、全体的に関心が高い傾向となっており、地域によって取組みへの期待が異なっていることが考えられます。



属性別では、全体割合と比べ10%以上の差が見られた主な内容は以下のようになっています。

「騒音・振動や悪臭の防止」の優先割合については、65~74歳の年代や借家等（集合住宅）、居住年数2年未満で特に高い傾向が見られます。

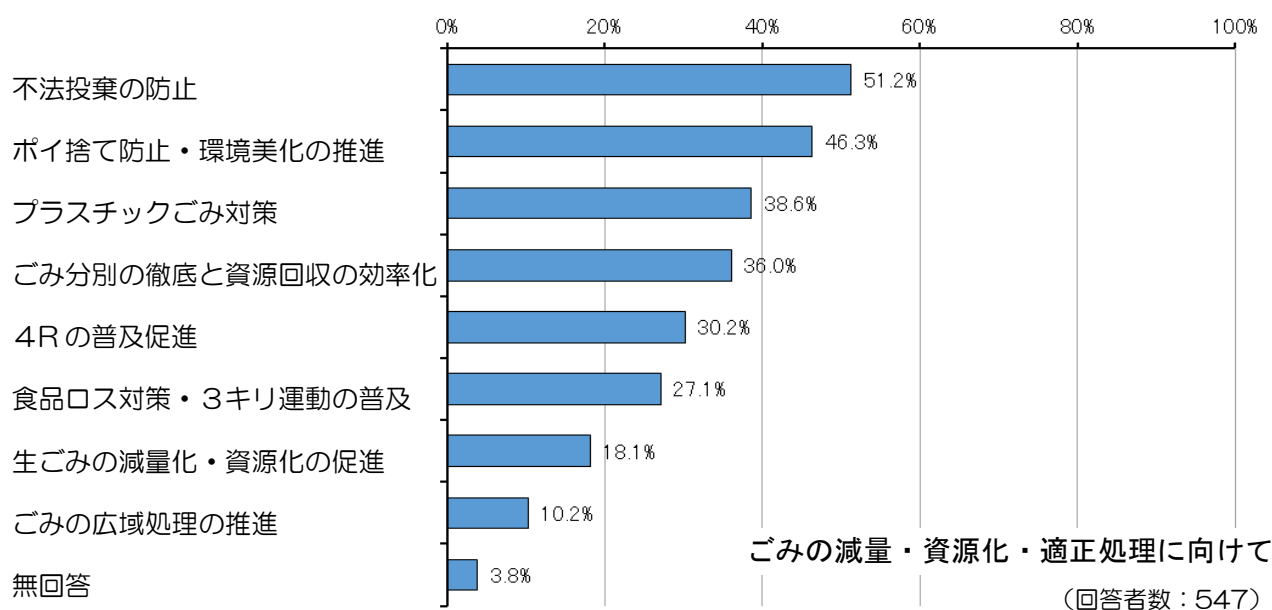
住居の種類別では、「環境調査・監視と情報提供」の優先割合は、持家（集合住宅）で高く、戸建住居で低い傾向が見られます。逆に、「鳥獣被害対策」では、借家等（集合住宅）での優先割合が高く、持家（集合住宅）で低くなっています。

(4) ごみの減量・資源化・適正処理に向けて

<複数回答：3つまで選択>

ごみの減量・資源化・適正処理に向けて、「不法投棄の防止」や「ポイ捨て防止・環境美化の推進」がそれぞれ5割前後となっているほか、プラスチックごみ対策も4割近くあり、問4の環境を良くしていくために重要なことでも「まちの清潔さ」が第2位にあげられ、町民の関心が特に高いといえます。

生ごみの減量・資源化の促進やごみの広域処理については、優先順が低いなど、今後の対策と理解の普及が課題といえます。



各属性項目とも、全体での傾向は同じ傾向が見られます。

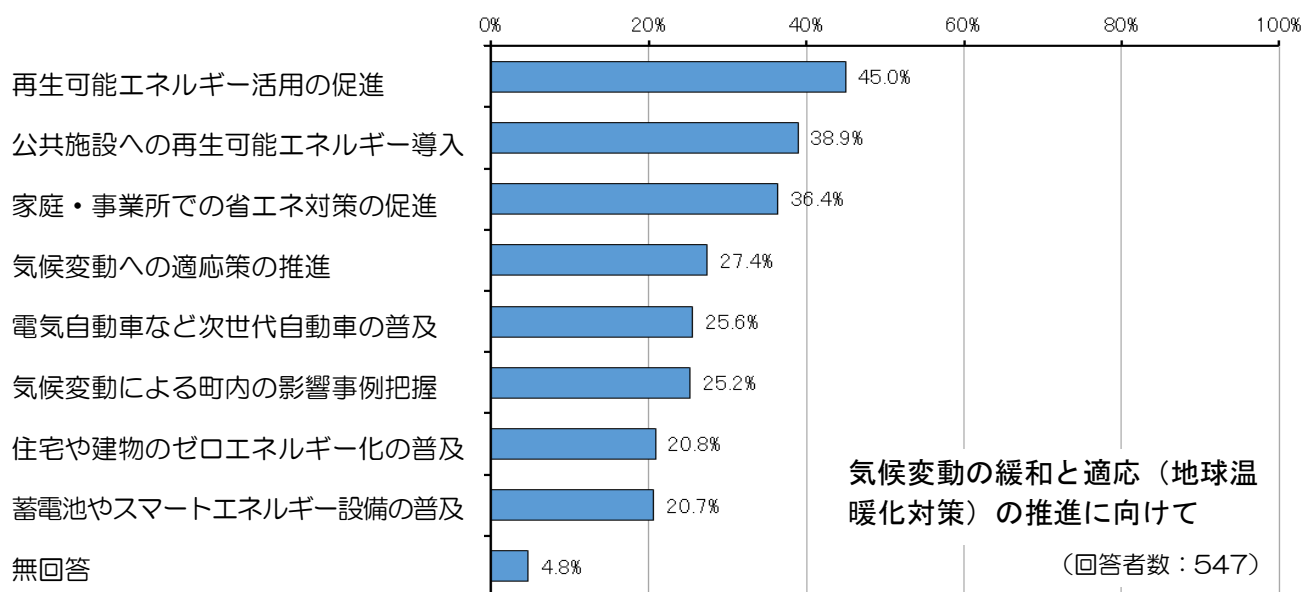
なお、世帯別では、「プラスチックごみ対策」について単身世帯での優先割合が他の世帯に比べ低くなっています。また、「4Rの普及促進」や「ごみ分別の徹底と資源回収の効率化」については、借家等（集合住宅）での優先割合が低くなっています。

(5) 気候変動の緩和と適応（地球温暖化対策）の推進に向けて

＜複数回答：3つまで選択＞

気候変動の緩和と適応の推進に向けて、特に「再生可能エネルギー活用の促進」に係る取組みを優先的に進めていく必要があるとしています。

また、「公共施設への再生可能エネルギー導入」や「家庭・事業所での省エネ対策の促進」を進め、温室効果ガス排出の抑制や脱炭素社会に向けた取組みをはじめ、気候変動への対策など、幅広い取組みが期待されています。



属性別では、全体割合と比べ 10%以上の差が見られた主な内容は以下のようになっています。

年代別の取り組みに対する優先の割合は「再生可能エネルギー活用の促進」及び「電気自動車など次世代自動車の普及」については、各年代ともほぼ同じ割合となっています。

「住宅や建物のゼロエネルギー化の普及」は 29 歳以下で 23%と最も高く、年代が高いほど割合が低い傾向が見られます。また、気候変動による影響の把握や適応策の推進については、29 歳以下で最も低く、年代が高いほど高い傾向が見られます。「蓄電池やスマートエネルギー設備の普及」は、30～64 歳の年代で高く、その他の年代で 10%以上低くなっています。

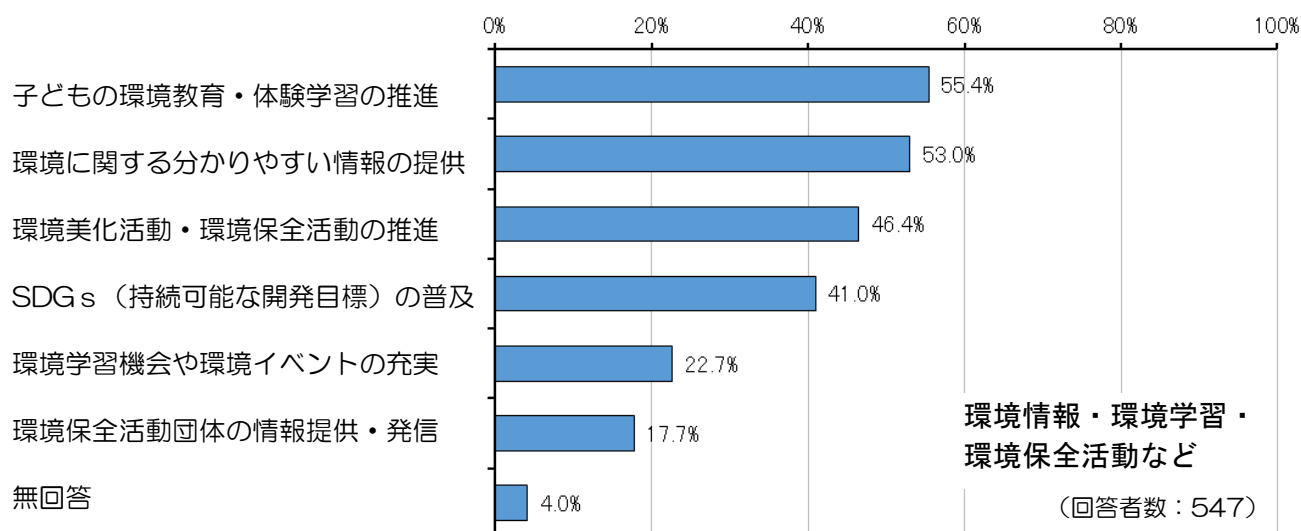
住居の種類別では、「再生可能エネルギー活用の促進」や「住宅や建物のゼロエネルギー化の普及」の優先割合が借家等（戸建て）で特に低くなっています。

世帯の構成別では、「電気自動車など次世代自動車の普及」で 3 世代世帯が他の世帯より特に高く、「気候変動への適応策の推進」では単身世帯が他の世帯より特に高くなっています。

(6) 環境情報・環境学習・環境保全活動など

<複数回答：3つまで選択>

環境の保全及び創造を図っていく上で、地域の環境の状況について学び、課題を共有し、環境保全活動を協働で進めていく必要があります。こうした取組みを進めていく上で、「子どもの環境教育・体験学習の推進」や「環境に関する分かりやすい情報の提供」などを優先的に進めていくことが期待されています。



属性別では、全体割合と比べ 10%以上の差が見られた主な内容は以下のようになっています。

年代別の取組みに対する優先の割合では、「子どもの環境教育・体験学習の推進」は各年代とも 5 割以上ですが、30～49 歳と 75 歳以上の年代で特に高くなっています。また、「環境美化活動・環境保全活動の推進」では 50～64 歳の年代で特に高くなっています。

「環境に関する分かりやすい情報の提供」は 75 歳以上で 7 割近くと最も高く、年代が下がるに従い低く、29 歳以下で 4 割弱となっています。反面「SDGs (持続可能な開発目標) の普及」は 49 歳以下の年代で高く、年代が上がるに従い低くなっています。

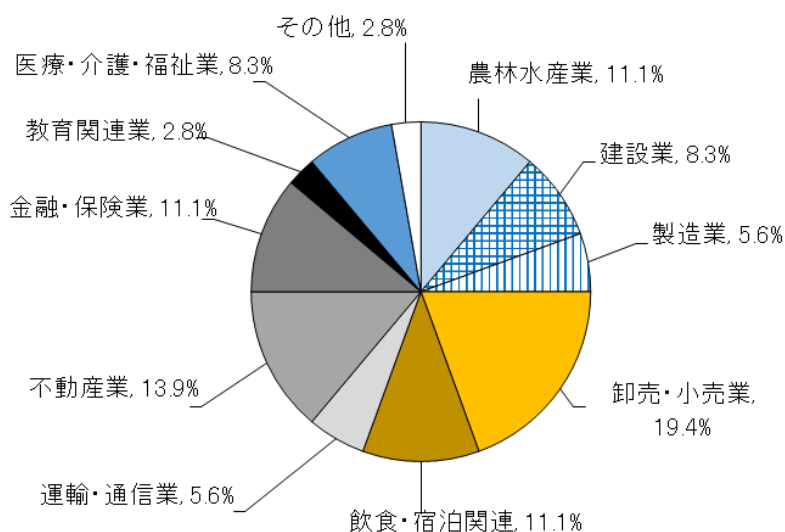
2 事業者アンケート結果

問1 回答事業者の属性

(1) 業種（主たる業務内容）

回答事業者の多くは、「卸売・小売業」や「不動産業」など第3次産業の従業員数5人未満の事業所が7割以上となっています。

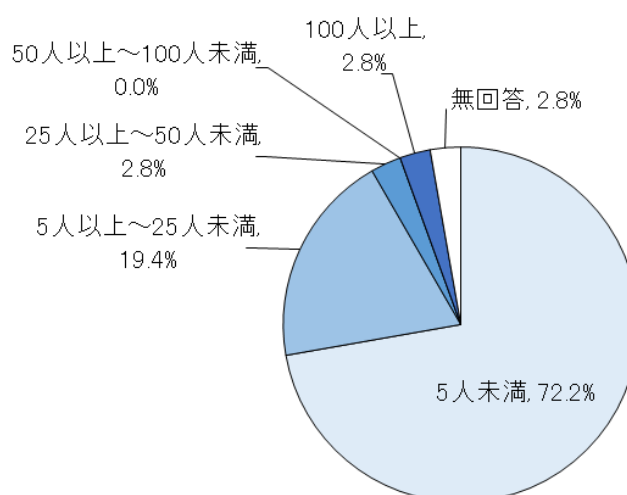
なお、回答者数が36事業者であり、業種別でも「卸売・小売業」の7事業者が最大で、他の業種は5事業者以下のため、業種別の比較は行っていません。



(2) 従業員数（非正規雇用・パートを含む）

回答事業者の7割以上が、従業員数5人未満の事業所となっています。また、従業員数が25人未満の事業者が9割以上占めています。

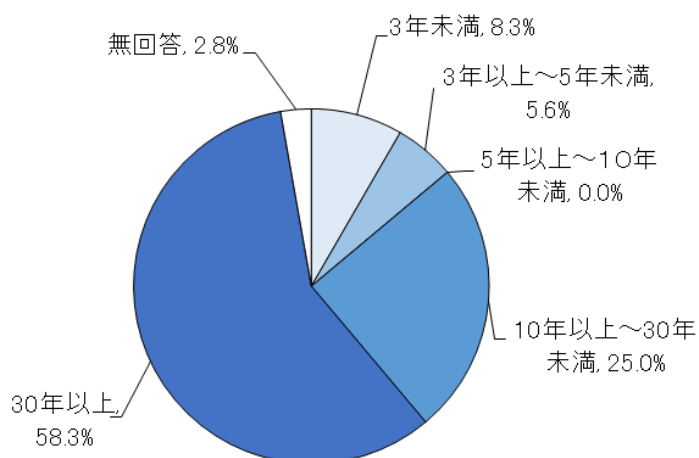
このため、アンケート結果は、従業員数25人未満の33事業者の意見・意向の傾向となっています。



(3) 町内での営業年数（町内に事業所を設置してからの年数）

回答事業者の6割弱が、町内での営業年数が30年以上の事業者（21事業者）です。10年以上の事業所が8割以上ですが、3年未満の新しい事業者も1割弱います。

営業年数が30年以上の事業者数が21事業者、10～30年未満が7事業者で、アンケート結果は、概ね10年以上の事業者の意見・意向の傾向となっています。

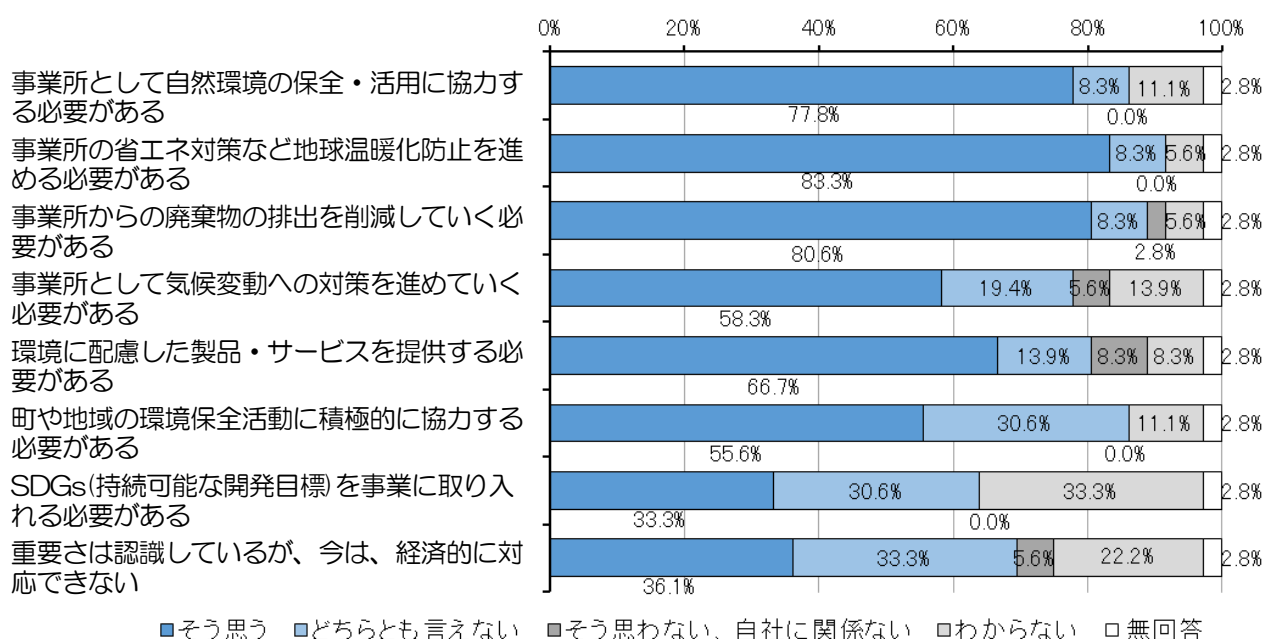


問2 環境保全等への事業所の考えについて

事業者の環境保全に対する社会的責任として、8割以上の事業者が省エネ対策など地球温暖化防止や廃棄物の排出削減を図っていく必要があるとしています。また、8割近くが自然環境の保全・活用に協力していく必要があるとしているほか、その他の項目でも「そう思う」が5割以上となっており、脱炭素社会や循環型社会、自然環境保全等に対する事業活動が果たす役割や影響への認識は高いと考えられます。

また、「SDGsを事業に取り入れる必要がある」と「重要さは認識しているが、今は、経済的に対応できない」については、「そう思う」と「どちらとも言えない」、「わからない」がそれぞれ3割前後あり、事業者の規模や事業活動の内容によって大きく異なっていると考えられます。また、新たな課題でもあるSDGsについては、「わからない」も3割以上あり、今後の普及と、事業活動においてSDGsをどのように進めていくかが課題となっています。

環境保全等への事業所の考えについて (回答者数：36)



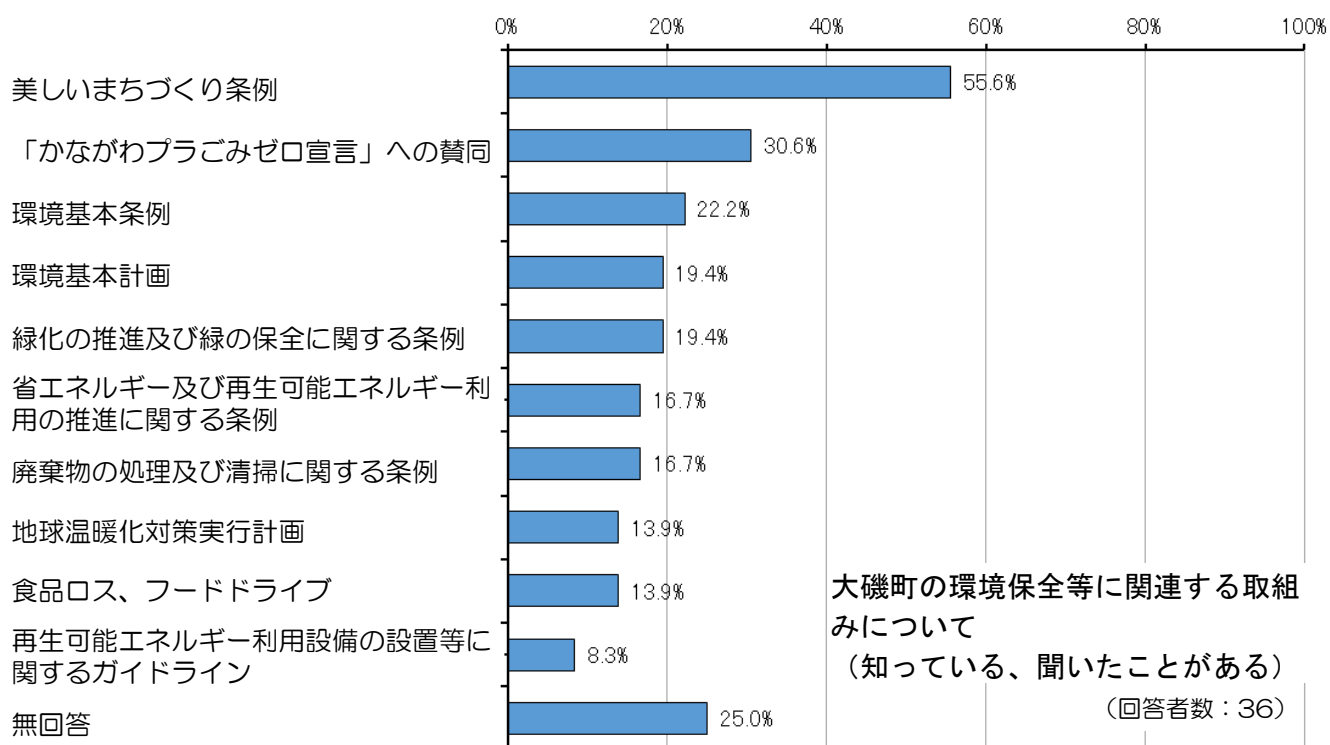
問3 大磯町の環境保全等に関連する取組みについて

(知っている、聞いたことがある取組み) <複数回答：知っているもの全て>

町の環境保全等の取組みについて知っている、聞いたことがあるでは、「美しいまちづくり条例」は6割近くの事業者が知っており、関心や普及が見られます。

また、「「かながわプラごみゼロ宣言」への賛同」については、「海や海浜」との関わりが深い町であり、事業者の3割が知っていました。

町の環境基本条例や環境基本計画、緑化の推進及び緑の保全に関する条例についてはそれぞれ2割前後と、知っている、聞いたことがあるとの回答は低くなっています。また、その他の取組み、省エネルギーや再生可能エネルギーに係る条例やガイドライン、地球温暖化対策や食品ロスなどの新たな取組みについては、あまり知られていないなど、今後の普及啓発や情報の発信が重要になっています。

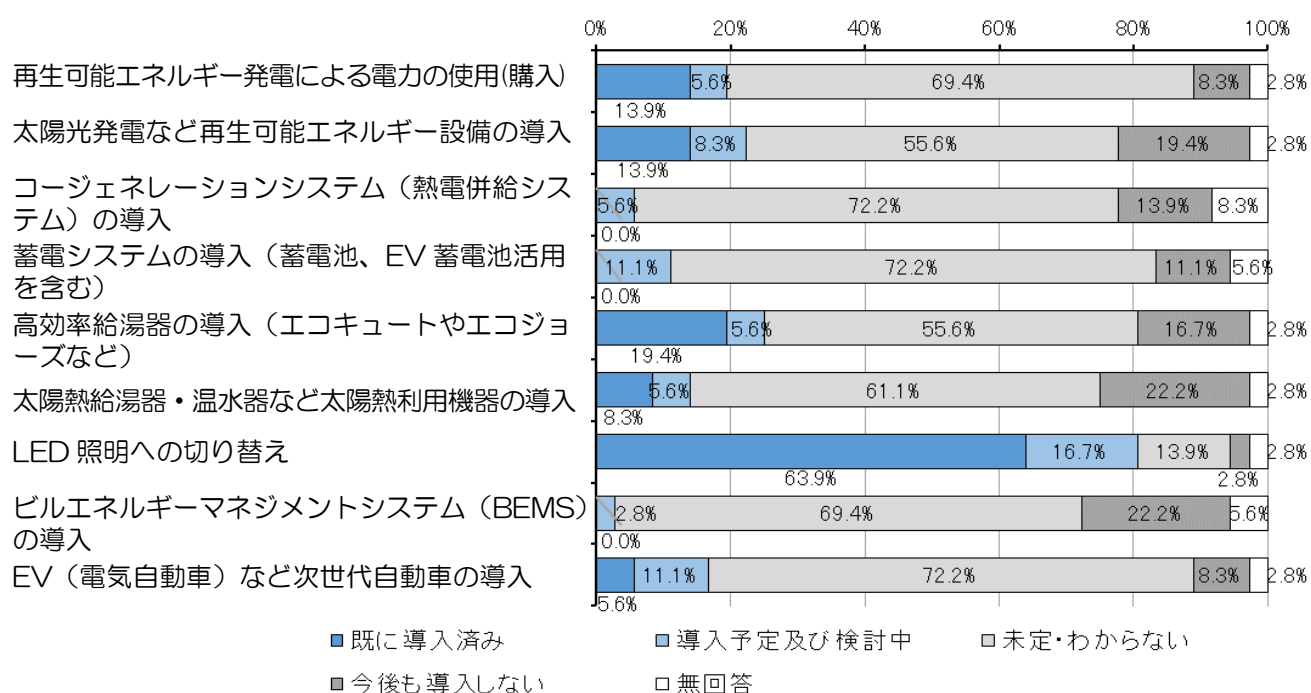


問4 エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について

脱炭素社会に向けた再エネ・蓄エネ・省エネ設備の普及状況としては、「LED 照明への切り替え」は、導入予定や検討中も含めると8割以上の事業所で対策や取組みが進められているなど、普及が見られます。

太陽光発電や高効率給湯器の導入、再エネ電力の使用も2割前後の事業所で進められてきていますが、LED 照明を除く全ての対策で、「未定・わからない」が5割以上と高く、また、「今後も導入しない」も1~2割程度あり、問2の「重要さは認識しているが、今は、経済的に対応できない」と合わせて、今後の脱炭素社会の構築に向けた課題となっています。

エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について (回答者数：36)



問5 事業所の事業活動に伴う環境負荷の変化についてどう考えますか

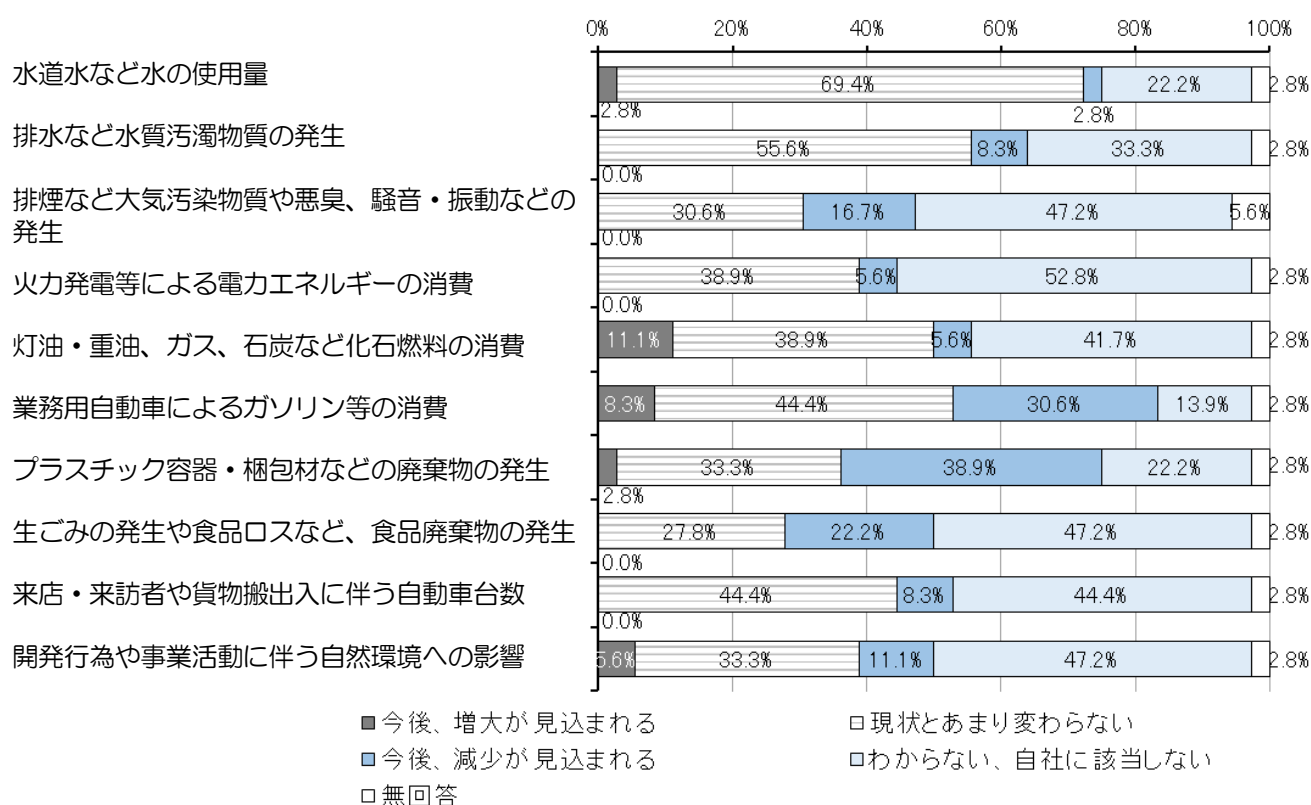
事業活動から見たエネルギー利用等の環境負荷の動向としては、「プラスチック容器・梱包材などの廃棄物の発生」や「業務用自動車によるガソリン等の消費」は、3割以上の事業者が、今後、減少が見込まれるとしています。

多くの項目では、「現状とあまり変わらない」との回答がそれぞれ3~7割程度、「わからない、自社に該当しない」との回答がそれぞれ2~5割程度あり、今日の社会情勢の中にあって、今後の見通しが立て難いことなどが考えられます。

また、「現状とあまり変わらない」との回答が多くを占める中、今後増大が見込まれる項目として、1割前後の事業所が「灯油・重油、ガス、石炭など化石燃料の消費」や「業務用自動車によるガソリン等の消費」などがあり、エネルギーの脱炭素化に向けた課題となっています。

なお、「生ごみの発生や食品ロスなど、食品廃棄物の発生」については、業務に関係がない事業者が5割近くありますが、「現状とあまり変わらない」と「今後減少が見込まれる」もほぼ同じ割合となっています。

事業活動に伴う環境負荷の変化について (回答者数：36)



その他（記載欄）

- 発電機（ガソリン式）、バッテリー式とも、事業に必要な工具と自動車が必要である。

問6 事業所での環境保全対策の取組み状況について

事業所での環境保全対策の取組み状況について、次の(1)～(5)の分類で、実施や今後の予定などについて尋ねています。

(1) 自動車の利用について

自動車利用に係る取組みでは、今後実施したいを含めると6割前後の事業所で「エコドライブの徹底など燃料消費の削減」や「次世代自動車や低公害車・低燃費車への転換」を進めています。

(2) エネルギーの使用について

エネルギー使用に関する取組みでは、「冷暖房の適正な温度管理など省エネの推奨と対策」は4割以上の事業所で進められているなど、普及が見られます。

また、「省エネルギー型設備・事務機器等の導入」や「気候変動の影響への対策」などの取組みでは、積極的に実施している事業所は少ない反面、4割以上の事業所で「今後、取組みを実施したい」としています。

取組みが低い項目として、「再生可能エネルギーや蓄電設備の導入と有効活用」で、今後実施したいが25%となっており、今後、再エネ電力の活用を含めた普及が課題となっています。

(3) ごみの減量・資源化について

ごみの減量・資源化に係る取組みでは、「プラスチックごみの分別徹底と適正なりサイクルの推進」や「資源物のリサイクルの推進と再生製品の活用など」は、積極的に進めている事業所がそれぞれ5～6割強あり、今後進めたいも含めるとほぼ8割以上の事業所が検討や実施しています。

また、「食品ロス対策・3キリ運動の推奨」や「生ごみ・食品廃棄物の発生抑制と資源化対策」では、「わからない・自社に関係ない」と回答した4割以上の事業所以外では、2割弱で積極的に推進、3割以上で今後実施したいとしているなど、関連する事業者では検討や推進が進められてきています。

(4) その他の環境保全対策について

その他の環境保全対策としては、各項目とも「わからない・自社に関係ない」としている事業所もそれぞれ3割以上ありますが、緑化や緑の管理、景観保全対策、ごみの散乱防止対策や大気汚染等の防止対策、地産地消の取組みについては、「積極的に取組みを実施」と「今後、取組みを実施したい」を合わせると半数以上の事業者で対策が進められています。

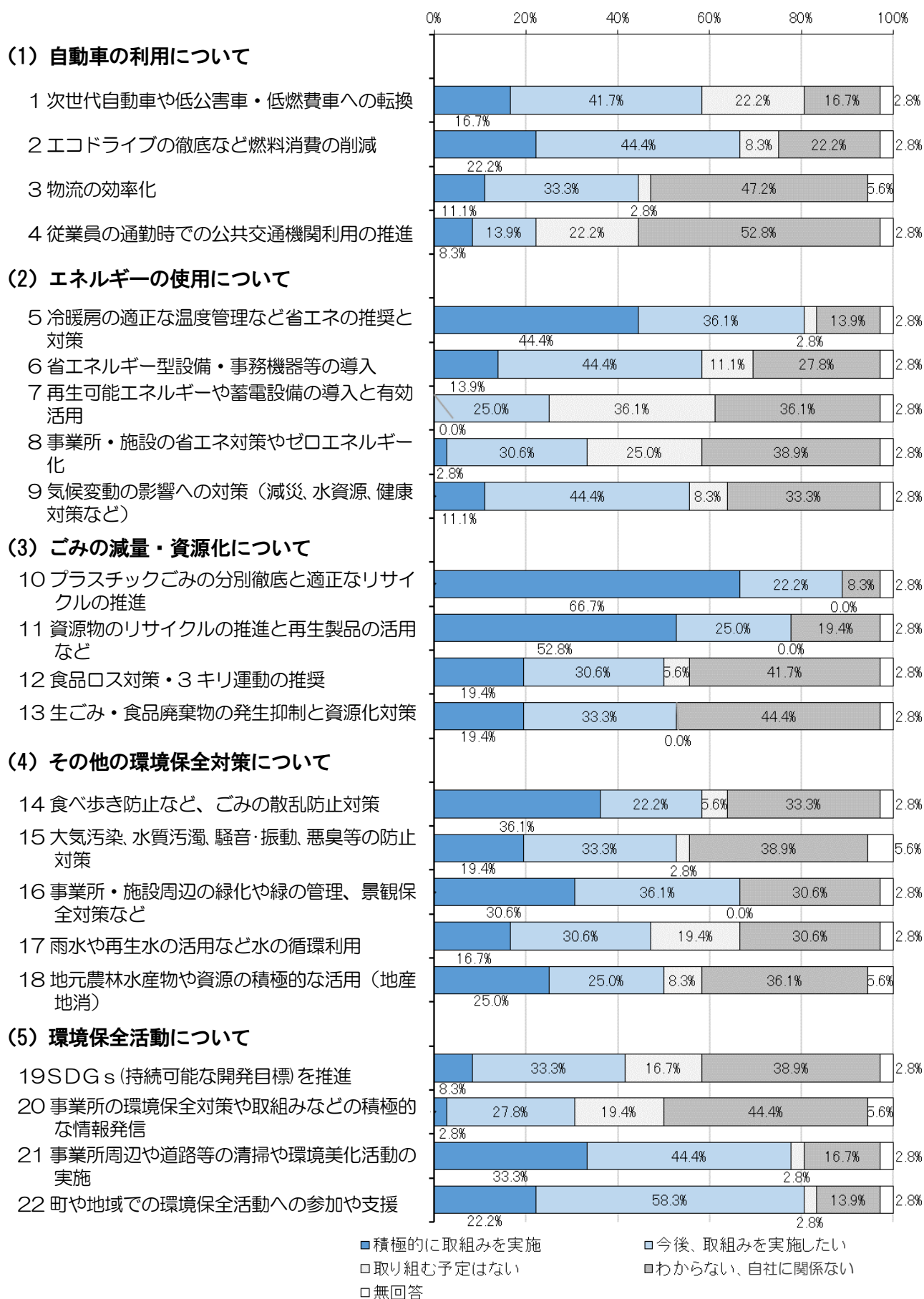
(5) 環境保全活動について

環境保全活動等については、「町や地域での環境保全活動への参加や支援」や「事業所周辺や道路等の清掃や環境美化活動の実施」への取組みが、「今後、取組みを実施したい」も含めると、それぞれ8割前後と多くの事業所で取り組んでいます。

その他（記載欄）

- 1 レジ袋の使用減を進める。
- 2 除草による環境美化。緑化推進。花壇の整備。
- 3 安全運転。中古車販売。

事業所での環境保全対策の取組み状況について (回答者数：36)

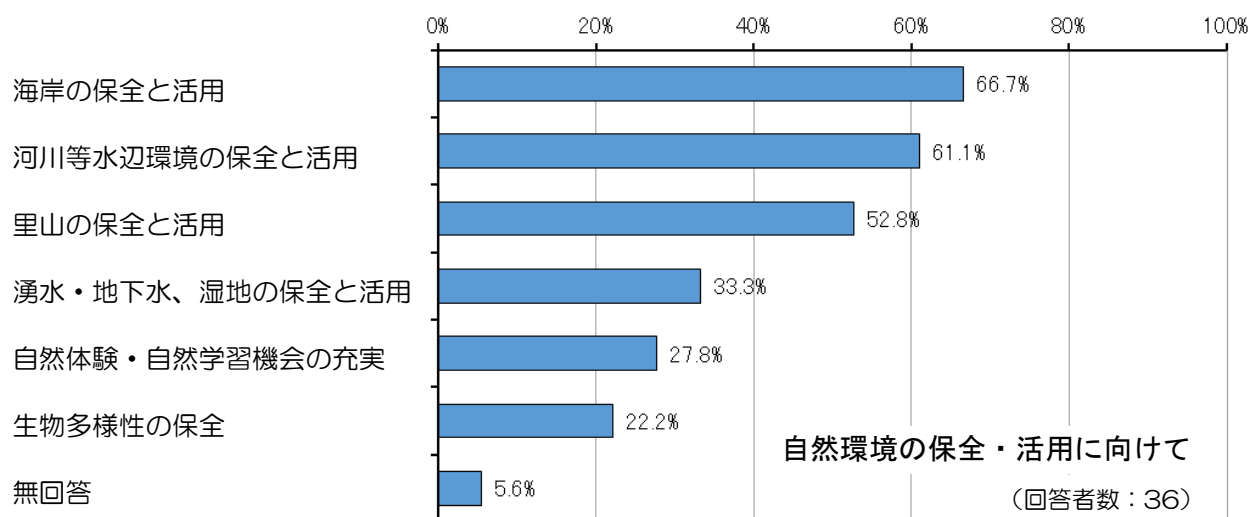


問7 今後、町が優先的に取り組んでいく必要があると思うこと

(1) 自然環境の保全・活用に向けて

<複数回答：3つまで選択>

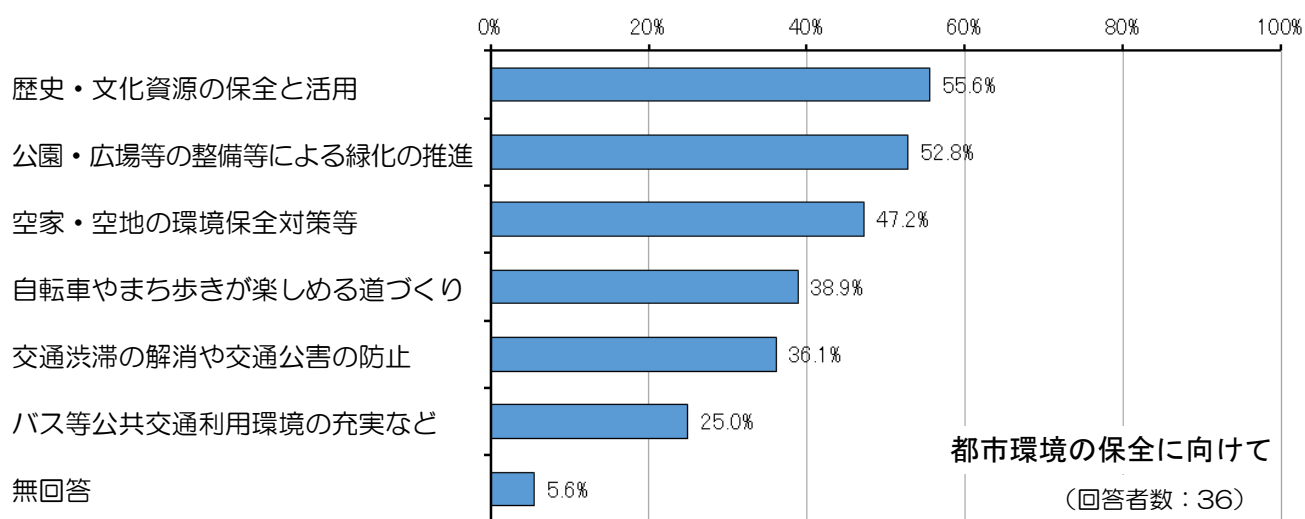
自然環境の保全・活用に向けて、町民アンケートと同じ傾向となっており、「海岸の保全と活用」や「河川等水辺環境の保全と活用」、「里山の保全と活用」に係る施策の展開が特に期待されています。



(2) 都市環境の保全に向けて

<複数回答：3つまで選択>

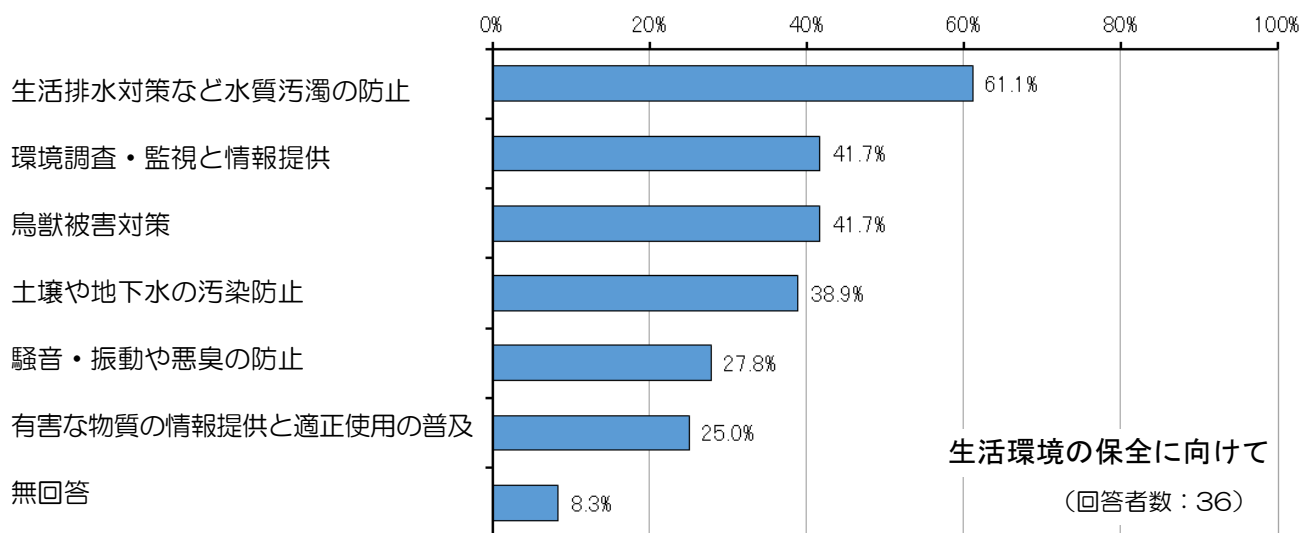
都市環境の保全に向けて、町民アンケート結果とは異なり、「歴史・文化資源の保全と活用」や「公園・広場等の整備等による緑化の推進」がそれぞれ5割以上と高くなっています。また、町民アンケートで最も高かった「空家・空地の環境保全対策等」も5割近くあり、第3位となっているなど、対策が期待されています。



(3) 生活環境の保全に向けて

<複数回答：3つまで選択>

生活環境の保全に向けて、町民アンケートと同様に、水質汚濁の防止に係る施策の展開が特に期待されています。また、「環境調査・監視と情報提供」や「鳥獣被害対策」なども4割以上の事業所があげています。

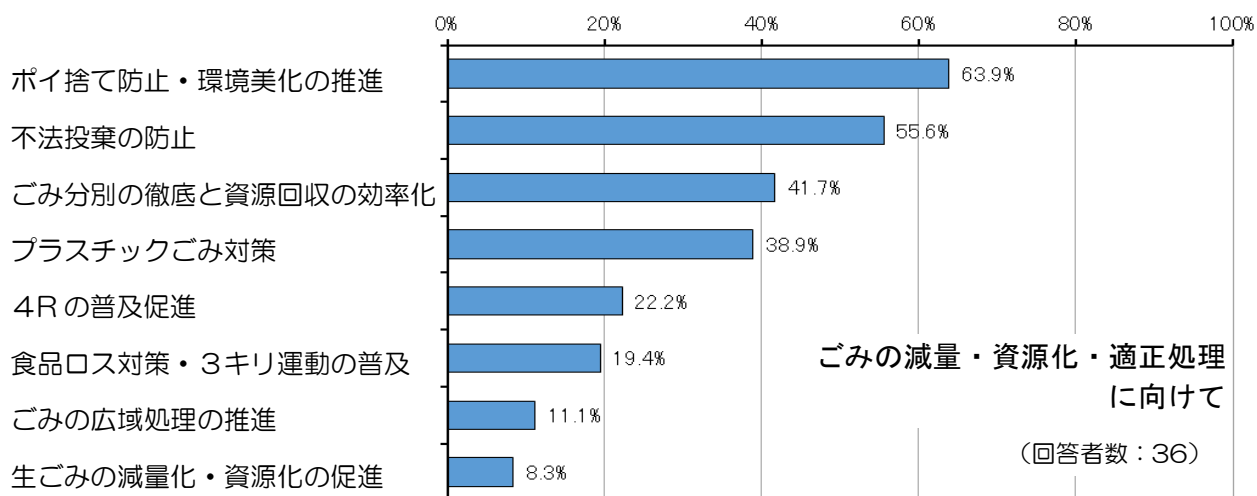


(4) ごみの減量・資源化・適正処理に向けて

<複数回答：3つまで選択>

ごみの減量・資源化・適正処理に向けた取組みの優先状況も、町民アンケートとほぼ同様な傾向となっています。

特に、「ポイ捨て防止・環境美化の推進」や「不法投棄の防止」はそれぞれ6割前後と、町民よりそれぞれ10ポイント程度高く、対策の推進が求められています。

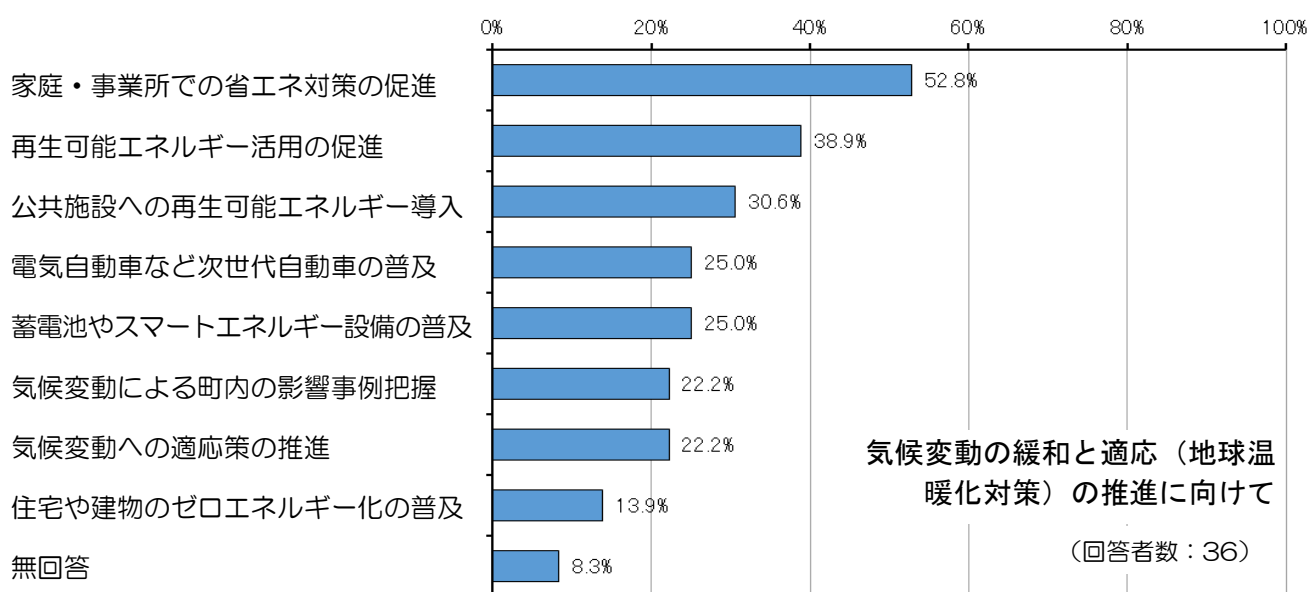


(5) 気候変動の緩和と適応（地球温暖化対策）の推進に向けて

<複数回答：3つまで選択>

気候変動の緩和と適応の推進に向けては、町民アンケートと同じ項目が上位になっていますが、事業者では「家庭・事業所での省エネ対策の促進」が5割以上と最も高くなっています。

次いで、「再生可能エネルギー活用の促進」と「公共施設への再生可能エネルギー導入」と、再生可能エネルギー活用に向けた取組みへの期待が高くなっています。

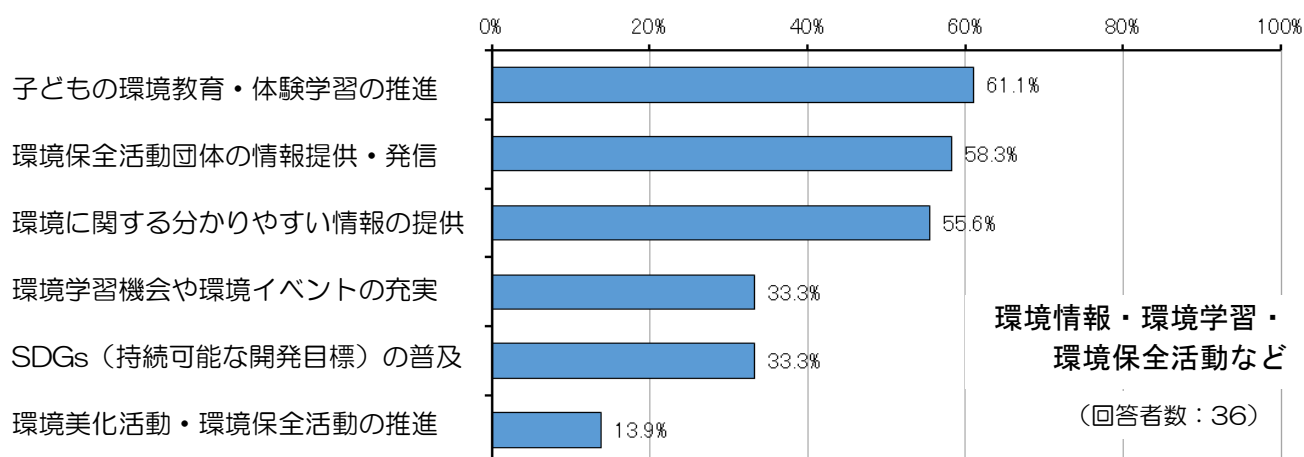


(6) 環境情報・環境学習・環境保全活動など

<複数回答：3つまで選択>

環境の保全及び創造を図っていく上で、地域の環境の状況や課題を共有し、環境保全活動を協働で進めていく必要があります。環境情報・環境学習・環境保全活動等に向けては、町民アンケートと同様に「子どもの環境教育・体験学習の推進」が最も高く6割以上の事業者があげています。

また、「環境に関する分かりやすい情報の提供」や「環境保全活動団体の情報提供・発信」など、環境に関する適切な情報の発信・提供が期待されています。

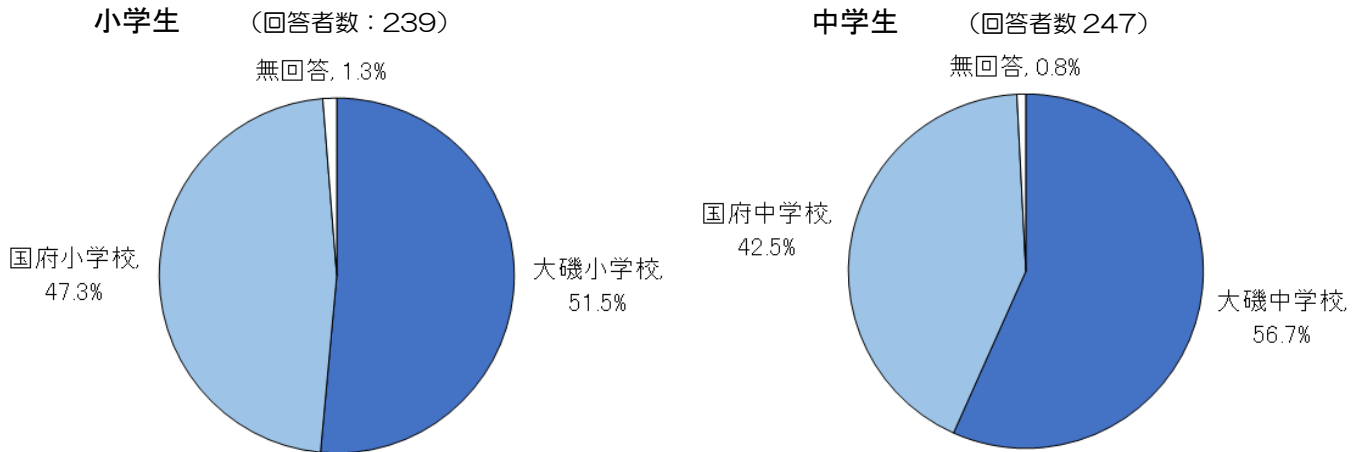


3 小・中学生アンケート結果

問1 回答者の属性

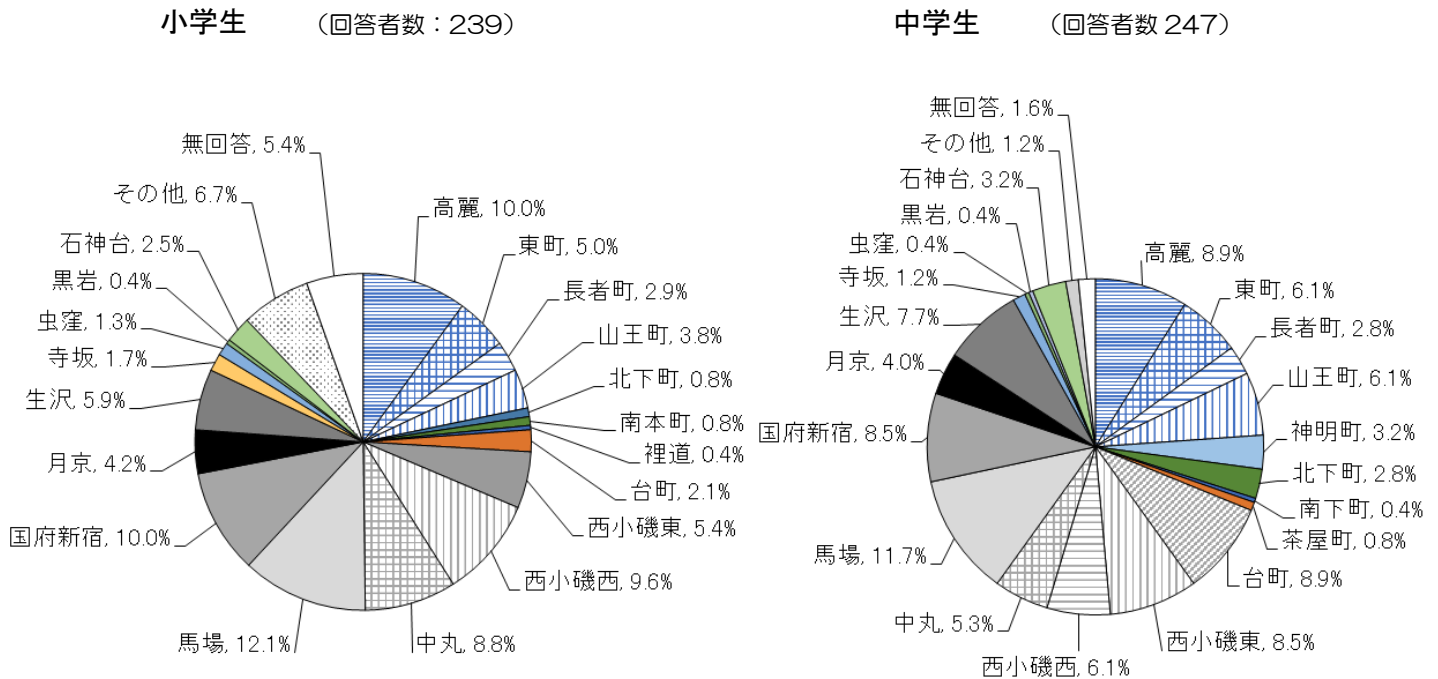
① あなたが通学している学校

小・中学生とも、大磯小学校や大磯中学校がやや回答者が多いですが、各学校とも50%前後と、概ね同程度の回答者数からなっています。



② あなたのお家はどこですか

小学生及び中学生の居住地は、それぞれ以下のようになっています。



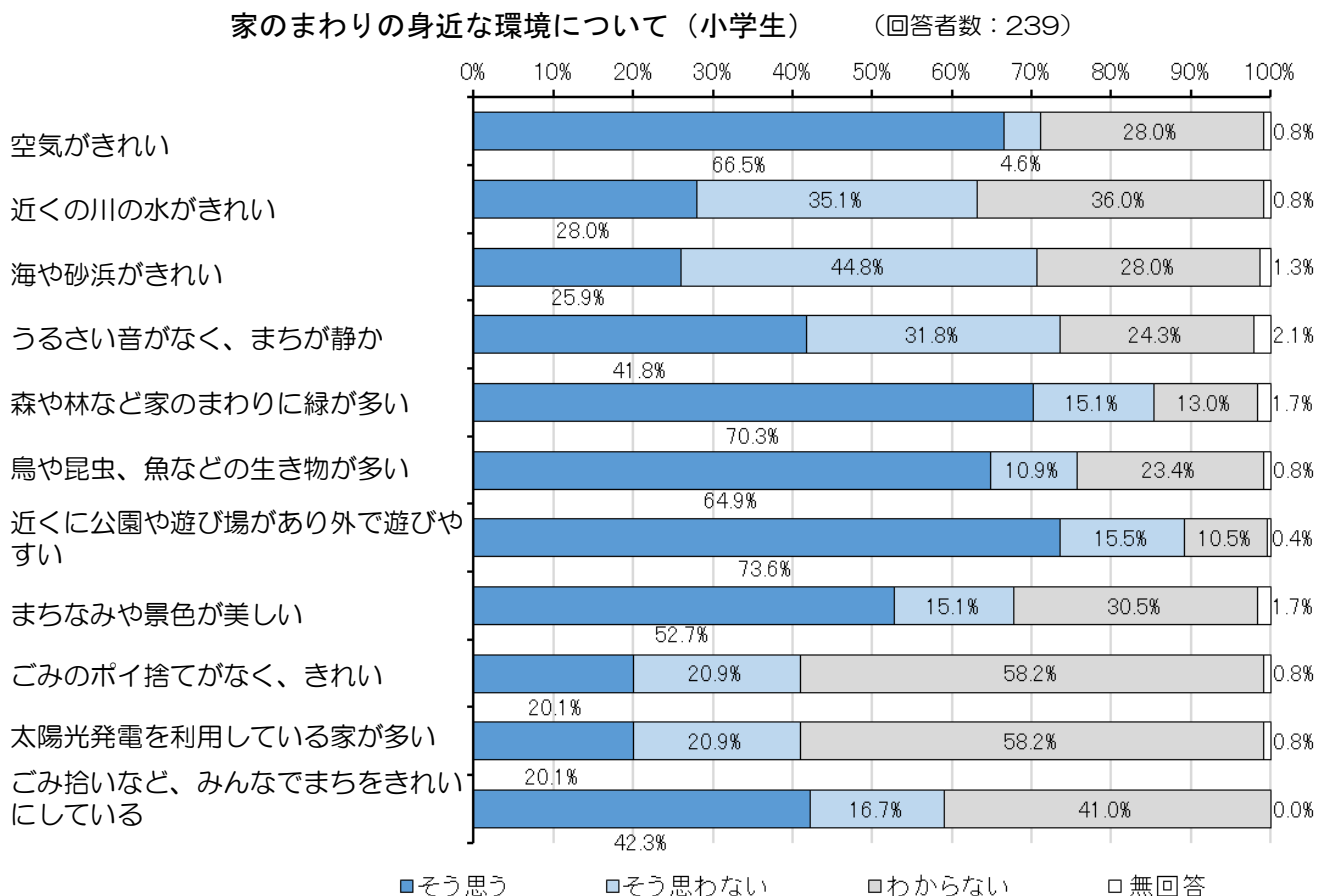
問2 あなたのお家のまわりの身近な環境について

家の周りの環境について、小・中学生とも「森や林など家のまわりに緑が多い」、「鳥や昆虫、魚などの生き物が多い」、「近くに公園や遊び場があり外で遊びやすい」、「空気がきれい」と思っています。

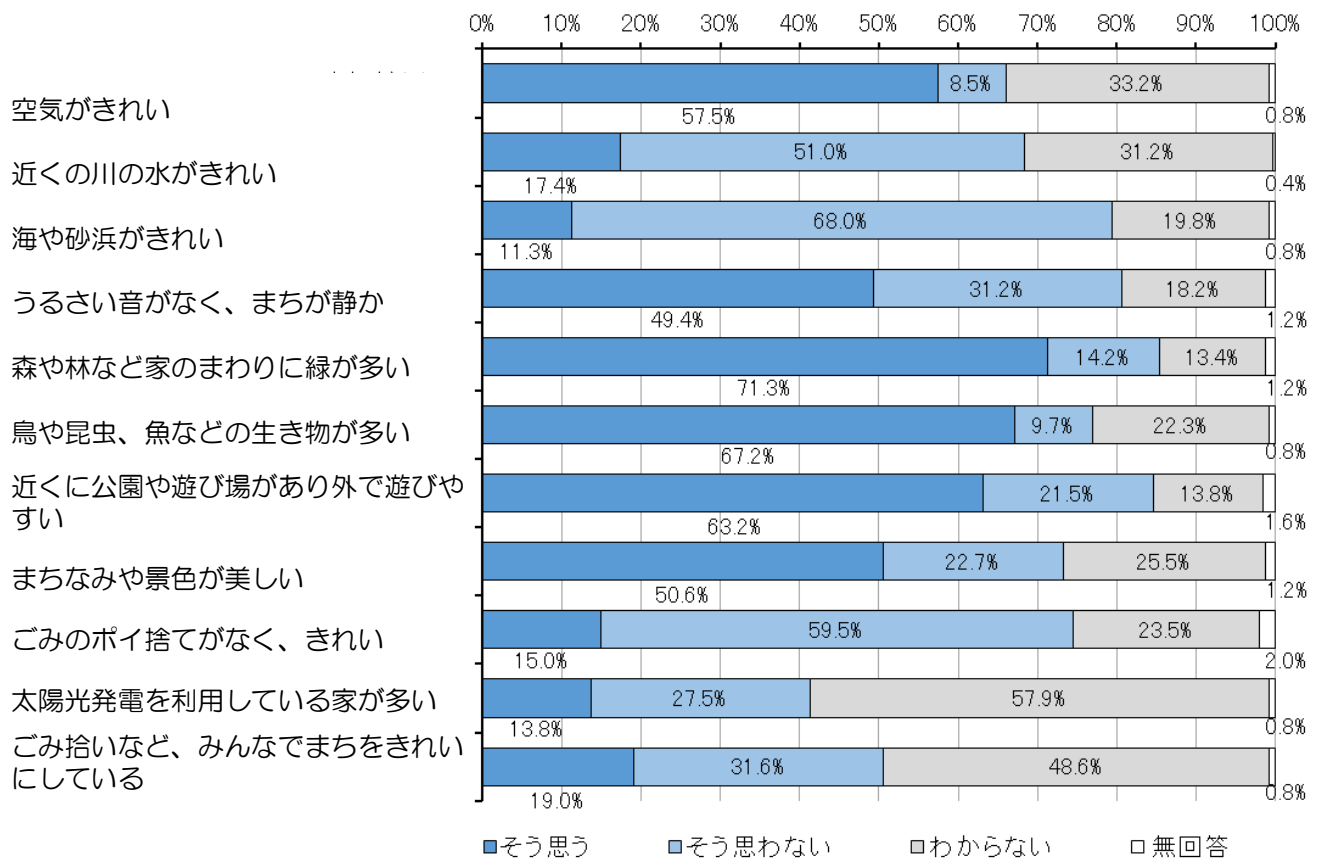
「近くに公園や遊び場があり外で遊びやすい」では、小学生の方が中学生より10ポイント高くなっています。

小・中学生とも、「近くの川の水がきれい」や「海や砂浜がきれい」と思っていない割合が高く、特に中学生ではそれぞれ5～6割以上となっており、小学生よりそれぞれ20ポイント近く高くなっています。

「ごみのポイ捨てがなく、きれい」と思っている割合は、小・中学生とも2割前後と低くなっています。なお、中学生では6割近くが「そう思わない」、小学生では6割近くが「わからない」としており、ごみが散乱しない清潔で、きれいなまちへのイメージが異なっていると考えられます。



家のまわりの身近な環境について (中学生) (回答者数：247)



各項目における小・中学生、学校別の「そう思う」との割合は、次のようになっています。

学校別回答割合 家のまわりの身近な環境について ※「そう思う」との回答割合	小学生		中学生	
	大磯 小学校	国府 小学校	大磯 中学校	国府 中学校
空気がきれい	80.8%	50.9%	57.7%	57.1%
近くの川の水がきれい	24.0%	32.5%	16.9%	18.1%
海や砂浜がきれい	24.8%	27.2%	14.1%	7.6%
うるさい音がなく、まちが静か	45.6%	37.7%	52.1%	45.7%
森や林など家のまわりに緑が多い	75.2%	64.9%	67.6%	76.2%
鳥や昆虫、魚などの生き物が多い	64.8%	64.9%	58.5%	79.0%
近くに公園や遊び場があり外で遊びやすい	76.0%	71.1%	59.2%	68.6%
まちなみや景色が美しい	61.6%	43.0%	51.4%	49.5%
ごみのポイ捨てがなく、きれい	21.6%	17.5%	16.2%	13.3%
太陽光発電を利用している家が多い	23.2%	16.7%	12.0%	16.2%
ごみ拾いなど、みんなでまちをきれいにしている	54.4%	28.9%	16.2%	22.9%
(回答者数)	(125)	(114)	(142)	(105)

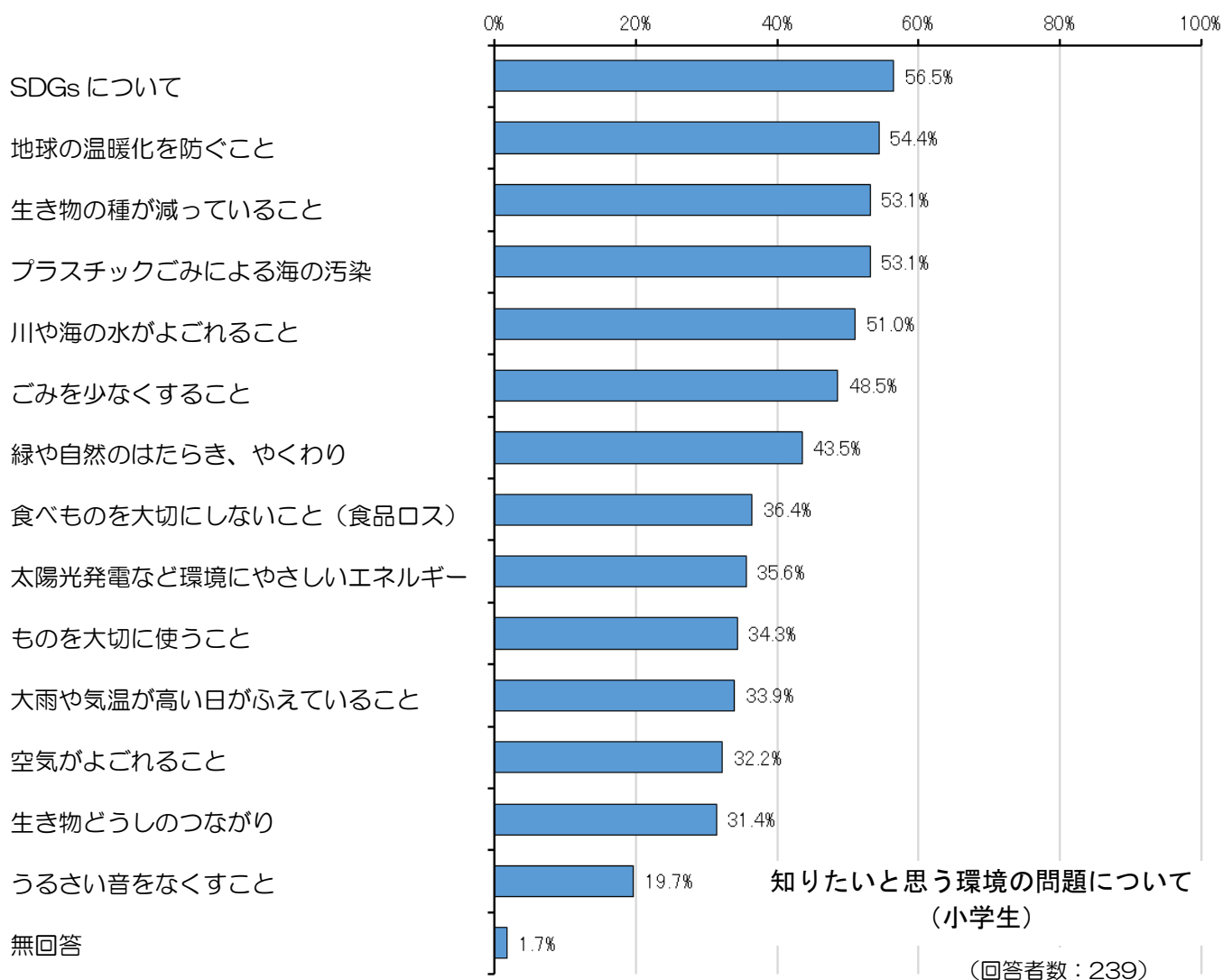
問3 あなたが知りたいと思う環境の問題について

<複数回答：いくつでも選択>

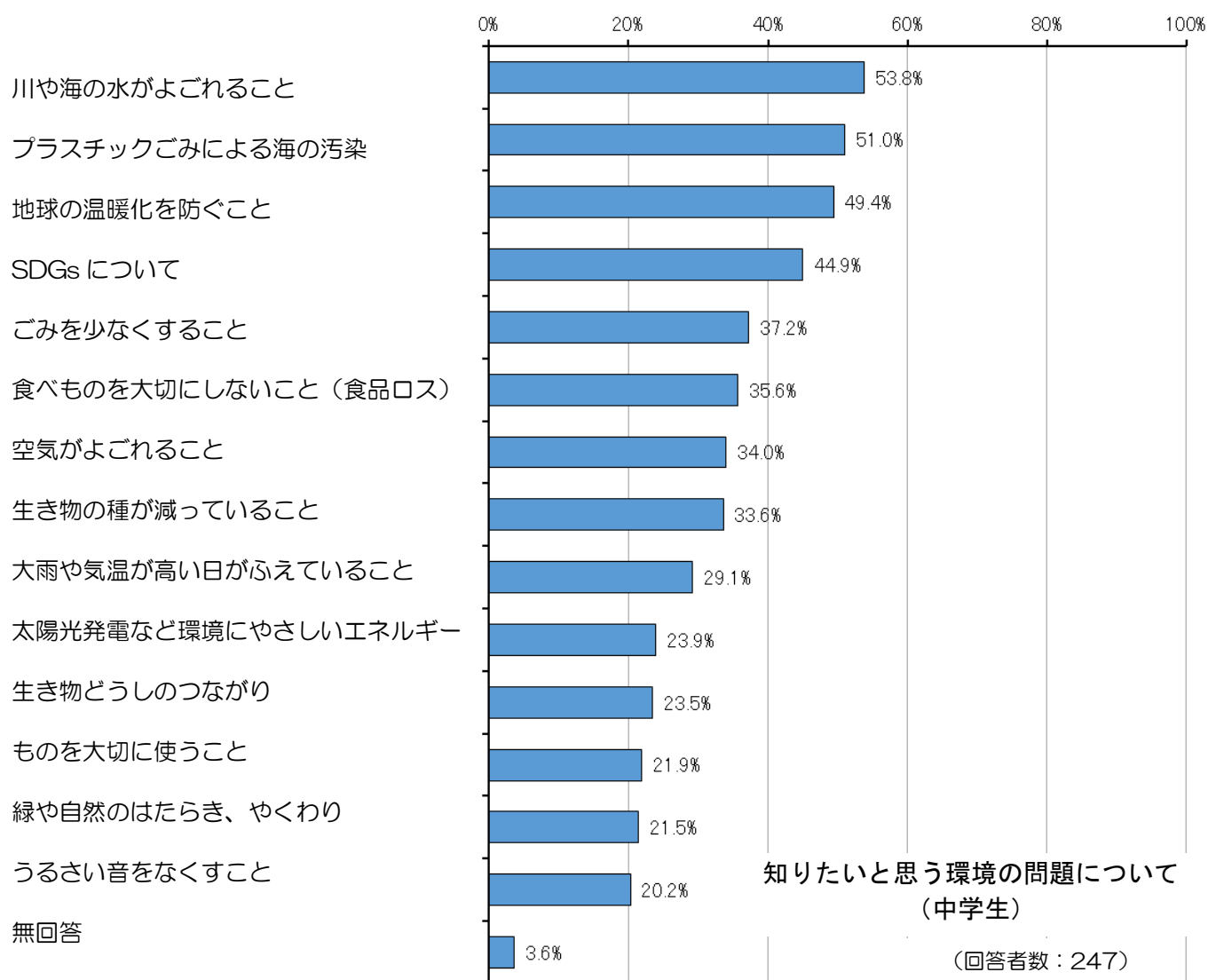
知りたい環境の問題として回答割合が約5割以上の項目としては、小学生では、①SDGsについて、②地球の温暖化を防ぐこと、③生き物の種が減っていること、④プラスチックごみによる海の汚染、⑤川や海の水がよごれることがあげられています。また、中学生では、①川や海の水がよごれること、②プラスチックごみによる海の汚染となっています。全体的には、小学生の方が幅広い環境問題への関心が見られます。

小・中学生とも、「川や海の水がよごれること」や「プラスチックごみによる海の汚染」、「地球の温暖化を防ぐこと」には関心が高いなど、全体として、今日の環境問題への関心が見られます。

今後、関心が低い「太陽光発電など環境にやさしいエネルギー」や「ものを大切に使うこと」（リユース）、「大雨や気温が高い日がふえていること」、「生き物どうしのつながり」などに対する関心を高めていく必要があります。



(小中学生アンケート)



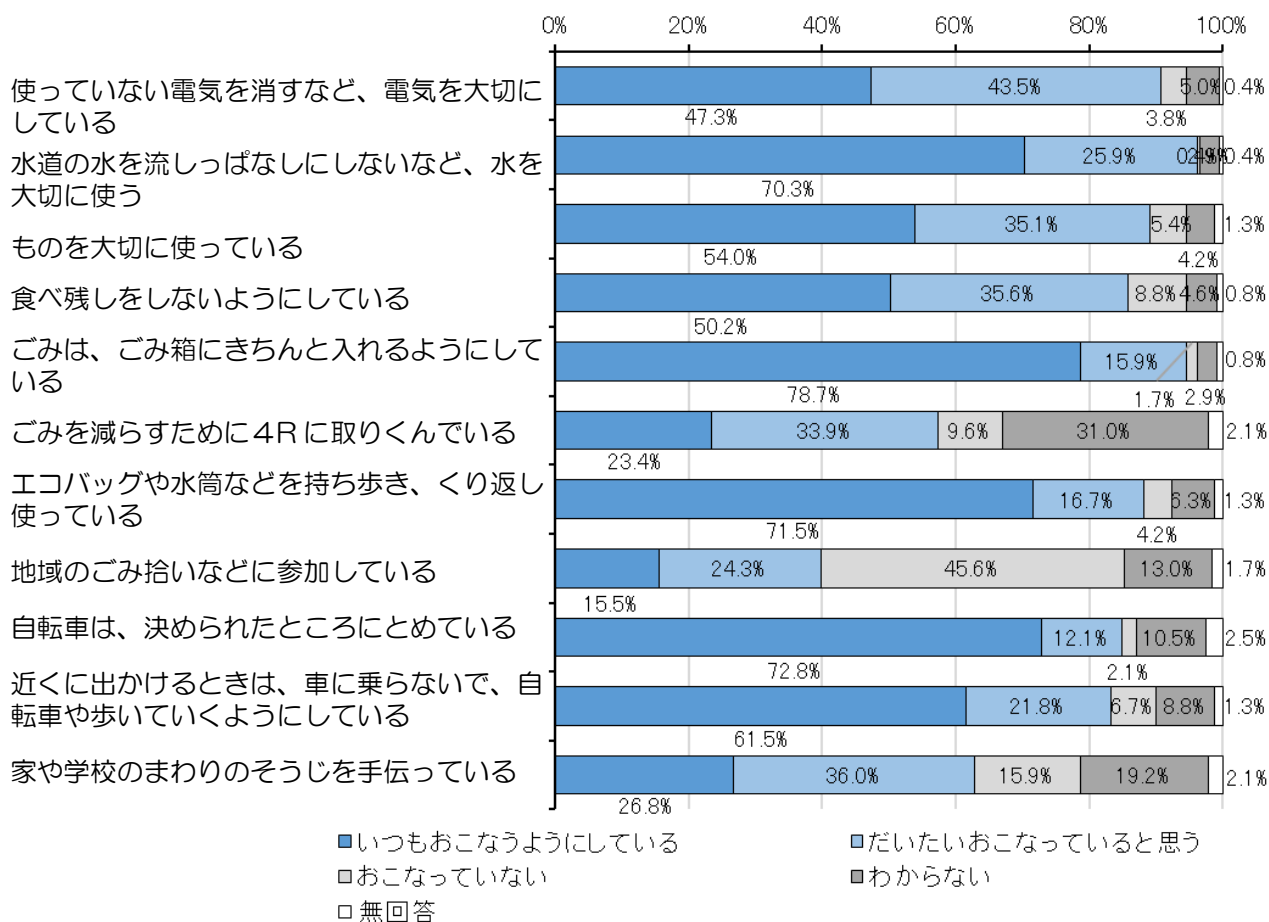
学校別回答割合 知りたいと思う環境の問題	小学生		中学生	
	大磯 小学校	国府 小学校	大磯 中学校	国府 中学校
空気がよごれること	37.6%	26.3%	32.4%	36.2%
川や海の水がよごれること	59.2%	42.1%	50.0%	59.0%
うるさい音をなくすこと	20.0%	19.3%	16.2%	25.7%
生き物の種が減っていること	63.2%	42.1%	31.7%	36.2%
緑や自然のはたらき、やくわり	53.6%	32.5%	19.7%	23.8%
生き物どうしのつながり	35.2%	27.2%	20.4%	27.6%
ごみを少なくすること	56.8%	39.5%	32.4%	43.8%
ものを大切に使うこと	43.2%	24.6%	22.5%	21.0%
プラスチックごみによる海の汚染	63.2%	42.1%	46.5%	57.1%
食べものを大切にしないこと(食品ロス)	47.2%	24.6%	33.8%	38.1%
地球の温暖化を防ぐこと	63.2%	44.7%	51.4%	46.7%
太陽光発電など環境にやさしいエネルギー	38.4%	32.5%	20.4%	28.6%
大雨や気温が高い日がふえていること	43.2%	23.7%	24.6%	35.2%
SDGsについて	67.2%	44.7%	40.8%	50.5%
(回答者数)	(125)	(114)	(142)	(105)

問4 あなたが毎日の生活でおこなっている環境にやさしい取り組みについて

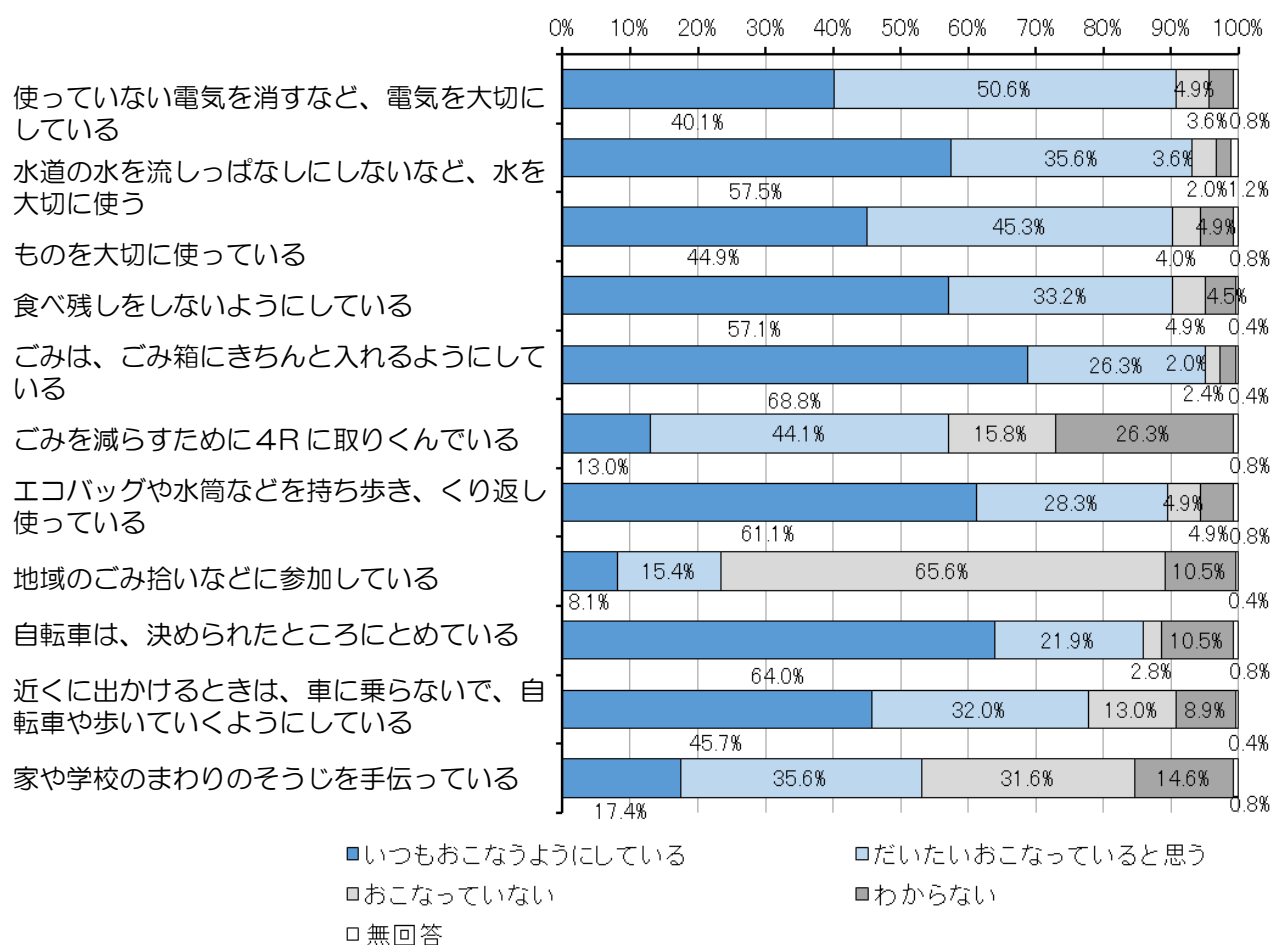
小・中学生が生活の中で行っている環境にやさしい取り組みとして、「地域のごみ拾いなどに参加している」や「家や学校のまわりのそうじを手伝っている」、「ごみを減らすために4Rに取りくんでいる」を除く各項目とも、ほとんどの小・中学生が何らかの形で実践しており、意識が高いといえます。また、各項目とも小学生の方が「いつも行っている」との割合が高い傾向が見られます。

なお、地域のごみ拾い活動への参加や家の周りの清掃については、毎日のことではないため低いと考えられるほか、4Rについては内容を知らないこととも考えられ、今後の普及が課題といえます。

毎日の生活でおこなっている環境にやさしい取り組みについて（小学生）（回答者数：239）



毎日の生活でおこなっている環境にやさしい取り組みについて（中学生）（回答者数：247）



学校別回答割合 ※「いつも行うようにしている」と「だいたい行っている と思う」を足した割合	小学生		中学生	
	大磯 小学校	国府 小学校	大磯 中学校	国府 中学校
使っていない電気を消すなど、電気を大切にしている	93.6%	87.7%	90.8%	90.5%
水道の水を流しっぱなしにしないなど、水を大切に使う	98.4%	93.9%	92.3%	94.3%
ものを大切に使用している	92.0%	86.0%	90.1%	90.5%
食べ残しをしないようにしている	88.0%	83.3%	89.4%	91.4%
ごみは、ごみ箱にきちんと入れるようにしている	93.6%	95.6%	93.7%	97.1%
ごみを減らすために4Rに取りくんでいる	65.6%	48.2%	60.6%	52.4%
エコバッグや水筒などを持ち歩き、繰り返し使っている	85.6%	91.2%	88.0%	91.4%
地域のごみ拾いなどに参加している	44.0%	35.1%	20.4%	27.6%
自転車は、決められたところにとめている	84.8%	85.1%	86.6%	84.8%
近くに出かけるときは、車に乗らないで、自転車や歩いていくようにしている	84.8%	81.6%	75.4%	81.0%
家や学校のまわりのそうじを手伝っている	64.8%	60.5%	57.0%	47.6%
(回答者数)	(125)	(114)	(142)	(105)

問5 ごみ拾いなどの環境を守る活動に参加したことについて

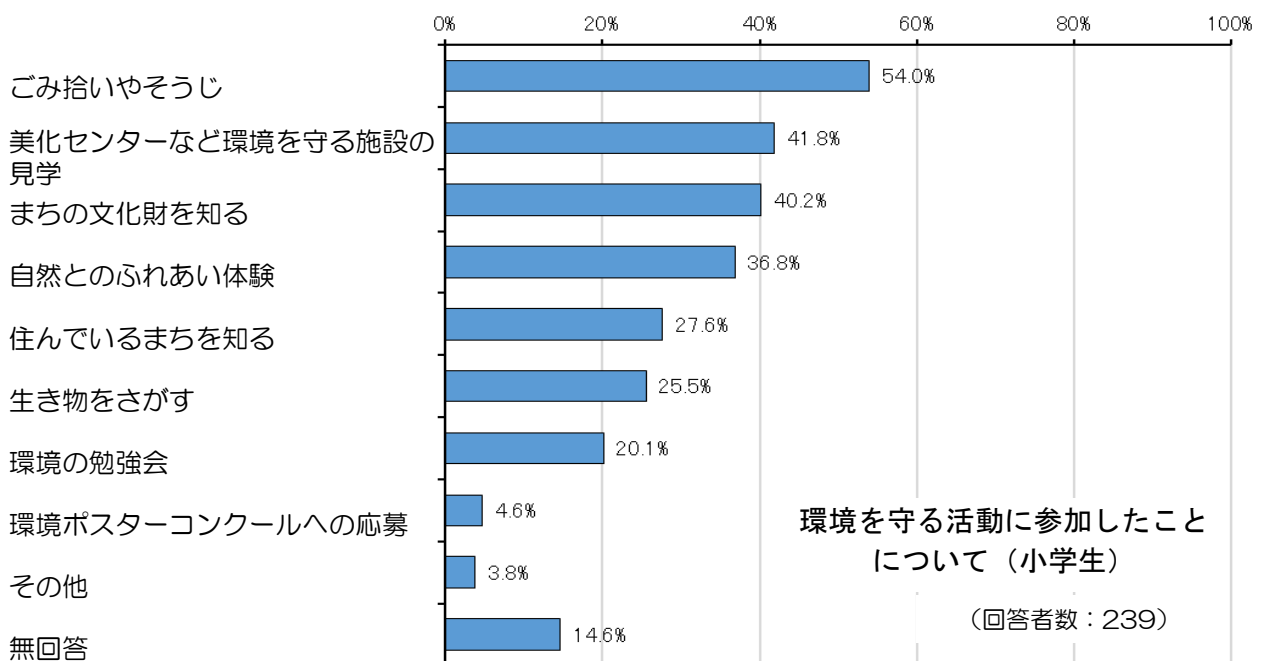
<複数回答：いくつでも選択>

環境を守る活動に参加したことがあるでは、小・中学生とも「ごみ拾いやそうじ」が最も高くなっています。

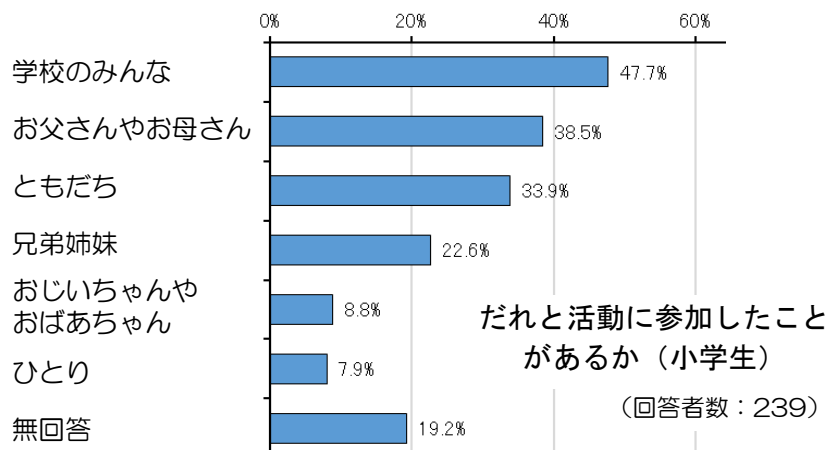
「環境の勉強会」への参加は小・中学生ともに低い傾向があります。しかし、「美化センターなど環境を守る施設の見学」や「環境ポスターコンクールへの応募」などは、小・中学生で参加したことがある活動の順位として逆転しており、学校での取組みが中心になっていると考えられます。

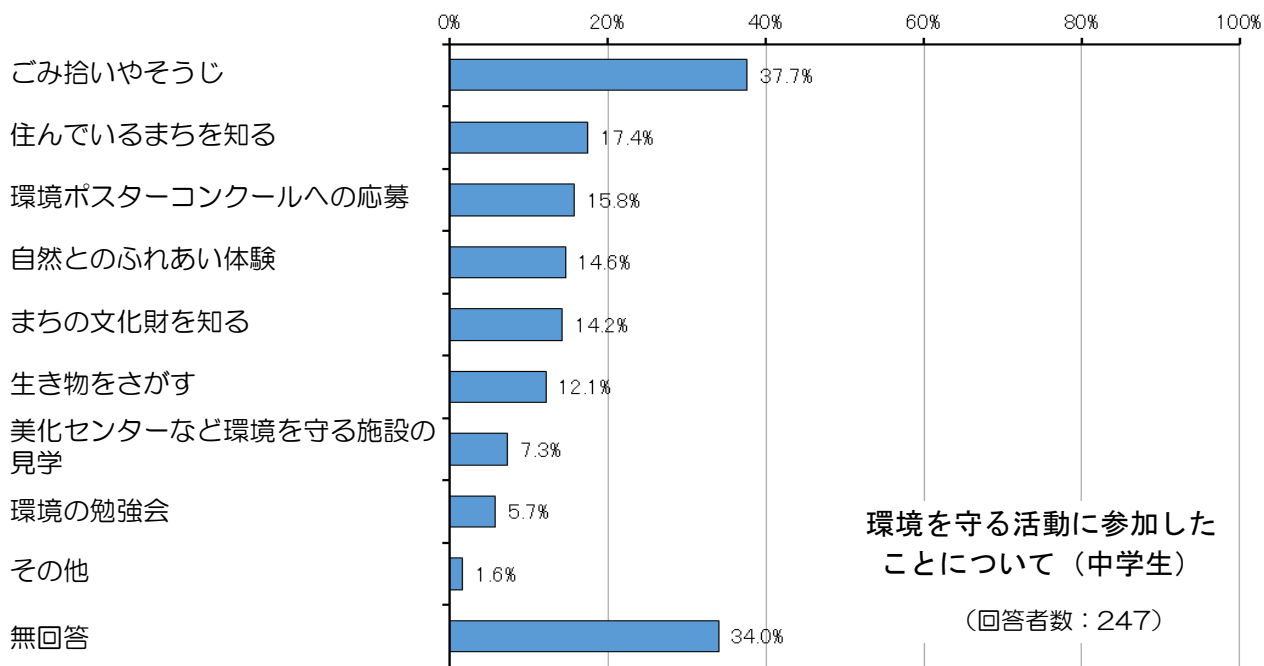
一緒に参加した人として、小学生では「学校のみんな」が多く、次いで両親や友だちとなっており、中学生では両親、友だちが多く、次いで兄弟姉妹となっています。このため、家庭でのさまざまな活動への参加機会を高めていく必要があります。

また、参加したことがある活動では、各項目とも小学生の方が、中学生より参加割合が10~20ポイント以上高くなっています。町民アンケートでも、中学生と同様に環境保全活動への参加割合が低いため、今後、小・中学生や大人と一緒に参加できる活動の提供や参加機会の充実などが課題です。



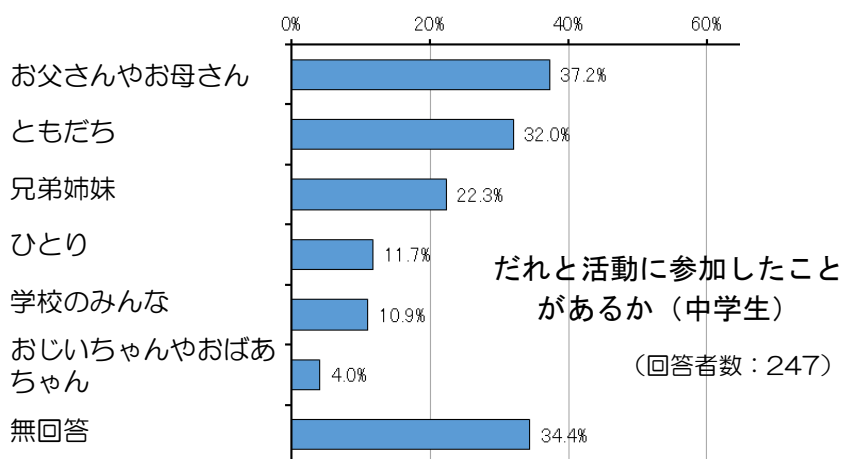
- その他 (記載内容)
- ・米作り
 - ・津波対策、避難。
 - ・リサイクルセンターに行く
 - ・ビーチクリーン (2)
 - ・環境新聞、知る
 - ・環境問題についての係発表
 - ・いろいろ





その他（記載内容）

- ・ごみ拾い
- ・SDGsの1番の貧困や free being me についてなど
- ・コールド・リーディング
- ・海で遊ぶ、サーフィン



学校別回答割合		小学生		中学生	
		大磯小学校	国府小学校	大磯中学校	国府中学校
参加したことがある環境を守る活動					
生き物をさがす		26.4%	24.6%	10.6%	14.3%
ゴミ拾いやそうじ		66.4%	40.4%	28.9%	49.5%
住んでいるまちを知る		29.6%	25.4%	14.8%	21.0%
環境の勉強会		30.4%	8.8%	6.3%	4.8%
自然とのふれあい体験		28.0%	46.5%	12.0%	18.1%
まちの文化財を知る		44.0%	36.0%	13.4%	15.2%
美化センターなど環境を守っている施設の見学		70.4%	10.5%	7.0%	7.6%
環境ポスターコンクールへの応募		5.6%	3.5%	6.3%	28.6%
その他		7.2%	—	1.4%	1.9%
誰と環境を守る活動に参加したかについて	学校のみ	69.6%	23.7%	7.7%	15.2%
	ともだち	32.0%	36.0%	26.8%	39.0%
	お父さんやお母さん	37.6%	39.5%	33.1%	42.9%
	兄弟姉妹	18.4%	27.2%	19.7%	25.7%
	おじいちゃんやおばあちゃん	8.0%	9.6%	2.1%	6.7%
	ひとり	9.6%	6.1%	9.9%	14.3%

問6 あなたが住んでいるまちの環境をどのようにすれば良いと思うか

〈複数回答：5つまで選択〉

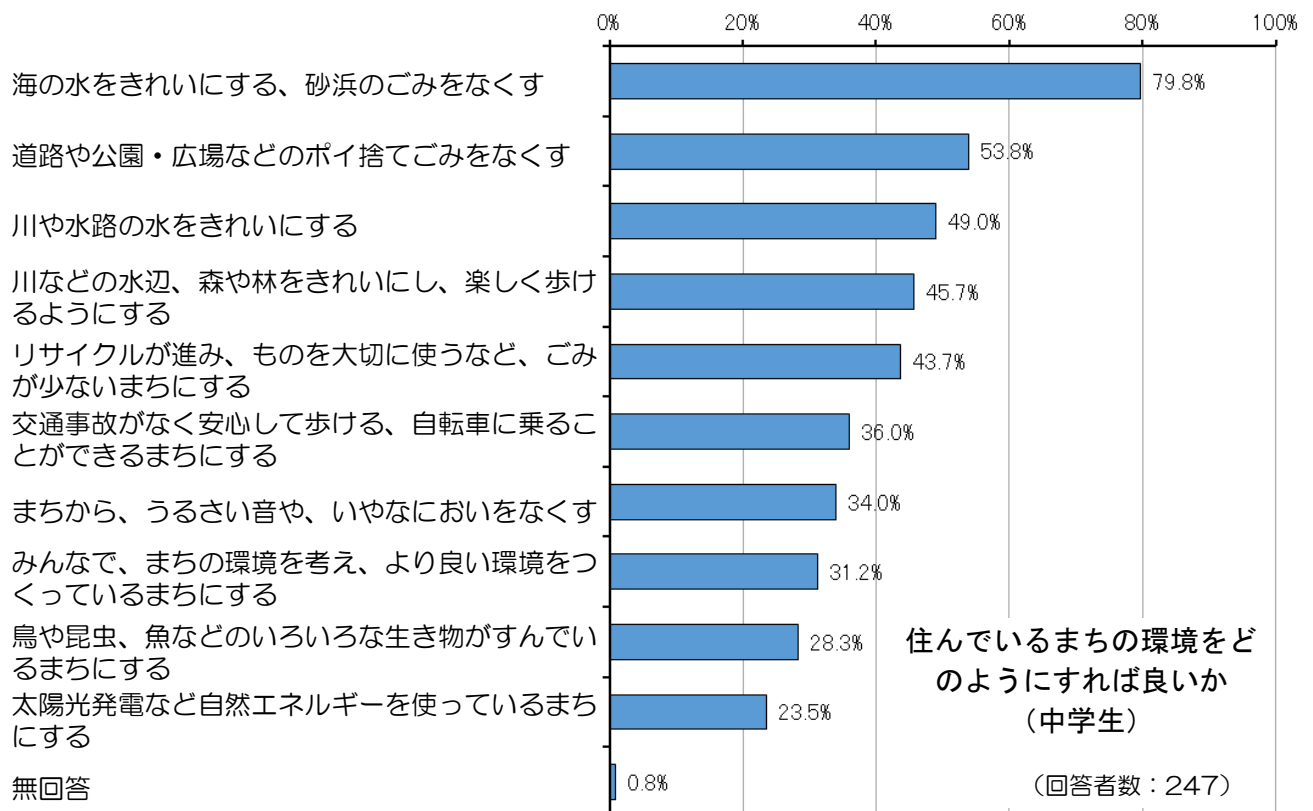
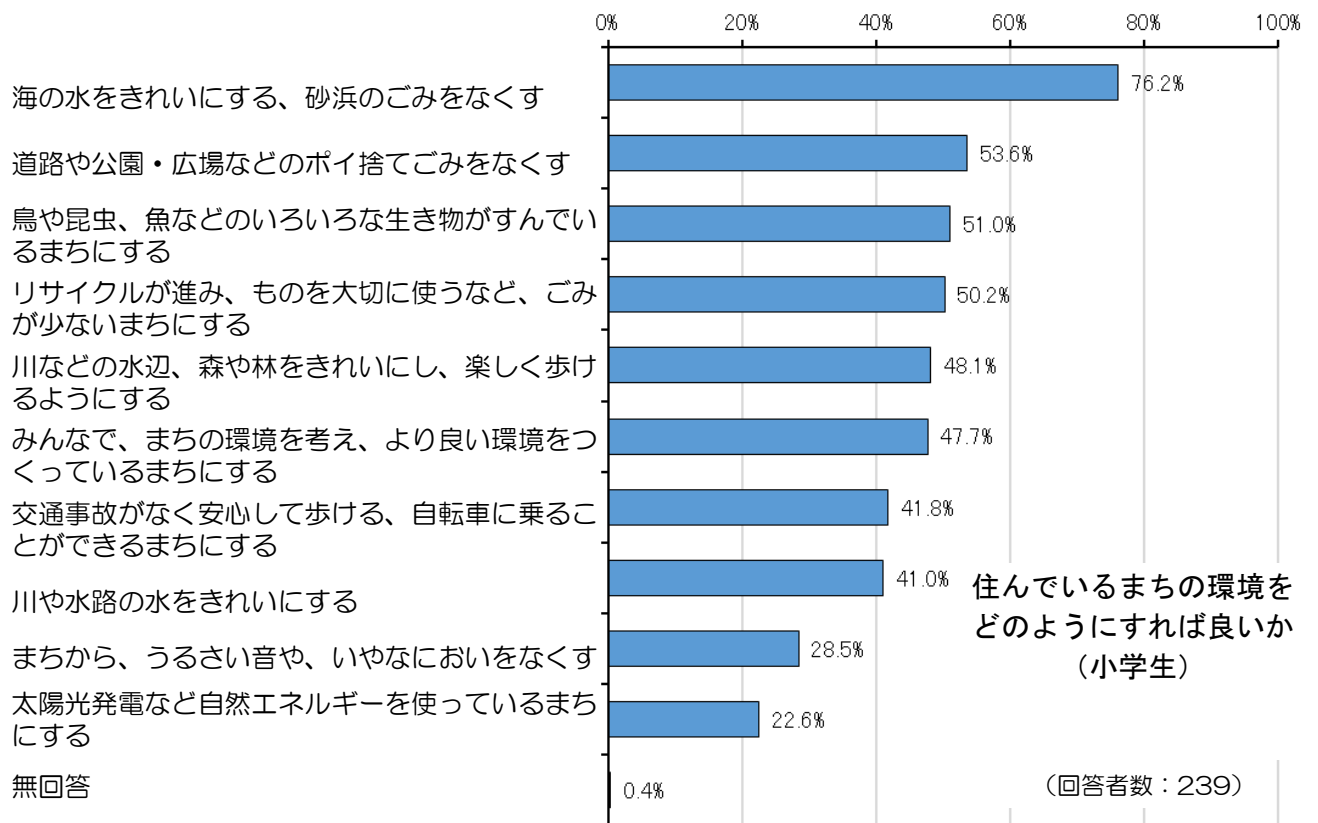
住まい周辺の環境を良くしていくためには、小・中学生とも、「海の水をきれいにする、砂浜のごみをなくす」がそれぞれ8割近くと最も高く、次いで、「道路や公園・広場などのポイ捨てごみをなくす」が5割以上となっており、問2の身近な環境についての「海や砂浜がきれい」や「ポイ捨てがなく、きれい」と思っていないことと対応しています。

町民アンケートでも、小・中学生と同様に、町の自然環境を良くしていくために、海岸や水辺環境、里山の保全と活用を優先的に進めていく必要があるとしています。

また、小・中学生とも、「太陽光発電など自然エネルギーを使っているまちにする」がそれぞれ2割強で、10項目中最も低く、地球温暖化やエネルギー問題を身近な問題として捉えられていないことが考えられます。今後、身近な環境との関わりなど、分かりやすい情報の提供などが課題といえます。

小学生では、これらの項目と9番目の「まちから、うるさい音や、いやなおいをなくす」を除く他の項目についても4~5割台と、ほぼ同じ割合となっており、環境を良くしていくために思うことが多岐に及んでいます。

なお、小学生では「鳥や昆虫、魚などのいろいろな生き物がすんでいるまちにする」が5割以上（10項目中3番目）となっていますが、中学生では3割弱（9番目）と低くなっています。また、「川や水路の水をきれいにする」では中学生が5割弱（3番目）となっていますが、小学生では4割（8番目）になっているなど、順位が大きく入れ替わっています。



学校別回答割合 住んでいるまちの環境を良くするために ※良くするための取組み	小学生		中学生	
	大磯 小学校	国府 小学校	大磯 中学校	国府 中学校
川や水路の水をきれいにする	37.6%	44.7%	45.1%	54.3%
海の水をきれいにする、砂浜のごみをなくす	76.8%	75.4%	78.9%	81.0%
まちから、うるさい音や、いやなおいをなくす	31.2%	25.4%	35.2%	32.4%
鳥や昆虫、魚などのいろいろな生き物がすんでいるまちにする	55.2%	46.5%	28.9%	27.6%
川などの水辺、森や林をきれいにし、楽しく歩けるようにする	52.0%	43.9%	44.4%	47.6%
道路や公園・広場などのポイ捨てごみをなくす	59.2%	47.4%	51.4%	57.1%
交通事故がなく安心して歩ける、自転車に乗ることができるまちにする	39.2%	44.7%	37.3%	34.3%
太陽光発電など自然エネルギーを使っているまちにする	18.4%	27.2%	19.0%	29.5%
リサイクルが進み、ものを大切に使うなど、ごみが少ないまちにする	54.4%	45.6%	38.7%	50.5%
みんなで、まちの環境を考え、より良い環境をつくっているまちにする	53.6%	41.2%	26.1%	38.1%
(回答者数)	(125)	(114)	(142)	(105)

小・中学生とも第1位に上げられた「海の水をきれいにする、砂浜のごみをなくす」については、各学校とも75%以上と最も高く、地域や学年に関わらず多くの児童生徒が望んでいます。

また、第2位に上げられた「道路や公園・広場などのポイ捨てごみをなくす」では、大磯小学校で6割弱、国府小学校で5割弱と10ポイント以上の差が見られます。

小学生全体で第3位に上げられた「鳥や昆虫、魚などのいろいろな生き物がすんでいるまちにする」は中学生全体では第9位と、小学生と比べ20ポイント以上の差が見られます。

小学生全体では第8位となっている「川や水路の水をきれいにする」では、国府小学校では第5位と、中学生・中学校それぞれで第3位と同様に高くなっています。

4 自由記載意見

(1) 自由記載意見（町民）

① 自然環境、生きもの、水辺やみどり、都市環境など

- 1 海岸のゴミ清掃を改善して欲しい。漁網などもよく落ちているので漁業者にも協力を求めてはどうか？
- 2 私の居住している家の隣が空き地になっておりますが、虫が多く夏場はよく家に入り込んでしまうので、定期的に草刈りなどを行って頂けないかと思っております。秋はブタクサが沢山生えているので花粉も辛くて困っています。
- 3 みどりも良いと思うが、山の木の枝が垂れ下がり電線にかかっている所が多い。町での処理が至急必要と思う。枝等が伸びすぎている。
- 4 ホタルの生息はすごい事。
- 5 大磯町の売りである青い海、山の緑、水辺の自然の美しさをいつまでも保てる様な取り組みの促進をお願いしたい。
- 6 町内清掃、海岸清掃などの一部義務化を図り管理側、住民側で汚れている場所を共に意識できるようにする。
- 7 あまり山とか登らない気楽な散歩コース（出来れば川沿い）があったら教えて欲しい。個人的にいい感じのカフェ飲食店一覧（駅前）などがあると嬉しい。
- 8 台町で2~3ヶ月前に猿を見ました。通行人は気に留めてませんがおどろきました。
- 9 海辺のゴミ、不法投棄がひどい。
- 10 海側の松並木をこれからも残して欲しい。
- 11 木を切りすぎです。
- 12 山中の歩道の痛みが年々増えて来ている様に感じます。可能な限り早めに対策して頂きたいです。山の樹木の伐採、剪定の基準を明確に表示して頂きたいと思えます。
- 13 山の方に行くと不法投棄が目立ちます。大磯町以外より持ち込まれたのではと思います。なめられています。残念です。
- 14 嶋立庵の所の水辺をもっとひんぱんに清掃などした方がいいのでは？前を通るといつもドブ臭い匂いがして不快です。
- 15 海をきれいにしてほしい。川もきれいにしてほしい。公園を増やして欲しい。
- 16 里山の保全が生き物には大切だと思う。もっと山を整理してイノシシなど住みにくくしていった方が良く思う。
- 17 カワセミを見かけなくなった。蓮池を復活させて欲しい（池の清掃後生えなくなった）
- 18 何か対策しているのですか？私の住んでいる所では、何も感じません。①~⑤全てに同じ思いです。イノシシは出るし、台風で土砂崩れは起きるし、町に問い合わせをしても「町としては何も出来ません」との解答でした。
- 19 町の景観のため電線の埋設を検討及び関係機関と協議をして欲しい。
- 20 高麗山ハイキング道の整備。
- 21 町に電灯を増やして欲しい。夜帰宅するさいなど人通りも少なく、道が暗くてほぼ足元が見えないため不安がある。生きものの保護なども重要だが安心して住民が暮らせる都市にして欲しい。
- 22 電線の地中化促進（わかりやすく見た目に美しい状態にするのが先決、美しい街、美しい空間を汚そうとは思わない）。
- 23 川が汚すぎる。海岸の雑草がそのまま。
- 24 猪退治をして欲しい。安心して農業を営めるようにして欲しい。
- 25 どんな取り組みをしているのか知らない。

- 26 虫が住める環境を作って欲しい。
- 27 東の池や不動川を整備して生命感ある自然を取り戻して欲しい。川沿いに花を植える。
- 28 都市環境で駅周辺の車道歩道の狭さや老朽化している石垣が今後予想される大震災に耐えられるか心配しています。
- 29 森林・竹林・空き家の草や木の管理が滞っているのが心配。細い道に家がたくさんあり高齢で車が使えない人が困るので、町を一周するような他の地域ではよく見る公共バス（ミニバス）を作って欲しいです。
- 30 川や海の水がとても汚い。大きい川も小さい川も清掃活動をするべき。機会があれば私も参加したい。
- 31 観光客にとって良かったと思ってもらえる街づくり。歩きやすい歩道・少し休憩できる所・駅へのアクセス・トイレ・ゴミ箱・カフェ・地場野菜・魚の販売・駐車場・・・パンフレットの充実（古く冊数少ない・種類が少ない）大磯邸園の受付スタッフの対応。メディアを使っただけの邸園コネクト。お屋敷等のアピール。ボランティアの募集（やってみたいが方法が不明）
- 32 ため池や河川の管理・整備・防災・減災対策の推進。動植物の把握や生息環境の保全、地域資源としての再評価。
- 33 河川のゴミ、ヘドロの撤去。電装看板（巨大な物）夜間の視界を妨げ危険対策。
- 34 私たちが生活する領域を広げたために、人以外の生き物の生活領域が狭くなっています。
- 35 水道の民営化には大反対します。
- 36 本郷馬場は自然環境はとても良いと思いますのでこのまま守って下さい。
- 37 町にある公園の整備をして欲しい。大きな公園はよく手入れされているが小さな公園は行き届いていない。防災面でも危ない所がある。また、災害時に対応できる施設や整備が他市に比べて少ない。
- 38 昨夏、窓を開けていたらオオオニヤンマが入ってきました。子供の時（地方）以来、見たので嬉しかったです。河川や里山などの環境がもっと良くなるといいですね。
- 39 不動川の中丸橋～本郷橋～河口の川底の土砂を撤去して下さい。
- 40 砂浜のゴミが減らない。
- 41 まず、自転車の交通ルールをしっかりと定めて欲しい。危ない。
- 42 海辺にある地域のため、大磯町に住んでいる人のゴミの他流れ着くゴミも気になります。浜に散歩に行った際はゴミを拾って帰ります。
- 43 鳥獣被害は困りものですが、ホタルがいる環境、チョウやトンボなど水や川をきれいにすることが大事です。
- 44 川尻公園のトイレを何とかして欲しい。
- 45 自然環境を良くして欲しい。
- 46 豊かな里山と美しい海の大磯を作って欲しい。
- 47 海をきれいに、木多い。
- 48 海岸の侵食対策。台風などによる高波。
- 49 大磯町は、街並みや歴史建築物等素晴らしいのにカラスが多くゴミを荒らし、人を攻撃する事がすごく残念です。カラスを何とかして欲しい。
- 50 公園・緑地・緑道の木々が大きくなり過ぎて周辺の道路や家々に枯葉を落とし過ぎるといった鬱々とした悩み。里山に通じる公園の木々が増え獣の巣になってきた。
- 51 交通が不便な山里では、若い人がいなくなってしまう。土日に全くバスが無い朝夕もバスに合わせては部活にも行けないのではないのでしょうか？
- 52 最近緑や土が減りコンクリートが多くなったなと思います。
- 53 天気の良い時に散歩に行きます。不動川のコイ・鴨・鷺などをよく見かけ癒されます。
- 54 大磯は自然豊かで山も海も徒歩で行けるとするのがとても魅力だと思います。ただ海のゴミが気になりますのできれいに是非売りにして欲しいです。

- 55 もっと町内にゴミ箱を作って欲しいです。いたるところにポイ捨てするしかありません。
- 56 植栽に季節の花木など名所が少なく感じる。松並木や街道ももっと活かして欲しい。コンセプトを感じる季節の植物で。自宅の庭は狭いので地域の花壇やレンタルガーデンがあれば借りてガーデンングを楽しみたい。落ち葉や草取りのゴミは燃えるゴミの有料袋で出しているが無料にすれば焚火しないと思う。
- 57 自然も豊かで暮らしやすい反面バスなどが若干不自由です。長く暮らしたいのでご検討いただければ幸いです。
- 58 歩道標識の改善。土砂崩れの箇所（小学校の西側）の把握と修復。基金はどうでしょうか？
- 59 水辺が多いが水質が汚い気がするので改善して欲しい。
- 60 近くの小川で蜚が見られるようになったが、その近くで宅地造成が行われ、今年はほとんどいなくなった。造成許可には周囲の環境への配慮が必要ではないか？（小川に大量の泥水が流れて来た）
- 61 ボランティアで浜辺清掃ではなく、業者に頼んで浜辺清掃してはどうでしょうか？「湘南の海」とは言えない浜の汚さが気になります。大磯コネクトもできたことだし人呼びとしてきれいな海辺にして欲しい。
- 62 海浜・港の美化意識の町等、全体で共有が出来るような情報宣伝。
- 63 大磯町では野良猫や放し飼いの猫が多いです。猫のためにも周りの住環境のためにもより一層の啓発をお願いします。川崎市の取り組みが参考になると思います。
- 64 川に生き物がたくさんいたりするので、とても良いと思う。他の市や町では見られなかったりするので、このまま生き物が住み続けられればと思う。
- 65 小川の護岸工事できれいで安心感はあるが乱舞していた「ホタル」が全滅した。判断は難しいが一番悲しい変化です。
- 66 海岸の侵食の防止。
- 67 中丸公園の木々が全て切られてしまい（台風などで危ないとのことでしたが）スッキリしたのと、蚊が少なくなったりしたのはいいが、全くないとなると日影がなく子供達が遊びづらくなると思った。
- 68 観光地化を進める前に公園整備を急ぐ⇒防災の時にトイレを増やす。
- 69 台風のために河川からゴミが北浜海岸に集まってくる。砂浜を掘ると空き缶などが出てくる。ひどい観光客はピンを埋めて帰るのを見たこともある。人間のモラルの向上と自然環境の保護が必要。
- 70 駅前再開発には反対です。現在の駅舎やのんびりとした駅前など、この雰囲気良くて移住してきたのにありきたりの駅前風景になっては台無しです。
- 71 不要な護岸工事などをしない。山への植林、老木との入れ替え。
- 72 町として取り組まれているのかもしれませんが、取り組みの内容状況・結果について、住民によりわかりやすく伝えられる方法を見直しされてはどうかと思います。
- 73 個人でビーチクリーンをしているが、家庭ゴミとして出すしかないのか？？回収場所を作って欲しい。自然豊かな街なので守っていきたいです。
- 74 国府新宿に住んでいますが河川の汚れ、大きなゴミが落ちているのを毎日目にしており、清掃をして欲しいと思っている。（ヤオマサ・ATTACK 間の川等）発泡スチロール等ずっと放置されているが心配。
- 75 週末を中心に国道一号線や西湘バイパスを、騒音を出しながら走行する車両があり、大変うるさく困っています。
- 76 自然豊かと言いましてもイノシシが庭にまで入ってきて球根なども食べられ隣地の山林も竹の子の季節は特に穴を掘り竹が倒れています。なんとか対策を考えて欲しいです。

- 77 下水道の整備や河川改修により、ずいぶん川はきれいになりました。コンクリートで固めたり、フタをしてしまわないで、川が見えるようにしておいて頂きたい。昔のように子供が遊べる場所があれば尚良し。
- 78 緑の基本計画の改定←計画期限切れ。生物多様性地域戦略の策定。竹林の拡大防止。外来種対策(オオバクサ・トウネズミモチ等)。町内の動植物等の自然環境の把握と評価(市民参加型)。ホタル類の保全。ウミガメの産卵環境保全。海浜性植物の保全(踏圧防止)。市街化区域の重要な緑地の保全。市街化調整区域の農地や緑地の確実な保全。特別緑地保全地区の指定。生物多様性に配慮した農業の推進(除草剤不使用・ピオトープ化・冬水田んぼ)。
- 79 大磯海岸がビーチとしてはゴミが多いと思います。太平洋自転車道に犬の排泄物がたくさん残されています。「ペットうんちポスト」設置を提案します。
- 80 海が急に深くなり危険。
- 81 巨樹の伐採による環境悪化、町の監視体制・許可基準は？
- 82 カラスが多くゴミ捨ての時に困っています。
- 83 ここ何年か、カタツムリ、ダンゴ虫、ナメクジなど家の廻りで見なくなった。
- 84 駅の近くでサルを2回見かけました。早朝だとイノシシを駅の近くでも見かけたことがありました。豊かなのはいいのですがやはり危害の方が心配です。コロナ禍では病院へ行くのもままならなかったのです。
- 85 幼児〜小中高学校での環境教育/放棄畑を町が仲介して暇人の高齢者が無料で(大磯町は税金が高いのだから)借りられるようにして欲しい。但し30〜50坪単位、今は狭すぎる
- 86 無理な開発が進まない様にしたいです。
- 87 最近の旧街道の杉並木の下草の周辺を業者が刈り込み除草したのだが、機械で一括して作業を行ったため、多少あじさいなどは残されていたがきれいさっぱり刈り取られてしまった。実は様々な野の花が色とりどり可憐な花を咲かせ、花の名を調べたり写真を撮ったり散歩することを楽しみにしていたのでとても残念です。私以外にもそのような方々は見かけてます。花水川の河川敷もコンクリートで固めると防災には好いがサギなどの鳥が住めなくなる。
- 88 There is a lot of burning of garbage and garden waste. I cannot open my windows or take a walk in my neighbourhood on most days. I complained but nothing changes.
- 89 連日サルの目撃情報を放送していますが捕獲して遠方の山に連行できないのでしょうか。
- 90 大通りには交通量が多い以外は特に問題は無いが、一つ道入ると狭く、車や自転車歩行者まで往来がし辛く危険さえ感じる時がある。下水道など基本的な住環境整備が遅れていて驚いた。セットバックがとにかく進んでいないので街中のごちゃごちゃ感が否めない。美観を大いに損ねている。空き家対策など含め都市計画に大きな遅れを感じる事が多くきれいな町だと思い引越して来たがそこは残念感が漂う。
- 91 以前不動川河口近辺から海へ出られるようになっていましたが、最近河道をわざと変更して出られないようにしてしまったのは残念です。台風の時などに海を見に行く人がいるからだと思われませんがそれは自己責任です。住環境として近隣住民が海に親しめなくなった方が悪い影響があると思います。
- 92 畑でとった雑草を河川に棄てるのをやめさせてほしい。「不法投棄」であることを示して欲しい。犯罪です。川の流れが危険である。街内の網張根性が悪いのでしょうか。行政が指針をしっかりとってほしい。
- 93 高麗山の男坂や女坂等山歩きの道が、土がえぐれて根が浮いているような状態で安全性が問われると思う。倒木も目立つ。平塚と協力して道の整備と木や花の名前のプレート等の設置を推進してほしい。
- 94 山の整備を進めて、町の長所である山と住宅地の距離をうまく保って欲しい。
- 95 自然環境保全というが「公園」の名をかりた自然破壊が行われている。生物多様性といわれるが、大磯にどれだけ生息しているかわからない。自然と人との共存を考えるべきだ。

- 96 三沢川周辺に住んでいますが、川に捨てられているコンクリートの様なゴミを取り除けば美しいせせらぎになると思います。
- 97 どんな生き物、植生なのか知らないし、知ろうと思ってこなかった。前に回っていた町内 MAP などで「思わず行ってみたい」と思うような現状把握できるものが必要。
- 98 高麗 2 丁目に住んでいるものです。現在住んでいますが土地を購入する時に、この地区は町役場から 1 区画あたり 80 坪以下の分譲はない地区と聞き、町役場はこの土地を造成した野村不動産に住宅地でも 6メートルの広い道路を作るように命じたと聞いています。ところが、数年後にはこの道路のすぐ横の土地は 1 区画 50 坪で分譲されました。今はうちと同時期に野村不動産が造成した土地を平塚の不動産屋さんが 4 区画に分譲し、土盛りして土地の高さを以前より高くしてしまいました。工事関係者は山の木を伐採していました。現在、土盛りした土地に建売住宅を建築していますが、土盛りしてまもない土地に家を建てるのは危なくないのか危惧しています。町役場は分譲の面積の基準をどんどん変えても良いものなのか疑問に思っています。
- 99 緑化の推進、農地などの農業用プラスチック黒のビニールやビニールトタンの放置問題。
- 100 住民はゴミ出しなどそれぞれに意識し協力している。
- 101 冬場、ゴミ収集日など電線にカラスなどの野鳥が集結する。車や人通りの多い道路沿いの電線には野鳥が止まらない様にする措置を施して欲しい。
- 102 まわりの空き地や大きい屋敷がなくなり小さな住宅ができるようになって、虫の声やカエルなどの生き物が減りました。竹林もなくなってしまっていて緑がどんどんなくなっています。車の量も増えたので、大磯らしさがなくなってしまっているように感じます。
- 103 ロングビーチの松林に住んでいるカラスの被害がひどいです。ご老人が頭をつつかれたりしています。なんとかしてください。
- 104 海岸が汚い。他の湘南地区の海岸の様に子供が遊べる程度にはきれいに整えてほしい。また犬のフンについてはこれまでも周知してきているとは思いますが、犬の鳴き声も騒音被害なので注意を促していただきたい。赤ん坊が泣くのと違う、これも環境整備の一つです。おそらく海岸の入口の上に西湘バイパスが通っているために陰になり、暗く汚く見えるのも理由としてあるのだと思います。この立地をもっと明るく変えて人が集まりやすいきれいな海岸にして下さい。
- 105 河川の整備（コンクリートで固めるだけでなく、生物が棲めるような整備方法を求む）。子供が安心して遊べる川、釣りなどが出来る川を望む。
- 106 私が数年前に大磯に来た時に比べて、どんどん自然が減っているように思って、開発がこのまま進むのもさびしいなと思います。もっと空き地で遊べたり、公園でも木登りしたり、こどもができたらなと思います。
- 107 global で起きている climate change や温暖化の方が、格別に priority が高いと思います。global な見地から本件対策をとって頂きたいです。
- 108 川の中の清掃は大切ですね。

② 水質・大気の保全など、安心で快適な生活環境など

- 1 川や海（軽石の漂着を含む）の水質が悪化しないような対策が必要だと思う。西側バイパスの騒音・空気が気になるので取り締まりや規制（最高時速を下げるなど）の強化して欲しい。太平洋岸自転車道で散歩やサイクリングをする際とても気になります。
- 2 水道水がおいしく飲めるようにして下さい。雨水を道路に流すのはどうでしょうか？
- 3 ゴミ捨て場がカラスに荒らされていることが多く、臭いがひどかったり通行の妨げになったりすることが多いです。ゴミをネットで覆うのではなく、箱状にするなど荒らされにくくして頂けると大変有難いです。
- 4 私は高麗 1 丁目に住んでいます。近頃薪ストーブを使うハウスメーカーの Bess の家が増え煙突から出る煙臭で洗濯物が臭います。又、軒数が多いので風向きによっては外に出るのが苦痛になります。町で注意して頂けると住みやすいのですが。

- 5 ベランダに細かい土埃のようなものが増えた。
- 6 町の取組みは、私の住んでいる所には届いてません。町は何かを始めるのはいつも国府地区より大磯地区から調整地区より市街地区となっておりますから。
- 7 大磯港で釣りをなさる方などにプラゴミの持ち帰りや浜辺でバーベキューをなさる方のゴミ放置を考慮して欲しい。
- 8 ゆっくりと下水管を工事している。しかし、私の家のエリアはまだ浄化槽。早く下水道になって欲しい。
- 9 下水道の工事を早くして欲しい。
- 10 大磯町内の川の水質が落ちた気がします。
- 11 大磯の統計のデータから目標や何をしたら良いのかわかりやすいものがあればと・・・。
- 12 二宮に西湘出口が無い為の大磯西出口の渋滞。大気汚染対策。
- 13 水道民営化には断固反対です。現状維持でお願いします。
- 14 快適な生活環境を望めば望むほど自然環境は悪くなります。
- 15 歩道などにゴミがあまりない。
- 16 地球環境の変化がとても気になります。
- 17 134号渋滞改善。
- 18 早朝から野焼きされると臭いがして体調悪くなる。
- 19 六所神社の前の暗渠（排水路）が臭う。この水は長谷川に流れ込み水質を悪化させている。
- 20 川へ流れ込む水が汚いことが無くなってきたと思います。
- 21 駅の近くでタバコを吸うのをやめて欲しいです。もしくは喫煙所を作るなどして対策して欲しいです。
- 22 古い建物をそのまま住めるようにしてもらいたい。新しい家と古い家をごちゃごちゃだ。壁紙（クロス）がゴミになる。
- 23 電気自動車・水素自動車への補助金など。公用車を低公害の自動車へシフトする。
- 24 水洗トイレの完全化。
- 25 JR線で大磯駅に停車する便がより増えると必ずしも「車」持たずとも生活の利便性は保たれると感じる。下り電車の平塚止まりが少なくなると通勤・買い物にとっても便利になると思う。
- 26 まだまだ川や山等にゴミを不法に捨てる人がいる。⇒水質汚染
- 27 西湘バイパスからの路面排水が直接砂浜に排水されている。雨の時、真っ黒な汚水が砂にしみ込んでいた、これでは永遠に海はきれいになるはずがないと思った。排水を別システムにするとか、植林をするとかできないか？
- 28 町としては里山等の森林資源を活用したバイオマスボイラーを進めてはどうでしょうか？市町村レベルでちょうど良い取り組みだと思います。岡山県真庭市など先進事例もあると思います。
- 29 電気自動車が増えて欲しい。充電場所必要。
- 30 引っ越ししてきて2年間ずっと家のまわりを工事しつづけている。水道管工事など本当に必要なか？と思う。また、工事の様子を見に年配男性が毎日の様にスクーターをふかしつづけながら15分程居座るので困ってる。
- 31 水道（マンションなので）は、東京に住んでいた時と比べて、カルキが強いように感じます。大磯町の水源情報を知りたい。
- 32 水質や大気の汚染はとても気になることですが、今、現在の身近な不安として防犯灯をもっと増やして欲しいです。まわりの開発が進み、家が増え、新しい人達が入った事による治安の面も心配になる時があります。
- 33 自動車の改良で国道の排気ガスもずいぶん良くなった。国道沿いの並木を伐採してしまったのは景観面からも残念でした。
- 34 下水道の普及。
- 35 日焼け止めやサンクリームが海の水を汚染するという事を知らせるべき、成分を調べてから使用するべき。

- 36 川や海から異臭がする。生臭い。
- 37 調整区域における違法(?)な建築物等がある。資材置き場と称する産廃処理施設は安全か?
- 38 水道水の匂いが気になる。
- 39 バスの本数を増やして欲しい。自転車が安心して走れる道路整備をして欲しい。
- 40 光化学スモッグが気になりました。実際に体調が悪化するのできちんと知らせて欲しいです。
- 41 浄水器をつけたり、購入したりしなくてもおいしい水が安心してのめると良いと思う。
- 42 The river in Kuroiwa is polluted, garbage is dumped. Nobody cleans this.
- 43 鯉が水底をあさって藻が減っているので間引いてほしい。
- 44 不動川がゴミだらけ。川にゴミを捨てているようにも思えず不思議です。
- 45 相模湾の水質は日本一悪いと言われているとか。大磯だけでどうなるものではないがせめて海岸は漂流物のゴミの無いように清掃して欲しい。悪臭が気になる。
- 46 下水道のと違ってない地域の排水はどうなっているのか?海へ流されているのでしょうか?
- 47 水質については、上下水道の整備の推進、大気の保全是住民だけでなく日本全国で考えねば。
- 48 最近、子供が生まれましたが町内の道路の見回りを強化して欲しい、結構なスピードで走る車が多く、子供達に危険過ぎる。自分の子が事故にあったら思うと考えさせられます。
- 49 河口になるので水道水の質があまりよくない。川は色々あり、雰囲気があるところもあるが、ゴミが捨てられているので、写真を撮りたくなるような川はない、映えるがゴミがある川が多い。
- 50 大磯は、都市ガスが利用できないのでしょうか。
- 51 水質、除草剤などの安全性。公の場所をもっと太陽光の利用や将来、下水などからメタンを取るなどおおいに理想を描くことが必要だと思われる。
- 52 いくら区別の小さな問題があっても環境に関する大きな状況は悪くなるのみ。
- 53 このご時世でも駅まで徒歩、自転車利用など歩きタバコをよく見る。なかなかの煙さと吸い殻のポイ捨てが目立つ。もう少し強く禁止して欲しい。
- 54 東京から移住してくる人が増えて、夜中に叫び声が聞こえたり、ゴミの出し方もめちゃくちゃでカラスに荒らされていたり、警察や救急車も見かけるようになって、何が起きているんだ。家までの道は夜になると真っ暗闇になるので、治安も心配です
- 55 せっかく下水道管を自宅敷地内に入れてもらっても下水を使用するための初期費用が高額すぎてまだ浄化槽のままです。もっと補助金を出して欲しい。税金の無駄遣いだったと思う。
- 56 夜間の道が暗すぎて事故や犯罪のもとになる。特に旧東海道。街灯の整備をお願いしたい。
- 57 整備を進めれば水質等も改善されると思う。
- 58 里山を歩いた時、とても荒れていてびっくりしました。湘南台のようにもっと整備していければと思いました。
- 59 global で起きている climate change や温暖化の方が格別に priority が高いと思います。global な見地から本件対策をとって頂きたいです。

③ ごみの減量化・資源化、4R (リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル) など

- 1 リサイクル回収場所を増やしてもらえるととてもできそう。
- 2 ゴミの収集場所を増やして欲しい。
- 3 気候変動による土砂災害に対する整備をされているのか?台風が多くなっていて河川の氾濫が怖い。大磯は自然豊かで緑に囲まれた環境だけど、津波や山崩れ、川の氾濫などの危険性がすぐ近くにある。その不安を取り除くような対策をして欲しい。
- 4 生ごみ減量家電はネットで買った場合でも補助して欲しい。
- 5 4Rではなく5Rです。町にゴミ箱の設置がないからポイ捨てがある。
- 6 ゴミの分別では、ゴミの分け方出し方にかなり詳細に記載されていますが、まだ、分別で迷う物があります。

- 7 売る側がゴミの出ないよう考えてもらうしかない。買う側は「これはいりません」などと言うしかできない。
- 8 手続き書類や申請書類の電子化で紙の削減。お持ち帰り容器の紙化（プラスチックではなく）。
- 9 ジモティーの活用による不用品として捨てられるゴミを自治体として減らす。（そういう自治体があることTVで見ました。）
- 10 ペットボトルの回収が月2回では少ない。月4回に増やして欲しい。
- 11 空きペットボトルを捨てるのに漬さずにそのまま洗って捨てないとならないのは何故なのかが気になる。再資源化の為とか思うが嵩が増えて捨てづらい。漬して小さくして捨てた方が良い気もするので、具体的に理由を教えて欲しい。
- 12 いつまでビニールのゴミ袋を使用するのか？早々に紙袋にきりかえるべき。
- 13 ゴミの分別が厳しい（良い意味で）。
- 14 生ごみを再生出来るシステムを作って欲しい。
- 15 新型コロナ終息後はバザー等再開していただき物の循環を図る。
- 16 バザーを定期的に関く。服・家具・雑貨など。
- 17 リネットジャパンと取り組んだのは良かった。
- 18 ゴミ捨て場利用のルールを徹底して欲しい。生ごみを前日から出したり、自分の捨て場以外に捨てる人が多くいるので。
- 19 個別回収による自己負担意識の拡充。
- 20 ゴミの収集場所が整備されていない。分別するカゴが大雑把で分けにくい（どこに入れば良いかわからない）。
- 21 ゴミが資源化され活用できる事を理解すれば、ゴミの分別や減量化につながると思います。
- 22 現代の生活スタイルにおいて、ペットボトルを捨てられる日が2週に1度は少なすぎる。
- 23 居住地周辺ゴミ捨て場では、車両が通る範囲にゴミが広がり、危ないと感じる事がある。カラス等により散乱している事も多々ある。
- 24 生ごみの資源化について、電動生ごみ処理機・コンポストの補助金制度ではなく、補助対象品を幅広くして頂きたいです。茅ヶ崎市ではLFCコンポストも対象となっております。
- 25 積極的に個人的にも、町全体としても取り組んでいくべきだと思います。
- 26 家庭のゴミを増やさない。
- 27 ボタン電池の回収・・・ロイヤルホームセンターで回収しているとのことでしたが、実際には回収していませんでした。
- 28 ゴミ収集場所の整備（カラス対策でボックスの設置が必要）特に生ごみの場合。
- 29 徳島東部の上勝町で行われているSDGsの取り組みはとても参考になると思います。大磯町出身の子が働いて色々なメディアやSNSで情報発信しています。
- 30 町民個人個人の努力によるところが大きいと思います。
- 31 ゴミ分別は大切だと思いますが、年を老いてくると分別が難しくなるようで東京の様に高温度の焼却炉をお願いしたいです。
- 32 ゴミの出し方が各地域でまちまちです。カラスなどに荒らされてゴミが飛び散っているのをよく見かけるので対策が必要だと思います。
- 33 ゴミの分別でリサイクルプラとペットボトルを分ける理由が分からず、面倒なので一緒にして欲しい。可燃ごみ西地区の収集日も平日にして欲しい。若い世代が出かける事が多いので出せない時がある。土曜日はプラ等にして欲しい。
- 34 ゴミ捨て場のカラス対策にかなり差がある。
- 35 分別されていない例などの美化センターからの困り事をもっと公表して良いと思います。
- 36 町内での処理施設の整備。焼却だけではなく海洋を中心としたリサイクル。
- 37 集積場に出す時間が午前8時～8時半という、30分だけというのは苦しい。カラス等の害も減ったのでもう少し早く出せればと思う。

- 38 マイバックは大分普及しましたが、プラゴミがもう少し減らせたらいいなと思います。コロナで難しい(衛生的に)ところもありますがプラ以外で包装できないかな?と思います。
- 39 「もったいない」という気持ちで使い捨てではなく物を大切に使い切る。生ごみは堆肥にして自然に返す。
- 40 曜日毎にゴミは種別回収されており、各街区の努力もあり資源化・リサイクル etc への効果は出ていると思う。
- 41 プラスチックゴミを汚れたまま捨てるのでカラスがつついてゴミ置き場が汚れている。(コンビニ弁当等)⇒ピンポイントで分別について知らせる(チラシ等)
- 42 分別して捨てるまでは良いが、そのゴミがどの様にリサイクルなどされるか、もっと個人個人が理解しゴミ自体を減らす努力をするようになると良いと思う。
- 43 スーパーなどの商品、発泡スチロールやプラスチック系の包装を極力少なくする努力が必要である。メーカーと行政が協力して省力化に務めることが必要。
- 44 基本的に今のままで良いと思います。効果的な投資になるなら生ごみを回収しバイオマス発電もありかとは思いますが。
- 45 家庭の不用品を集め、再配布するシステムをつくる。
- 46 4R 活動に関して、子供や若い人たちが興味を持つ様なイベントや取り組みを企画してはどうか?特に大磯は芸術家やデザイナーなどの文化人が多いので、その人達に協力してもらうなど。
- 47 ベランダでコンポストを使っているのですが、コンポスト回収場所を作って欲しい。飲食店へのコンポスト進めて欲しい(ゴミ捨て場にカラスが集まっているため)(LFC コンポストおすすめ)
- 48 電動の生ごみ処理機を購入検討しているが、高価な為もう少し費用の助成額をあげて頂けたらいいと思っている。土に置くコンポスターは立地上置けない。地域で使えるコンポスターがあったら嬉しい。管理等あるので難しいことは承知しているが・・・。
- 49 先ずは、大磯町のゴミ処理の実体を知りたい。
- 50 小型家電の回収ボックスの取組みが大変良いと思います。ぜひ回収ボックスの数と設定場所を増やして頂きたいです。
- 51 日用品は地元のスーパーの買い物となっているのでパック買いが主です。使用後は洗ってスーパーの分別ゴミに出していますが、すごい量で本当にもっと良い方法がないかと思っています。
- 52 大磯町はわりと良くやっている方だと思っています。結局個人個人の意識の問題が大きく、少数の人のルール無視に振り回されたり、都会程でなくとも個人主義・プライバシーの問題など絡むし。
- 53 刈り草や剪定枝のバイオマス利用。カラス対策ゴミステーションの設置徹底。
- 54 プラスチックトレイを代替品にすると良いのでは。
- 55 リサイクル資源ゴミをポイント化、還元する仕組み(地域又は個人へ)フリマやネットでのいらぬ物を近所で譲る活動を町のHPなどで投稿する仕組み。
- 56 ペットボトルやプラ製品の分別は徹底されてきたが、収集後において完全リサイクルされているのか、一部は焼却処分されていると聞く。
- 57 分別方法が解り難い、ルールを守らない住民への行政からの警告・指導。
- 58 犬の散歩をしながら、海岸のゴミ拾いを時々するのですが、プラゴミの多さには驚きます。海の生物への影響が心配です。家の前の道路にはいまだにタバコのポイ捨てがされている事があります。ゴミは持ち帰る、見つけたら気軽に拾う。その意識づけをみなでできたらいいと思います。
- 59 例えば、紙類段ボールがリサイクルされて何かに再生され、町の施設でつかわれているとか具体事例を公表すれば紙でも燃えるゴミに出さず、資源ゴミとして出す人が少しは増えるのではないだろうか。
- 60 Recycling is too complex and leads to illegal dumping. It would be nice if the city would clean up illegally dumped waste.
- 61 規格外の野菜は店頭と並ばないと聞きます。小中学校の給食などに斡旋できないでしょうか。

- 62 ごみ収集場所、ルールを守らず回収の前夜に出す方がいる為朝には収集場所がカラスで散らかっている。特定住民の方が毎日清掃してくださっている。ルールを守る啓発ができないでしょうか。又置き場の網をかぶせるだけでなく箱等の工夫は出来ないでしょうか。
- 63 ゴミ捨てを減量化するためなのか？ゴミステーションが道を渡らなくてはならないのはどうなのか？高齢者はゴミ出し危険ですよ。
- 64 大磯町の規模ならば徳島県上勝町のようなことは可能なはず。ゼロウェイストの町を目指して欲しい。
- 65 衣食住に関わる無駄をなくす、特に食料品の無駄が出る、生活スタイルを変えないと出来ない。
- 66 町内には多くの木がありますが、落葉した葉を腐葉土として販売すれば町に利益をもたらす気がします、大磯町の良いイメージなら売れると思います。
- 67 ゴミの出し方
いろいろプラスチックに表記されているが、♻️（プラ）とか、かたいプラスチックがあるが、その表記の説明と周知徹底を図る。わかりやすく。食品の包装材はきれいに洗って出してもどのように分別されているのかわからないのももっと公開すべき。食品の包装材ときれいな包装材は別に分別してはどうか。ソース等の小さいビニールパックの液体抽出時、切れ目が分離しない様にする、小さいプラスチックの散乱を防ぐ。
- 68 要するに、リーダーシップを持って、町をどうするかについて正面から考え、住民に徹底すること、その第一は土地の小分けの禁止と zoning を行うこと。
- 69 不要になった子供の物など気軽に展示してただで渡せるような場所を設けて欲しい。
- 70 ゴミを捨てる時仕分けが大変です。東京に住んでいたときはほとんどが可燃ごみに振り分けられていたからです。表を見ながら行っていますが、載っていないものが多く調べて捨てています。
- 71 町営リサイクルショップを開設してはどうか。
- 72 町として、もっと厳しくゴミに対して取り組みを行うべき。その為の施設等の費用はかけるべき。
- 73 ごみの分別など前に住んでいた市と比べて、ゆるいと感じました。子供達の未来のためにも、町を挙げて、ゴミの分別、リサイクル、4R も含め徹底することで、大磯の一つの魅力にしていきたいです。
- 74 毎日のゴミ回収作業本当にご苦労様です。そもそもの過剰パッケージ商品を問題とするならば町は過剰包装しない商品の装置、販売業者に補助金を出すなどの施策を取ってはいかがか。

④ 地球温暖化、気候変動の影響など

- 1 洪水・津波のリスクについて細かく知らせて欲しい。
- 2 各河川の氾濫記録などをスマホアプリの「life vision」に載せてあったりしたら便利じゃないかなと思います。
- 3 EV 車を手軽に導入出来るような補助を拡大して欲しい。（家庭での充電）
- 4 アンケートの問 3 の 13 に再生可能エネルギーの活用状況についての質問がありましたが、知らない町民が多いように思うので、もし活用している例があるならたくさん発信して頂けると良いと思います。
- 5 光化学スモッグ注意報やゲリラ豪雨、強風の日が増えた。道路冠水や軽度の土砂崩れの増加。
- 6 項目に関係ありませんが、アンケートの回収率を上げるためノベルティ等の配布があると良いと思います。
- 7 津波や富士山噴火を想定したハザードマップだけではなく将来考えられる影響を大磯地区として特化した形で示した刊行物などがあると興味深いと思う。
- 8 大雨の時どこかの水門を開けて下さって下町の道路が冠水しないですむので感謝しています。
- 9 毎年気温が上がっている。2019 年の冬降雪があったのは 1 日。2020 年の冬は 1 日もなかった。
- 10 炭酸ガスを排出しないよう電気自動車を増やす様な対策を予算化して欲しい。
- 11 不動川の中の草が心配です。取り除いて川の氾濫を防いでほしい。

- 12 雨宿りできるバス停。緊急避難できる鉄筋。
- 13 高齢者世帯への注意喚起。
- 14 自然の多い大磯町は文化遺産も多くあり大磯町発信で守る活動をもっとして欲しい。
- 15 町ぐるみで貯蓄し、太陽光発電など家庭で使えるシステムを考える。
- 16 CO₂を排出しない。
- 17 豪雨による花水川の氾濫対策。
- 18 町独自の町への影響などの情報は町民に届いていない様に感じます。
- 19 地球規模の大変な問題、子供達に負の財産を残さない様に。
- 20 今後津波・大地震等が考えられますので、不安には思っています。
- 21 ゴミとプラスチック製品を減らした方が良いと思う。紙類に
- 22 まずは、公共施設へ二酸化炭素量の排出の少ない機械へシフトしていくと良いのでは？排出量を数値化する。
- 23 自然と離れてしまっている。森・草木などは空気をきれいにしてくれます。
- 24 一言では申し上げられませんが、現在県の温暖化防止推進の一員(KCCCA 活動センター委員)として働いています。
- 25 環境団体の講演会・勉強会の推進。
- 26 車がないと不便なのに、バスの本数が少なく公共の乗り物を利用しづらく残念。1時間に1~3回しか通らなければ不便で結局自家用車を使うしかない。町内を移動できる公共の乗り物が充実して欲しい。
- 27 大磯はもともと浜風があり夏でも夕方は涼しかった。エアコン(家と自動車)の使い過ぎによる気温上昇が考えられる。東北震災の時、計画停電をただけで気温は下がったように感じられた。
- 28 大事ですが国レベルのテーマだと思います。町としてはバイオマスなど地域単位だからこそできる取り組みを推進して欲しいです。
- 29 電気自動車購入を促進し、電気供給ステーションを、マンションをはじめ生活に近い場所に多く設置する。二酸化炭素を吸収する素材を公共施設に使う。
- 30 大磯は海と緑に囲まれた町であるが故に、自然災害を受け易く脆弱性を持った地域である事をより広く発信して行く様な取り組みを行って下さい。
- 31 エネルギーシフトについて勉強中です。
- 32 馬場公園をよく利用するが、木陰のベンチをもう少し増やして欲しい。木陰の多い六所神社の公園も時折利用するが、飲酒している年配男性に遭遇することが多く、恐れ為あまり行かない。
- 33 地球は寒冷化の前に「温暖化」となるという科学者もいる。
- 34 イノシシが掘った穴ばかりになった山に温暖化で急なはげしい雨による地崩れがおこってしまいそうで気になります。
- 35 三沢川も改修していただき、今年はあるませんでした。血洗川もあるし、地盤は固いと言われていますが、熱海の例などあるし、何が起きるかわからない世の中になっているようなので役場の方々ががんばって下さい。
- 36 海水面の上昇への長期的対策(西湘バイパスの地中化)(津波・台風等への対策)
- 37 川や海の水災へのそなえ。津波避難経路の標識を立てる。
- 38 西小磯地区、東小磯地区には急な斜面が多いので豪雨などがこの先あった場合崩れたりしないか気になります。
- 39 意識はあっても資金的に再生エネルギーを家庭で進めていくのは難しいのではと思います。公共施設等から積極的にやって欲しいです。
- 40 既存の公共施設、ずっと危険だと言われている役場の本庁舎建て替えの際には太陽光発電システムなど設置して再生可能エネルギー発電を使用して欲しい。空き地を買取り、パネルを設置するなども検討して欲しい。ほとんど駐車場になっている気がする。大磯でここ数年どのくらい気温が上昇しているか広報で知らせて欲しい。

- 41 Too much air conditioning in Japan of open refrigerators in stores. There are many things, people do at home because it is logical and saves money, but what about businesses in Oiso? Focus needs to be on businesses.
- 42 電気自動車の充電スタンドの数を公共施設やイベントスペースに増やして欲しい。
- 43 待ったなしの最重要課題です。私は現代人のあくなき欲求の結果であると考えます。便利な世の中は良い事ばかりですが、自分の足と手で出来ることはやるという、昔の人であれば当たり前のことを少しずつ取り入れていきたいです。デジタル社会を否定できませんので生活の中に「アナログ」を多少なりとも入れていく生活を希望しています。
- 44 小学校のグラウンドは熱すぎてどうかして欲しい。こどもの視力にも影響がでるのでは。緑化を進めてほしい。大雨による土砂くずれも心配。山の整備をしてください。
- 45 地球温暖化による海面上昇、台風の大規模化、線状降水帯による被害損失、住宅地の側溝よりの洪水被害の防止。
- 46 プラスチックごみを減らすため、大磯海岸のゴミ回収をよく行うべきだと思います、夜間の駐車場閉鎖など。
- 47 大磯で現状、過去を比べて何がどれくらい変わったか、また原因と思われることは具体的に何なのか、また未来はどのような影響がありそうなのか、情報不足。
- 48 地球温暖化のためか、高麗は近年、風が異常に強い日が多く、台風が来ると近隣の家では屋根が飛ばようになりました。
- 49 大磯町役場自身の SDGs の進行度を表す目標みたいなものを上げて欲しい。例えば EV が何台あるとか。役場のデジタルと使用料（例：他市町村との比較）。
- 50 このままだと大磯をはじめ日本はほぼすべての都市／住宅地は完全に国際的にはスラムと同等に落ちるという認識をもつべき。
- 51 町内には EV 自動車の充電施設を増やして欲しい。
- 52 高麗山に住んでいますが、最近はゲリラ豪雨のたびにものすごい勢いで水が山から流れてきて山が崩れてしまうのではないかと心配です、実際どんどん土がえぐれていっています。熱海の土砂崩れのようなことが起きそうで恐いです。
- 53 各家庭で太陽光発電整備を設置するための補助を出して欲しい。出して太陽光発電の普及を援助すべきだと思う。
- 54 海面上昇やトラフ地震等の懸念がある中、大磯町役場を今のところに新設するとの事だが、考えが理解出来ない。山側に土地を用意し高台に建てるべき。
- 55 台風でなくても、大雨や強風による被害があり、（木が倒れたり、トタンが飛んできたり）幼稚園、保育園、小学校の通園通学も心配です。町として、その時に柔軟な対応を取って欲しいです。
- 56 大磯町だけでは within 1.5°C (1.5°C以内) は達成できない。町が他の自治体とは違った独自の環境政策／取り組みを確立させ、一つのモデルケースになれる様なプランはあるのですか。増える高齢者への対策と一緒に合わせる環境対策などもあっていいと思う。

⑤ 環境教育・環境学習、環境保全活動、SDGs など

- 1 馬場公園のフェンス道路側数か所破れていてボールがすり抜けたりして危険である。直して頂きたいです。よろしくお願い致します。
- 2 里山保全活動・教育等を充実させてほしい。
- 3 子供達の教育に力を入れて欲しい。
- 4 幼稚園の頃から分別方法や環境問題、また、企業の出張授業を受け入れて自然と身に付けるようにするのいいかと思えます。
- 5 大人にとっても身近なものに感じられるような取り組みを町でやってもらいたい。
- 6 そもそも SDGs は単に環境保全の取り組みだけに限るものではなく、貧困撲滅や男女平等なども謳っているものなのでこの項目に矮小化していること自体違和感がある。SDGs は他の団体企業

等と連携するため共通の目標であるべきなので地域の産業界等と手を組んで推進していくべきであると考えます。

- 7 具体的な方法を考えて欲しい。
- 8 どんな取組みをしているか知らない。
- 9 谷戸川溪谷をきれいにする会が頑張っているが、若者たちがもっと参加出来る様な活動を推進して欲しい。
- 10 返信封筒が大磯局承認であれば良かった。
- 11 ①～⑤近隣の自治体や県 etc 情報共有や交流競い合い etc。リネックスや学校・・・産学官民で揉んで町民へ興味を持ってもらう。
- 12 子供達の方がちゃんと分別したり、ゴミ拾いしているのに、大人・高齢者・喫煙者の意識の低さを改善するべき。民度を高くする教育←大人に対して。
- 13 この町民アンケートについて、これらの調査項目が大磯町という土地を知ったうえで作成されたのか疑問です。知らない人あるいは企業が作成したのではと感じます。
- 14 ゴミを出す場所にしっかりわかりやすい表示等を行うことで、学ぶ人が増えると思われる。町の広報等でゴミの量を人口や地域ごとに伝えたり、もっと住民にゴミの分別でのメリットがあるような仕組みがあると良いと思う。
- 15 自然環境が豊かな大磯は多くの人達（観光・レジャー・散策等）が訪れます。その際ゴミのポイ捨て（特に海岸）が目立つ様な気がします。すでに対策はされているかと思いますが、より良い改善を願っております。私、自身も出来る限りの事をしたいと思っております。
- 16 もっと詳細を学んだ方が良い。
- 17 SDGs 等の取組意識の差が大きく認識しやすいような発信も必要。
- 18 授業で取り組む。
- 19 幼稚園で使わなくなったピケぼうし、道具入れおたよりバサミなど、園の方で声かけして下の世代に回して欲しい。友人なら言えるけど知人ぐらいたと言いたしづらい。
- 20 小中学校時代から取り組んでいくといいと思います。
- 21 何をやっているのか情報が少なくわかりにくい。
- 22 質問項目に不明な点が多くわかりやすい質問を考えてください。
- 23 大磯の個人農園の支援・チラシの作成など、食品ロスをなくす。
- 24 SDGs は残り 9 年間、やることをやれる人が見つけて早く取り組まなければ遅いです。大磯町としての取り組みが決まればアナウンスしてほしいです。
- 25 子供のいない町民には教育などの取組みはわかりません。
- 26 地球温暖化等は小中学校の時から取り上げて欲しい。
- 27 コロナ過でリモートワークになり、家でオンライン会議をしている最中に町内アナウンスが何度も流れて会話の妨げになり、困りました。ワクチン接種の案内（予約者への）は町内アナウンスの必要性を感じません。緊急を要するものに限って使用して欲しいです。
- 28 海と里山との関係を町民に理解出来るようにする活動。
- 29 SDGs とは何かなど分かりやすく説明してくれるようなイベントや広報などがあるともっと身近に感じるのかなと思う。
- 30 他の地域の良い所を参考にしてみる。
- 31 基本的には学校での基礎教育が大切と考えています。SDGs などは概論の話ではなく、各担当分野の目標をもった行動が最も大切と思っています。
- 32 環境団体の講演会・勉強会の推進。
- 33 子供達に向けた環境教育も良いが、年配の方など大人こそ環境の新しい知識を身につける必要があると思う。様々な世代向けの情報発信。
- 34 子供達に上記の内容の教育をすることは大変重要である。それにも増してその親御さん達にも同じ教育が必要。子供と一緒に学校で同じ授業を受けたりすると良いと思います。

- 35 私は〇〇〇園に入ってますが、畑や森と触れる経験は子供の教育でもっともっと増やすべきだと思います。これからの時代、机の上の知識ではなく、いかに自らの感触として知っているか、また、自ら作れるかが大事だと思います。大磯らしい魅力の一つに出来ると思います。
- 36 各自治会での勉強会の開催。より環境に良い生活習慣の提案などを行う。
- 37 だれでも取り組み易く分かりやすい手軽な所から出来るだけ多くの人に参加してもらう様な企画があると良いのでは。
- 38 大磯町が環境に対してどのような活動をしているかもっと知りたい。意見交換やコミュニティがあれば参加したい。モデルや目標としている地域や国があるのか？
- 39 SDGs に向けて具体的な行動、活動は何をすべきか広く知りたい。言葉の一人歩きがひどく、町民一人一人が出来る事は何かあるか。年配者の多い町だからこそ工夫が必要になると思う。
- 40 食品ロスをなくすラッピングの軽減。個人・家庭でスタート出来る事。大人・子供に学習（喚起）限定。
- 41 社会の潮流などを適格に認識できる場を設けることは大事だと思いますが、近年の教育内容の過密化を考慮すると詰め込み過ぎるのは良くないと思います。
- 42 環境教育の目標は一番に何をあげているのですか。海があり、山があり自然の中でどの様に安全に暮らして行くのか、今の生活環境を知ると言う事が大切だと思います。
- 43 子供達にそういった教育をするのは意義があると思います。そして何より海や川や山で遊ばせてあげたい。あと、年配者にとってはABCやカタカナ語のはんらんで何を言っているのかすぐにはわからない。もっと日本語にしてください。英語(?)が話せても日本語に訳せないっておかしいと思います。介護関係の用語についてもそうです。なんでもかんでもABCやカタカナを使わないでください。
- 44 自然環境調査人材の確保（人材育成・勉強会の充実・調査体制の構築）町職員専門分野の充実（造園・林学・生態学）。
- 45 ポリ袋・プラスチックなどのポイ捨てが海洋汚染につながり生物の危機にもつながることを教育した方が良いと思います。
- 46 子供から大人まで参加できる、楽しみながら地域の事を学習できるようなイベントやネットでのもおしがあると良い。
- 47 ゴミ処理施設の見学（町が計画する）焼却灰の処分地の確保や利用など困難な課題を町民に説明し理解してもらう。ゴミの減量に務めてもらう。
- 48 プリンスホテルのボウリング場を利用して、明るい町作り。天候を気にせずできるコミュニケーション。
- 49 上記のサルの件で警察の方が対応していたようですが、捕まえたサルはどうするのですか？サルは夜でも行動するのですか？生態などを広報にのせて欲しいです。
- 50 幼少時からの教育・親に対する啓蒙活動。
- 51 私たちの年代になると新たに大がかりな作業用システムの設置は難しい。自然災害に備えるという意味でも家庭用充電器など購入できる製品の紹介や使い方、家庭で手軽に出来る省エネ対策などの講習会を実施して欲しい。
- 52 Constantly, people are taught about the environment and what they need to do, but they don't listen. You need strong laws and penalties. Stop preaching and take action.
- 53 私たちへの教育は出来てと思う。バカな大人たちが食べ歩きしたゴミやタバコを捨ててる。「ポイ捨ても犯罪」であること。
- 54 小学校の先生達、役場の方たちがまずしっかりした知識を持って欲しい。意見をいっても当事者意識、理解がないことが多いです。
- 55 環境教育学習はしても一過性にすぎず実践しなければならない、実体を調査し対応しないと町はゴーストタウンになる。
- 56 小学校で是非、大磯町の歴史や美しい環境の授業をして、愛郷心を持つ様な教育をして欲しい。

- 57 子供向けが多い。中高大生が近い未来を担うのでそこに対するアプローチが欲しい。
- 58 バスの本数が少ないと、子供が中学に通学するのも不便だと思います。
- 59 簡単なことでいいから、食事後の皿をゴムベラできれいに洗う、若い世代や年寄りなど色々な世代が集まり、色々なことを考えた教育がよいと思う。
- 60 町内の小中学校の給食を給食センターで管理し、生徒が畑で作った野菜、定置網から取った魚を食材として、愛着をもたせるなど。
- 61 取り組みについて、興味がなかったので知識がありません。でも気軽に学べる場があったら参加してみたいです。
- 62 最近新しい家に他の地域から引っ越してくる人が増えている。そういう人達にも参加しやすい形で大磯の自然や環境の良さを伝えられるような学習があったらいいと思います。
- 63 大磯町内に給食施設を用意し、子供の食育を育む。無理な場合は、小学校の給食センターを活用し、外部の業者は使用しないのが理想的。
- 64 SDGs をもっと身近にという研究を最近受けましたが、自分も含め、楽しんだり、生活の中でできることを家族でもコミュニティでもしていけたらと思いました。学校でも夏や冬の休みに取り上げてみては？
- 65 food loss 取り分け、調理段階の無駄、摂食段階での食べ残しなども減らす啓蒙 PR や、10 年後、20 年後の食品価格が高騰することに対し、町として、町民として今何をやるべきかを考える機会を作る。
- 66 大磯の公用車として、今度電気自動車あるいは水素自動車を導入しようと思いますが、何が良いですか？選択肢①テスラ②日産リーフ③トヨタミライとかにしろ。全然具体的じゃないから意味不明。

その他

- 1 まあ、一応書いたけど、ハッキリ言うけど人間報酬が貰えないこと。得しないことには本気にならないけど。企業のアンケートでも、例えば、自動車保険会社のアンケートで、このアンケートに回答したら 500 円分のポイント差上げます。とかなら本気で取り組むけど。今回のこれみたいに何も貰えず興味のなく面倒なアンケート誰もマジで回答しねーぞ。いかにも役人の考えそうなことで、人間の行動原理を完全に無視しているよん。

(2) 自由記載意見（事業者）

① 自然環境や生きもの、水辺やみどり、都市環境など

- 1 里山を保全し、小学生～中学生（町内）への体験授業を望みます。高校は地域に施設ある、星槎国際と平塚学園！
- 2 大磯町で知るところでは、〇〇獣医師（電話番号）が不動川・血洗川の生態系の調査をしています。又、花水川金目河川の調査にいたっては〇〇〇氏（電話番号 email：〇〇〇@〇〇〇.〇.〇）が生物や水質、水温等の調査を40年近く携わってきており、講師としては適任だと思います。
- 3 農薬・化学肥料を使わない農業。現在使用しないで作物を作っておられる方のやり方の普及を行い少しでも多くの賛同者を増やして行く。食品添加物を入れない物作りの普及。
- 4 農地も荒れ地が増えだしています。農地管理は作業労力が大変多くかかります。労力の補助や助け合いが出来ればと思います。
- 5 まずは、防災に力を入れるべき。とりわけ不動川河口部は放置されていて災害の不安は大きい。

② 水質・大気の保全など、安心で快適な生活環境など

- 1 R1 西湘 BP を通過する車両（とりあえずは乗用は除外）ガソリン軽油車への通行税徴収→オランダの運河参考。
- 2 沿岸の海中環境は数十年前より改善されているが、堤防を含む陸上は荒廃している。
- 3 地球規模でインフラを推進すべく、学生主体のネットワークを構築すべく、大磯町（中部近隣の小中高大学生のチームの編成を望みます（大人では利害関係等で面倒））。
- 4 不動川、葛川の水質はかなり改善されているように思う。

③ ごみの減量化・資源化、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）など

- 1 レジ袋に気を取られ本来の総体的減量化には到っていない。
- 2 上記に述べたとおり、無垢な学生（小～大学）を主体に、モノ作りを考え、作りすぎ素材から後始末を考慮した上で必要な行動をとる人作りを目指すと思いと考えます。
- 3 現在、自然環境の改善、ゴミの減量化のためにペーパーレス化が推進されております。この様なご案内やアンケートも、大磯町そして地球の環境保全の為に改善して頂きたいです。
- 4 まだ使用できる家具、家電などを持ち込みできる場所。またそこから有料・無料で欲しい人が持っていける場所があると、ゴミの減量、家の中に眠っているものが働き出し活用され良いと思います。
- 5 カラスよけネット「カラスイケイケ」を全収集所に配置するように補助してください。とても効果があります。

④ 地球温暖化対策、気候変動の影響への対応など

- 1 少なくとも町有車・郵便車・配送車の電気自動車化。警察・消防は緊急性あり除外。
- 2 昨今の論調は非科学的。
- 3 ③に記したとおり、CO₂ 他、温暖を促進させずに抑制しつつ、人間の営みが潤滑に行えるインフラ、都市計画、人口問題、経済（政策）を計画実行できる人材を選抜し教育資材になるような計画作り。
- 4 EV 車への助成金。
- 5 温室栽培は重油燃料からヒートポンプ+重油に変わりやがては太陽光発電+充電電池の温室栽培に変わるようにコストの削減が出来ればと思います。
- 6 太陽光パネルの設置を進めましょう。

⑤ 環境教育・環境学習、環境保全活動、SDGs など

- 1 小中高が町内 4 校なのだから、せめて子供服、制服のリサイクル等、無償で、季節ごとに体育館でやってはどうか？
- 2 誤った見識によって構成された主導者に疑問。
- 3 各家庭、また地域ごとにコンポストを設置し、出来たたい肥を持って帰れるようなシステムがあると良い。不純物を入れない教育を徹底する。
- 4 SDGs については、さっぱり分からない（持続・・・目標）と日本語にしてもさっぱり分からない。誰もが分かっていると思って話さないで欲しい。下の説明を読んでも具体的にイメージ出来ない。上滑りするだけのものが 1 つ増えたと思う。

(3) 小・中学生自由記載意見

小・中学生アンケートにおける「問7 環境について考えていることや環境のまちづくりに向けて」の自由記載意見欄に寄せられた意見を、学校別に、記載内容最初の文字の順に示しています。

① 大磯小学校

SDGsの17の目標から1つでも目標が減るようにできるまちがいい。

いきものがいっぱいいる、いろいろないきものがあるまち。

いきものがきもちよく生きていける。

いきものがすめる大磯町。ごみ拾いができる大磯町。

いきものたちが安心してくらせるまち。ごみのない。

いきものなどが安心してくらせてみんなで環境をよくして楽しい明るいまちにしたい。

いきものや自然を大切にしている。ポイ捨てがない。

いきものや人間がいっぱいできれいな楽しいまち。

いつでもポイ捨てされたごみ、ごみ箱からでたごみなどをなくしているまち。

いろいろないきものや人間が共存していて、海や山もきれいな大磯町だったらいいと思います。

いろんな人が楽しく、よりよいまちになるようにするため、いろんな人とがんばる。

ウミガメがたくさんいる、ふれあえるまち。

うるさくなく、においをなくし、自然のいっぱいなまち。

うるさくなくごみもなくて、鳥や昆虫があんしんして生きられるようなまち。

うるさくなく楽しく、にぎやかできれいなまち。

がんばる。

きれいで、みんながいきもののことを思って、ごみをなくそうと思えるようなやさしいまちにしたい。ウミガメのこともあって、いろいろな人が協力してくれて、少しりそうのまちに近づいたと思う。

きれいでいきものがたくさんいるといいまち。

きれいでごみのない環境、緑の森。

きれいでバランスのいいまちだったらいいと思う。

ごみが1つもなく、いきものも元気よくすめる大磯町。

ごみがなく気持ちのいいまち。

ごみが捨てられていないまち。捨てない。

ごみが少ない、ごみのないまち。

ごみが少なくていきものや人が安心してくらせるようなまちだったらよい。

ごみが道などに落ちていない。

ごみのないまちだったらよいと思う。自然のきれいなまち。

ごみのポイ捨てがないきれいなまち。

ごみのポイ捨てがなくて、自然の音がひびいているようなまちにしていきたい。

ごみのポイ捨てが少なく、自然にやさしいまち。

ごみの問題をなくしていきものを大切にする。

ごみ拾いを行ってまちをきれいにしたい、ピカピカな大磯町にしたい。

せいけつで交通事故ひとつない安心できるまちがいいです。

たくさんの方が環境について知り、いきものと仲よくくらせるまちにしたいです。

てるがさき海岸以外でもビーチクリーンなどに参加したい。家族で学校でも。

なんでごみを捨てるのかなと思う。まちがきれいで緑の多いまちがいい。

ポイ捨てがない、ポイ捨てをしないまち。

ポイ捨てがなく人々が安心してくらせるまちにしたい。

ポイ捨てのない美しいところがたくさんあるまち。

ポイ捨てやいきものが死んでしまわないようにするまち。

ポイ捨てをなくすこと、川をきれいにすること、海にはごみを捨てないこと。
マイクロプラスチックなどをなくすまちにしたい。
まちがきれい。めちゃくちゃきれいなまち。
まちにごみなどがなくなっているところ。
まちの人がみんなでまちを掃除し、きれいにし、きれいなまちにする。
まちを歩くのが楽しくなる。にぎやかで楽しくけしきがよく空気もよいまち。いきものがたくさんいるまち。
ミミズがいっぱいいるまち。
みんながよりよい生活ができて、安心な暮らしができるといいと思う。
みんなが環境のことを知っていてごみがないまち。
みんなが環境問題を気にして活動を行う。
みんなが物や環境を考えて取り組むまち。
もっと太陽光発電を増やす。
海がきれいでいきものが安心してくらせるまち。
海がきれいなまちにしたい。
海にごみがない、ポイ捨てをしないまち。
海も川もみんな水とごみがきれいになっているまちにしたい。
海や砂浜、公共スペースがきれいになればよいと思う。
海や山を大切に思う人がたくさんふえたらいいなと思います。
海や川などがきれいで、生物たちといっしょにくらせるまち。
海や川にごみを捨てないことを守る環境がいいと思います。
環境にやさしい車や家でデザインしていて、コミュニティパークのアイデアもあるように、みんなで大磯町をいいところになりたいです。
環境にやさしく自然のエネルギーを使ってほしい。
環境のことについて考え、それをみんなが活かしているまち。
環境状況がよく、自然エネルギーが増えて、みんなが生活しやすい、みんなが電気に困らないようにするまち。
環境問題がなくなるほどいいまちにしたい。
空気がきれいでポイ捨てのない整っているまち。
交通事故がなくきれいなまち。
自然がいっぱいでいきものがいる環境のまち。
自然が豊かで空気もきれい、魚や虫などいきものがたくさんいて美しいまちにしたい。
自然やいきものを大切にしてください。
新種の昆虫がいるまち。
人がいっぱい集まって楽しいまち。ごみが落ちていないまち。
昔にいたいきものがもどってきて、そのいきものがすみやすいまち。
電気のこと。
動物がいっぱいて、きれいなまち。
動物や昆虫がたくさんいるまち。みんなが環境について考えているまち。
美しいまち。ポイ捨てをしない、家のそうじをしてきれいにしたりする。プラスチックを使ったあとは、すぐにごみ箱にすてる。エコバッグを使う。
問6に書いてあるものがすべてが当てはまっているまちだったらよいと思う。
緑がきれいな、いごちのいいまち。
緑が多い空気のきれいなまち。
緑が多くてポイ捨てのごみがないまち。
緑が多いまち。
野生の動物がたくさんいて仲良く共存できるまち。

② 国府小学校

4Rのできる、ごみが少ないまちがいいです。

SDGsを考えるまち。

いきものたちがたくさんすんでいるまち。

鳥や昆虫などもくらしやすいまち。

うるさい音がなく自然がきれいでみんながあこがれるまち。

うるさい音をなくしたい。魚などを見て観察したい。

うるさくなくてみんなが安心してくらせる環境がいい。きれいで安心できる公園が多ければいいな。

エコバッグをくり返し使っている。

きれいですごしやすいまち。うるさくないまち。

きれいなまち。海も林も川も。

きれいな空気のできるだけ静かなまちだったらいいと思う。

ごみがない、きれいなまち。ごみをなくすまち。

ゴミがなく誰もが住みやすい街。人々が協力できて子どもからお年寄りまで住めるまち。

ごみが少なく、いきものなどがたくさんいる環境のまちだったらよいなあと思いました。あと、地球温暖化がなくなるような環境のまちだったらいいなあと思います。

ゴミが少なく豊かに暮らせるまち

ごみのない動物もくらしやすいまちになるといいと思う。

ごみのポイ捨てをしないようにし、まちのみんなでリサイクルをしたり、電気や水道を節約したいと思います。

ご飯を残したりしても残したご飯を燃料にしたりして無駄やゴミが全くない街

だれもがすごしやすくする。

ポイ捨てがない、きれいなまち。ポイ捨てをなくす。

ポイ捨てがなく交通事故がないまち。

ポイ捨てを少なく、海がきれいなのがいい。

みんなが4Rを忘れずにするまち。

みんながしっかりポイ捨てをなくし、4Rを守り、ごみを減らしてほしいです。

みんなが楽しくすごせるまち。

みんなが助けあえる環境によくあかるいまち。

レジ袋などを使わずにエコバッグなどを持参して海や川にごみが出ないようにしたいです。

一人一人が協力してゴミ拾いなどに取り組んで綺麗な環境にしていきたい

音の静かなまち。

海が綺麗で道も綺麗な色々な生き物が入る街がいいと思う。

海や砂浜がきれいでうるさい音がない暮らしやすいまちだったら良い。

海や砂浜がきれいなまち。

海や砂浜のポイ捨てのごみをなくしてみんなが安心して利用できるとよい。

海や川の水がきれいで、うるさい音やいやなおい、交通事故がないまち。

環境がきれいで海や川もきれいなまち。

環境を大切に自然をきれいにする。

魚が砂浜に上がってこない、きれいなまち。

交通事故のない安全なまち。

交通事故や海のごみを減らし、いきものも人も安心してくらせるまち。

公園のごみがなく、自然がいっぱいな環境のまち。

私の家はトラックが通ると揺れるのでそれを無くしたいです。

自然エネルギーの力を使って発電するまち。

みんな環境について考えそれを協力してできるまち。

自然がいっぱいで生物がくらしやすいまち。

自然とふれあえるまちだったらよいと思う。

自然と人工の物を両立させられるようなまちだったらよいです。

自然のエネルギーを使って発電。

自然ゆたかでいきものがいっぱいいるまち。

自然をこわさないような環境のまち。

自然を大切にしているまち。環境のいいまち。

車に乗りながら外にタバコを捨てたり、風でとばされたごみを取りにいかなくなったりするから、もっとごみ拾いをしたいと思う。

色とりどりの自然。

水がきれいで自然もきれいなまち。

生き物がいっぱい住める環境。

静かでワイワイ騒ぐ時は騒いで海がきれいでポイ捨てとかゴミをなくする

石油じゃなくて電気で走る車がいい。バイクの音がなくなってほしい。

川がきれいなまち。

川がよくきたないときがあるから、みんながポイ捨てなどを少なくして川をきれいにして環境をよくする。

川や水路の水が綺麗で空気も良い環境に良いまち。

太陽光発電がいろいろな家に設置されればむだがなくなるから設置したらいいと思う。

大磯といえば海なので、海の美化とクリーンエネルギーの推進。

地球温暖化にかかわっている環境問題を少しずつでもなくしていけば、地球温暖化がおさまると考えている。

電気自動車の多いまちだったらよいと思う。

二酸化炭素が少なくいきものが元気にくらせる、環境問題がないまちだったらよい。

③ 大磯中学校

うるさい音が苦手なので、まじで減らしてほしい。海をきれいにしてほしい。地域活動をやっているポスターをはってほしい。

きもちよくすごせるまちになってほしいです。

きれいで居心地が良い。いじめなどの問題もなくしたい。住みやすさを考える。みんなの仲がよい。

きれいで更にすみやすいまち。

きれいなまち。きれいな環境。

ごみがなくてきれいな海のまち。

ごみが減るまち。

ごみが少なくきれいなまち。

ごみのないエコなまちになってほしいです。

ごみのないまち。

ごみのポイ捨てはしないほうがよいと思う。

しずかなまち。

すべての本屋の包装をとっばらい、立ち読みできるようにしてほしい。

せっかく海が近いんだから海をきれいにすべき。

たばこのすいがらがそこら辺に落ちていないまち。

タバコのおいがないまち。

なにも文句などいわれずにサッカーとかいろいろな人が部活の練習ができる環境をしっかりと整えてほしい。

スポーツをできる環境が少なすぎると思う。

ポイ捨てのないきれいなまち。ポイ捨てゼロ。ポイ捨てをなくす。

ポイ捨てはそこまでないが、たまにマスクのごみが落ちている。交通事故や犯罪などは他の町などに比べて少ないと思う。

ぼうそう族など夜にひびくバイクの音。

まちがきれい。

みんなが楽しくすごせる環境。

もう少し安心して通学できるようにしてほしい。

もっと皆が環境のことを考えてきれいなまちになったらいいと思う。

ゆめ地下を改装してほしいです。きれいにしてくれるとありがたいです。

リサイクルのがいねんを強くする。

安全日本 1 位になってほしい。

海がきたないので、きれいにしてほしい。

海がきれい。

海がきれいでごみがないまち。

海がきれいで空気がきれいなまちになってほしい。

海がきれいなまち。きれいになってほしい。

海がきれいなまち。ポイ捨てがないまち。

海がきれいなまち。川に魚がたくさんいる。

海がきれいになってほしい。ごみがないまちになってほしい。

海がきれいになってほしい。砂浜が安心して歩けるようになってほしい。

海が特徴なので砂浜をもっときれいにしたら印象の残るんではないかと思います。

海の砂浜のごみを少なくしたい。

海の水がきれいでいきものたちにも影響を与えないようなまち。

海の水がきれいで砂浜にごみがない環境になってほしい。

海の水がきれいなまちにしてほしいです。

海の水をきれいにしたら夏休みなど海に行きたくなる。公園などにポイ捨てにしてなかったら気分がよくなる。

海の水をきれいにしたり、リサイクルができるようなまちにしたい。

海へ遊びに行く人が多いので、ごみや木のはへんなどがたくさんあってきたないし、あぶない。
海や砂浜がきれいになること。きれいにしてほしい。
海や山がきれいでたくさんのいきものがすめるまちになってほしい。
海や川がきれいなまち。きれいにする。
海や川をきれいにする。公園をつくってほしい。
海をきれいにしてたくさんの人に見てもらえるようにしたい。
海をきれいにする。
海岸のごみをなくす。
海岸の砂の上に落ちているごみを少しでもなくせるまちになりたいです。
学校の体育館の設備をちゃんとしてほしい。スポーツができる公園にしてほしい。
環境からみてとてもいいまち。
環境についてはきれいで長く住み続けることができるようになってほしいと思います。
近未来のまち。
私はガールスカウトをやっているので、ごみ拾いやSDGsなど学校のみんなよりは深く知っていると思います。そこで私から見た大磯町は、今現在、すごく住みにくいまちとなっていると思います。理由はやはり海のプラスチック問題などです。
紙でアンケートをするのではなくオンラインでアンケートをしたほうが環境にやさしいと思ったので、オンラインでアンケートをしてほしいです。
事故や事件などが無い平和なまち。
自然がたくさんありきれいなまちになってほしい。
自然がとても豊かなまち。多いまち。
自然が豊かで空気もきれいな大磯町。
自然が豊かで住みやすいまちになってほしい。ごみのポイ捨てをなくしたい。海をきれいに。
自然のある、ごみの少ないまち。
自然豊かで交通事故がなく、空気がきれいなまちにしてほしい。
住んでて楽しいと思えるところ。
人も鳥も魚も虫もすみやすい自然、すみやすいまち。
人やそのほかの生物がすみやすいまち。
静か。
静かで緑がたくさんあるまち。
他の市からきれいと思われているまち。
他の地域からたくさんの観光客が来るまち。
大磯町は自由にのびのび遊べる公園が少ない。学校が体力測定で数値が低迷しているのはそれが原因。はやく公園の自由化や公園を造るなどしてほしい。
大切っていうわりにとくになにかしらしようとしていない。
電灯が少なすぎるから電灯を多くして明るいまちにしてほしい。
道を広くしてほしい。
平和に事故なしの環境にしたい。
緑が多いまち。

④ 国府中学校

1人の環境。

SDGsに積極的に取り組んでいきたい。

SDGsを意識したまち。

いい環境のまち。

いきものが多くいてきれいな大磯町。ごみが少ないまち。

うるさくない静かな環境。

お年寄りや子どもたちが毎日楽しくすごせるようになってほしい。川や海、砂浜がきれいになってほしい。

きれいで静かな、落ち着いていて快適に暮らすことができるようなまちになってほしい。

きれいなまち。

きれいに楽しんだり住めるようにしてほしい。

くさいのがいやだ、ごみが多くてくさい。

くず川をきれいにしてください。湘南なので砂浜や海をきれいにしてほしい。ごみのポイ捨てをなくしてほしい。一番は海浜をきれいにしてほしい。

ごみがおちていない。

ごみがない、自然が多く残るきれいなまち。4Rに一人一人が取り組んだりする。

ごみがないまち。

ごみが交差点に落ちていない、海にごみがない環境になってほしい。

ごみが少なく、たくさんある木などを大切にする。SDGsに少しでも貢献する。

ごみが少なく道に転がっていることがなくなってほしい。大磯にある自然を壊さないでほしい。

ごみのポイ捨てが少なく自然環境がよいまち。

ごみは決まったところであって、いきものが気持ちよく生きている環境。

ごみを減らしたほうがいい。

さらに川がきれいになってほしいです。

とてもよいまち。

とにかく海がきれいになる大磯にしてほしいです。

どの人も動物もすみやすい環境のまち。

ふどう川がすごくくさいし、ごみがたくさんすてられていたから、ごみをなくした。川の水が少なくコイがおぼれていた。コイがけんかしていた。うみにサーフィンしに行くと、波の色が茶色でごみだらけだから、海がきれいなまちにしたい。

ポイ捨てはしないようにしてほしい。

ポイ捨てやいやなおいをなくす。

まとめるとSDGsを多く利用した地域にしたい。

みんなが大磯町をきれいにする、一人一人が大切って思うこと。

みんなで未来の人が楽しく生きていけるようにしたい。

もっと山とか海をきれいにしてほしい。

ゆたかなまち。

海がきれいで有名なまちになって、少子高齢化もなくなるまち。

海がきれいになる。

海が汚れているのできれいにしてほしいです。また、少しましではありますが、ごみ捨てができる場所が少ないので、もっと増やして、ごみが少ないまちにしてほしいです。

海のきれいさを大事にしてほしい。それによりSDGsについて達成できる。

海の中にごみがなく、森や山、緑が多いまち。いきものがすみやすいまち。

海や砂浜がきれいな環境の大磯町。

海や砂浜にごみがなくきれいな環境。音がうるさくないしずかなまち。

海や山がきれいで見栄えのいいまち。

海や川の水がきれいになってほしい。

海をきれいにしてほしい。公園で野球ができるような環境にしてほしい。
環境について考えていることは、ごみの分別について考えています。大磯町がどんな環境のまちになってほしいかは、海などがきれいなまちになってほしい。
環境にやさしい。
環境はいいほうだと思うので、第三次産業を進めてほしいです。
環境を守る活動をやっているのを知らないなので、ポスターをよく人が通ってみようなどにはしてほしい。
喫煙所などをつくり、できるだけ道などにポイ捨てを防ぐ行動を行ってほしい。
近くの家の子どもが家の前で遊んでいてうるさいから、公園で遊んでほしい。たまに川から変なおいがするからなくしてほしい。
空気を吸って気持ちがいいようなまち。
交通事故がなく安心して歩け、リサイクルなどが進み、ごみが少なく、環境のよいまちにする。川の水や海の水などがきれいになれば、いきものがいっぱいすんでいられるので、いきものいっぱいのまち。
公園がボール遊びのしやすい公園が増えてほしい。ごみのないまち。
工事の音を小さくしてほしい。カエルがうるさい。夏にめっちゃ寝不足です。
今のまま。
今の自然と人口の比がちょうどいいと思うから、このままもっとごみのないきれいなまちがいい。
今は動物も多く自然ゆたかだけど水が少しきたくないところもあるから、ごみを海に捨てたりしないようにしたい。
私は大磯町は自然豊かというまちという印象がありますが、具体的にその豊かな大磯というのを見たことがないので、もっと山や森を歩けるぐらいきれいなまちにしてほしいです。
資源を無駄使いしないようにするまち。リサイクルを進めるまち。
自然がきれい。
自然が豊かでいきものも人もすみやすいまち。
自然が豊かでごみのないまちになってほしい。
自然をしっかりといかして、機械などに頼りすぎずに自分たちでしっかり行動をする。ポイ捨てなどは軽い気持ちでやっているかもしれないけど、犯罪だから全体にやめたほうがいい。きれいなまち。
自然をなくさず上手に活用しながらまわっていく大磯町。オオイソコネクトのように大磯のものを使った食べ物など。健康、地産地消なので。
自然を壊さず空気がおいしい小さい子どもたちが豊かに遊べる環境。
自然を守る。守っていけるまち。
自然を大切にしたいいきものと人が暮らしやすいまちにしていきたい。
自然を大切に作るまち。
自然豊かで川がきれいな、自然と共に生きる大磯町であってほしいです。
住みやすいまち。
森林伐採など木々が少なくなっています。大磯といえば自然・緑なので春の桜、秋のもみじなど、季節によって感じられる木がほしいです。そうしたらたくさん楽しみが増えると思います。
水をきれいに、くず川は本で汚い川としてかかれています。
生物と人間が共存できる環境。
川や海がきれいになってほしい。
川や海がきれいになってほしい。ポイ捨てや犬のフンの処理がきちんとしていないことが多い。
全部きれいになればいい。
大磯には海と山があるので、海をもっときれいに、いろいろな虫や魚などのいきものがいるまちになってほしいです。
大磯に今ある特色をなくさないようにしてほしいのと、なくなった自然環境を復旧する取組みなど、自然環境を大切に作る取組を増やしてほしい。
大磯の海はきたくないと言っているから、海がきれいになってほしいのと、たまに家族で山にのぼっていた時に、歩きにくかったから、木を切ったり山を整備してほしい。
虫が少なくみんなが安心して住めるようにしたい。
釣り人にやさしいまちにしてほしい。

道にごみが全くないまち。海や砂浜がきれいなまち。
道路の車がうるさいので静かで快適なまちになってほしい。
道路や砂浜が特に、ごみがたくさん落ちているので、減らしてほしい。
畑でもやしてるくさいにおいをなくしてほしい。
犯罪や交通事故のないまち。
変に新しいようにせず、むしろこのままふんいきのあるまちのままでいてほしいです。
遊ぶところを増やして楽しいまちにしたい。
緑の多いまち。

資料編

1 環境に関するアンケート調査票

- | | |
|-----------------|-------|
| (1) 町民アンケート調査票 | 資料- 1 |
| (2) 事業者アンケート調査票 | 資料- 7 |
| (3) 小学生アンケート調査票 | 資料-13 |
| (4) 中学生アンケート調査票 | 資料-17 |

2 町民アンケート属性別集計結果

- | | |
|------------|-------|
| (1) 性別 | 資料-21 |
| (2) 年代別 | 資料-25 |
| (3) 世帯構成別 | 資料-29 |
| (4) 居住地区別 | 資料-33 |
| (5) 住居の種類別 | 資料-40 |
| (6) 居住年数別 | 資料-44 |

3 事業者アンケート業種別集計結果

資料-48

4 小・中学生アンケート学校別集計結果

資料-56

1 環境に関するアンケート調査票

(1) 町民アンケート調査票

大磯町の環境に関する町民アンケート調査へのご協力をお願い

2019年の台風19号の豪雨のように近年、極端な気象現象による災害の多発をはじめ、熱中症などの健康被害など、地球温暖化の影響と考えられる現象が多発しています。このため、化石燃料に頼らない脱炭素型社会の構築など、気候変動の緩和と適応に向けた取組みが喫緊の課題となっています。また、プラスチックごみや有害化学物質による環境汚染、食品ロス問題、生物多様性の減少など、さまざまな環境問題が顕在化しています。

こうした環境問題は、安心して安全に暮らせる快適な環境をつくり、持続可能な社会を構築していく上で、私たちみんなが協力して、解決していくべき重要な課題です。

町では、環境基本条例の基本理念を総合的・計画的に実現していくために環境基本計画を策定し、環境の保全等の取組みを進めています。この計画が令和4年度をもって計画期間が満了となります。これまでの取組みを検証し、新たな環境課題への対応や国際的目標の持続可能な開発目標（SDGs）に資する環境政策の総合的・計画的な展開に向け、新たな環境基本計画（第3次計画）を策定することとしました。

そのため、本町の環境の保全等に向けた取組みなどについて、皆さまのお考えやご意見などをお伺いし、新しい計画に反映していきたいと考えております。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケートにご協力をお願いいたします。

令和3年11月吉日

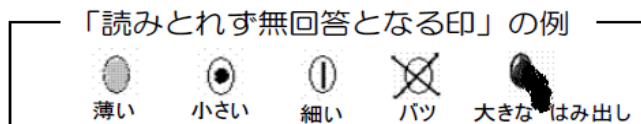
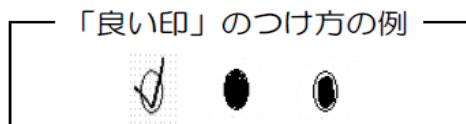
大磯町長 中崎 久雄

ご記入にあたってのお願い


- 1 ご回答は、できるだけあて名のご本人が記入してください。
- 2 **11月22日(月)**までに、調査票を同封の「返信用封筒」でお送りください。

なお、切手は不要です。この「協力をお願い」の裏面に「自由意見記載欄」があります。大磯町の環境や環境保全等に向けたご意見・ご提案がありましたら、ご記入し、調査票と一緒に「返信用封筒」に同封してお送りください。

- 3 各問へのご回答にあたっては、下の例を参考に、**黒い鉛筆やボールペン**などで該当する答えの記号に、黒い印（マーク）をつけてください。



また、その他の記載内容は、[] 枠からはみ出ないようにご記入ください。

- 4 調査票に記入された内容は、環境行政以外の目的に使用することはありません。
※調査票の隅にある右のマーク（二次元コード）は、調査票を機械で読み取る際に調査票の内容を識別するコードで、個人を識別するものではありません。二次元コード
- 5 この調査は、住民基本台帳から無作為に選ばせていただいた16歳以上の町民の方1,500人にお送りしています。
- 6 この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

大磯町産業環境部環境課 電話 0463-72-4438

(委託先) 株式会社リジオナル・プランニング・チーム 電話 03-5367-3590

自由意見記載欄

大磯町の環境や環境保全等に関する取組みについて、お気づきの点、ご意見・ご提案がありましたら、下の欄に記入し、**調査票と一緒に返信用封筒に同封して**送ってください。

① 自然環境、生きもの、水辺やみどり、都市環境など

（

-----）

② 水質・大気の保全など、安心して快適な生活環境など

（

-----）

③ ごみの減量化・資源化、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）など

（

-----）

④ 地球温暖化、気候変動の影響など

（

-----）

⑤ 環境教育・環境学習、環境保全活動、SDGs など

（

-----）

【参考】調査票の設問内容で波線のアンダーラインの項目の主な内容

- **再生可能エネルギー**とは、太陽光や風力・水力・潮力・地熱・バイオマスなど、資源が枯渇せず、繰り返し利用でき、地球温暖化の原因となるCO₂を排出しない環境にやさしいエネルギーのことです。
- **家庭用燃料電池**とは、都市ガス・LPガスから取り出した水素と、空気中の酸素を化学反応させて電気と熱を発生させるコージェネレーションシステム（熱電併給システム）のことです。
- **住宅用蓄電システム**とは、繰り返し充電して、家庭内の電気機器に電気を供給するシステムで、蓄電池により太陽光発電などの電気を貯め、安定的に電気を使うなど、家庭での電気の自給自足に資することができます。
- **ホームエネルギーマネジメントシステム（HEMS）**とは、家庭での電力使用量（いつ、どれだけ使用したかなど）を見えるようするとともに、家電や電気設備を自動的にコントロールし、エネルギー使用量を最適化する家庭用のエネルギー管理システムのことです。
- **次世代自動車**とは、ここでは二酸化炭素の排出を抑えた設計の自動車、燃料電池自動車（FCV）、電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）、ハイブリッド自動車（HV）などのことをいいます。
- **3キリ運動**とは、食材を使い切る「使いキリ」、食べ残しをしない「食べキリ」、ごみを出す前の「水キリ」の3つを合わせた、生ごみや食品ロスの削減、ごみ減量等を目的とした運動のことです。
- **ゼロエネルギー化**とは、住宅やビルなど建物のエネルギー消費量をゼロにすることです。省エネ対策と再生可能エネルギーなどの創エネにより、一次エネルギーの収支を正味（ネット）でゼロにすることを目指しています。
- **SDGs（持続可能な開発目標）**とは、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際目標。すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くために、2030年までに進むべき方向（達成すべき目標）を示しています。



大磯町の環境に関する町民アンケート（調査票）

問1 はじめにあなたのことについて教えてください

次の(1)～(6)で、あなたが該当するものをそれぞれ1つ選び、印をつけてください。

(1) 性別

- 女 男 その他・答えたくない

(2) 年代

- 29歳以下 30～49歳 50～64歳 65～74歳 75歳以上

(3) 世帯構成

- 単身世帯 夫婦のみ 親・子の世帯 3世代世帯

その他

[]

(4) 居住地区

- 高麗 東町 長者町 山王町 神明町 北本町
 北下町 南本町 南下町 茶屋町 裡道 台町
 西小磯東 西小磯西 中丸 馬場 国府新宿 月京
 生沢 寺坂 虫窪 黒岩 西久保 石神台

(5) 住居の種類

- 持家（戸建て） 持家（集合住宅） 借家等（戸建て） 借家等（集合住宅）

(6) 居住年数

- 2年未満 3～9年 10～19年 20～29年 30年以上

問2 あなたが思う大磯町の環境のイメージについて

大磯町の環境のイメージとして、あなたが思う内容を3つまで選び、印をつけてください。

- 空気や水がきれいなまち 海や海浜がきれいで美しいまち
 豊かな里山に囲まれたまち 身近に生きものとふれあえるまち
 農地や屋敷林など緑豊かなまち 歴史や文化資源が多い伝統的なまち
 街道と松並木が美しいまち 住みやすく、子育てしやすいまち
 ごみが散乱しない清潔なまち 自然エネルギーが豊かなまち
 災害が少なく安心できるまち みんなで環境を守る活動をしているまち

上記の他に、大磯町の環境のイメージがありましたら、下の[]内を書いてください。

[]



00000005YR/

町民（1）





問3 住まい周辺の環境についてどのように感じていますか

次の1～16の項目について、右の欄からあてはまるものを**それぞれ1つ選び**、印をつけてください。

	満足	やや満足	やや不満	不満
1.里山の緑の豊かさ.....	0	0	0	0
2.野鳥や昆虫、植物など生物の多様性.....	0	0	0	0
3.文化財や歴史的文化的環境とのふれあい.....	0	0	0	0
4.街並みや景色.....	0	0	0	0
5.公園や広場、散策路などの利用しやすさ.....	0	0	0	0
6.空気のきれいさ.....	0	0	0	0
7.川や池の水のきれいさ.....	0	0	0	0
8.海や浜辺のきれいさ.....	0	0	0	0
9.野生鳥獣の被害からの安心さ.....	0	0	0	0
10.まちの静けさ.....	0	0	0	0
11.ごみの分別や資源回収.....	0	0	0	0
12.まちの清潔さ（ごみ等が散乱しない）.....	0	0	0	0
13.再生可能エネルギーの活用状況（蓄電池を含む）.....	0	0	0	0
14.気候変動による自然災害からの安心さ.....	0	0	0	0
15.気温上昇による暑熱（熱中症等）からの安心さ.....	0	0	0	0
16.自然体験など環境学習の場や機会の多様さ.....	0	0	0	0

問4 住まい周辺の環境を良くしていくために、何が特に重要だと思いますか

あなたが、特に重要だと思う内容を、次の中から**5つまで選び**、印をつけてください。

- 里山の緑の豊かさ 生物の多様性 文化財や歴史的文化的環境とのふれあい
- 街並みや景色の改善 公園や散策路の利用しやすさ 空気のきれいさ
- 水のきれいさ 海や浜辺のきれいさ 鳥獣からの被害の軽減
- まちの静けさ まちの清潔さ ごみの分別や資源回収対策
- 再生可能エネルギーの活用 気候変動に伴う自然災害の軽減
- 気温上昇による暑熱（熱中症等）の軽減 自然体験・環境学習の場や機会の充実

上記の他に、環境で重要と思うことがありましたら、下の[]内に書いてください。

[]



00000005YS&

町民（2）





問5 環境保全に関する取組み（行動や活動）について

(1) 次の1～11の項目について、右の欄からあてはまるものを**それぞれ1つ選び**、印をつけてください。

	いつも している	時々 している	今後して みたい	今後も しない
1.水道をこまめに止めるなど節水を心がけている.....	0	0	0	0
2.こまめに電気を消すなど節電を心がけている.....	0	0	0	0
3.再生可能エネルギーによる電力を使うようにしている....	0	0	0	0
4.エコドライブなど省エネ運転を心がけている.....	0	0	0	0
5.電気やガソリンなどエネルギー消費をチェックしている..	0	0	0	0
6.食べものを大切にし、食品ロスや生ごみを減らしている..	0	0	0	0
7.使い捨て製品はできるだけ買わない・使わない.....	0	0	0	0
8.買い物袋を持参するなど過剰包装は断っている.....	0	0	0	0
9.ごみの分別の徹底、リサイクルや集団回収に協力している..	0	0	0	0
10 環境学習や自然体験、環境保全などの活動に参加している...	0	0	0	0
11.住まい周辺の清掃、落ち葉掃きなどをしている.....	0	0	0	0

(2) 町や地域で実施する環境保全活動への参加・協力について

あなたが考えていることに当てはまる内容を、次から**1つ選び**印をつけてください。

- 積極的に参加・協力したい 時間や機会があれば、参加・協力したい
 あまり参加・協力したくない 参加・協力したくない わからない

問6 エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について

次の1～9の項目について、右の欄からあてはまるものを**それぞれ1つ選び**、印をつけてください。

	利用し ている	予定・ 検討中	わから ない	今後も導 入しない
1.再生可能エネルギー発電による電力の使用（購入）..	0	0	0	0
2.住宅用太陽光発電設備.....	0	0	0	0
3.家庭用燃料電池（エネファームなど）.....	0	0	0	0
4.住宅用蓄電システム（蓄電池、EV蓄電池活用を含む）....	0	0	0	0
5.高効率給湯器（エコキュートやエコジョーズなど）.....	0	0	0	0
6.太陽熱給湯器・温水器など太陽熱利用.....	0	0	0	0
7.長時間使用する照明のLED照明機器への切り替え.....	0	0	0	0
8.ホームエネルギーマネジメントシステム（HEMS）の導入....	0	0	0	0
9.EV（電気自動車）など次世代自動車への乗り換え.....	0	0	0	0

【参照】設問内容で波線のアンダーラインで示した項目については、別紙「アンケート調査へのご協力をお願い」の裏面に、内容の概略を説明しています。参照してください。



00000005YTM

町民（3）





問7 今後、町が優先的に取り組んでいく必要があると思うことについて

あなたは、次の(1)～(6)に示す環境保全等に関する取組のうち、今後、とくに優先して進めていく必要があると考える取組みを、それぞれ3つまで選び、印をつけてください。

(1) 自然環境の保全・活用に向けて (3つまで)

- | | |
|-----------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 里山の保全と活用 | <input type="checkbox"/> 河川等水辺環境の保全と活用 |
| <input type="checkbox"/> 海岸の保全と活用 | <input type="checkbox"/> 湧水・地下水、湿地の保全と活用 |
| <input type="checkbox"/> 生物多様性の保全 | <input type="checkbox"/> 自然体験・自然学習機会の充実 |

(2) 都市環境の保全に向けて (3つまで)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 歴史・文化資源の保全と活用 | <input type="checkbox"/> 交通渋滞の解消や交通公害の防止 |
| <input type="checkbox"/> バス等公共交通利用環境の充実など | <input type="checkbox"/> 自転車やまち歩きが楽しめる道づくり |
| <input type="checkbox"/> 空家・空地の環境保全対策等 | <input type="checkbox"/> 公園・広場等の整備等による緑化の推進 |

(3) 生活環境の保全に向けて (3つまで)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 環境調査・監視と情報提供 | <input type="checkbox"/> 生活排水対策など水質汚濁の防止 |
| <input type="checkbox"/> 騒音・振動や悪臭の防止 | <input type="checkbox"/> 土壌や地下水の汚染防止 |
| <input type="checkbox"/> 有害な物質の情報提供と適正使用の普及 | <input type="checkbox"/> 鳥獣被害対策 |

(4) ごみの減量・資源化・適正処理に向けて (3つまで)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> ポイ捨て防止・環境美化の推進 | <input type="checkbox"/> 不法投棄の防止 |
| <input type="checkbox"/> プラスチックごみ対策 | <input type="checkbox"/> 食品ロス対策・3キリ運動の普及 |
| <input type="checkbox"/> 4Rの普及促進 | <input type="checkbox"/> ごみ分別の徹底と資源回収の効率化 |
| ※4R：ごみ減量等に係るリフューズ(断る)、リデュース(発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再生利用)の取組をいう。 | |
| <input type="checkbox"/> 生ごみの減量化・資源化の促進 | <input type="checkbox"/> ごみの広域処理の推進 |

(5) 気候変動の緩和と適応(地球温暖化対策)の推進に向けて (3つまで)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 電気自動車など次世代自動車の普及 | <input type="checkbox"/> 家庭・事業所での省エネ対策の促進 |
| <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー活用の促進 | <input type="checkbox"/> 蓄電池やスマートエネルギー設備の普及 |
| <input type="checkbox"/> 住宅や建物のゼロエネルギー化の普及 | <input type="checkbox"/> 公共施設への再生可能エネルギー導入 |
| <input type="checkbox"/> 気候変動による町内の影響事例把握 | <input type="checkbox"/> 気候変動への適応策の推進 |

(6) 環境情報・環境学習・環境保全活動など (3つまで)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 子どもの環境教育・体験学習の推進 | <input type="checkbox"/> 環境学習機会や環境イベントの充実 |
| <input type="checkbox"/> 環境美化活動・環境保全活動の推進 | <input type="checkbox"/> 環境保全活動団体の情報提供・発信 |
| <input type="checkbox"/> 環境に関する分かりやすい情報の提供 | <input type="checkbox"/> SDGs(持続可能な開発目標)の普及 |

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。この調査票を同封の「返信用封筒」に入れ、**11月22日(月)**までに投函してください。また、大磯町の環境に関するご意見やご提案などがありましたら、別紙「アンケート調査へのご協力お願い」の裏面の自由意見記載欄にご記入し、同封してください。

町民(4)



00000005YUG



(2) 事業者アンケート調査票

大磯町の環境に関する事業者アンケート調査へのご協力をお願い

2019年の台風19号の豪雨のように近年、極端な気象現象による災害の多発をはじめ、熱中症などの健康被害など、地球温暖化の影響と考えられる現象が多発しています。このため、化石燃料に頼らない脱炭素型社会の構築など、気候変動の緩和と適応に向けた取組みが喫緊の課題となっています。また、プラスチックごみや有害化学物質による環境汚染、食品ロス問題、生物多様性の減少など、さまざまな環境問題が顕在化しています。

こうした環境問題は、安心して安全に暮らせる快適な環境をつくり、持続可能な社会を構築していく上で、私たちみんなが協力して、解決していくべき重要な課題です。

町では、環境基本条例の基本理念を総合的・計画的に実現していくために環境基本計画を策定し、環境の保全等の取組みを進めています。この計画が令和4年度をもって計画期間が満了となります。これまでの取組みを検証し、新たな環境課題への対応や国際的目標の持続可能な開発目標（SDGs）に資する環境政策の総合的・計画的な展開に向け、新たな環境基本計画（第3次計画）を策定することとしました。

そのため、本町の環境の保全等に向けた取組みなどについて、皆さまのお考えやご意見などをお伺いし、新しい計画に反映していきたいと考えております。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケートにご協力をお願いいたします。

令和3年11月吉日

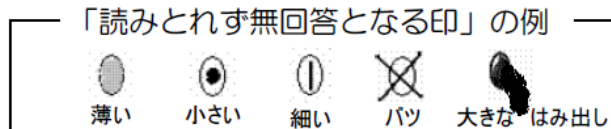
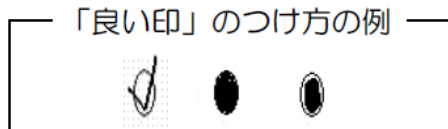
大磯町長 中崎 久雄

ご記入にあたってのお願い


- 1 ご回答は、貴事業所の環境関係部署の責任者の方をお願いします。
- 2 **11月22日(月)**までに、調査票を同封の「返信用封筒」でお送りください。

なお、切手は不要です。この「協力をお願い」の裏面に「自由意見記載欄」があります。大磯町の環境や環境保全等に向けたご意見・ご提案がありましたら、ご記入し、調査票と一緒に「返信用封筒」に同封してお送りください。

- 3 各問へのご回答にあたっては、下の例を参考に、**黒い鉛筆やボールペン**などで該当する答えの記号に、黒い印（マーク）をつけてください。



また、その他の記載内容は、[]枠からはみ出ないようにご記入ください。

- 4 調査票に記入された内容は、環境行政以外の目的に使用することはありません。
※調査票の隅にある右のマーク（二次元コード）は、調査票を機械で読み取る際に調査票の内容を識別するコードで、事業者を識別するものではありません。二次元コード
- 5 この調査は、町内に事務所や事業所を有する法人から100社を選定させていただきお送りしています。
- 6 この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

大磯町産業環境部環境課 電話 0463-72-4438

(委託先) 株式会社リジオナル・プランニング・チーム 電話 03-5367-3590

自由意見記載欄

大磯町の環境や環境保全等に関する取組みについて、お気づきの点、ご意見・ご提案がありましたら、下の欄に記入し、**調査票と一緒に返信用封筒に同封して**送ってください。

① 自然環境や生きもの、水辺やみどり、都市環境など

② 水質・大気の保全など、安心して快適な生活環境など

③ ごみの減量化・資源化、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）など

④ 地球温暖化対策、気候変動の影響への対応など

⑤ 環境教育・環境学習、環境保全活動、SDGs など

【参考】調査票の設問内容で波線のアンダーラインの項目の主な内容

- **SDGs（持続可能な開発目標）**とは、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際目標。すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くために、2030年までに進むべき方向（達成すべき目標）を示しています。
- **再生可能エネルギー**とは、太陽光や風力・水力・潮力・地熱・バイオマスなど、資源が枯渇せず、繰り返し利用でき、地球温暖化の原因となるCO₂を排出しない環境にやさしいエネルギーのことです。
- **フードドライブ**とは、余っている食べ物を持ち寄り集めて、地域の福祉団体や、フードバンク等へ寄付することをいいます。ここでいうドライブとは「寄付」を意味します。
- **コージェネレーションシステム（熱電併給システム）**とは、エンジンや燃料電池等の方式により発電し、同時に排熱も回収する、総合エネルギー効率を高めるエネルギー供給システムのことをいいます。
- **ビルエネルギーマネジメントシステム（BEMS）**とは、事業所等ビルのエネルギー使用量などを計測し、見える化を図り、空調や照明設備等を制御、最適化するエネルギー管理システムのことをいいます。
- **次世代自動車**とは、ここでは二酸化炭素の排出を抑えた設計の自動車、燃料電池自動車（FCV）、電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）、ハイブリッド自動車（HV）などのことをいいます。
- **ゼロエネルギー化**とは、住宅やビルなど建物のエネルギー消費量をゼロにすることをいう。省エネ対策と再生可能エネルギーなどの創エネにより、一次エネルギーの収支を正味（ネット）でゼロにすることを目指しています。
- **3キリ運動**とは、食材を使い切る「使いキリ」、食べ残しをしない「食べキリ」、ごみを出す前の「水キリ」の3つを合わせた、生ごみや食品ロスの削減、ごみ減量等を目的とした運動のことです。



大磯町の環境に関する事業者アンケート（調査票）

問1 はじめに貴事業所について教えてください

次の(1)～(3)で、貴事業所が該当するものを選び、印をつけてください。

(1) **業種**（主たる業務内容、該当するものを**1つ**）

- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 農林水産業 | <input type="checkbox"/> 建設業 | <input type="checkbox"/> 製造業 | <input type="checkbox"/> 卸売・小売業 |
| <input type="checkbox"/> 飲食・宿泊関連 | <input type="checkbox"/> 運輸・通信業 | <input type="checkbox"/> 不動産業 | <input type="checkbox"/> 金融・保険業 |
| <input type="checkbox"/> 教育関連業 | <input type="checkbox"/> 医療・介護・福祉業 | <input type="checkbox"/> その他 | |

(2) **従業員数**（非正規雇用・パートを含む、該当するものを**1つ**）

- | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 5人未満 | <input type="checkbox"/> 5人以上～25人未満 | <input type="checkbox"/> 25人以上～50人未満 |
| <input type="checkbox"/> 50人以上～100人未満 | <input type="checkbox"/> 100人以上 | |

(3) **町内での営業年数**（町内に事業所を設置してからの年数、該当するものを**1つ**）

- | | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 3年未満 | <input type="checkbox"/> 3年以上～5年未満 | <input type="checkbox"/> 5年以上～10年未満 |
| <input type="checkbox"/> 10年以上～30年未満 | <input type="checkbox"/> 30年以上 | |

問2 大磯町で活動する事業所として、環境保全等への貴事業所の考えについて

次の1～8の内容について、貴事業所はどのように考えていますか。各内容について、右の欄から当てはまる考えを**それぞれ1つ選び**、印をつけてください。

	そう 思う	どちらとも 言えない	そう思わ ない 自社に関 係ない	わから ない
1 事業所として自然環境の保全・活用に協力する必要がある.....	0	0	0	0
2 事業所の省エネ対策など地球温暖化防止を進める必要がある.....	0	0	0	0
3 事業所からの廃棄物の排出を削減していく必要がある.....	0	0	0	0
4 事業所として気候変動への対策を進めていく必要がある.....	0	0	0	0
5 環境に配慮した製品・サービスを提供する必要がある.....	0	0	0	0
6 町や地域の環境保全活動に積極的に協力する必要がある.....	0	0	0	0
7 <u>SDGs(持続可能な開発目標)</u> を事業に取り入れる必要がある.....	0	0	0	0
8 重要さは認識しているが、今は、経済的に対応できない.....	0	0	0	0

問3 大磯町の環境保全等に関連する取組みについて

次の町の条例や取組み等のうち、貴事業所が知っているものについて、印をつけてください。（**いくつでも**）

- | | | | |
|---|---|--------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 環境基本条例 | <input type="checkbox"/> 環境基本計画 | <input type="checkbox"/> 地球温暖化対策実行計画 | <input type="checkbox"/> 美しいまちづくり条例 |
| <input type="checkbox"/> 省エネルギー及び再生可能エネルギー利用の推進に関する条例 | | | |
| <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー利用設備の設置等に関するガイドライン | | | |
| <input type="checkbox"/> 食品ロス、 <u>フードドライブ</u> | <input type="checkbox"/> 「かながわプラごみゼロ宣言」への賛同 | | |
| <input type="checkbox"/> 緑化の推進及び緑の保全に関する条例 | <input type="checkbox"/> 廃棄物の処理及び清掃に関する条例 | | |

【参照】設問内容で波線のアンダーラインで示した項目については、別紙「アンケート調査へのご協力をお願い」の裏面に、内容の概略を説明しています。参照してください。



00000005YVj

事業者（1）





問4 エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について

次の1～9の項目について、右の欄からあてはまるものを**それぞれ1つ選び**、印をつけてください。

	既に導入済み	導入予定及び検討中	未定わからない	今後も導入しない
1.再生可能エネルギー発電による電力の使用（購入）.....	0	0	0	0
2.太陽光発電など再生可能エネルギー設備の導入.....	0	0	0	0
3.コージェネレーションシステム（熱電併給システム）の導入.....	0	0	0	0
4.蓄電システムの導入（蓄電池、EV蓄電池活用を含む）.....	0	0	0	0
5.高効率給湯器の導入（エコキュートやエコジョーズなど）.....	0	0	0	0
6.太陽熱給湯器・温水器など太陽熱利用機器の導入.....	0	0	0	0
7.LED照明への切り替え.....	0	0	0	0
8.ビルエネルギーマネジメントシステム（BEMS）の導入.....	0	0	0	0
9.EV（電気自動車）など次世代自動車の導入.....	0	0	0	0

問5 貴事業所の事業活動に伴う環境負荷の変化についてどう考えますか

貴事業所の事業活動や提供する製品・サービスなどを通して生じる環境負荷について、今後、現状よりどのように変化すると考えますか。右の欄から当てはまる考えを**それぞれ1つ選び**、印をつけてください。

	今後、増大が見込まれる	現状とあまり変わらない	今後、減少が見込まれる	わからない 自社に該当しない
1 水道水など水の使用量.....	0	0	0	0
2 排水など水質汚濁物質の発生.....	0	0	0	0
3 排煙など大気汚染物質や悪臭、騒音・振動などの発生.....	0	0	0	0
4 火力発電等による電力エネルギーの消費.....	0	0	0	0
5 灯油・重油、ガス、石炭など化石燃料の消費.....	0	0	0	0
6 業務用自動車によるガソリン等の消費.....	0	0	0	0
7 プラスチック容器・梱包材などの廃棄物の発生.....	0	0	0	0
8 生ごみの発生や食品ロスなど、食品廃棄物の発生.....	0	0	0	0
9 来店・来訪者や貨物搬出入に伴う自動車台数.....	0	0	0	0
10 開発行為や事業活動に伴う自然環境への影響.....	0	0	0	0

その他に環境への影響、負荷が増大すると考えられる内容

[]



00000005YWP

事業者（2）





問6 貴事業所での環境保全対策の取組状況について

次の各内容について、貴事業所の取組状況として当てはまるものを右の欄から**それぞれ1つ選び**、印をつけてください。

	積極的 に取組み を実施	今後、取組 みを実施 したい	取り組 む予定 はない	わから ない 自社に 関係ない
(1) 自動車の利用について				
1 次世代自動車や低公害車・低燃費車への転換.....	0	0	0	0
2 エコドライブの徹底など燃料消費の削減.....	0	0	0	0
3 物流の効率化.....	0	0	0	0
4 従業員の通勤時での公共交通機関利用の推進.....	0	0	0	0
(2) エネルギーの使用について				
5 冷暖房の適正な温度管理など省エネの推奨と対策.....	0	0	0	0
6 省エネルギー型設備・事務機器等の導入.....	0	0	0	0
7 再生可能エネルギーや蓄電設備の導入と有効活用.....	0	0	0	0
8 事業所・施設の省エネ対策やゼロエネルギー化.....	0	0	0	0
9 気候変動の影響への対策（減災、水資源、健康対策など）.....	0	0	0	0
(3) ごみの減量・資源化について				
10 プラスチックごみの分別徹底と適正なりサイクルの推進.....	0	0	0	0
11 資源物のリサイクルの推進と再生製品の活用など.....	0	0	0	0
12 食品ロス対策・3キリ運動の推奨.....	0	0	0	0
13 生ごみ・食品廃棄物の発生抑制と資源化対策.....	0	0	0	0
(4) その他の環境保全対策について				
14 食べ歩き防止など、ごみの散乱防止対策.....	0	0	0	0
15 大気汚染、水質汚濁、騒音・振動、悪臭等の防止対策.....	0	0	0	0
16 事業所・施設周辺の緑化や緑の管理、景観保全対策など.....	0	0	0	0
17 雨水や再生水の活用など水の循環利用.....	0	0	0	0
18 地元農林水産物や資源の積極的な活用（地産地消）.....	0	0	0	0
(5) 環境保全活動について				
19 SDGs(持続可能な開発目標)を推進.....	0	0	0	0
20 事業所の環境保全対策や取組などの積極的な情報発信.....	0	0	0	0
21 事業所周辺や道路等の清掃や環境美化活動の実施.....	0	0	0	0
22 町や地域での環境保全活動への参加や支援.....	0	0	0	0

貴事業所が積極的に進めている取組みがありましたら、[]内に具体的に記入してください。

[]



00000005YXa

事業者 (3)





問7 今後、町が優先的に取り組んでいく必要があると思うこと

次の(1)～(6)に示す環境保全等に関する取組みのうち、今後、とくに優先して進めていく必要があると考える取組みを、それぞれ**3つまで選び**、印をつけてください。

(1) 自然環境の保全・活用に向けて (3つまで)

- | | |
|-----------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 里山の保全と活用 | <input type="checkbox"/> 河川等水辺環境の保全と活用 |
| <input type="checkbox"/> 海岸の保全と活用 | <input type="checkbox"/> 湧水・地下水、湿地の保全と活用 |
| <input type="checkbox"/> 生物多様性の保全 | <input type="checkbox"/> 自然体験・自然学習機会の充実 |

(2) 都市環境の保全に向けて (3つまで)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 歴史・文化資源の保全と活用 | <input type="checkbox"/> 交通渋滞の解消や交通公害の防止 |
| <input type="checkbox"/> バス等公共交通利用環境の充実など | <input type="checkbox"/> 自転車やまち歩きが楽しめる道づくり |
| <input type="checkbox"/> 空家・空地の環境保全対策等 | <input type="checkbox"/> 公園・広場等の整備等による緑化の推進 |

(3) 生活環境の保全に向けて (3つまで)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 環境調査・監視と情報提供 | <input type="checkbox"/> 生活排水対策など水質汚濁の防止 |
| <input type="checkbox"/> 騒音・振動や悪臭の防止 | <input type="checkbox"/> 土壌や地下水の汚染防止 |
| <input type="checkbox"/> 有害な物質の情報提供と適正使用の普及 | <input type="checkbox"/> 鳥獣被害対策 |

(4) ごみの減量・資源化・適正処理に向けて (3つまで)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ポイ捨て防止・環境美化の推進 | <input type="checkbox"/> 不法投棄の防止 |
| <input type="checkbox"/> プラスチックごみ対策 | <input type="checkbox"/> 食品ロス対策・ <u>3キリ運動</u> の普及 |
| <input type="checkbox"/> 4Rの普及促進 | <input type="checkbox"/> ごみ分別の徹底と資源回収の効率化 |

※4R：ごみ減量等に係るリフューズ(断る)、リデュース(発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再生利用)の取組をいう。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 生ごみの減量化・資源化の促進 | <input type="checkbox"/> ごみの広域処理の推進 |
|---|-------------------------------------|

(5) 気候変動の緩和と適応(地球温暖化対策)の推進に向けて (3つまで)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 電気自動車など <u>次世代自動車</u> の普及 | <input type="checkbox"/> 家庭・事業所での省エネ対策の促進 |
| <input type="checkbox"/> <u>再生可能エネルギー</u> 活用の促進 | <input type="checkbox"/> 蓄電池やスマートエネルギー設備の普及 |
| <input type="checkbox"/> 住宅や建物の <u>ゼロエネルギー化</u> の普及 | <input type="checkbox"/> 公共施設への <u>再生可能エネルギー</u> 導入 |
| <input type="checkbox"/> 気候変動による町内の影響事例把握 | <input type="checkbox"/> 気候変動への適応策の推進 |

(6) 環境情報・環境学習・環境保全活動など (3つまで)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 子どもの環境教育・体験学習の推進 | <input type="checkbox"/> 環境学習機会や環境イベントの充実 |
| <input type="checkbox"/> 環境美化活動・環境保全活動の推進 | <input type="checkbox"/> 環境保全活動団体の情報提供・発信 |
| <input type="checkbox"/> 環境に関する分かりやすい情報の提供 | <input type="checkbox"/> <u>SDGs(持続可能な開発目標)</u> の普及 |

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。この調査票を同封の返信用封筒に入れ、**11月22日(月)**までに投函してください。また、大磯町の環境に関するご意見やご提案などがありましたら、別紙「アンケート調査へのご協力をお願い」の裏面の自由意見記載欄にご記入し、同封してください。



00000005YYR

事業者(4)



(3) 小学生アンケート調査票



大磯町の環境についての小学生アンケート

環境についてのアンケートにご協力をお願いします

地球温暖化やプラスチックごみによる海の汚染、動植物の種類の減少などの問題は、石油などのエネルギーや木材、食料などのものをたくさん使い、そして、ごみとして捨てている私たちの生活によって起きています。これらの問題は、大気や水の循環、生きもののつながりの輪によって、地球の環境だけでなく、私たちのまちの大気や水、自然などの環境や私たちの生活にも、いろいろな変化や影響をもたらしています。このため、私たちみんなの問題でもあります。

大磯町では、こうした環境の問題について、大磯町の豊かな自然を生かし、人にも自然にもやさしいまちをつくり、いつまでも住んでみたいと思える環境をつくり、未来の子どもたちにつないでいくことをめざして、「大磯町環境基本計画」をつくっています。私たちみんながいっしょに、できることから環境を守り・育てていくための取り組みを進めていくことが大切です。

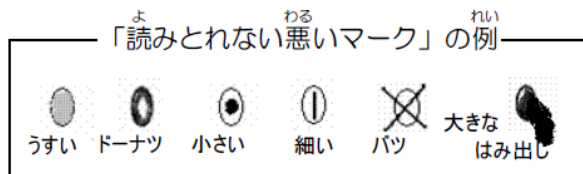
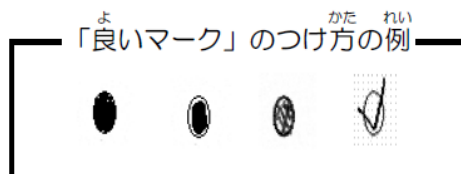
そのため、私たちのまちの環境を守り・育てていく取り組みについて、みなさまの考えや意見をお聞きし、新しい「大磯町環境基本計画」に活かしていきたいと考えています。アンケートにご協力をお願いします。

令和3年11月

大磯町長 中崎 久雄

記入にあたってのお願い

- 1 回答は、あなたの考えで記入してください。
- 2 それぞれの問について、自分の考えることにあてはまる答えを選び、下の「良いマーク」のように、黒い鉛筆やボールペンでマークをつけてください。色がうすかったり、小さかったり、大きくはみでますと、機械で正しく読みとれないことがあります。



問7は、考えていることがありましたら、[] のなかに書いてください。

- 3 この調査票に記入された内容は、アンケート以外の目的に使うことはありません。
- 4 この調査についてのお問い合わせは、大磯町産業環境部環境課 電話0463-72-4438までお願いします。





問1 あなたの^{おし}ことについて教えてください

次の①と②のそれぞれについて、あてはまることを^{えら}選び、マークをつけてください。

① あなたが^{つぎ}通学している学校（1つだけ）

- 大磯^{おおいそ}小学校 国府^{こくふ}小学校 大磯^{おおいそ}中学校 国府^{こくふ}中学校

② あなたのお家^{うち}はどこですか（1つだけ）

- 高麗^{こま} 東^{ひがし}町 長者^{ちやうじや}町 山王^{さんのう}町 神明^{しんめい}町 北本^{きたほん}町
- 北下^{きたした}町 南本^{みなみほん}町 南下^{みなみした}町 茶屋^{ちやや}町 裡^り道 台^{だい}町
- 西小磯^{にしこいそ}東 西小磯^{にしこいそ}西 中丸^{なかまる} 馬場^{ばんば} 国府^{こくふ}新^{しん}宿 月京^{つききやう}
- 生沢^{いくさわ} 寺坂^{てらさか} 虫窪^{むしくぼ} 黒岩^{くろいわ} 西久保^{にしくぼ} 石神台^{いしがみだい}
- その他^た

問2 あなたのお家^{うち}のまわり^{みちか}の身近な^{かんきやう}環境^{おち}について、どのように^{おち}思っていますか

<p>次の1から11のそれぞれについて、「^{つぎ}そう思う」「^{おち}そう思 わない」「^{わか}わからない」の中から、あてはまるものを^{おち}それぞれ 1つにマークをつけてください。</p>	<p>そう 思^{おち}う</p>	<p>そう 思^{おち}わない</p>	<p>わか ら ない</p>
1 空 ^{くう} 気がきれい.....	0	0	0
2 近 ^{ちか} くの川 ^{かわ} の水 ^{みず} がきれい.....	0	0	0
3 海 ^{うみ} や砂 ^{すな} 浜 ^{はま} がきれい.....	0	0	0
4 うるさい音 ^{おと} がなく、ま ^{しず} ちが静 ^{しず} か.....	0	0	0
5 森 ^{もり} や林 ^{はやし} など家 ^{いえ} のまわり ^{みどり} に緑 ^{おお} が多い.....	0	0	0
6 鳥 ^{とり} や昆 ^{こん} 虫 ^{ちゆう} 、魚 ^{さかな} などの生 ^い き物 ^{もの} が多い.....	0	0	0
7 近 ^{ちか} くに公 ^{こう} 園 ^{えん} や遊 ^{あそ} び場 ^ば があり外 ^{そと} で遊 ^{あそ} びやすい.....	0	0	0
8 ま ^け ちなみや景 ^け 色 ^{しき} が美 ^{うつく} しい.....	0	0	0
9 ご ^す みのポイ捨 ^す てがなく、きれい.....	0	0	0
10 太 ^{たい} 陽 ^{よう} 光 ^{こう} 発 ^{はつ} 電 ^{でん} を利用 ^り している家 ^{いえ} が多い.....	0	0	0
11 ご ^{ひろ} み拾 ^{ひろ} いなど、み ^{ひろ} んなでま ^{ひろ} ちをきれいにしている.....	0	0	0

参考^{さんこう}: 太^{たい}陽^{よう}光^{こう}発^{はつ}電^{でん}を利用^りしている家^{いえ}とは、家^{いえ}の屋^や根^ねなどに太^{たい}陽^{よう}光^{こう}発^{はつ}電^{でん}のパネ^ぱル^るをのせている家^{いえ}をいいます。



00000005ZQF





問3 あなたが知りたいと思う環境の問題はどのようなことですか

次のなかから、あてはまるものにいくつでもマークをつけてください。

- 0 空気がよごれること
- 0 うるさい音をなくすこと
- 0 緑や自然のはたらき、やくわり
- 0 ごみを少なくすること
- 0 プラスチックごみによる海の汚染
- 0 地球の温暖化を防ぐこと
- 0 大雨や気温が高い日が続いていること
- 0 川や海の水がよごれること
- 0 生き物の種が減っていること
- 0 生き物どうしのつながり
- 0 ものを大切に使うこと
- 0 食べものを大切にしないこと(食品ロス)
- 0 太陽光発電など環境にやさしいエネルギー
- 0 エスディジーズ
- 0 SDGsについて

参考: SDGs (持続可能な開発目標) は、私たちみんなが、この地球で暮らし続けられる世界を実現していくために進むべき方向を示した目標のことです。

問4 あなたが毎日の生活でおこなっている環境にやさしい取り組みについて

次の1から11のそれぞれについて、「いつもおこなうようにしている」「だいたいおこなっていると思う」「おこなっていない」「わからない」のなかから、あてはまるものをそれぞれ1つにマークをつけてください。	いつもおこなうようにしている	だいたいおこなっていると思う	おこなっていない	わからない
1 使っていない電気を消すなど、電気を大切にしている.....	0	0	0	0
2 水道の水を流しっぱなしにしないなど、水を大切に使う.....	0	0	0	0
3 ものを大切に使用している.....	0	0	0	0
4 食べ残しをしないようにしている.....	0	0	0	0
5 ごみは、ごみ箱にきちんと入れるようにしている.....	0	0	0	0
6 ごみを減らすために4Rに取りくんでいる.....	0	0	0	0
7 エコバックや水筒などを持ち歩き、くり返し使っている.....	0	0	0	0
8 地域のごみ拾いなどに参加している.....	0	0	0	0
9 自転車は、決められたところにとめている.....	0	0	0	0
10 近くに出かけるときは、車に乗らないで、自転車や歩いていくようにしている.....	0	0	0	0
11 家や学校のまわりのそうじを手伝っている.....	0	0	0	0

参考: 4R とは、ごみになるものを断る (リフューズ)、ごみを減らす (リデュース)、使えるものを再び使う (リユース)、資源として活用する (リサイクル) の4つの取り組みのことです。





問5 あなたはごみ拾いなどの環境を守る活動に参加したことがありますか

次の①と②に答えてください。参加したことがない場合はマークをつけないでください。

① どのような活動に参加したことがありますか。

次のなかであてはまるものを**いくつでも**マークをつけてください。

- 生き物をさがす ごみ拾いやそうじ 住んでいるまちを知る
 環境の勉強会 自然とのふれあい体験 まちの文化財を知る
 美化センターなど環境を守る施設の見学
 環境ポスターコンクールへの応募 その他 []

② だれといっしょに活動に参加したことがありますか。(いくつでも)

- 学校みんな ともだち お父さんやお母さん
 兄弟姉妹 おじいちゃんやおばあちゃん ひとり

問6 あなたが住んでいるまちの環境をどのようにすれば良いと思いますか

次のなかから、とくに良いと思うことを**5つまで**選び、マークをつけてください。

- 川や水路の水をきれいにする
 海の水をきれいにする、砂浜のごみをなくす
 まちから、うるさい音や、いやなおいをなくす
 鳥や昆虫、魚などのいろいろな生き物がすんでいるまちにする
 川などの水辺、森や林をきれいにし、楽しく歩けるようにする
 道路や公園・広場などのポイ捨てごみをなくす
 交通事故がなく安心して歩ける、自転車に乗ることができるまちにする
 太陽光発電など自然エネルギーを使っているまちにする
 リサイクルが進み、ものを大切に使うなど、ごみが少ないまちにする
 みんなで、まちの環境を考え、より良い環境をつくっているまちにする

問7 あなたが環境について考えていることやこんな環境のまちだったらよいと

思うことを、下の [] の中に書いてください



00000005ZSJ

アンケートのご協力
ありがとうございました。



小学生アンケート(4)

(4) 中学生アンケート調査票



大磯町の環境^{かんきょう}についての中学生アンケート

環境^{かんきょう}についてのアンケートにご協力^{きょうりやく}をお願いします

地球^{ちきゅう}温暖化^{おんだんか}やプラスチックごみによる^{うみ}海の汚染^{おせん}、動植物^{どうしょくぶつ}の種^{しゅるい}類^{げんしゅう}の減少^{もんたい}などの問題は、石油^{せきゆ}などのエネルギー^{もくざい}や木材^{しよくりょう}、食料^{つか}などのものをたくさん使い、そして、ごみとして捨^すてている私^{わたし}たちの生活^{せいかつ}によって起^おきています。これらの問題^{もんたい}は、大気^{たいき}や水^{みず}の循環^{じゆんかん}、生きもの^いのつながりの輪^わによって、地球^{ちきゅう}の環境^{かんきょう}だけでなく、私^{わたし}たちのまちの大気^{たいき}や水^{みず}、自然^{しぜん}などの環境^{かんきょう}や私^{わたし}たちの生活^{せいかつ}にも、いろいろ^{へんか}な変化^{えいぎょう}や影^{えい}響^{きやう}をもたらしています。このため、私^{わたし}たちみんなの問題^{もんたい}でもあります。

大磯町では、こうした環境^{かんきょう}の問題^{もんたい}について、大磯町の豊^{ゆた}かな自然^{しぜん}を生^いかし、人^{ひと}にも自然^{しぜん}にもやさしいまちをつくり、いつまでも住^すんでみたいと思^{おも}える環境^{かんきょう}をつくり、未来^{みらい}の子どもたちにつないでいくことをめざして、「大磯町環境基本計画^{かんきょうきほんけいかく}」をつくっています。私^{わたし}たちみんながいっしょに、できること^{かんきょう}から環境^{かんきょう}を守^{まも}り・育^{そだ}てていくための取^とりくみを進^{すす}めていくことが大切^{たいせつ}です。

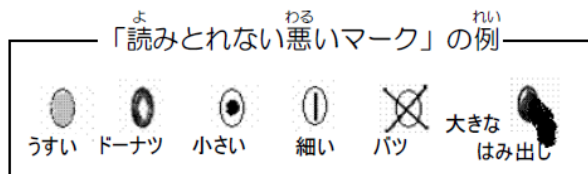
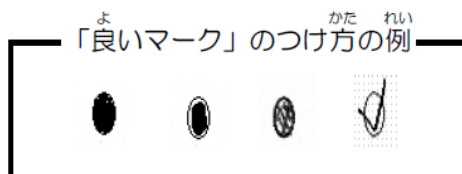
そのため、私^{わたし}たちのまちの環境^{かんきょう}を守^{まも}り・育^{そだ}てていく取^とりくみについて、みなさまの考^{かんが}えや意^い見^{けん}をお聞^ききし、新^{あたら}しい「大磯町環境基本計画^{かんきょうきほんけいかく}」に活^いかしていきたいと考^{かんが}えています。アンケートにご協力^{きょうりやく}をお願いします。

令和3年11月

大磯町長 中崎 久雄

記入^{きにゅう}にあたってのお願い^{ねが}

- 1 回答^{かいとう}は、あなた^{かんが}の考^{きにゅう}えで記入^{きにゅう}してください。
- 2 それぞれ^との間^いについて、自分^{じぶん}の考^{かんが}えること^{こと}にあてはまる答^{こた}えを選^{えら}び、下^よの「良いマーク」のように、黒^{くろ}い鉛^{えん}筆^{びつ}やポ^{くろ}ール^{えん}ペン^{びつ}でマ^{くろ}ーク^{えん}をつけてください。色^{いろ}がうす^{うす}かったり、小^こさ^さかったり、大^{おほ}きくはみ^{はみ}でますと、機^き械^{かい}で正^{ただ}しく読^よみとれ^よないこと^{こと}があります。



問^{かんが}7は、考^かえていること^{こと}がありましたら、[] のなかに書^かいてください。

- 3 この調^{ちよう}査^さ票^{ひょう}に記^{きにゅう}入^{にゅう}された内^{ない}容^{よう}は、ア^いンケ^いー^いト^と以^も外^くの目^{つか}的^{てき}に使^{つか}うこと^{こと}はありませ^せん。
- 4 この調^{ちよう}査^さについてのお問^とい^あひ合^あわせは、大^{さんぎようかんきょう}磯^い町^{ちよう}産^{ちよう}業^さ環^と境^あ部^か環^か境^か課^か 電^{でん}話^わ0463-72-4438ま^{ねが}でお願い^{ねが}します。



00000005ZT=

中学生アンケート (1)





問1 あなたの^{おし}ことについて教えてください

つぎの①と②のそれぞれについて、あてはまることを^{えら}選び、マークをつけてください。

① あなたが^{つうがく}通学している学校（1つだけ）

- ^{おおいそしょうがっこう}大磯小学校 ^{こくふしょうがっこう}国府小学校 大磯中学校 国府中学校

② あなたのお家^{うち}はどこですか（1つだけ）

- ^{こま}高麗 ^{ひがしちょう}東町 ^{ちようじゃまち}長者町 ^{さんのうちよう}山王町 ^{しんめいちよう}神明町 ^{きたほんちよう}北本町
- ^{きたしたまち}北下町 ^{みなみほんちよう}南本町 ^{みなみしたまち}南下町 ^{ちややまち}茶屋町 ^{りどう}裡道 ^{だいまち}台町
- ^{にしこいそひがし}西小磯東 ^{にしこいそにし}西小磯西 ^{なかまる}中丸 ^{ばんば}馬場 ^{こくふしんしゆく}国府新宿 ^{がっきよう}月京
- ^{いくさわ}生沢 ^{てらさか}寺坂 ^{むしくぼ}虫窪 ^{くろいわ}黒岩 ^{にしくぼ}西久保 ^{いしがみだい}石神台
- ^たその他

問2 あなたのお家^{うち}のまわり^{みぢか}の身近な^{かんきよう}環境^{おも}について、どのように^{おも}思っていますか

つぎの1から11のそれぞれについて、「 ^{おも} そう思う」「 ^{おも} そう思わない」「 ^{わか} わからない」の中から、あてはまるものを ^{それぞれ} 1つにマークをつけてください。	^{そう} 思う	^{そう} 思わない	^{わか} らない
---	------------------	--------------------	-------------------

- 1 ^{くうき}空気がきれい.....
- 2 ^{ちか}近くの^{かわ}川の^{みず}水がきれい.....
- 3 ^{うみ}海や^{すなはま}砂浜がきれい.....
- 4 ^{おと}うるさい音がなく、^{しず}まちが静か.....
- 5 ^{もり}森や^{はやし}林など家のまわりに^い緑が多い.....
- 6 ^{とり}鳥や^{こんちゆう}昆虫、^{さかな}魚などの^い生き物が多い.....
- 7 ^{ちか}近くに^{こうえん}公園や^{あそ}遊び場があり^{そと}外で^{あそ}遊びやすい.....
- 8 ^{まちなみや}まちなみや^{けしき}景色が^{うつく}美しい.....
- 9 ^{ごみ}ごみの^すポイ捨てがなく、きれい.....
- 10 ^{たいようこうはつでん}太陽光発電を^{りよう}利用している^{いえ}家が多い.....
- 11 ^{ごみ}ごみ^{ひろ}拾いなど、みんなで^{まち}まちをきれいにしている.....

参考：^{たいようこうはつでん}太陽光発電を^{りよう}利用している^{いえ}家とは、^{いえ}家の^{やね}屋根などに^{たいようこうはつでん}太陽光発電の^いパネルを^いのせている^{いえ}家をいいます。





問3 あなたが知りたいと思う環境の問題はどのようなことですか

次のなかから、あてはまるものにいくつでもマークをつけてください。

- 0 空気がよごれること
- 0 川や海の水がよごれること
- 0 うるさい音をなくすこと
- 0 生き物の種が減っていること
- 0 緑や自然のはたらき、やくわり
- 0 生き物どうしのつながり
- 0 ごみを少なくすること
- 0 ものを大切に使うこと
- 0 プラスチックごみによる海の汚染
- 0 食べものを大切にしないこと(食品ロス)
- 0 地球の温暖化を防ぐこと
- 0 太陽光発電など環境にやさしいエネルギー
- 0 大雨や気温が高い日が続いていること
- 0 SDGsについて

参考：SDGs(持続可能な開発目標)は、私たちみんなが、この地球で暮らし続けられる世界を実現していくために進むべき方向を示した目標のことです。

問4 あなたが毎日の生活でおこなっている環境にやさしい取り組みについて

次の1から11のそれぞれについて、「いつもおこなうようにしている」「だいたいおこなっていると思う」「おこなっていない」「わからない」のなかから、あてはまるものをそれぞれ1つにマークをつけてください。	いつもおこなうようにしている	だいたいおこなっていると思う	おこなっていない	わからない
1 使っていない電気を消すなど、電気を大切にしている.....	0	0	0	0
2 水道の水を流しっぱなしにしないなど、水を大切に使う.....	0	0	0	0
3 ものを大切に使う.....	0	0	0	0
4 食べ残しをしないようにしている.....	0	0	0	0
5 ごみは、ごみ箱にきちんと入れるようにしている.....	0	0	0	0
6 ごみを減らすために4Rに取りくんでいる.....	0	0	0	0
7 エコバッグや水筒などを持ち歩き、くり返し使っている.....	0	0	0	0
8 地域のごみ拾いなどに参加している.....	0	0	0	0
9 自転車は、決められたところにとめている.....	0	0	0	0
10 近くに出かけるときは、車に乗らないで、自転車や歩いていくようにしている.....	0	0	0	0
11 家や学校のまわりのそうじを手伝っている.....	0	0	0	0

参考：4Rとは、ごみになるものを断る(リフューズ)、ごみを減らす(リデュース)、使えるものを再び使う(リユース)、資源として活用する(リサイクル)の4つの取り組みのことです。





問5 あなたはごみ拾いなどの環境を守る活動に参加したことがありますか

次の①と②に答えてください。参加したことがない場合はマークをつけないでください。

① どのような活動に参加したことがありますか。

次のなかからあてはまるものを**いくつでも**マークをつけてください。

- 生き物をさがす
- ごみ拾いやそうじ
- 住んでいるまちを知る
- 環境の勉強会
- 自然とのふれあい体験
- まちの文化財を知る
- 美化センターなど環境を守る施設の見学
- 環境ポスターコンクールへの応募
- その他

② だれといっしょに活動に参加したことがありますか。(いくつでも)

- 学校みんな
- ともだち
- お父さんやお母さん
- 兄弟姉妹
- おじいちゃんやおばあちゃん
- ひとり

問6 あなたが住んでいるまちの環境をどのようにすれば良いと思いますか

次のなかから、とくに良いと思うことを**5つまで**選び、マークをつけてください。

- 川や水路の水をきれいにする
- 海の水をきれいにする、砂浜のごみをなくす
- まちから、うるさい音や、いやなおいをなくす
- 鳥や昆虫、魚などのいろいろな生き物がすんでいるまちにする
- 鳥や昆虫、魚などのいろいろな生き物がすんでいるまちにする
- 川などの水辺、森や林をきれいにし、楽しく歩けるようにする
- 道路や公園・広場などのポイ捨てごみをなくす
- 交通事故がなく安心して歩ける、自転車に乗ることができるまちにする
- 太陽光発電など自然エネルギーを使っているまちにする
- リサイクルが進み、ものを大切に使うなど、ごみが少ないまちにする
- みんなで、まちの環境を考え、より良い環境をつくっているまちにする

問7 あなたが環境について考えていることや大磯町がどんな環境のまちになっ

てほしいか、下の [] の中に書いてください



アンケートのご協力
ありがとうございました。



2 町民アンケート属性別集計結果

(1) 性別 注)以下、回答数が「0」のセルは「空欄」としてあります。

問1 回答者の属性

(1)性別	(2)年代							(3)世帯構成			(5)住居の種類		(6)居住年数											
	20歳以下	21〜30歳	31〜40歳	41〜50歳	51〜60歳	61〜70歳	71歳以上	単身世帯	夫婦のみ	親・子の世帯	その他	借住(借家等)	無回答	3〜9年	10〜19年	20年以上	無回答							
女	304	42	119	63	57	22	1	19	92	160	25	3	5	232	34	13	24	1	27	67	81	50	73	6
男	229	31	73	53	45	27	2	18	65	120	22	2	2	175	26	15	12	1	16	47	55	40	68	3
その他・答えたくない	4	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
無回答	10	2	1	1	1	1	7	1	1	2	6	7	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	4
総計	547	74	194	119	103	49	8	38	159	283	48	5	14	417	61	28	36	5	45	115	139	92	142	14
女	304	19.8%	99.1%	20.7%	18.8%	7.2%	0.3%	6.3%	30.3%	52.6%	8.2%	1.0%	1.6%	76.3%	11.2%	4.3%	7.9%	0.3%	8.9%	22.0%	26.6%	16.4%	24.0%	2.0%
男	229	13.5%	31.9%	23.1%	19.7%	11.8%		7.9%	28.4%	52.4%	9.6%	0.9%	0.9%	76.4%	11.4%	6.6%	5.2%	0.4%	7.0%	20.5%	24.0%	17.5%	29.7%	1.3%
その他・答えたくない	4	0.2%	0.5%	0.3%	0.2%	0.1%		0.7%	1.4%	2.5%	2.1%			1.3%	0.2%	0.3%	0.3%							
無回答	10	1.8%	2.0%	1.0%	0.9%	0.4%		2.6%	3.3%	3.2%	3.3%			2.3%	3.7%	3.3%	2.8%							
総計	547	13.5%	35.5%	21.8%	18.8%	9.0%	1.5%	6.9%	29.1%	51.7%	8.8%	0.9%	2.6%	76.2%	11.2%	5.1%	6.6%	0.8%	8.2%	21.0%	25.4%	16.8%	26.0%	2.6%

(4)居住地区

(1)性別	高麗	東町	長者町	山王町	神明町	北町	北下町	本町	南下町	栗屋町	裡道	台町	西小磯東	西小磯西	中丸	馬場	国府新宿	月京	生沢	寺坂	中窪	黒岩	西久保	石神台	無回答	
女	304	31	23	9	24	5	3	4	1	2	3	2	34	19	23	28	30	27	2	10	1	2	2	3	12	3
男	229	17	4	21	7	3	3	1	5	6	3	27	23	11	19	13	22	5	16	1	1	1	2	12	1	
その他・答えたくない	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
無回答	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4		
総計	547	48	31	13	46	13	6	7	2	7	10	5	62	43	35	48	44	50	7	26	2	3	4	3	24	8
女	304	10.2%	7.6%	3.0%	7.9%	1.0%	1.3%	1.0%	0.7%	11.2%	6.3%	7.6%	9.5%	9.9%	9.9%	8.3%	9.8%	0.7%	3.3%	0.3%	0.7%	0.7%	1.0%	3.9%	1.0%	
男	229	7.4%	3.1%	1.7%	9.2%	3.1%	1.3%	1.3%	0.4%	2.2%	2.6%	1.3%	11.6%	10.0%	4.8%	8.3%	5.7%	9.6%	2.2%	7.0%	0.4%	0.4%	0.9%	5.2%		
その他・答えたくない	4	0.2%	0.5%	0.3%	0.2%	0.1%							0.3%	0.3%	0.3%	0.3%								0.3%		
無回答	10	1.8%	2.0%	1.0%	0.9%	0.4%							2.3%	3.7%	3.3%	2.8%										
総計	547	8.8%	5.7%	2.4%	8.4%	2.4%	1.1%	1.3%	0.4%	1.3%	1.8%	0.9%	11.3%	7.9%	6.4%	8.8%	8.0%	9.1%	1.3%	4.8%	0.4%	0.5%	0.7%	4.4%		

(1)性別	問2 あなたが思う大磯町の環境のイメージについて										問4 住まい周辺の環境を良くしていくために特に重要だと思うこと															
	回答者数	304	229	4	10	547	304	229	4	10	547	304	229	4	10	547	304	229	4	10	547	304	229	4	10	547
女	68	102	155	24	64	187	64	41	19	6	76	6	119	35	62	79	116	92	91	137	76	47	123	83	91	105
男	56	98	93	17	41	121	54	25	18	1	63	3	79	29	50	74	82	64	64	104	58	56	104	61	51	59
その他・答えたくない	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
無回答	2	3	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
総計	127	204	250	41	106	316	120	67	39	7	140	9	203	67	116	157	200	157	159	248	135	106	232	144	143	169
女	22.4%	33.6%	51.0%	7.9%	21.1%	61.5%	21.1%	13.5%	6.3%	2.0%	25.0%	2.0%	39.1%	11.5%	20.4%	26.0%	36.2%	30.3%	29.9%	45.1%	25.0%	40.5%	27.3%	29.9%	34.5%	18.8%
男	24.5%	42.6%	40.9%	7.4%	17.9%	52.6%	23.6%	7.9%	0.4%	27.5%	1.3%	34.5%	12.7%	21.8%	32.3%	35.6%	27.9%	27.9%	45.4%	25.3%	24.5%	45.4%	26.6%	22.3%	25.6%	
その他・答えたくない	4	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	
無回答	20.0%	30.0%	10.0%	10.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	
総計	23.2%	37.3%	45.7%	7.5%	19.4%	57.6%	21.8%	12.2%	7.1%	1.3%	25.6%	1.6%	37.1%	12.2%	21.2%	28.7%	36.6%	28.7%	28.1%	45.3%	24.7%	19.4%	42.4%	26.3%	26.1%	30.9%

問3 住まい周辺の環境について

(1)性別	満足																やや満足																	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
回答者者数																																		
女	304	172	126	100	70	45	117	22	42	31	127	94	67	6	29	15	25	116	147	152	168	139	157	155	141	133	125	145	160	95	110	129	126	
男	229	114	77	78	46	42	82	18	30	22	73	55	45	8	27	14	21	91	107	102	106	83	114	88	91	85	108	117	120	54	80	88	85	
その他・答えたくない	4	3	4	3	2	1	2	1	1	1	2	2	3	2	2	1	1	1	1	1	1	3	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	2
無回答	10	3	3	2	1	1	3	2	1	2	3	2	2	2	1	1	4	3	2	3	2	4	3	2	2	3	2	3	2	2	2	2	3	
総計	547	292	210	183	119	89	204	41	74	55	205	153	117	16	57	31	47	212	257	257	278	227	275	249	236	222	237	267	284	153	194	220	216	
女	304	56.6%	41.4%	32.9%	23.0%	14.8%	38.5%	7.2%	13.8%	10.2%	41.8%	30.9%	22.0%	2.0%	9.5%	4.9%	8.2%	38.2%	48.4%	50.0%	55.3%	45.7%	51.6%	51.0%	46.4%	43.8%	41.1%	47.7%	52.6%	31.3%	36.2%	42.4%	41.4%	
男	229	49.8%	33.6%	34.1%	20.1%	18.3%	35.8%	7.9%	13.1%	9.6%	31.9%	24.0%	19.7%	3.5%	11.8%	6.1%	9.2%	39.7%	46.7%	44.5%	46.3%	36.2%	49.8%	38.4%	39.7%	37.1%	47.2%	51.1%	52.4%	23.6%	34.9%	36.4%	37.1%	
その他・答えたくない	4	75.0%	100.0%	75.0%	50.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	50.0%	50.0%	50.0%	75.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	
無回答	10	30.0%	30.0%	20.0%	10.0%	10.0%	30.0%	10.0%	20.0%	30.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	10.0%	40.0%	30.0%	30.0%	30.0%	20.0%	20.0%	40.0%	30.0%	20.0%	30.0%	30.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	30.0%	
総計	547	53.4%	38.4%	33.3%	21.8%	16.3%	37.3%	7.5%	13.5%	10.1%	37.5%	28.0%	21.4%	2.9%	10.4%	5.7%	8.6%	39.8%	47.0%	47.0%	50.8%	41.5%	50.3%	45.5%	43.1%	40.6%	43.3%	48.8%	51.9%	28.0%	35.5%	40.2%	39.5%	

(1)性別	満足																やや満足																不満															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
回答者者数																																																
女	304	11	21	37	50	89	22	99	93	101	38	46	58	134	115	113	112	1	2	7	11	25	4	22	20	33	6	14	14	46	41	35	26															
男	229	10	22	25	48	66	18	84	72	68	24	30	39	116	83	88	89	3	10	12	15	26	3	26	23	42	10	13	12	32	24	22	17															
その他・答えたくない	4	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1														
無回答	10	1	1	1	1	1	1	3	1	3	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1														
総計	547	21	44	62	99	158	40	185	168	173	63	76	98	254	201	205	203	4	12	20	27	51	7	48	46	76	16	28	26	79	67	57	44															
女	304	3.6%	6.9%	12.2%	16.4%	29.3%	7.2%	32.6%	30.6%	33.2%	12.5%	15.1%	19.1%	44.1%	37.6%	37.2%	36.6%	0.3%	0.7%	2.3%	3.6%	8.2%	1.3%	7.2%	6.6%	10.9%	2.0%	4.6%	4.6%	15.1%	13.5%	11.5%	8.6%															
男	229	4.4%	9.6%	10.9%	21.0%	28.8%	7.9%	36.7%	31.4%	29.7%	10.5%	13.1%	17.0%	50.7%	36.2%	36.4%	38.9%	1.3%	4.4%	5.2%	6.6%	11.4%	1.3%	11.4%	10.0%	18.3%	4.4%	5.7%	5.2%	14.0%	10.5%	9.6%	7.4%															
その他・答えたくない	4	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%														
無回答	10	10.0%	10.0%	11.3%	18.1%	28.8%	7.3%	33.8%	30.7%	31.6%	11.5%	13.8%	17.9%	46.4%	36.7%	37.5%	37.1%	0.7%	2.2%	3.7%	4.9%	9.3%	1.3%	9.0%	8.4%	13.9%	2.9%	5.1%	4.8%	14.4%	12.2%	10.4%	8.0%															
総計	547	3.8%	8.0%	11.3%	16.1%	28.9%	7.3%	33.8%	30.7%	31.6%	11.5%	13.8%	17.9%	46.4%	36.7%	37.5%	37.1%	0.7%	2.2%	3.7%	4.9%	9.3%	1.3%	9.0%	8.4%	13.9%	2.9%	5.1%	4.8%	14.4%	12.2%	10.4%	8.0%															

問5(1) 環境保全に関する取組み(行動や活動)

(1)性別	いつしている											時々もしている											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
回答者数	304	185	188	27	92	68	153	64	239	241	6	69	100	95	24	95	126	153	58	50	36	107	
女	304	60%	61%	8%	30%	22%	50%	21%	78%	79%	2%	32%	31%	3%	7%	31%	41%	40%	18%	16%	11%	35%	
男	229	62%	59%	10%	36%	31%	41%	50%	21%	44%	5%	27%	25%	8%	31%	39%	37%	43%	23%	18%	10%	36%	
その他・答えたくない	4	75%	80%		75%	25%	25%		75%	75%		25%	50%		50%	75%	100%		25%	25%	25%	75%	
無回答	10	50%	30%		30%	20%	40%		20%	60%	100%	100%	100%		20%	30%	100%		100%	100%	100%	100%	
総計	547	61.6%	60.1%	9.1%	33.3%	26.1%	50.1%	21.0%	72.6%	76.6%	3.5%	22.3%	30.2%	30.5%	8.2%	30.8%	40.6%	38.0%	47.2%	20.1%	17.2%	11.3%	35.5%

問5(2) 環境保全活動への参加・協力について

(1)性別	積極的に参加・協力したい			参加・協力したくない			わからない		
	回答者数	割合	割合	回答者数	割合	割合	回答者数	割合	割合
女	304	12.20%	27.77%	7	2.3%	15.5%			
男	229	11.14%	25.11%	22	9.6%	9.6%			
その他・答えたくない	4		4						
無回答	10		4						
総計	547	23.35%	52.19%	29	5.3%	12.8%			

(1)性別	今後してみたい											今後もしない											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
回答者数	304	12	14	218	84	84	17	68	3	8	195	95	2	1	22	12	15	2	14	60	26		
女	304	3.9%	4.6%	71.7%	27.6%	27.6%	5.6%	22.4%	1.0%	2.6%	64.1%	31.3%	0.7%	0.3%	7.2%	3.9%	4.9%	0.7%	4.6%	19.7%	8.6%		
男	229	4.4%	5.2%	63.3%	16.6%	14.0%	7.9%	22.3%	4.8%	2.2%	55.0%	26.6%	0.4%	0.9%	9.2%	5.2%	8.3%	1.3%	7.4%	1.3%	0.4%	23.1%	9.2%
その他・答えたくない	4	100%	100%	25.0%	25.0%		75.0%	25.0%		75.0%	100%	100%	100%	100%		100%						100%	100%
無回答	10	100%	100%	30.0%	20.0%		30.0%	20.0%	100%	30.0%	100%	100%	100%									100%	100%
総計	547	4.2%	4.8%	67.6%	22.8%	21.8%	6.6%	22.3%	2.7%	2.4%	59.8%	28.9%	0.5%	0.5%	8.0%	4.4%	6.2%	0.9%	5.7%	0.5%	0.2%	20.8%	8.6%

問6 エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について

(1)性別	利用している																																						
	予定・検討中					わからぬ					今後導入しない																												
回答者者数	1 力の再生可能エネルギー発電による電	2 住宅用太陽光発電設備	3 家庭用蓄電池システム(蓄電池、 燃料電池活用を含む)	4 住宅用蓄電池システム(蓄電池、 燃料電池活用を含む)	5 高効率給湯器(エコキュートや工	6 太陽熱給湯器・温水器など太陽熱	7 長時間使用するLED照明	8 システムエネルギーマネジメントシ	9 車(電気自動車)など次世代自	10 力の再生可能エネルギー発電による電	11 住宅用太陽光発電設備	12 家庭用蓄電池システム(蓄電池、 燃料電池活用を含む)	13 住宅用蓄電池システム(蓄電池、 燃料電池活用を含む)	14 高効率給湯器(エコキュートや工	15 太陽熱給湯器・温水器など太陽熱	16 長時間使用するLED照明	17 システムエネルギーマネジメントシ	18 車(電気自動車)など次世代自	19 力の再生可能エネルギー発電による電	20 住宅用太陽光発電設備	21 家庭用蓄電池システム(蓄電池、 燃料電池活用を含む)	22 住宅用蓄電池システム(蓄電池、 燃料電池活用を含む)	23 高効率給湯器(エコキュートや工	24 太陽熱給湯器・温水器など太陽熱	25 長時間使用するLED照明	26 システムエネルギーマネジメントシ	27 車(電気自動車)など次世代自												
女	304	27	26	11	11	76	13	212	5	12	31	24	11	33	28	17	41	11	56	208	164	212	198	150	205	38	223	173	28	81	58	49	39	58	6	49	49		
男	229	17	21	4	7	59	12	146	9	3	25	13	21	30	30	20	41	14	59	145	98	126	129	95	112	27	146	99	29	83	64	48	31	72	3	46	47		
その他・答えたくない	4																																						
無回答	10																																						
総計	547	44	48	15	18	137	27	367	14	20	56	37	32	63	58	37	83	26	117	363	265	345	333	251	325	66	377	275	58	168	123	99	70	132	10	97	98		
女	304	8.9%	3.6%	3.6%	3.6%	25.0%	4.3%	69.7%	1.6%	3.9%	10.2%	7.9%	3.6%	10.8%	9.2%	5.6%	13.5%	3.6%	18.4%	68.3%	53.9%	69.7%	65.1%	49.3%	67.4%	12.5%	73.4%	56.9%	9.2%	26.6%	19.1%	16.1%	12.8%	19.1%	2.0%	16.1%	16.1%		
男	229	7.4%	9.2%	1.7%	3.1%	25.8%	5.2%	63.8%	3.9%	3.5%	10.9%	5.7%	9.2%	13.1%	13.1%	8.7%	17.9%	6.1%	25.8%	63.2%	42.8%	55.0%	56.2%	41.5%	48.9%	11.8%	63.8%	43.2%	12.7%	36.2%	27.9%	21.0%	13.5%	31.4%	1.3%	20.1%	20.5%		
その他・答えたくない	4							100.0%												100.0%	25.0%	75.0%	75.0%	75.0%	100.0%		75.0%	75.0%		10.0%	10.0%	10.0%	10.0%		25.0%	25.0%			
無回答	10							20.0%	20.0%	50.0%										100.0%	20.0%	40.0%	30.0%	20.0%	50.0%	50.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%		
総計	547	8.0%	8.8%	2.7%	3.3%	25.0%	4.9%	67.1%	2.8%	3.7%	10.2%	6.8%	5.9%	11.5%	10.6%	6.8%	15.2%	4.3%	21.4%	66.4%	48.4%	63.1%	60.8%	45.9%	59.4%	12.1%	68.9%	50.3%	10.6%	30.7%	22.5%	18.1%	12.8%	24.1%	1.8%	17.7%	17.9%		

問7 今後町が優先的に取り組んで行く必要があると思うこと

(1)性別	①自然環境の保全と活用に向けて																				②都市環境の保全と活用に向けて										③生活環境の保全と活用に向けて										④ごみの減量・資源化、適正処理に向けて										⑤気候変動の緩和と適応(地球温暖化対策)の推進に向けて										⑥環境情報・環境学習・環境保全活動など									
	回答者者数	1 里山の保全と活用	2 河川等水辺環境の保全と活用	3 海岸の保全と活用	4 活用・地下水・湿地の保全と	5 生物多様性の保全	6 自然体験・自然学習機会の充	7 歴史・文化資源の保全と活用	8 交通渋滞の解消や交通公害の	9 防災・防犯・まち歩きが楽しめる	10 空き家・空き地の環境保全対策等	11 緑化の推進等の整備等による	12 環境調査・監視と情報提供	13 生活排水対策など水質汚濁の	14 騒音・振動や悪臭の防止	15 土壌や地下水の汚染防止	16 有害な物質の情報提供と適正	17 鳥獣被害対策	18 不法投棄の防止	19 プラスチックごみ対策	20 食品ロス対策・3R運動の	21 4Rの普及促進	22 ごみの分別の徹底と資源回収の促	23 ごみの減量化・資源化の促	24 ごみの広域処理の推進	25 再生可能エネルギー活用への促	26 普及型スマートエネルギー	27 普及型スマートエネルギー	28 普及型スマートエネルギー	29 普及型スマートエネルギー	30 普及型スマートエネルギー	31 普及型スマートエネルギー	32 普及型スマートエネルギー	33 普及型スマートエネルギー	34 普及型スマートエネルギー	35 普及型スマートエネルギー	36 普及型スマートエネルギー	37 普及型スマートエネルギー	38 普及型スマートエネルギー	39 普及型スマートエネルギー	40 普及型スマートエネルギー																													
女	304	201	208	224	74	54	35	120	83	147	148	164	124	124	180	109	126	87	95	129	147	115	89	106	105	63	30	67	111	138	60	61	122	81	87	170	65	133	49	168	134																													
男	229	131	158	169	61	38	36	109	88	85	120	114	95	93	137	97	88	54	98	117	132	88	56	53	89	35	24	72	82	103	51	49	87	55	60	128	54	117	46	115	87																													
その他・答えたくない	4																																																																					
無回答	10																																																																					
総計	547	340	372	401	139	94	73	235	175	238	275	282	224	320	208	218	145	194	253	280	211	148	165	197	99	56	140	199	246	113	114	213	138	150	303	124	254	97	290	224																														
女	304	66.1%	68.4%	75.7%	24.3%	17.8%	11.5%	39.5%	27.3%	48.4%	48.7%	53.9%	40.8%	40.8%	59.2%	35.9%	41.4%	26.6%	31.3%	42.4%	48.4%	37.8%	29.3%	34.9%	34.5%	20.7%	9.9%	22.0%	36.5%	45.4%	19.7%	20.1%	40.1%	26.6%	28.0%	55.9%	21.4%	43.8%	16.1%	55.3%	44.1%																													
男	229	57.2%	69.0%	73.6%	26.6%	16.6%	15.7%	47.6%	38.9%	37.1%	52.4%	49.8%	41.5%	40.6%	59.8%	42.4%	38.4%	23.6%	43.2%	51.7%	57.6%	38.4%	23.1%	38.9%	15.3%	10.5%	31.4%	35.8%	45.0%	22.3%	21.4%	38.0%	24.0%	26.2%	55.9%	23.6%	51.1%	20.1%	50.2%	36.0%																														
その他・答えたくない	4																																																																					
無回答	10																																																																					
総計	547	62.2%	68.0%	73.3%	25.4%	17.2%	13.3%	43.0%	32.0%	43.5%	50.3%	51.6%	41.0%	41.0%	58.5%	36.0%	39.8%	26.5%	35.5%	46.3%	51.2%	38.6%	27.1%	30.2%	36.0%	18.1%	10.2%	25.6%	36.4%	45.0%	20.7%	20.6%	36.9%	25.2%	27.4%	55.4%	22.7%	46.4%	17.7%	53.0%	41.0%																													

(2) 年代別

注) 以下、回答数が「0」のセルは「空欄」としてあります。

問1 回答者の属性

(2)年代別	(2)年代		(3)世帯構成			(5)住居の種類		(6)居住年数			無回答											
	男	女	単身世帯	夫婦のみ	その他	一人世帯	二世帯	三世帯	その他	無回答												
29歳以下	42	31	4	7	46	13	3	1	65	3	1	5	13	9	34	12	5	1				
30～49歳	194	119	73	2	10	38	129	14	3	146	11	15	22	25	72	50	18	28	1			
50～64歳	118	63	53	2	6	41	60	10	2	90	19	5	5	4	17	30	31	35	2			
65～74歳	103	57	45	1	11	55	31	4	2	77	17	5	3	1	3	12	15	21	50	2		
75歳以上	49	22	27	6	17	16	7	3	35	10	2	1	1	1	5	9	9	23	3			
無回答	8	1	7	1	1	1	1	1	5	4	1	3	3	1	1	1	1	1	5			
総計	547	304	229	4	10	38	159	283	48	5	14	417	61	28	36	5	45	115	139	92	142	14
29歳以下	74	56.8%	41.9%	1.4%	5.4%	9.5%	62.2%	17.6%	4.1%	1.4%	87.8%	4.1%	1.4%	6.8%	17.6%	12.2%	45.9%	16.2%	6.8%	1.4%		
30～49歳	194	61.3%	37.6%	1.0%	5.2%	19.6%	66.5%	7.2%	1.5%	75.3%	5.7%	7.7%	11.3%	12.9%	37.1%	25.8%	9.3%	14.4%	0.5%			
50～64歳	119	52.9%	44.5%	1.7%	0.8%	34.5%	50.4%	8.4%	1.7%	75.6%	16.0%	4.2%	4.2%	3.4%	14.3%	25.2%	26.1%	28.4%	1.7%			
65～74歳	103	55.3%	43.7%	1.0%	10.7%	53.4%	30.1%	3.9%	1.9%	74.8%	16.5%	4.9%	2.9%	2.9%	11.7%	14.6%	20.4%	48.5%	1.9%			
75歳以上	49	44.9%	55.1%	12.2%	34.7%	32.7%	14.3%	6.1%	6.1%	71.4%	20.4%	4.1%	2.0%	2.0%	10.2%	18.4%	18.4%	46.9%	6.1%			
無回答	8	12.5%	12.5%	12.5%	62.5%	50.0%	12.5%	37.5%	12.5%	50.0%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	62.5%			
総計	547	55.6%	41.9%	0.7%	1.3%	6.9%	23.1%	51.7%	8.8%	0.9%	2.6%	11.2%	5.1%	6.6%	0.9%	8.2%	21.0%	25.4%	16.6%	26.0%	2.6%	

(4)居住地区

(2)年代別	高麗	東町	長町	山王町	神明町	北本町	北本町	南本町	南本町	茶屋町	裡道	西小磯東	西小磯西	中丸	馬場	国府新宿	月京	生沢	寺坂	虫窪	黒岩	西久保	石神台	黒回答	
29歳以下	74	6	5	4	6	3	1	1	2	10	4	2	7	2	7	2	4	2	4	1	1	1	1	1	
30～49歳	194	20	11	4	13	4	1	3	1	21	14	18	16	21	20	11	11	1	1	1	1	1	1	5	
50～64歳	119	11	8	2	13	2	3	2	2	1	10	10	13	5	13	1	7	1	1	1	1	1	1	1	
65～74歳	103	7	6	1	10	2	2	3	4	2	12	9	2	9	6	5	2	3	1	1	1	1	1	13	
75歳以上	49	4	1	2	4	1	1	1	1	1	9	5	2	3	3	5	1	1	1	1	1	1	1	5	
無回答	8	8	8	2	4	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	3	
総計	547	48	31	13	46	13	6	7	2	7	10	5	62	43	35	48	44	50	7	26	2	3	4	3	24
29歳以下	74	8.1%	6.5%	5.4%	8.1%	4.1%	1.4%	1.4%	1.4%	2.7%	13.5%	5.4%	2.7%	9.5%	9.5%	2.7%	5.4%	2.7%	5.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	
30～49歳	194	10.3%	5.7%	2.1%	6.7%	2.1%	0.5%	1.5%	0.5%	1.0%	10.8%	7.2%	9.8%	10.8%	10.3%	0.5%	5.7%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	2.6%	
50～64歳	119	9.2%	6.7%	1.7%	10.9%	1.7%	2.5%	2.5%	1.7%	1.7%	0.8%	8.4%	8.4%	10.8%	4.2%	10.8%	0.8%	5.9%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	
65～74歳	103	6.8%	3.8%	1.0%	9.7%	1.9%	1.9%	2.0%	2.0%	3.9%	1.9%	8.7%	5.8%	4.9%	1.9%	2.9%	1.9%	2.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	12.6%	
75歳以上	49	8.2%	2.0%	4.1%	8.2%	2.0%	2.0%	2.0%	12.5%	18.4%	10.2%	4.1%	6.1%	6.1%	10.2%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	10.2%	
無回答	8	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	37.5%	
総計	547	8.8%	5.7%	2.4%	8.4%	2.4%	1.1%	1.3%	0.4%	1.3%	1.8%	0.9%	11.3%	7.9%	6.4%	8.8%	8.0%	9.1%	1.3%	4.8%	0.4%	0.5%	0.7%	0.5%	4.4%

(2)年代別	問2 あなたが思う大磯町の環境のイメージについて		問3 住まいる周辺の環境を良くしていくために特に重要だと思うこと	
	自然環境	生活環境	自然環境	生活環境
29歳以下	74	17	21	15
30～49歳	194	35	68	40
50～64歳	119	21	47	31
65～74歳	103	31	42	22
75歳以上	49	21	24	13
無回答	8	2	2	1
総計	547	127	204	143
29歳以下	74	23.0%	28.4%	14.9%
30～49歳	194	18.0%	35.1%	15.5%
50～64歳	119	17.6%	39.5%	15.2%
65～74歳	103	13.0%	40.8%	14.6%
75歳以上	49	42.9%	49.0%	20.4%
無回答	8	25.0%	25.0%	12.5%
総計	547	23.2%	37.3%	15.5%
29歳以下	74	23.0%	28.4%	14.9%
30～49歳	194	18.0%	35.1%	15.5%
50～64歳	119	17.6%	39.5%	15.2%
65～74歳	103	13.0%	40.8%	14.6%
75歳以上	49	42.9%	49.0%	20.4%
無回答	8	25.0%	25.0%	12.5%
総計	547	23.2%	37.3%	15.5%
29歳以下	74	23.0%	28.4%	14.9%
30～49歳	194	18.0%	35.1%	15.5%
50～64歳	119	17.6%	39.5%	15.2%
65～74歳	103	13.0%	40.8%	14.6%
75歳以上	49	42.9%	49.0%	20.4%
無回答	8	25.0%	25.0%	12.5%
総計	547	23.2%	37.3%	15.5%

問3 住まい周辺の環境について

(2)年代別	満足																やや満足																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
回答者数	74	40	33	26	16	34	9	11	10	35	27	23	2	11	8	15	29	31	29	32	29	34	37	27	34	27	31	31	30	33	39	27	
29歳以下	74	40	33	26	16	34	9	11	10	35	27	23	2	11	8	15	29	31	29	32	29	34	37	27	34	27	31	31	30	33	39	27	
30～49歳	194	119	83	68	47	33	67	11	23	21	83	52	39	3	19	10	17	64	92	93	96	81	100	83	78	92	79	89	66	65	77	79	
50～64歳	119	63	49	36	25	20	37	8	9	5	33	29	19	2	10	4	5	48	57	60	58	50	70	52	57	44	65	70	73	25	37	45	53
65～74歳	103	43	28	27	9	12	37	8	15	8	33	26	19	2	6	4	5	51	55	65	38	54	46	50	35	46	58	18	38	38	39	39	
75歳以上	49	15	14	19	12	6	27	4	14	8	19	17	15	4	9	4	4	17	21	19	26	28	16	29	22	16	18	19	21	13	20	20	17
無回答	8	2	3	1	2	2	1	2	3	2	2	2	3	2	1	1	3	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
総計	547	292	210	183	119	89	204	41	74	55	205	153	117	16	57	31	47	212	257	278	227	275	249	236	222	237	267	284	153	184	220	216	
29歳以下	74	40	33	26	16	34	9	11	10	35	27	23	2	11	8	15	29	31	29	32	29	34	37	27	34	27	31	31	30	33	39	27	
30～49歳	194	119	83	68	47	33	67	11	23	21	83	52	39	3	19	10	17	64	92	93	96	81	100	83	78	92	79	89	66	65	77	79	
50～64歳	119	63	49	36	25	20	37	8	9	5	33	29	19	2	10	4	5	48	57	60	58	50	70	52	57	44	65	70	73	25	37	45	53
65～74歳	103	43	28	27	9	12	37	8	15	8	33	26	19	2	6	4	5	51	55	65	38	54	46	50	35	46	58	18	38	38	39	39	
75歳以上	49	15	14	19	12	6	27	4	14	8	19	17	15	4	9	4	4	17	21	19	26	28	16	29	22	16	18	19	21	13	20	20	17
無回答	8	2	3	1	2	2	1	2	3	2	2	2	3	2	1	1	3	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
総計	547	292	210	183	119	89	204	41	74	55	205	153	117	16	57	31	47	212	257	278	227	275	249	236	222	237	267	284	153	184	220	216	
29歳以下	74	40	33	26	16	34	9	11	10	35	27	23	2	11	8	15	29	31	29	32	29	34	37	27	34	27	31	31	30	33	39	27	
30～49歳	194	119	83	68	47	33	67	11	23	21	83	52	39	3	19	10	17	64	92	93	96	81	100	83	78	92	79	89	66	65	77	79	
50～64歳	119	63	49	36	25	20	37	8	9	5	33	29	19	2	10	4	5	48	57	60	58	50	70	52	57	44	65	70	73	25	37	45	53
65～74歳	103	43	28	27	9	12	37	8	15	8	33	26	19	2	6	4	5	51	55	65	38	54	46	50	35	46	58	18	38	38	39	39	
75歳以上	49	15	14	19	12	6	27	4	14	8	19	17	15	4	9	4	4	17	21	19	26	28	16	29	22	16	18	19	21	13	20	20	17
無回答	8	2	3	1	2	2	1	2	3	2	2	2	3	2	1	1	3	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1
総計	547	292	210	183	119	89	204	41	74	55	205	153	117	16	57	31	47	212	257	278	227	275	249	236	222	237	267	284	153	184	220	216	
29歳以下	74	40	33	26	16	34	9	11	10	35	27	23	2	11	8	15	29	31	29	32	29	34	37	27	34	27	31	31	30	33	39	27	
30～49歳	194	119	83	68	47	33	67	11	23	21	83	52	39	3	19	10	17	64	92	93	96	81	100	83	78	92	79	89	66	65	77	79	
50～64歳	119	63	49	36	25	20	37	8	9	5	33	29	19	2	10	4	5	48	57	60	58	50	70	52	57	44	65	70	73	25	37	45	53
65～74歳	103	43	28	27	9	12	37	8	15	8	33	26	19	2	6	4	5	51	55	65	38	54	46	50	35	46	58	18	38	38	39	39	
75歳以上	49	15	14	19	12	6	27	4	14	8	19	17	15	4	9	4	4	17	21	19	26	28	16	29	22	16	18	19	21	13	20	20	17
無回答	8	2	3	1	2	2	1	2	3	2	2	2	3	2	1	1	3	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1
総計	547	292	210	183	119	89	204	41	74	55	205	153	117	16	57	31	47	212	257	278	227	275	249	236	222	237	267	284	153	184	220	216	

(2)年代別	満足																やや満足																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
回答者数	74	40	33	26	16	34	9	11	10	35	27	23	2	11	8	15	29	31	29	32	29	34	37	27	34	27	31	31	30	33	39	27	
29歳以下	74	40	33	26	16	34	9	11	10	35	27	23	2	11	8	15	29	31	29	32	29	34	37	27	34	27	31	31	30	33	39	27	
30～49歳	194	119	83	68	47	33	67	11	23	21	83	52	39	3	19	10	17	64	92	93	96	81	100	83	78	92	79	89	66	65	77	79	
50～64歳	119	63	49	36	25	20	37	8	9	5	33	29	19	2	10	4	5	48	57	60	58	50	70	52	57	44	65	70	73	25	37	45	53
65～74歳	103	43	28	27	9	12	37	8	15	8	33	26	19	2	6	4	5	51	55	65	38	54	46	50	35	46	58	18	38	38	39	39	
75歳以上	49	15	14	19	12	6	27	4	14	8	19	17	15	4	9	4	4	17	21	19	26	28	16	29	22	16	18	19	21	13	20	20	17
無回答	8	2	3	1	2	2	1	2	3	2	2	2	3	2	1	1	3	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1
総計	547	292	210	183	119	89	204	41	74	55	205	153	117	16	57	31	47	212	257	278	227	275	249	236	222	237	267	284	153	184	220	216	
29歳以下	74	40	33	26	16	34	9	11	10	35	27	23	2	11	8	15	29	31	29	32	29	34	37	27	34	27	31	31	30	33	39	27	
30～49歳	194	119	83	68	47	33	67	11	23	21	83	52	39	3	19	10	17	64	92	93	96	81	100	83	78	92	79	89	66	65	77	79	
50～64歳	119	63	49	36	25	20	37	8	9	5	33	29	19	2	10	4	5	48	57	60	58	50	70	52	57	44	65	70	73	25	37	45	53
65～74歳	103	43	28	27	9	12	37	8	15	8	33	26	19	2	6	4	5	51	55	65	38	54	46	50	35	46	58	18	38	38	39	39	
75歳以上	49	15	14	19	12	6	27	4	14	8	19	17	15	4	9	4	4	17	21	19	26	28	16	29	22	16	18	19	21	13	20	20	17
無回答	8	2	3	1	2	2	1	2	3	2	2	2	3	2	1	1	3	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1
総計	547	292	210	183	119	89	204	41	74	55	205	153	117	16	57	31	47	212	257	278	227	275	249	236	222	237	267	284	153	184	220	216	
29歳以下	74	40	33	26	16	34	9	11	10	35	27	23	2	11	8	15	29	31	29	32	29	34	37	27	34	27	31	31	30	33	39	27	
30～49歳	194	119	83	68	47	33	67	11	23	21	83	52	39	3	19	10	17	64	92	93	96	81	100	83	78	92	79	89	66	65	77	79	
50～64歳	119	63	49	36	25	20	37	8	9	5	33	29	19	2	10	4	5	48	57	60	58	50	70	52	57	44	65	70	73	25	37	45	53
65～74歳	103	43	28	27	9	12	37	8	15	8	33	26	19	2	6	4	5	51	55	65	38	54	46	50	35	46	58	18	38	38	39	39	
75歳以上	49	15	14	19	12	6	27	4	14	8	19	17	15	4	9	4	4	17															

問5(1) 環境保全に関する取組み(行動や活動)

②年代別	いつもしている											時々もしている											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
回答者数	74	35	37	8	15	13	36	15	50	49	7	7	33	29	3	16	16	30	26	17	18	8	20
29歳以下	74	47.3%	50.0%	10.8%	20.3%	17.6%	48.6%	20.3%	67.6%	66.2%	9.5%	9.5%	44.6%	39.2%	4.1%	21.6%	21.6%	40.5%	35.1%	23.0%	24.3%	10.8%	27.0%
30~49歳	194	54.1%	56.2%	9.3%	32.0%	22.7%	43.3%	17.0%	67.5%	70.6%	1.5%	12.9%	39.2%	34.0%	12.4%	33.5%	42.3%	41.8%	43.3%	27.3%	24.2%	11.3%	35.1%
50~64歳	119	63.9%	63.0%	7.6%	41.2%	37.0%	52.1%	20.2%	3.4%	27.7%	28.6%	31.1%	6.7%	39.5%	43.7%	41.2%	54.6%	43.7%	41.2%	16.0%	16.0%	9.2%	41.2%
65~74歳	103	76.7%	71.8%	8.7%	35.9%	28.2%	57.3%	23.3%	84.5%	89.3%	1.0%	36.9%	15.5%	22.3%	7.8%	28.2%	48.5%	33.0%	60.2%	9.7%	5.8%	13.6%	37.9%
75歳以上	49	77.6%	67.3%	10.2%	32.7%	22.4%	63.3%	34.7%	73.5%	81.6%	4.1%	36.7%	10.2%	20.4%	4.1%	20.4%	38.8%	24.5%	38.8%	12.2%	6.1%	12.2%	34.7%
無回答	8	50.0%	12.5%	12.5%	37.5%	25.0%	25.0%	50.0%	62.5%	25.0%	12.5%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	37.5%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%
総計	547	61.6%	60.1%	9.1%	33.3%	26.1%	50.1%	21.0%	72.6%	76.6%	3.5%	22.3%	30.2%	30.5%	8.2%	30.9%	40.6%	38.0%	47.2%	20.1%	17.2%	11.3%	35.5%

今後してみたい

②年代別	今後してみたい											今後しない											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
回答者数	74	4	7	54	34	32	5	23	6	5	44	31	1	1	7	4	11	2	9	9	14	14	14
29歳以下	74	5.4%	9.5%	73.0%	45.9%	43.2%	6.8%	31.1%	8.1%	6.8%	59.5%	41.9%	1.4%	1.4%	9.5%	5.4%	14.8%	2.7%	12.2%	18.8%	18.8%	18.8%	18.8%
30~49歳	194	4.1%	6.7%	68.6%	27.3%	26.3%	11.3%	30.9%	2.5%	3.6%	63.9%	39.2%	1.0%	1.0%	7.6%	4.6%	6.7%	1.0%	6.7%	1.0%	6.7%	11.3%	11.3%
50~64歳	119	5.0%	3.4%	73.9%	10.9%	12.6%	4.2%	19.3%	1.7%	0.8%	67.2%	25.2%	0.8%	0.8%	7.6%	2.5%	2.5%	3.4%	0.8%	3.4%	0.8%	16.8%	3.4%
65~74歳	103	3.9%	1.9%	67.0%	17.5%	13.6%	2.9%	7.8%	1.0%	52.4%	16.5%	8.7%	4.9%	4.9%	8.2%	6.1%	4.1%	1.0%	4.9%	1.0%	28.2%	3.9%	3.9%
75歳以上	49	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	18.4%	6.1%
無回答	8	12.5%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
総計	547	4.2%	4.9%	67.0%	22.9%	21.8%	6.6%	22.3%	2.7%	2.4%	59.6%	28.9%	0.5%	0.5%	8.0%	4.4%	6.2%	0.9%	5.7%	0.5%	12.5%	12.5%	12.5%

問5(2) 環境保全活動への参加・協力について

②年代別	積極的に参加・協力したい		参加・協力したくない		わからない	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
29歳以下	74	2.7%	2	47	8	5
30~49歳	194	3.6%	7	129	20	8
50~64歳	119	3.4%	4	88	8	4
65~74歳	103	4.9%	5	84	13	2
75歳以上	49	8.2%	4	26	3	9
無回答	8	12.5%	1	3	1	1
総計	547	4.2%	23	357	52	19

問6 エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について

②年代別	利用している										わからない										今後導入しない																				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10											
回答者者数	74	194	119	103	49	8	1	1	1	1	547	74	194	119	103	49	8	1	1	1	547	74	194	119	103	49	8	1	1	1	547	74	194	119	103	49	8	1	1	1	547
29歳以下	6	3	2	4	4	3	4	3	1	1	17	6	3	2	4	4	3	4	3	1	1	17	6	3	2	4	4	3	4	3	1	1	17	6	3	2	4	4	3	4	3
30~49歳	20	27	8	8	54	3	132	12	9	10	35	20	27	8	8	54	3	132	12	9	10	35	20	27	8	8	54	3	132	12	9	10	35	20	27	8	8	54			
50~64歳	9	8	3	2	33	4	88	5	16	11	37	9	8	3	2	33	4	88	5	16	11	37	9	8	3	2	33	4	88	5	16	11	37	9	8	3	2	33			
65~74歳	103	6	3	1	26	6	70	1	5	9	6	4	1	13	7	16	4	18	3	69	67	43	10	68	48	9	33	20	16	12	26	1	22	25	9	13					
75歳以上	49	2	2	1	2	9	3	29	4	1	1	1	1	4	2	5	2	3	31	18	23	20	15	11	19	9	13	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
無回答	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
総計	547	44	48	15	18	137	27	367	14	20	56	37	32	63	38	73	83	26	117	363	265	345	325	66	377	275	58	168	123	99	70	132	10	97	98						
29歳以下	81%	41%	27%	54%	176%	41%	606%	14%	14%	135%	122%	108%	122%	108%	122%	108%	122%	108%	122%	108%	122%	108%	122%	108%	122%	108%	122%	108%	122%	108%	122%	108%	122%	108%	122%	108%	122%	108%			
30~49歳	103%	139%	41%	41%	278%	41%	680%	62%	46%	82%	67%	175%	21%	237%	67%	175%	21%	237%	67%	175%	21%	237%	67%	175%	21%	237%	67%	175%	21%	237%	67%	175%	21%	237%	67%	175%	21%	237%			
50~64歳	119	7.6%	6.7%	1.7%	27.7%	3.4%	72.3%	4.2%	4.2%	13.4%	6.7%	10.8%	15.1%	16.0%	9.2%	13.4%	6.7%	10.8%	15.1%	16.0%	9.2%	13.4%	6.7%	10.8%	15.1%	16.0%	9.2%	13.4%	6.7%	10.8%	15.1%	16.0%	9.2%	13.4%	6.7%	10.8%					
65~74歳	103	5.8%	6.8%	2.9%	1.0%	25.2%	5.8%	68.0%	1.0%	4.9%	8.7%	5.8%	3.9%	10.7%	12.6%	6.8%	15.5%	70.9%	49.5%	67.0%	65.0%	41.7%	55.3%	9.7%	66.0%	46.6%	8.7%	32.0%	19.4%	11.7%	25.2%	1.0%	21.4%	24.3%	18.4%	26.5%					
75歳以上	49	41%	4.1%	2.0%	4.1%	18.4%	6.1%	59.2%	8.2%	2.0%	12.5%	12.5%	37.5%	25.0%	12.5%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%				
無回答	8	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	37.5%	62.5%	8.2%	8.2%	10.0%	11.5%	10.6%	6.8%	15.2%	4.8%	12.14%	66.4%	48.4%	63.1%	60.9%	45.9%	59.4%	12.1%	66.9%	50.3%	22.5%	18.1%	12.8%	24.1%	1.8%	17.7%	17.9%									
総計	547	88%	2.7%	3.3%	25.0%	49%	67.1%	2.6%	3.7%	10.2%	6.8%	5.9%	11.5%	10.6%	6.8%	15.2%	4.8%	12.14%	66.4%	48.4%	63.1%	60.9%	45.9%	59.4%	12.1%	66.9%	50.3%	22.5%	18.1%	12.8%	24.1%	1.8%	17.7%	17.9%							

問7 今後町が優先的に取り組んで行く必要があると思うこと

②年代別	（1）自然環境の保全と活用に向けて										（2）都市環境の保全と活用に向けて										（3）生活環境の保全と活用に向けて										（4）ごみの減量・資源化、適正処理に向けて										（5）気候変動の緩和と適応（地球温暖化対策）の推進に向けて										（6）環境情報・環境学習・環境保全活動への推進に向けて									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10										
回答者者数	74	194	119	103	49	8	1	1	1	1	547	74	194	119	103	49	8	1	1	1	547	74	194	119	103	49	8	1	1	1	547	74	194	119	103	49	8	1	1	1	547																			
29歳以下	36	41	55	46	34	23	15	13	23	25	35	38	35	28	27	40	30	27	18	28	30	33	22	26	23	24	12	6	18	21	34	11	17	35	14	37	12	28	34																					
30~49歳	121	188	148	46	34	23	71	78	82	97	94	95	79	123	76	87	48	59	83	101	84	42	62	63	30	29	53	70	86	50	44	77	49	46	120	47	86	31	95	90																				
50~64歳	119	77	88	92	29	13	10	64	40	57	63	40	47	31	43	29	42	17	8	26	44	52	30	25	38	29	60	33	57	19	68	44																												
65~74歳	103	70	76	73	28	20	11	47	20	38	56	63	37	51	28	37	33	36	46	51	37	32	25	44	27	9	31	53	18	63	39																													
75歳以上	49	33	28	31	13	10	13	28	11	22	28	24	20	22	25	19	21	15	22	22	24	21	17	12	23	12	3	13	20	20	5	10	13	18	19	29	11	23	12	33	14																			
無回答	8	3	3	2	4	2	4	1	4	3	3	4	1	4	1	1	2	1	3	4	1	3	4	2	2	1	1	1	3	4	2	2	1	4	3	1	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3												
総計	547	340	372	401	139	94	73	235	175	238	275	282	224	224	320	208	218	145	194	253	290	211	148	165	197	99	56	140	199	246	113	114	213	138	150	303	124	254	97	290	224																			
29歳以下	74	46.6%	55.4%	74.3%	25.7%	20.3%	17.6%	31.1%	38.5%	47.3%	37.8%	36.5%	54.1%	40.5%	36.5%	24.3%	37.8%	40.5%	44.6%	29.7%	35.1%	31.1%	32.4%	16.2%	8.1%	25.7%	26.4%	45.9%	14.9%	23.0%	47.3%	17.6%	18.9%	50.0%	16.2%	37.8%	17.6%	39.2%	45.9%																					
30~49歳	194	62.4%	71.1%	76.3%	23.7%	17.5%	11.9%	36.6%	40.2%	42.3%	50.0%	48.5%	49.0%	40.7%	63.4%	44.8%	24.7%	30.4%	47.9%	52.1%	43.3%	21.6%	32.0%	32.5%	15.5%	14.9%	27.3%	36.1%	44.3%	25.8%	22.7%	39.7%	25.3%	23.7%	61.9%	24.2%	44.5%	16.0%	49.0%	46.4%																				
50~64歳	119	64.0%	72.3%	77.3%	24.4%	10.9%	8.4%	33.6%	33.6%	47.9%	44.5%	52.9%	33.6%	34.5%	56.8%	46.2%	37.0%	25.2%	41.2%	49.6%	59.7%	56.1%	24.4%	33.6%	35.3%	14.3%	6.7%	21.8%	37.0%	43.7%	25.2%	21.0%	32.8%	23.5%	32.6%	50.4%	27.7%	47.9%	16.0%	57.1%	37.0%																			
65~74歳	103	66.0%	73.6%	70.9%	27.2%	19.4%	10.7%	45.6%	19.4%	36.9%	54.4%	61.2%	35.9%	48.5%	59.2%	27.2%	35.9%	32.0%	35.0%	44.7%	49.5%	55.9%	31.1%	24.3%	42.7%	26.2%	8.7%	27.2%	38.6%	48.5%	13.6%	15.5%	45.6%	28.2%	30.1%	51.5%	17.5%	47.5%	16.0%	61.2%	37.8%																			
75歳以上	49	67.3%	57.1%	63.3%	26.5%	20.4%	26.5%	53.1%	22.4%	44.9%	57.1%	49.0%	40.8%	44.9%	51.0%	38.8%	42.9%	30.6%	44.9%	44.9%	49.0%	49.0%	42.9%	34.7%	24.5%	46.9%	24.5%	6.1%	26.5%	40.8%	40.8%	10.2%	20.4%	26.5%	36.7%	38.6%	59.2%	22.4%	46.9%	24.5%	67.3%	28.0%																		
無回答	8	37.5%	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	37.5%	50.0%	12.5%	50.0%	37.5%	50.0%	62.5%	12.5%	25.0%	25.0%	37.5%	50.0%	37.5%	50.0%	50.0%	25.0%	37.5%	50.0%	12.5%	12.5%	12.5%	37.5%	50.0%	37.5%	25.0%	25.0%	37.5%	50.0%	12.5%	12.5%	50.0%	37.5%	25.0%	37.5%	12.5%	50.0%	37.5%																	
総計	547	62.2%	68.0%	73.3%	25.4%	17.2%	11.3%	43.0%	32.0%	43.5%	50.3%	51.6%	41.0%	41.0%	58.5%	38.0%	39.9%	35.5%	46.3%	51.2%	39.6%	27.1%	30.2%	36.0%	18.1%	10.2%	25.6%	36.4%	46.3%	25.2%	27.4%	46.4%	17.7%	17.9%	55.4%	17.7%	46.4%	11.0%	53.0%	41.0%																				

問3 住まい周辺の環境について

③世代構成 回答者数	満足																やや満足																
	1 里山の緑の豊かさ	2 野鳥や昆虫、植物など生物の多様性	3 文化財や歴史的文化的環境とのふれあい	4 街並みや景色	5 公園や広場、散策路などの利用しやすさ	6 空気のきれいさ	7 川や池の水のきれいさ	8 海や浜辺のきれいさ	9 野生鳥獣の被害からの安心さ	10 まちの静けさ	11 ごみの分別や資源回収	12 まちなかの清潔さ(ごみ等が散乱しない)	13 再生可能エネルギーの活用状況(蓄電池を含む)	14 気候変動による自然災害からの安心	15 暑熱(熱中症等)から	16 自然体験など環境学習の場や機会																	
38	26	16	13	8	12	4	7	6	19	10	3	4	1	5	10	18	18	20	18	18	10	18	10	16	15	17							
159	77	53	55	29	25	54	11	21	12	58	46	38	4	18	10	70	86	75	86	75	85	41	58	70	71								
283	154	118	96	65	48	115	22	40	32	106	81	58	7	26	17	24	105	132	105	137	119	114	149	74	92	99	98						
48	26	17	13	11	5	20	3	4	2	18	13	8	6	2	5	19	24	24	22	23	25	20	23	29	22								
5	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	3	3	3	2	2	1	2	2	2	3						
無回答	14	7	5	4	2	3	1	2	2	3	2	2	2	2	2	6	5	3	5	3	6	4	5	3	5	5							
総計	547	292	210	183	119	89	204	41	74	55	205	153	117	16	57	31	47	212	257	278	227	275	249	236	222	237	267	284	153	194	220	216	
38	66.4%	42.1%	34.2%	34.2%	21.1%	31.6%	10.5%	18.4%	15.8%	50.0%	26.3%	26.3%	7.9%	6.2%	13.2%	26.3%	47.4%	42.1%	52.6%	47.4%	47.4%	47.4%	52.6%	52.6%	42.1%	39.5%	44.7%						
159	48.4%	33.3%	34.6%	18.2%	15.7%	34.0%	6.9%	13.2%	7.5%	36.5%	23.9%	23.9%	2.9%	11.3%	6.3%	44.0%	54.1%	49.1%	60.4%	47.2%	42.8%	44.7%	49.1%	53.5%	25.8%	36.5%	44.0%	44.7%					
283	54.4%	41.7%	39.9%	23.0%	17.0%	40.6%	7.8%	14.1%	11.3%	37.5%	26.6%	20.5%	9.2%	6.0%	8.5%	37.1%	43.1%	47.7%	46.6%	37.1%	46.4%	42.0%	40.3%	37.1%	49.8%	52.1%	26.1%	32.5%	35.0%	34.6%			
48	54.2%	35.4%	27.1%	22.9%	10.4%	41.7%	6.3%	8.3%	4.2%	37.5%	16.7%	16.7%	12.5%	4.2%	10.4%	39.6%	50.0%	50.0%	45.8%	47.9%	50.0%	56.3%	45.8%	52.1%	41.7%	47.9%	60.4%	45.6%					
5	40.0%	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	60.0%	
無回答	14	50.0%	35.7%	29.6%									14.3%	21.4%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	35.7%				
総計	547	53.4%	38.4%	39.5%	21.8%	16.3%	37.3%	7.5%	13.5%	10.1%	37.5%	28.0%	21.4%	2.9%	10.4%	42.9%	36.7%	21.4%	50.0%	35.7%	35.7%	42.9%	43.3%	35.7%	35.7%	21.4%	21.4%	35.7%	35.7%	40.2%	39.5%		

③世代構成 回答者数	不満足																やや不満足															
	1 里山の緑の豊かさ	2 野鳥や昆虫、植物など生物の多様性	3 文化財や歴史的文化的環境とのふれあい	4 街並みや景色	5 公園や広場、散策路などの利用しやすさ	6 空気のきれいさ	7 川や池の水のきれいさ	8 海や浜辺のきれいさ	9 野生鳥獣の被害からの安心さ	10 まちの静けさ	11 ごみの分別や資源回収	12 まちなかの清潔さ(ごみ等が散乱しない)	13 再生可能エネルギーの活用状況(蓄電池を含む)	14 気候変動による自然災害からの安心	15 暑熱(熱中症等)から	16 自然体験など環境学習の場や機会																
38	1	2	6	5	10	5	11	11	8	2	3	4	18	16	15	11																
159	5	11	20	21	44	12	52	51	48	18	24	25	74	63	54	55																
283	12	25	29	66	88	19	105	85	97	33	36	53	139	113	124	121																
48	2	3	5	7	12	3	14	18	12	7	8	11	19	6	8	14																
5	1	2	1	1	1	1	1	1	2	2	3	2	1	1	2																	
無回答	14	1	2	2	3	2	2	2	6	1	2	3	2	2	2																	
総計	547	21	44	62	99	158	40	185	168	173	63	76	98	254	201	205	203															
38	2.6%	5.3%	15.8%	13.2%	26.3%	13.2%	28.9%	28.9%	21.1%	5.3%	7.9%	10.5%	47.4%	42.1%	39.5%	28.9%																
159	3.1%	6.8%	12.6%	13.2%	27.7%	7.5%	32.7%	32.1%	30.2%	11.3%	15.1%	15.7%	46.5%	39.6%	34.0%	34.6%																
283	4.2%	8.8%	10.2%	23.9%	31.1%	6.7%	37.1%	30.0%	34.3%	11.7%	12.7%	18.7%	49.1%	39.9%	43.8%	42.8%																
48	4.2%	6.3%	10.4%	14.6%	25.0%	6.3%	29.2%	37.5%	25.0%	14.6%	16.7%	22.9%	39.6%	12.5%	16.7%	29.2%																
5	20.0%	40.0%				20.0%	20.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	40.0%																
無回答	14	7.1%	14.3%										14.3%	21.4%	14.3%	14.3%	14.3%															
総計	547	3.8%	8.0%	11.3%	18.1%	29.9%	7.3%	33.8%	30.7%	31.6%	11.5%	13.9%	17.9%	46.4%	36.7%	37.5%	37.1%															

問5(2) 環境保全活動への参加・協力について

③世代構成 回答者数	積極的に参加・協力したい		あまり参加・協力したくない		わからない	
	参加・協力	参加・協力	参加・協力	参加・協力	参加・協力	参加・協力
38	26	5	1	4		
159	7	110	14	3	18	
283	13	177	24	12	43	
48	1	37	8	1	4	
5	4	1				
無回答	14	2	7	2		
総計	547	23	357	52	19	70
38	68.4%	13.2%	2.6%	10.5%		
159	4.4%	69.2%	8.8%	1.9%	11.3%	
283	4.6%	62.5%	8.5%	4.2%	15.2%	
48	2.1%	68.8%	16.7%	2.1%	8.3%	
5	80.0%	20.0%				
無回答	14	14.3%	50.0%	14.3%	7.1%	
総計	547	4.2%	65.3%	9.5%	12.8%	

問5(1) 環境保全に関する取組み(行動や活動)

回答者数	いつしている												時々もしている												今後してみたい												今後もしない											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
38	25	23	2	9	3	22	10	22	26	1	5	9	10	5	13	22	13	12	9	3	12	2	2	25	8	2	9	1	1	21	14	1	1	1	1	3	3	10	4	7	1	1	11	11				
159	105	108	14	59	52	91	34	132	136	5	52	44	40	10	53	61	56	92	21	15	21	56	6	6	109	28	27	6	22	1	3	89	32	1	8	12	1	7	1	39	14	1	39	14				
283	165	159	28	92	72	131	56	197	208	8	51	95	98	24	89	114	112	124	62	58	31	103	10	14	192	71	65	24	76	9	7	179	96	2	2	22	10	15	3	16	3	51	21					
48	30	32	5	18	12	24	13	35	34	3	10	13	11	4	10	18	20	19	10	12	5	19	3	3	36	13	15	2	11	2	1	30	14	1	1	1	2	2	1	4	9	4	9	4				
5	2	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	2	3	1	1	4	3	3	3	3	3	3	1	1	2	2	1	1	1	1	3	1	1	3	1	1	1	1	1	2	1	2	2	2	2	2		
14	10	6	1	4	3	5	2	10	11	2	1	2	3	2	3	6	4	2	4	4	4	4	1	1	6	3	2	2	3	1	5	1	5	1	3	2	2	3	2	2	3	2	3	2	3	2	3	2
547	337	329	50	182	143	274	115	397	419	19	122	165	167	45	169	222	208	258	110	94	62	194	23	27	370	125	119	36	122	15	13	327	158	3	3	44	24	34	5	31	3	1	114	47				
38	65.6%	60.5%	5.3%	23.7%	7.9%	57.9%	26.3%	79.6%	68.4%	2.6%	13.2%	23.7%	26.3%	13.2%	34.2%	57.9%	31.6%	34.2%	31.6%	23.7%	7.9%	31.6%	5.3%	5.3%	65.6%	21.1%	23.7%	5.3%	23.7%	2.6%	2.6%	55.3%	36.8%			2.6%	2.6%	2.6%		7.9%		26.3%	10.5%					
159	66.0%	67.9%	8.8%	37.1%	32.7%	57.2%	21.4%	83.0%	85.5%	3.1%	32.7%	27.7%	25.2%	6.2%	33.3%	38.4%	35.2%	57.9%	13.2%	9.4%	13.2%	36.2%	3.8%	3.8%	66.0%	17.6%	17.0%	3.8%	13.8%	0.6%	1.9%	56.0%	20.1%			9.4%	5.0%	2.5%	0.6%	4.4%		0.6%	24.5%	8.8%				
283	59.3%	56.2%	9.9%	32.5%	25.4%	46.3%	19.8%	69.6%	73.9%	2.8%	18.0%	33.6%	34.6%	8.5%	31.4%	40.5%	45.8%	21.9%	19.8%	11.1%	15.8%	10.4%	10.4%	33.4%	3.5%	4.9%	67.8%	25.1%	25.0%	3.2%	2.5%	63.3%	33.9%			0.7%	0.7%	3.5%	5.3%	1.1%	5.7%	1.1%	18.0%	7.4%				
48	62.5%	66.7%	10.4%	37.5%	25.0%	50.0%	27.1%	72.9%	70.8%	6.3%	20.6%	27.1%	22.9%	8.3%	20.6%	27.1%	22.9%	31.3%	4.2%	2.1%	62.5%	28.2%	2.1%	2.1%	62.5%	28.2%	2.1%	2.1%	4.2%	4.2%	2.1%	4.2%	2.1%	2.1%	4.2%	4.2%	2.1%	4.2%	2.1%	4.2%	2.1%	4.2%	2.1%	4.2%	2.1%	18.8%	8.3%	
5	40.0%	20.0%						20.0%	20.0%		20.0%	40.0%	60.0%		20.0%	20.0%	80.0%	80.0%	60.0%	60.0%		20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	40.0%			40.0%	20.0%	40.0%	40.0%	20.0%		20.0%		40.0%	40.0%		
14	71.4%	42.9%	7.1%	28.6%	21.4%	57.1%	14.3%	71.4%	78.6%	14.3%	21.4%	14.3%	35.7%	14.3%	21.4%	42.9%	28.6%	50.0%	14.3%	14.3%	14.3%	28.6%	7.1%	7.1%	42.9%	21.4%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	21.4%	42.9%	14.3%	21.4%	42.9%	14.3%	21.4%	42.9%	14.3%	21.4%	42.9%	14.3%	21.4%	42.9%	14.3%	21.4%	
547	61.6%	60.1%	9.1%	33.3%	26.1%	50.1%	21.0%	72.6%	76.6%	3.5%	22.3%	30.2%	30.5%	8.2%	20.8%	40.6%	38.0%	47.2%	20.1%	17.2%	11.3%	35.5%	4.2%	4.9%	67.6%	22.9%	21.8%	6.6%	22.3%	2.7%	2.4%	59.6%	28.9%			2.0%	0.5%	5.7%	0.9%	5.7%	0.5%	21.4%	14.3%	8.6%				

問6 エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について

回答者数	利用している			予定・検討中			わからぬ			今後導入しない		
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
38	2	2	6	3	3	3	12	4	14	24	24	24
159	8	9	18	11	9	18	13	9	22	9	27	108
283	30	30	11	10	78	14	186	12	11	25	19	16
48	3	7	2	3	15	3	33	4	7	8	5	6
5	1	1	1	1	3	3	3	3	3	3	3	3
547	44	48	15	18	137	27	367	14	20	56	37	32
38	5.3%	5.3%	10.5%	2.6%	57.9%				15.0%	7.9%	7.9%	18.4%
159	5.0%	5.7%	1.9%	23.3%	3.8%	21.1%	1.3%	4.4%	11.3%	6.9%	5.7%	11.3%
283	10.6%	10.6%	3.9%	3.5%	27.6%	4.9%	65.7%	4.2%	3.9%	8.8%	6.7%	11.0%
48	6.3%	14.6%	4.2%	6.3%	31.3%	6.3%	66.8%	4.2%	12.5%	12.5%	10.4%	16.7%
5	14	7.1%	14.3%	14.3%	21.4%	21.4%	64.3%					
547	8.0%	8.8%	2.7%	3.3%	25.0%	4.9%	67.1%	2.6%	3.7%	10.2%	6.8%	12.6%

(3)世帯構成

問7 今後町が優先的に取り組んで行く必要があると思うこと

③世帯構成	(1)自然環境の保全と活用に向けて		(2)都市環境の保全と活用に向けて		(3)生活環境の保全と活用に向けて		(4)ごみの減量・資源化・適正処理に向けて				(5)気候変動の緩和と適応(地球温暖化対策)の推進に向けて				(6)環境情報・環境学習・環境保全活動など																												
	里山の保全と活用	河川等水辺環境の保全と活用	海岸の保全と活用	湧水・地下水・湿地の保全と活用	生物多様性の保全	自然体験・自然学習機会の充実	歴史・文化資源の保全と活用	交通渋滞の解消や交通公害の防止	バス等公共交通利用環境の充実など	自転車やまち歩きが楽しめる道づくり	空き家・空地の環境保全対策等	公園・広場等の整備等による緑化の推進	環境調査・監視と情報提供	生活排水対策など水質汚濁の防止	騒音・振動や悪臭の防止	土壌や地下水の汚染防止	有害な物質の情報提供と適正使用の普及	鳥獣被害対策	ポイ捨て防止・環境美化の推進	不法投棄の防止	プラスチックごみ対策	食品ロス対策・3R運動の普及	4Rの普及促進	ごみ分別の徹底と資源回収の効率化	生ごみの減量化・資源化の促進	ごみの広域処理の推進	電気自動車など次世代自動車の普及	家庭・事業所での省エネ対策の促進	再生可能エネルギー利用の促進	蓄電池やスマートエネルギー設備の普及	住宅や建物のゼロエネルギー化の普及	入公共施設への再生可能エネルギー導入	気候変動による町内の影響事例把握	気候変動への適応策の推進	子どもへの環境教育・体験学習の推進	環境学習機会や環境イベントの充実	環境美化活動・環境保全活動の推進	環境保全活動団体の情報提供・発信	環境に関する分かりやすい情報の提供	環境学習S			
単身世帯	38	31	27	27	10	9	3	26	11	16	23	15	14	24	22	17	12	6	4	11	16	19	10	5	13	8	17	19	10	18	7	27	19										
夫婦のみ	159	109	114	117	47	22	21	64	53	69	89	87	61	63	94	66	66	45	58	75	82	71	46	47	55	34	16	33	62	49	44	81	35	88	36	84	60						
親・子の世帯	283	168	191	212	57	48	32	117	90	120	127	152	126	108	170	100	112	82	100	119	143	107	70	89	104	51	28	74	102	124	56	60	121	66	72	165	62	119	41	148	121		
3世代世帯	48	24	32	33	20	8	12	20	19	24	28	21	17	19	30	20	24	9	20	29	26	15	14	12	17	7	7	19	15	24	11	13	12	9	13	30	11	25	9	26	21		
その他	5	3	2	5	1	1	1	3	2	3	3	2	3	3	3	3	1	1	1	2	3	1	4	1	4	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	2	1	2	1	2	
無回答	14	5	6	7	4	6	5	7	2	9	5	5	3	7	4	2	3	1	3	9	3	6	3	3	5	1	1	2	5	4	2	3	5	3	8	6	2	4	4	1	2		
総計	547	340	372	401	139	94	73	235	175	238	275	282	224	224	320	208	218	145	194	253	280	211	148	165	197	99	56	140	199	246	113	114	213	138	150	303	124	254	97	290	224		
単身世帯	38	31	27	27	10	9	3	26	11	16	23	15	14	24	22	17	12	6	4	11	16	19	10	5	13	8	17	19	10	18	7	27	19										
夫婦のみ	159	109	114	117	47	22	21	64	53	69	89	87	61	63	94	66	66	45	58	75	82	71	46	47	55	34	16	33	62	49	44	81	35	88	36	84	60						
親・子の世帯	283	168	191	212	57	48	32	117	90	120	127	152	126	108	170	100	112	82	100	119	143	107	70	89	104	51	28	74	102	124	56	60	121	66	72	165	62	119	41	148	121		
3世代世帯	48	24	32	33	20	8	12	20	19	24	28	21	17	19	30	20	24	9	20	29	26	15	14	12	17	7	7	19	15	24	11	13	12	9	13	30	11	25	9	26	21		
その他	5	3	2	5	1	1	1	3	2	3	3	2	3	3	3	3	1	1	1	2	3	1	4	1	4	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	2	1	2
無回答	14	5	6	7	4	6	5	7	2	9	5	5	3	7	4	2	3	1	3	9	3	6	3	3	5	1	1	2	5	4	2	3	5	3	8	6	2	4	4	1	2		
総計	547	340	372	401	139	94	73	235	175	238	275	282	224	224	320	208	218	145	194	253	280	211	148	165	197	99	56	140	199	246	113	114	213	138	150	303	124	254	97	290	224		
単身世帯	38	31	27	27	10	9	3	26	11	16	23	15	14	24	22	17	12	6	4	11	16	19	10	5	13	8	17	19	10	18	7	27	19										
夫婦のみ	159	109	114	117	47	22	21	64	53	69	89	87	61	63	94	66	66	45	58	75	82	71	46	47	55	34	16	33	62	49	44	81	35	88	36	84	60						
親・子の世帯	283	168	191	212	57	48	32	117	90	120	127	152	126	108	170	100	112	82	100	119	143	107	70	89	104	51	28	74	102	124	56	60	121	66	72	165	62	119	41	148	121		
3世代世帯	48	24	32	33	20	8	12	20	19	24	28	21	17	19	30	20	24	9	20	29	26	15	14	12	17	7	7	19	15	24	11	13	12	9	13	30	11	25	9	26	21		
その他	5	3	2	5	1	1	1	3	2	3	3	2	3	3	3	3	1	1	1	2	3	1	4	1	4	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	2	1	2
無回答	14	5	6	7	4	6	5	7	2	9	5	5	3	7	4	2	3	1	3	9	3	6	3	3	5	1	1	2	5	4	2	3	5	3	8	6	2	4	4	1	2		
総計	547	340	372	401	139	94	73	235	175	238	275	282	224	224	320	208	218	145	194	253	280	211	148	165	197	99	56	140	199	246	113	114	213	138	150	303	124	254	97	290	224		
単身世帯	38	31	27	27	10	9	3	26	11	16	23	15	14	24	22	17	12	6	4	11	16	19	10	5	13	8	17	19	10	18	7	27	19										
夫婦のみ	159	109	114	117	47	22	21	64	53	69	89	87	61	63	94	66	66	45	58	75	82	71	46	47	55	34	16	33	62	49	44	81	35	88	36	84	60						
親・子の世帯	283	168	191	212	57	48	32	117	90	120	127	152	126	108	170	100	112	82	100	119	143	107	70	89	104	51	28	74	102	124	56	60	121	66	72	165	62	119	41	148	121		
3世代世帯	48	24	32	33	20	8	12	20	19	24	28	21	17	19	30	20	24	9	20	29	26	15	14	12	17	7	7	19	15	24	11	13	12	9	13	30	11	25	9	26	21		
その他	5	3	2	5	1	1	1	3	2	3	3	2	3	3	3	3	1	1	1	2	3	1	4	1	4	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	2	1	2
無回答	14	5	6	7	4	6	5	7	2	9	5	5	3	7	4	2	3	1	3	9	3	6	3	3	5	1	1	2	5	4	2	3	5	3	8	6	2	4	4	1	2		
総計	547	340	372	401	139	94	73	235	175	238	275	282	224	224	320	208	218	145	194	253	280	211	148	165	197	99	56	140	199	246	113	114	213	138	150	303	124	254	97	290	224		
単身世帯	38	31	27	27	10	9	3	26	11	16	23	15	14	24	22	17	12	6	4	11	16	19	10	5	13	8	17	19	10	18	7	27	19										
夫婦のみ	159	109	114	117	47	22	21	64	53	69	89	87	61	63	94	66	66	45	58	75	82	71	46	47	55	34	16	33	62	49	44	81	35	88	36	84	60						
親・子の世帯	283	168	191	212	57	48	32	117	90	120	127	152	126	108	170	100	112	82	100	119	143	107	70	89	104	51	28	74	102	124	56	60	121	66	72	165	62	119	41	148	121		
3世代世帯	48	24	32	33	20	8	12	20	19	24	28	21	17	19	30	20	24	9	20	29	26	15	14	12	17	7	7	19	15	24	11	13	12	9	13	30	11	25	9	26	21		
その他	5	3	2	5	1	1	1	3	2	3	3	2	3	3	3	3	1	1	1	2	3	1	4	1	4	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	2	1	2
無回答	14	5	6	7	4	6	5	7	2	9	5	5	3	7	4	2	3	1	3	9	3	6	3	3	5	1	1	2	5	4	2	3	5	3	8	6	2	4	4	1	2		
総計	547	340	372	401	139	94	73	235	175	238	275	282	224	224	320	208	218	145	194	253	280	211	148	165	197	99	56	140	199	246	113	114	213	138	150	303	124	254	97	290	224		
単身世帯	38	31	27	27	10	9	3	26	11	16	23	15	14	24	22	17	12	6	4	11	16	19	10	5	13	8	17	19	10	18	7	27	19										
夫婦のみ	159	109	114	117	47	22	21	64	53	69	89	87	61	63	94	66	66	45	58	75	82	71	46	47	55	34	16	33	62	49	44	81	35	88	36	84	60						
親・子の世帯	283	168	191	212	57	48	32	117	90	120	127	152	126	108	170	100	112	82	100	119	143	107	70	89	104	51	28	74	102	124	56	60	121	66	72	165	62	119	41	148	121		
3世代世帯	48	24	32	33	20	8	12	20	19	24	28	21	17	19	30	20	24	9	20	29	26	15	14	12	17	7	7	19	15	24	11	13	12	9	13	30	11	25	9	26	21		
その他	5	3	2	5	1	1	1	3	2	3	3	2	3	3	3	3	1	1	1	2	3	1	4	1	4	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	2	1	2
無回答	14	5	6																																								

	問2 あなたが思う大磯町の環境のイメージについて		問4 住まい周辺の環境を良くしていくために特に重要だと思ふこと	
	回答者数	回答内容	回答内容	回答内容
(4)居住地区				
高麗	48	10 14 30 7 5 26 13 3 3 2 12 1	20 5 5 11 16 17 10 19 12 8 22 16 12 20 6 4	気候変動に伴う自然災害 環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
東町	31	9 16 15 1 3 18 10 6 1 2 7 1	10 1 7 10 12 8 10 17 5 11 14 8 11 8 4 4	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
長者町	13	1 8 3 2 2 8 3 1 1 6 6	3 2 5 4 5 3 4 10 2 1 6 2 3 4 2 3	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
山王町	46	10 13 24 2 7 32 18 3 2 1 12	4 10 16 12 12 10 24 15 6 23 11 15 12 8 7	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
神明町	13	2 7 5 2 1 10 1 1 2 6 2	6 3 4 5 3 3 4 8 3 5 5 3 2 4 1 2	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
北本町	6	2 1 2 1 1 6 3	4 2 5 2 5 1 1 3 1 1 1 1 1 1	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
北下町	7	2 2 3 1 1 4 1	2 2 1 2 3 4 1 4 3 2 3 1 1 1	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
南本町	2	2 1 1 2 1	1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
南下町	7	2 3 2 1 2 5 1	4 2 1 1 1 2 1 2 6 2 1 2 3 2 4 2	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
茶屋町	10	4 2 1 1 4 1	2 1 2 5 3 1 5 1 1 4 4 3 3	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
裡道	5	2 4 1 3 2	2 1 2 1 2 1 2 3 1 1 1 1	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
台町	62	15 24 3 18 31 8 8 8 11	30 11 12 15 22 14 15 25 11 17 22 10 18 20 9 10	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
西小磯東	43	6 20 17 1 17 27 13 3 4 13	9 16 13 10 10 21 9 12 18 7 10 13 11 8	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
西小磯西	35	7 16 21 3 10 22 6 3 1 1 3 3	20 6 5 12 15 10 16 19 9 6 14 9 10 10 8 1	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
中丸	48	12 17 24 2 11 25 16 10 1 13	17 1 12 7 19 17 20 15 13 22 16 7 18 4 3	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
馬場	44	12 13 21 2 6 28 8 6 2 8	14 5 9 13 20 11 15 16 12 5 17 14 15 17 7 3	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
国府新館	50	19 13 16 4 7 25 5 8 6 1 22 2	13 7 14 17 21 19 17 20 15 10 27 12 13 11 9 3	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
月京	7	2 3 3 2 1 2 3 2	2 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 1 1 1	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
生沢	26	5 13 12 5 6 16 4 4 1 5	4 2 4 9 13 7 10 9 8 1 11 9 9 10 7 7	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
寺坂	3	1 1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
中窪	2	1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
黒岩	4	3 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
西久保	3	1 2 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
石神台	24	3 13 9 1 3 14 4 2 4 10 1	7 4 5 11 8 7 6 8 4 4 12 11 4 5 1 3	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
無回答	8	1 1 1 1 4	4 3 1 1 4 4 1 4 4 1 3 1 1 2	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
総計	547	127 204 250 41 106 316 120 67 39 7 140 9 203	67 39 7 140 9 203 157 159 248 135 106 232 144 143 169 89 60	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
高麗	48	20.6% 29.2% 62.5% 14.6% 10.4% 54.2% 27.1% 6.3% 4.2% 25.0% 2.1%	41.7% 10.4% 10.4% 22.8% 33.3% 35.4% 20.8% 39.6% 25.0% 16.7% 45.6% 33.3% 25.0% 41.7% 12.5% 8.3%	気候変動に伴う自然災害 環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
東町	31	29.0% 51.6% 48.4% 3.2% 9.7% 58.1% 32.3% 19.4% 3.2% 6.5% 22.6%	32.3% 3.2% 22.6% 32.3% 38.7% 25.8% 32.3% 54.8% 16.1% 35.5% 45.2% 25.8% 35.5% 25.8% 12.9% 12.9%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
長者町	13	7.7% 61.5% 23.1% 15.4% 15.4% 61.5% 23.1% 7.7% 7.7%	23.1% 15.4% 38.5% 30.8% 38.5% 23.1% 30.8% 76.9% 15.4% 7.7% 46.2% 15.4% 23.1% 30.8% 15.4% 23.1%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
山王町	46	21.7% 28.3% 52.2% 4.3% 15.2% 69.6% 39.1% 6.5% 4.3% 2.2% 26.1%	41.3% 8.7% 21.7% 34.8% 26.1% 26.1% 21.7% 52.2% 32.6% 13.0% 50.0% 23.9% 32.6% 26.1% 17.4% 15.2%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
神明町	13	15.4% 53.8% 38.5% 15.4% 7.7% 76.9%	46.2% 23.1% 30.8% 38.5% 23.1% 23.1% 30.8% 61.5% 23.1% 38.5% 38.5% 23.1% 15.4% 30.8% 7.7% 15.4%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
北本町	6	33.3% 16.7% 33.3% 16.7% 16.7% 100.0% 50.0%	56.7% 33.3% 33.3% 33.3% 16.7% 16.7% 50.0%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
北下町	7	28.6% 28.6% 42.9% 14.3% 14.3% 57.1% 14.3%	28.6% 28.6% 14.3% 28.6% 42.9% 57.1% 14.3% 57.1%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
南本町	2	50.0% 50.0%	50.0% 50.0%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
南下町	7	26.6% 42.9% 28.6% 14.3% 28.6% 71.4%	57.1% 28.6% 14.3% 14.3%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
茶屋町	10	40.0% 20.0% 10.0%	40.0% 10.0% 20.0%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
裡道	5	40.0% 80.0%	40.0% 20.0% 40.0%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
台町	62	24.2% 38.7% 48.4% 4.8% 29.0% 50.0% 12.9% 12.9%	48.4% 17.7% 19.4% 24.2% 35.5% 22.6% 24.2% 40.3% 17.7% 27.4% 35.5% 16.1% 29.0% 32.3% 14.5% 16.1%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
西小磯東	43	14.0% 46.5% 39.5% 2.3% 39.5% 62.9% 30.2% 7.0% 9.3%	44.2% 9.3% 20.9% 37.2% 30.2% 23.3% 23.3% 48.8% 20.9% 27.9% 41.9% 16.3% 23.3% 30.2% 25.6% 18.6%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
西小磯西	35	20.0% 45.7% 60.0% 8.6% 28.6% 62.9% 17.1% 8.6% 2.9%	57.1% 17.1% 14.3% 34.3% 42.9% 28.6% 45.7% 54.3% 17.1% 40.0% 25.7% 28.6% 22.6% 22.6% 2.9%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
中丸	48	25.0% 35.4% 50.0% 4.2% 22.9% 52.1% 33.3% 20.8% 2.1%	35.4% 2.1% 25.0% 14.6% 39.6% 35.4% 41.7% 31.3% 27.1% 45.6% 33.3% 14.6% 37.5% 8.3% 6.3%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
馬場	44	27.3% 29.5% 47.7% 4.5% 13.6% 63.6% 19.2% 13.6% 4.5%	31.8% 11.4% 20.5% 29.5% 45.5% 25.0% 34.1% 36.4% 27.3% 11.4% 36.6% 31.8% 34.1% 36.6% 15.9% 6.8%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
国府新館	50	38.0% 26.0% 32.0% 8.0% 14.0% 50.0% 10.0% 16.0% 12.0%	26.0% 14.0% 28.0% 34.0% 42.0% 38.0% 34.0% 40.0% 30.0% 20.0% 54.0% 24.0% 26.0% 18.0% 6.0%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
月京	7	26.6% 42.9% 42.9% 28.6% 14.3% 28.6% 42.9%	28.6% 14.3% 28.6% 14.3% 28.6% 42.9%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
生沢	26	19.2% 50.0% 46.2% 19.2%	26.9% 38.5% 34.6% 30.8%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
寺坂	2	50.0% 50.0%	50.0% 50.0%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
中窪	3	33.3% 33.3% 66.7%	33.3% 33.3% 66.7%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
黒岩	4	75.0% 25.0%	25.0% 50.0%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
西久保	3	33.3% 66.7% 33.3%	33.3% 66.7%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
石神台	24	12.5% 54.2% 37.5% 4.2% 12.5% 58.3% 16.7% 8.3% 16.7%	50.0% 37.5% 12.5% 12.5%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
無回答	8	12.5% 12.5%	12.5% 12.5%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害
総計	547	23.2% 37.3% 45.7% 7.5% 19.4% 57.8% 21.9% 12.2% 7.1% 1.3% 25.6% 1.6%	37.1% 12.2% 21.2% 28.7% 36.6% 28.7% 29.1% 45.3% 24.7% 19.4% 47.4% 26.3% 26.1% 30.9% 16.3% 11.0%	環境等による生活環境の悪化 気候変動に伴う自然災害

問7 今後町が優先的に取り組んで行く必要があると思うこと

回答者数	(1)自然環境の保全と活用に向けたこと		(2)都市環境の保全と活用に向けたこと		(3)生活環境の保全と活用に向けたこと		(4)ごみの減量・資源化、適正処理に向けたこと		(5)気候変動の緩和と適応(地球温暖化対策)の推進に向けたこと		(6)環境情報・環境学習・環境保全活動		
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	
48	35	73%	10	21%	22	46%	26	54%	15	31%	27	56%	
31	20	65%	6	19%	11	35%	11	35%	10	32%	15	48%	
13	6	46%	3	23%	5	38%	6	46%	3	23%	4	31%	
46	26	56%	5	11%	17	37%	18	39%	12	26%	19	41%	
13	10	77%	3	23%	5	38%	7	54%	4	31%	5	38%	
6	5	83%	4	67%	3	50%	2	33%	2	33%	2	33%	
7	2	29%	2	29%	4	57%	3	43%	1	14%	3	43%	
2	1	50%	1	50%	1	50%	1	50%	1	50%	1	50%	
7	5	71%	2	29%	2	29%	2	29%	2	29%	3	43%	
10	7	70%	3	30%	4	40%	6	60%	3	30%	3	30%	
5	2	40%	1	20%	2	40%	1	20%	1	20%	1	20%	
42	45	107%	19	45%	34	81%	24	57%	17	40%	22	52%	
63	24	38%	4	6%	21	33%	18	28%	10	16%	17	27%	
35	27	77%	4	11%	14	40%	17	48%	8	23%	10	28%	
44	32	73%	10	23%	22	50%	15	34%	8	18%	14	32%	
48	26	54%	6	13%	17	35%	18	37%	12	25%	22	45%	
50	23	46%	15	30%	24	48%	25	50%	19	38%	24	48%	
7	3	43%	1	14%	3	43%	2	29%	1	14%	3	43%	
26	16	62%	2	8%	13	50%	13	50%	6	23%	8	31%	
2	2	100%	2	100%	2	100%	2	100%	2	100%	2	100%	
3	2	67%	2	67%	3	100%	2	67%	2	67%	2	67%	
4	4	100%	1	25%	3	75%	3	75%	1	25%	1	25%	
24	13	54%	7	29%	10	42%	13	54%	6	25%	10	42%	
8	4	50%	2	25%	3	38%	3	38%	2	25%	3	38%	
547	340	62%	401	73%	235	43%	275	50%	282	51%	224	41%	
48	68%	72%	75%	208%	125%	104%	396%	27%	458%	60%	41%	71%	35%
31	64%	77%	87%	194%	97%	65%	32%	41%	35%	48%	38%	22%	19%
13	46%	46%	92%	231%	231%	231%	46%	26%	36%	51%	51%	46%	26%
46	55%	69%	80%	261%	108%	150%	500%	32%	43%	47%	51%	32%	43%
13	78%	53%	53%	306%	231%	154%	69%	23%	231%	53%	76%	16%	67%
7	29%	42%	85%	57%	151%	206%	28%	28%	28%	57%	14%	42%	85%
2	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%
7	71%	57%	85%	286%	143%	286%	100%	286%	42%	286%	71%	42%	286%
10	70%	30%	80%	300%	100%	100%	200%	300%	100%	400%	600%	200%	200%
5	40%	80%	20%	200%	200%	200%	400%	400%	400%	200%	200%	200%	200%
62	72%	51%	67%	306%	274%	129%	41%	161%	36%	54%	84%	38%	74%
43	55%	68%	79%	112%	140%	93%	48%	41%	39%	53%	44%	46%	42%
35	77%	68%	65%	114%	314%	29%	51%	40%	40%	40%	46%	42%	46%
44	59%	75%	65%	205%	182%	295%	38%	31%	5%	42%	47%	50%	54%
50	46%	80%	80%	300%	140%	200%	300%	400%	480%	480%	480%	480%	480%
26	42%	80%	85%	143%	143%	143%	143%	143%	143%	143%	143%	143%	143%
2	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
3	66%	100%	66%	66%	66%	66%	66%	66%	66%	66%	66%	66%	66%
24	54%	79%	54%	29%	208%	42%	29%	25%	48%	48%	48%	48%	48%
8	50%	62%	75%	25%	25%	37%	37%	37%	37%	37%	37%	37%	37%
547	622%	680%	732%	254%	430%	320%	435%	516%	410%	410%	565%	380%	39%

(5) 住居の種類別

注) 以下、回答数が「0」のセルは「空欄」としてあります。

問1 回答者の属性

(5)住居の種類 回答者数	(2)年代				(3)世帯構成				(4)居住地区									(6)居住年数																																	
	2 歳以下	3 歳	4 歳	5 歳以下	無 回答	専 身世帯	夫 婦のみ	親・ 子の世帯	その他	無 回答	高 麗	東 町	長 寿町	山 王町	神 明町	北 本町	北 下町	南 本町	南 下町	荻 屋町	裡 道	台 町	西 小磯 東	西 小磯 西	中 丸	馬 場	国 府 新 宿	月 京	生 沢	中 蓬	黒 岩	西 久 保	石 神 台	無 回 答	2 年未 満	3 〜9 年	1 0 〜1 9 年	2 0 〜2 9 年	3 0 年 以上												
持家(戸建) 417	65	146	90	77	35	4	15	114	235	42	3	8	34	23	9	43	8	1	6	2	6	6	3	41	30	28	36	38	38	6	19	2	3	4	3	23	5	27	74	115	69	125	7								
持家(集合住宅) 61	3	11	19	17	10	1	12	22	4	1	1	5	2	1	1	1	4	1	1	4	2	13	9	6	5	3	3	3	5	7	13	8	7	13	8	18	13	2	7	13	8	7	4	4							
借家等(戸建) 28	1	15	5	5	2	3	8	14	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6	3	2	4	4	4	4	1	1	4	1	2	7	19	9	1	1	1	4	1	1	4	1							
借家等(集合住宅) 36	5	22	5	3	1	7	15	12	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	5	1	5	1	4	1	2	7	19	9	1	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2	4						
無回答 5																																																			
総計 547	74	194	119	103	49	8	38	159	293	48	5	14	48	31	13	46	13	6	7	2	7	10	5	62	43	35	48	44	50	7	26	2	3	4	3	24	8	45	115	139	92	142	14								
持家(戸建) 417	15.6%	35.0%	21.8%	18.5%	8.4%	1.0%	3.6%	27.3%	56.4%	10.1%	0.7%	1.9%	8.2%	5.5%	2.2%	10.3%	1.9%	0.2%	1.4%	0.5%	1.4%	1.4%	0.7%	9.8%	7.2%	6.7%	8.6%	9.1%	1.4%	4.6%	0.5%	0.7%	1.0%	0.7%	5.5%	1.2%	6.5%	17.7%	27.6%	16.5%	30.0%	1.7%									
持家(集合住宅) 61	4.9%	18.0%	31.1%	27.9%	16.4%	1.6%	19.7%	36.1%	36.1%	6.6%	1.6%	3.3%	1.6%	8.2%	3.3%	1.6%	1.6%	6.6%	1.6%	6.6%	3.3%	3.3%	21.3%	14.8%	9.8%	8.2%	4.9%	4.9%	8.2%	8.2%																					
借家等(戸建) 28	3.6%	63.6%	17.9%	17.9%	7.1%	10.7%	28.6%	50.0%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	6	3	2	4	4	4	4	1	2	7	19	9	1	1	4	1	4	1	1	4	1	1	4	1					
借家等(集合住宅) 36	13.9%	61.1%	13.9%	8.3%	2.8%	19.4%	41.7%	33.3%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2	1	1	5	1	5	1	2	7	19	9	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			
無回答 5																																																			
総計 547	13.5%	35.5%	21.8%	18.8%	9.0%	1.5%	6.9%	29.1%	51.7%	8.8%	0.9%	2.6%	8.8%	5.7%	2.4%	8.4%	2.4%	1.1%	1.3%	0.4%	1.3%	1.8%	0.9%	11.3%	7.9%	6.4%	8.8%	8.0%	9.1%	4.8%	0.4%	0.5%	0.7%	0.5%	4.4%	1.5%	8.2%	21.0%	25.4%	16.8%	26.0%	2.6%									

(5)住居の種類 回答者数	問2 あなたが思う大磯町の環境のイメージについて		問4 住まい周辺の環境を良くしていくために特に重要だと思ふこと																									
		回答者数	割合	回答者数	割合																							
持家(戸建) 417	100	14.5	193	32	86	244	82	57	27	6	110	7	151	49	79	120	157	130	123	188	113	74	184	121	107	126	63	45
持家(集合住宅) 61	13	33	24	3	9	41	21	1	6	18	1	26	8	24	21	21	12	12	32	7	11	21	8	18	20	13	10	
借家等(戸建) 28	7	12	10	3	6	12	6	4	2	1	3	11	3	6	6	12	6	10	12	6	7	12	3	7	12	6	2	
借家等(集合住宅) 36	5	14	21	3	4	17	10	5	3	9	1	13	5	7	10	9	7	13	14	9	12	12	11	11	10	6	3	
無回答 5																												
総計 547	127	204	250	41	106	316	120	67	39	7	140	9	203	67	116	157	200	157	159	248	135	106	232	144	143	169	89	60
持家(戸建) 417	24.0%	34.8%	46.3%	7.7%	20.6%	58.5%	19.7%	13.7%	6.5%	1.4%	26.4%	1.7%	36.2%	11.8%	18.9%	28.8%	37.6%	51.2%	29.5%	45.1%	27.1%	17.7%	44.1%	29.0%	25.7%	30.2%	15.1%	10.8%
持家(集合住宅) 61	21.3%	54.1%	39.3%	4.9%	14.8%	67.2%	34.4%	1.6%	9.8%	29.5%	1.6%	42.6%	13.1%	39.3%	34.4%	34.4%	19.7%	19.7%	52.5%	11.5%	18.0%	34.4%	13.1%	29.5%	32.8%	21.3%	16.4%	
借家等(戸建) 28	25.0%	42.9%	35.7%	10.7%	21.4%	42.9%	21.4%	14.3%	7.1%	3.6%	10.7%	21.4%	21.4%	10.7%	21.4%	10.7%	12.5%	12.5%	35.7%	42.9%	21.4%	25.0%	42.9%	10.7%	25.0%	42.9%	7.1%	
借家等(集合住宅) 36	13.9%	38.9%	59.3%	8.3%	11.1%	47.2%	27.8%	13.9%	8.3%	25.0%	2.8%	36.1%	13.9%	19.4%	27.8%	25.0%	19.4%	36.1%	38.9%	25.0%	33.3%	30.6%	30.6%	27.8%	16.7%	8.3%		
無回答 5	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	
総計 547	25.2%	37.3%	45.7%	7.5%	19.4%	57.8%	21.9%	12.2%	7.1%	1.3%	25.6%	1.6%	37.1%	12.2%	21.2%	28.7%	36.6%	28.7%	29.1%	45.3%	24.7%	19.4%	42.4%	26.3%	26.1%	30.9%	16.3%	11.0%

問7 今後町が優先的に取り組んで行く必要があると思うこと

(5)住居の種類	(1)自然環境の保全と活用に向けて										(2)都市環境の保全と活用に向けて										(3)生活環境の保全と活用に向けて										(4)ごみの減量・資源化、適正処理に向けて										(5)気候変動の緩和と適応(地球温暖化対策)の推進に向けて										(6)環境情報・環境学習・環境保全活動など									
	回答者数	里山の保全と活用	河川等水辺環境の保全と活用	海岸の保全と活用	湧水・地下水、湿地の保全と活用	生物多様性の保全	自然体験・自然学習機会の充実	歴史・文化遺産の保全と活用	交通渋滞の解消や交通公害の防止	バス等公共交通利用環境の充実など	自転車やまち歩きが楽しめる道づくり	空き家・空地の環境保全対策等	公園・広場等の整備等による緑化の推進	環境調査・監視と情報提供	生活排水対策など水質汚濁の防止	騒音・振動や悪臭の防止	土壌や地下水の汚染防止	及有害な物質の情報提供と適正使用の普及	鳥獣被害対策	ホイ捨て防止・環境美化の推進	不法投棄の防止	プラスチックごみ対策	食品ロス対策・3キリ運動の普及	4Rの普及促進	ごみ分別の徹底と資源回収の効率化	ごみの減量化・資源化の促進	ごみの広域処理の推進	電気自動車など次世代自動車の普及	家庭・事業所での省エネ対策の促進	再生可能エネルギー活用の促進	蓄電池やスマートエネルギー設備の普及	住宅や建物のゼロエネルギー化の普及	公共施設への再生可能エネルギー導入	気候変動による町内の影響事例把握	気候変動への適応策の推進	子どもの環境教育・体験学習の推進	環境学習機会や環境イベントの充実	環境美化活動・環境保全活動の推進	環境保全活動団体の情報提供・発信	環境に関する分かりやすい情報の提供	SDGs(持続可能な開発目標)の普及																			
持家(戸建)	417	249	294	308	108	64	52	165	140	181	201	218	179	160	250	152	165	119	155	198	208	160	112	128	159	76	40	110	154	190	80	92	163	101	117	228	92	197	62	224	182																			
持家(集合住宅)	61	47	33	46	13	12	14	36	9	25	37	28	21	35	35	27	28	14	11	25	35	23	18	20	13	4	8	24	29	10	12	26	19	16	34	14	30	16	31	19																				
借家等(戸建)	28	19	18	19	6	7	3	17	7	12	14	17	12	8	16	10	16	6	15	11	15	10	6	8	9	4	6	10	8	6	2	10	10	9	20	8	12	9	16	6																				
借家等(集合住宅)	36	23	25	27	9	9	1	14	18	18	20	18	9	17	19	18	8	6	13	16	22	14	10	7	9	6	6	11	10	17	15	7	12	6	8	19	6	15	8	17	17																			
無回答	5	2	2	1	3	2	3	1	2	3	1	3	4	2	4	2	1	1	3	2	4	2	2	2	2	2	1	3	2	2	1	2	2	2	2	4	2	4	2	2	2																			
総計	547	340	372	401	139	94	73	235	175	238	275	282	224	224	320	208	218	145	194	253	280	211	148	165	197	99	56	140	199	246	113	114	213	138	150	303	124	254	97	290	224																			
持家(戸建)	417	59.7%	70.5%	73.9%	25.9%	15.3%	12.5%	39.6%	33.6%	43.4%	48.2%	52.3%	42.9%	38.4%	60.0%	36.5%	39.6%	28.5%	37.2%	47.5%	49.8%	38.4%	26.9%	30.7%	38.1%	18.2%	9.6%	26.4%	36.9%	45.6%	19.2%	22.1%	39.1%	24.2%	28.1%	54.7%	22.1%	47.2%	14.9%	53.7%	43.6%																			
持家(集合住宅)	61	77.0%	54.1%	75.4%	21.3%	19.7%	23.0%	59.0%	14.8%	41.0%	60.7%	45.8%	34.4%	57.4%	44.3%	45.8%	23.0%	18.0%	41.0%	57.4%	37.7%	29.5%	32.8%	32.8%	21.3%	6.6%	13.1%	39.3%	47.5%	16.4%	19.7%	42.6%	31.1%	26.2%	55.7%	23.0%	49.2%	26.2%	50.8%	31.1%																				
借家等(戸建)	28	67.9%	64.3%	67.9%	21.4%	25.0%	10.7%	60.7%	25.0%	42.9%	50.0%	60.7%	42.9%	28.6%	57.1%	57.1%	21.4%	53.6%	39.3%	53.6%	35.7%	21.4%	28.6%	32.1%	14.3%	21.4%	35.7%	28.6%	28.6%	21.4%	7.1%	35.7%	35.7%	32.1%	71.4%	28.6%	42.9%	32.1%	57.1%	21.4%																				
借家等(集合住宅)	36	63.9%	69.4%	75.0%	25.0%	25.0%	2.8%	38.9%	50.0%	55.6%	50.0%	25.0%	47.2%	52.8%	50.0%	22.2%	16.7%	36.1%	44.4%	61.1%	38.9%	27.8%	19.4%	25.0%	16.7%	16.7%	30.6%	27.8%	47.2%	41.7%	19.4%	33.3%	16.7%	22.2%	52.8%	16.7%	41.7%	22.2%	47.2%	47.2%																				
無回答	5	40.0%	40.0%	20.0%	60.0%	40.0%	60.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	80.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	60.0%	60.0%	60.0%	80.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%																			
総計	547	62.2%	68.0%	73.3%	25.4%	17.2%	13.3%	43.0%	32.0%	43.5%	50.3%	51.6%	41.0%	41.0%	58.5%	36.0%	39.9%	26.5%	35.5%	46.3%	51.2%	38.6%	27.1%	30.2%	36.0%	18.1%	10.2%	25.6%	36.4%	45.0%	20.7%	20.8%	38.9%	25.2%	27.4%	55.4%	22.7%	46.4%	17.7%	53.0%	41.0%																			

問3 住まい周辺の環境について

(6)居住年数	満足																やや満足															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
回答者者数	45																45															
2年未満	30																15															
3～9年	71																44															
10～19年	75																44															
20～29年	44																35															
30年以上	64																37															
無回答	8																7															
合計	292																210															
2年未満	66.7%																55.6%															
3～9年	115																115															
10～19年	139																139															
20～29年	92																92															
30年以上	142																142															
無回答	14																14															
合計	547																547															
2年未満	45																45															
3～9年	115																115															
10～19年	139																139															
20～29年	92																92															
30年以上	142																142															
無回答	14																14															
合計	547																547															

問5(2) 環境保全活動への参加・協力について

(6)居住年数	満足																やや満足																不満															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
回答者者数	45																45																45															
2年未満	30																15																15															
3～9年	71																44																44															
10～19年	75																44																44															
20～29年	44																35																35															
30年以上	64																37																37															
無回答	8																7																7															
合計	292																210																147															
2年未満	66.7%																55.6%																42.2%															
3～9年	115																115																115															
10～19年	139																139																139															
20～29年	92																92																92															
30年以上	142																142																142															
無回答	14																14																14															
合計	547																547																547															
2年未満	45																45																45															
3～9年	115																115																115															
10～19年	139																139																139															
20～29年	92																92																92															
30年以上	142																142																142															
無回答	14																14																14															
合計	547																547																547															

問5(1) 環境保全に関する取組み(行動や活動)

Table with columns for response count, age group, and 11 categories of environmental activities. Includes sub-sections for '今後してみたい' and '今後もしない'.

問6 エネルギーの有効活用に係る取組み等の導入や利用について

Table with columns for response count, age group, and 11 categories of energy-saving measures. Includes sub-sections for '予定・検討中' and '導入している'.

問7 今後町が優先的に取り組んで行く必要があると思うこと

(6)居住年数	(1)自然環境の保全と活用に向けて												(2)都市環境の保全と活用に向けて												(3)生活環境の保全と活用に向けて												(4)ごみの減量・資源化、適正処理に向けて												(5)気候変動の緩和と適応(地球温暖化対策)の推進に向けて												(6)環境情報・環境学習・環境保全活動など											
	里山	河川	海岸	湧水	生物多様性	自然体験	歴史・文化	交通	バス	自転車	空き家	公園	環境	生活	騒音	土壌	有害	鳥獣	ゴミ	不法	プラスチック	食品	4R	分別	減量	ごみ	家庭	再生	電池	住宅	公共	気候	気候	子ども	環境	環境	環境	環境	DGs																																	
回答者数	45	29	26	38	14	7	8	19	12	18	28	18	21	18	25	25	17	5	14	23	19	18	11	14	10	6	6	8	13	13	8	13	17	9	13	29	9	20	10	19	16																															
2年未満	115	71	87	80	29	26	13	39	48	46	69	62	51	53	67	50	46	29	37	60	67	45	27	35	38	22	10	32	39	56	30	28	46	30	23	70	28	56	18	57	43																															
3～9年	139	91	85	107	32	27	17	63	39	68	65	72	55	60	85	50	52	41	47	63	67	56	39	37	46	23	15	36	44	72	29	26	53	29	41	75	30	68	20	70	62																															
10～19年	92	57	70	68	18	7	12	42	29	43	43	42	31	39	55	33	43	26	31	36	54	33	24	25	41	13	7	18	39	37	17	20	36	29	26	46	25	41	21	47	34																															
20～29年	142	88	96	100	42	23	19	65	44	55	65	83	60	48	82	49	58	41	60	66	72	51	45	48	60	28	17	42	55	63	25	24	56	37	46	76	26	67	25	91	65																															
30年以上	14	6	8	8	4	4	4	7	3	8	5	6	6	6	6	1	2	3	5	5	1	8	2	6	2	4	1	4	4	5	4	3	5	4	1	7	6	2	3	6	4																															
無回答	547	340	372	401	139	94	73	235	175	238	275	282	224	224	320	208	218	145	194	253	280	211	148	165	197	99	56	140	199	246	113	114	213	138	150	300	124	254	97	290	224																															
総計	45	64%	57%	84%	31%	11%	15%	6%	17%	8%	42%	2%	26%	7%	40%	62%	40%	46%	7%	40%	55%	55%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%	56%																											
2年未満	115	61%	75%	69%	25%	22%	11%	33%	39%	41%	7%	40%	60%	53%	44%	3%	46%	11%	31%	51%	42%	40%	24%	31%	22%	13%	13%	27%	33%	40%	26%	17%	8%	28%	37%	20%	20%	28%	64%	20%	44%	22%	42%	35%	6%																											
3～9年	139	65%	61%	77%	23%	19%	12%	45%	28%	11%	48%	46%	51%	60%	61%	2%	36%	37%	43%	42%	40%	40%	26%	33%	16%	10%	10%	25%	31%	7%	51%	18%	20%	18%	38%	18%	38%	18%	38%	18%	38%	18%	38%	18%	38%	18%	38%																									
10～19年	92	62%	76%	73%	19%	7%	13%	45%	31%	46%	45%	45%	33%	39%	59%	35%	46%	26%	33%	38%	57%	35%	27%	27%	19%	12%	12%	19%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%																									
20～29年	142	60%	67%	70%	29%	16%	13%	44%	45%	58%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%	57%	34%																								
30年以上	14	42%	57%	57%	23%	28%	28%	50%	21%	41%	35%	7%	14%	3%	21%	4%	35%	7%	14%	3%	21%	4%	35%	7%	14%	3%	21%	4%	35%	7%	14%	3%	21%	4%	35%	7%	14%	3%	21%	4%	35%	7%	14%	3%	21%	4%	35%	7%																								
無回答	547	62%	68%	73%	25%	17%	13%	43%	32%	43%	50%	32%	41%	40%	58%	38%	39%	26%	35%	46%	51%	2%	14%	30%	36%	18%	10%	25%	36%	45%	20%	7%	20%	38%	38%	25%	27%	4%	45%	22%	44%	22%	42%	35%	6%	4%	1%	0%																								
総計																																																																								

3 事業者アンケート業種別集計結果

注) 以下、回答数が「0」のセルは「空欄」としてあります。

問1 事業所について

(1)業種	(2)従業員数								(3)町内での営業年数										
	5人未満 回答数	5人 未満 満	5人 以上 ~25 人未満	25人 以上 ~50 人未満	100 人以上	無回答	3年未満	3年以上 ~5 年未満	10年 以上 ~30 年未満	30年 以上 ~50 年未満	50年 以上	無回答	3年未満	3年以上 ~5 年未満	10年 以上 ~30 年未満	30年 以上	無回答		
農林水産業	4	100.0%					1	3	75.0%						33.3%	33.3%	33.3%		
建設業	3	66.7%	33.3%				1	1	50.0%						28.6%	71.4%			
製造業	2	100.0%					1	1	50.0%						50.0%	25.0%			
卸売・小売業	7	1	57.1%	28.6%			2	5	14.3%						50.0%	25.0%			
飲食・宿泊関連	4	3	75.0%	25.0%			1	2	50.0%						100.0%				
運輸・通信業	2	1	100.0%				1	1	50.0%						25.0%	75.0%			
不動産業	5	5	100.0%					5							25.0%	75.0%			
金融・保険業	4	1	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	1	3							100.0%				
教育関連業	1	1	100.0%					1							33.3%	33.3%			
医療・介護・福祉業	3	2	66.7%	33.3%			1	1							100.0%				
その他	1	1	100.0%					1							100.0%				
総計	36	26	7	1	1	72.2%	19.4%	2.8%	2.8%	3	2	9	21	1	8.3%	5.6%	25.0%	58.3%	2.8%

問2 事業所としての環境保全等への考えについて

問(1)業種	1事業所として自然環境の保全・活用に協力する必要がある				2事業所の省エネ対策など地球温暖化防止を進める必要がある				3事業所からの廃棄物の排出を削減していく必要がある				4事業所として気候変動への対策を進めていく必要がある				5環境に配慮した製品・サービスを提供する必要はある				6町や地域の環境保全活動に積極的に協力する必要がある				7SDGs(持続可能な開発目標)を事業に取り入れる必要がある				8重要さは認識しているが、今は、経済的に対応できない							
	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答				
農林水産業	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4			
建設業	3	1	2	1	2	1	1	2	1	2	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1				
製造業	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			
卸売・小売業	7	6	1	5	2	5	2	5	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3			
飲食・宿泊関連	4	3	1	3	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
運輸・通信業	2	1	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1			
不動産業	5	4	1	5	3	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3			
金融・保険業	4	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1			
教育関連業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
医療・介護・福祉業	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1			
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
総計	36	28	3	4	1	30	3	2	1	29	1	3	2	1	21	2	7	5	1	24	3	5	3	1	20	11	4	1	12	11	12	1	13	2	12	8

問(1)業種	1事業所として自然環境の保全・活用に協力する必要がある				2事業所の省エネ対策など地球温暖化防止を進める必要がある				3事業所からの廃棄物の排出を削減していく必要がある				4事業所として気候変動への対策を進めていく必要がある				5環境に配慮した製品・サービスを提供する必要はある				6町や地域の環境保全活動に積極的に協力する必要がある				7SDGs(持続可能な開発目標)を事業に取り入れる必要がある				8重要さは認識しているが、今は、経済的に対応できない									
	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答	そう思う	どちらともいえない	わからない	無回答		
農林水産業	4	100.0%			4	100.0%			4	100.0%			4	100.0%			4	100.0%			4	100.0%			4	100.0%												
建設業	3	33.3%	66.7%		3	33.3%	66.7%		3	33.3%	66.7%		3	33.3%	66.7%		3	33.3%	66.7%		3	33.3%	66.7%		3	33.3%	66.7%											
製造業	2	100.0%			2	100.0%			2	100.0%			2	100.0%			2	100.0%			2	100.0%			2	100.0%												
卸売・小売業	7	85.7%	14.3%		7	85.7%	14.3%		7	85.7%	14.3%		7	85.7%	14.3%		7	85.7%	14.3%		7	85.7%	14.3%		7	85.7%	14.3%											
飲食・宿泊関連	4	75.0%	25.0%		4	75.0%	25.0%		4	75.0%	25.0%		4	75.0%	25.0%		4	75.0%	25.0%		4	75.0%	25.0%		4	75.0%	25.0%											
運輸・通信業	2	50.0%	50.0%		2	50.0%	50.0%		2	50.0%	50.0%		2	50.0%	50.0%		2	50.0%	50.0%		2	50.0%	50.0%		2	50.0%	50.0%											
不動産業	5	80.0%	20.0%		5	80.0%	20.0%		5	80.0%	20.0%		5	80.0%	20.0%		5	80.0%	20.0%		5	80.0%	20.0%		5	80.0%	20.0%											
金融・保険業	4	75.0%	25.0%		4	75.0%	25.0%		4	75.0%	25.0%		4	75.0%	25.0%		4	75.0%	25.0%		4	75.0%	25.0%		4	75.0%	25.0%											
教育関連業	1	100.0%			1	100.0%			1	100.0%			1	100.0%			1	100.0%			1	100.0%			1	100.0%												
医療・介護・福祉業	3	66.7%	33.3%		3	66.7%	33.3%		3	66.7%	33.3%		3	66.7%	33.3%		3	66.7%	33.3%		3	66.7%	33.3%		3	66.7%	33.3%											
その他	1	100.0%			1	100.0%			1	100.0%			1	100.0%			1	100.0%			1	100.0%			1	100.0%												
総計	36	77.8%	8.3%	11.1%	2.8%	83.3%	8.3%	5.6%	2.8%	80.6%	2.8%	8.3%	5.6%	2.8%	19.4%	13.9%	8.3%	13.9%	8.3%	66.7%	8.3%	13.9%	2.8%	55.6%	30.6%	11.1%	2.8%	33.3%	30.6%	33.3%	2.8%	36.1%	5.6%	33.3%	22.2%	2.8%		

問3 大磯町の環境保全等に関連する取組みについて

(1)業種	環境基本条例		地球温暖化対策実行計画		美しいまちづくり条例		省エネルギー及び再生可能エネルギー利用の推進に関する条例		食品ロス、フードドライブ		「かきがわプラこみせロ宣言」への賛同がわらこみせロ宣言		緑化の推進及び緑の保全に関する条例		廃棄物の処理及び清掃に関する条例	
	回数	数	回数	数	回数	数	回数	数	回数	数	回数	数	回数	数	回数	数
農林水産業	4	2	2	2	3	2	1	1	2	1	2	1	2	50.0%	50.0%	50.0%
建設業	3															
製造業	2				2	1	1	1				1				
卸売・小売業	7	1	2	5	1	3	2	3	2	1	3	2	14.3%	28.6%	14.3%	
飲食・宿泊関連	4				1	1	3	2	2							
運輸・通信業	4				1	1										
不動産業	5	2	1	4			3	2	1	40.0%	20.0%	80.0%	50.0%	20.0%	20.0%	
金融・保険業	4	2	2	2	2	1	1			50.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%		
教育関連業	1				1	1										
医療・介護・福祉業	3						1									
その他	1	1	1	1			1									
総計	36	8	7	5	20	6	3	5	11	7	6	22.2%	19.4%	13.9%	55.6%	16.7%

問4 エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について

(1)業種	再生可能エネルギーによる電力の使用(購入)		太陽光発電など再生可能エネルギー設備の導入		省エネルギー(熱電併給システム)の導入		蓄電システム(蓄電池活用を含む)		高効率省エネルギー機器(エコキュートやエコジョーズなど)		太陽熱温水器・温水器など太陽熱利用機器の導入	
	回数	数	回数	数	回数	数	回数	数	回数	数	回数	数
農林水産業	4	1	3	3	1	3	2	2	1	1	3	3
建設業	3				3	3	2	2	1	1	2	2
製造業	2				1	1	1	1	1	1	1	1
卸売・小売業	7	6	1	5	2	6	1	6	1	5	1	5
飲食・宿泊関連	4	3	1	3	3	3	1	3	1	2	1	2
運輸・通信業	2				1	1	1	1	1	1	1	2
不動産業	5	2	3	3	4	1	5	3	2	2	1	3
金融・保険業	4	3	1	3	3	1	3	1	3	1	3	1
教育関連業	1				1	1	1	1	1	1	1	1
医療・介護・福祉業	3	2	1	2	1	2	1	2	1	1	1	2
その他	1											
総計	36	5	2	25	3	1	5	3	20	7	1	22

問4 エネルギーの有効活用に係る設備等の導入や利用について(その2)

(1)業種	7.LED照明への切り替え		8.ビルエネルギーマネジメントシステム(BEMS)の導入		9.EV(電気自動車)など次世代自動車の導入		8.ビルエネルギーマネジメントシステム(BEMS)の導入		9.EV(電気自動車)など次世代自動車の導入	
	実施済	未実施	実施済	未実施	実施済	未実施	実施済	未実施	実施済	未実施
農林水産業	4	3	1	3	1	3	75.0%	25.0%	25.0%	75.0%
建設業	3	3	1	2	1	2	100.0%	100.0%	33.3%	66.7%
製造業	2	2	2	2	2	2	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
卸売・小売業	7	4	2	7	6	1	57.1%	28.6%	14.3%	85.7%
飲食・宿泊関連	4	2	1	2	3	1	50.0%	25.0%	50.0%	75.0%
運輸・通信業	2	1	1	1	1	1	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
不動産業	5	3	2	3	4	1	60.0%	40.0%	20.0%	80.0%
金融・保険業	4	3	1	3	3	1	75.0%	25.0%	75.0%	25.0%
教育関連業	1	1	1	1	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
医療・介護・福祉業	3	1	1	2	2	1	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%
その他	1	1	1	1	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
総計	36	23	6	25	2	24	63.9%	16.7%	13.9%	2.8%

問5 事業活動に伴う環境負荷の変化について

(1)業種	1.水道水など水の使用量		2.排水など水質汚濁物質の発生		3.排煙など大気汚染物質や悪臭、騒音・振動などの発生		4.火力発電等による電力エネルギーの消費		5.灯油・重油、ガス、石炭など化石燃料の消費		6.業務用自動車によるガソリン等の消費	
	増加	減少	増加	減少	増加	減少	増加	減少	増加	減少	増加	減少
農林水産業	4	4	1	3	3	1	2	1	1	2	1	3
建設業	3	1	2	3	1	2	3	3	1	1	1	1
製造業	2	2	6	1	1	1	2	2	2	1	1	1
卸売・小売業	7	6	1	3	3	1	3	4	1	2	1	5
飲食・宿泊関連	4	3	1	2	1	2	1	2	3	1	2	2
運輸・通信業	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
不動産業	5	3	1	4	2	3	3	2	2	2	1	3
金融・保険業	4	2	1	2	3	1	2	1	1	1	1	1
教育関連業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
医療・介護・福祉業	3	1	2	1	2	1	3	2	1	2	2	3
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総計	#	1	25	8	11	6	17	2	14	2	15	1

(1)業種	1.水道水など水の使用量		2.排水など水質汚濁物質の発生		3.排煙など大気汚染物質や悪臭、騒音・振動などの発生		4.火力発電等による電力エネルギーの消費		5.灯油・重油、ガス、石炭など化石燃料の消費		6.業務用自動車によるガソリン等の消費	
	増加	減少	増加	減少	増加	減少	増加	減少	増加	減少	増加	減少
農林水産業	4	100.0%	33.3%	66.7%	75.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	75.0%
建設業	3	33.3%	100.0%	33.3%	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	33.3%	33.3%
製造業	2	100.0%	85.7%	14.3%	42.9%	14.3%	42.9%	57.1%	14.3%	28.6%	14.3%	50.0%
卸売・小売業	7	35.7%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%
飲食・宿泊関連	4	75.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
運輸・通信業	2	50.0%	80.0%	20.0%	40.0%	60.0%	60.0%	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%	60.0%
不動産業	5	60.0%	50.0%	25.0%	50.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
金融・保険業	4	50.0%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
教育関連業	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
医療・介護・福祉業	3	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%	66.7%	100.0%	100.0%	66.7%	100.0%	100.0%	100.0%
その他	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
総計	#	2.8%	69.4%	2.8%	22.2%	2.8%	2.2%	38.9%	5.6%	52.8%	2.8%	2.8%

問5 事業活動に伴う環境負荷の変化について(その2)

(1)業種	7プラスチック容器・梱包材などの廃棄物の発生		8生ごみの発生や食品ロスなど、食品廃棄物の発生		9来店・来訪者や貨物搬出入に伴う自動車台数		10開発行為や事業活動に伴う自然環境への影響		11プラスタック容器・梱包材などの廃棄物の発生		8生ごみの発生や食品ロスなど、食品廃棄物の発生		9来店・来訪者や貨物搬出入に伴う自動車台数		10開発行為や事業活動に伴う自然環境への影響																
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合															
農林水産業	4	2	2	2	1	1	3	1	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	75.0%	25.0%															
建設業	3	1	1	2	2	2	1	2	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%	66.7%															
製造業	2	2	2	2	2	2	2	2	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%															
卸売・小売業	7	1	3	2	5	2	3	2	14.3%	28.6%	42.9%	28.6%	71.4%	28.6%	14.3%	28.6%															
飲食・宿泊関連	4	1	3	3	1	2	1	2	25.0%	75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	100.0%															
運輸・通信業	2	1	1	2	1	2	1	2	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%															
不動産業	5	2	1	2	3	1	2	3	40.0%	20.0%	40.0%	80.0%	20.0%	20.0%	40.0%	80.0%															
金融・保険業	4	2	1	2	2	1	1	1	50.0%	25.0%	25.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	50.0%															
教育関連業	1	1	1	1	1	1	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%															
医療・介護・福祉業	3	2	1	1	2	1	1	2	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	66.7%	100.0%															
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%															
総計	#	1	12	14	8	1	10	8	17	1	16	3	16	1	2	12	4	17	1	2	8	33.3%	33.3%	11.1%	47.2%	2.8%	5.6%	33.3%	11.1%	47.2%	2.8%

問6 事業所での環境保全対策の取組状況について(1)自動車の利用について

(1)業種	1次世代自動車や低公害車・低燃費車への転換		2エコドライブの徹底など燃料消費の削減		3物流の効率化		4従業員の利用時の公共交通機関利用の推進		1次世代自動車や低公害車・低燃費車への転換		2エコドライブの徹底など燃料消費の削減		3物流の効率化		4従業員の利用時の公共交通機関利用の推進				
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合			
農林水産業	4	2	1	2	2	2	1	1	50.0%	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%			
建設業	3	2	1	2	2	1	3	2	66.7%	33.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	66.7%	33.3%			
製造業	2	2	2	2	1	1	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
卸売・小売業	7	4	3	6	1	7	2	3	42.9%	25.0%	57.1%	85.7%	25.0%	100.0%	28.6%	42.9%			
飲食・宿泊関連	4	2	1	2	1	1	1	3	25.0%	25.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%			
運輸・通信業	2	2	2	1	1	1	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
不動産業	5	1	2	3	1	4	3	2	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%			
金融・保険業	4	1	2	1	1	2	1	1	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%			
教育関連業	1	1	1	1	1	1	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
医療・介護・福祉業	3	1	2	1	2	1	1	1	33.3%	66.7%	100.0%	33.3%	66.7%	100.0%	33.3%	66.7%			
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
総計	36	6	15	6	8	3	1	4	16.7%	41.7%	16.7%	22.2%	44.4%	22.2%	8.3%	13.9%	52.8%	22.2%	2.8%

問6 事業所での環境保全対策の取組状況について(2)エネルギーの使用について

(1)業種	5冷暖房の適正な温度管理など省エネの推奨と対策		6省エネルギー型設備・事務機器等の導入		7再生可能エネルギーや蓄電設備の導入と有効活用		8事業所・施設の省エネ対策やゼロエネルギー化		9気候変動の影響への対策(減災、水資源、健康対策など)								
	積極的に取組みを実施し	関係ない、自社に関わり組む予定はない	積極的に取組みを実施し	関係ない、自社に関わり組む予定はない	積極的に取組みを実施し	関係ない、自社に関わり組む予定はない	積極的に取組みを実施し	関係ない、自社に関わり組む予定はない	積極的に取組みを実施し	関係ない、自社に関わり組む予定はない							
農林水産業	4	1	1	1	2	1	2	1	3								
建設業	3	2	1	2	2	1	3	1	2								
製造業	2	2	1	1	2	2	2	1	1								
卸売・小売業	7	1	4	3	1	6	3	3	5	2							
飲食・宿泊関連	4	3	2	2	3	1	2	2	1	3							
運輸・通信業	2	1	2	2	2	2	2	2	2								
不動産業	5	2	1	2	1	2	1	3	3	1							
金融・保険業	4	2	1	2	2	1	1	1	1	1							
教育関連業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1							
医療・介護・福祉業	3	1	2	1	3	1	2	1	1	1							
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1							
総計	36	16	13	5	1	5	16	10	4	1	1	1	4	16	12	3	1

(1)業種	5冷暖房の適正な温度管理など省エネの推奨と対策		6省エネルギー型設備・事務機器等の導入		7再生可能エネルギーや蓄電設備の導入と有効活用		8事業所・施設の省エネ対策やゼロエネルギー化		9気候変動の影響への対策(減災、水資源、健康対策など)												
	積極的に取組みを実施し	関係ない、自社に関わり組む予定はない	積極的に取組みを実施し	関係ない、自社に関わり組む予定はない	積極的に取組みを実施し	関係ない、自社に関わり組む予定はない	積極的に取組みを実施し	関係ない、自社に関わり組む予定はない	積極的に取組みを実施し	関係ない、自社に関わり組む予定はない											
農林水産業	4	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	75.0%											
建設業	3	66.7%	33.3%	66.7%							33.3%	66.7%									
製造業	2	100.0%	50.0%	50.0%	100.0%						50.0%	50.0%									
卸売・小売業	7	14.3%	57.1%	14.3%	14.3%	85.7%	42.9%	42.9%	42.9%	71.4%	28.6%										
飲食・宿泊関連	4	75.0%	25.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	50.0%	25.0%	75.0%										
運輸・通信業	2	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%						100.0%										
不動産業	5	40.0%	60.0%	20.0%	40.0%	40.0%	20.0%	60.0%	20.0%	60.0%	20.0%										
金融・保険業	4	50.0%	25.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%							25.0%			
教育関連業	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%						100.0%										
医療・介護・福祉業	3	33.3%	66.7%	33.3%	66.7%	33.3%	66.7%	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%									
その他	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%						100.0%										
総計	36	44.4%	36.1%	19.9%	2.8%	2.8%	19.9%	44.4%	27.8%	11.1%	2.8%	2.8%	30.6%	38.9%	25.0%	2.8%	11.1%	44.4%	33.3%	8.3%	2.8%

問6 事業所での環境保全対策の取組状況について(3)ごみの減量・資源化について

(1)業種	10プラスチックごみの分別徹底 と適正なリサイクルの推進			11資源物のリサイクルの推進と 再生製品の活用など			12食品ロス対策・3キリ運動の 推進			13生ごみ・食品廃棄物の発生 抑制と資源化対策			14倉へ歩き防止など、ごみの 散乱防止対策					
	種 別	取 組 み	取 組 み	種 別	取 組 み	取 組 み	種 別	取 組 み	取 組 み	種 別	取 組 み	取 組 み	種 別	取 組 み	取 組 み			
農林水産業	4	3	1	3	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1			
建設業	3	1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	2	1	1	2			
製造業	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1			
卸売・小売業	7	4	3	2	5	4	2	4	2	3	3	2	4	4	1			
飲食・宿泊関連	4	4	1	4	1	2	2	2	2	2	2	2	4	2	2			
運輸・通信業	2	1	1	1	1	2	3	3	3	2	3	2	1	1	1			
不動産業	5	4	1	3	2	2	3	3	2	3	3	2	1	1	1			
金融・保険業	4	3	1	3	1	1	3	1	1	3	1	3	1	1	1			
教育関連業	3	2	1	1	1	2	1	1	2	3	1	1	1	1	1			
医療・介護・福祉業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1			
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
総計	36	24	8	3	19	9	7	1	7	11	15	2	1	13	8	12	2	1

(1)業種	10プラスチックごみの分別徹底 と適正なリサイクルの推進			11資源物のリサイクルの推進と 再生製品の活用など			12食品ロス対策・3キリ運動の 推進			13生ごみ・食品廃棄物の発生 抑制と資源化対策			14倉へ歩き防止など、ごみの 散乱防止対策				
	種 別	取 組 み	取 組 み	種 別	取 組 み	取 組 み	種 別	取 組 み	取 組 み	種 別	取 組 み	取 組 み	種 別	取 組 み	取 組 み		
農林水産業	4	75.0%	25.0%	75.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%		
建設業	3	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	33.3%	33.3%	66.7%	66.7%	66.7%		
製造業	2	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%		
卸売・小売業	7	57.1%	42.9%	28.6%	71.4%	28.6%	28.6%	28.6%	28.6%	14.3%	42.9%	42.9%	28.6%	57.1%	14.3%		
飲食・宿泊関連	4	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
運輸・通信業	2	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
不動産業	5	80.0%	20.0%	60.0%	40.0%	40.0%	60.0%	60.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%		
金融・保険業	4	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%		
教育関連業	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
医療・介護・福祉業	3	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%		
その他	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
総計	36	66.7%	22.2%	2.8%	52.8%	25.0%	19.4%	19.4%	30.6%	41.7%	5.6%	2.8%	36.1%	22.2%	33.3%	5.6%	2.8%

問6 事業所での環境保全対策の取組状況について(4)その他の環境保全対策について

(1)業種	15大気汚染・水質汚濁・騒音・振動・悪臭等の防止対策			16事業所・施設周辺の緑化や緑の管理・景観保全対策など			17雨水や再生水の活用など水の循環利用			18地元農林水産物や資源の積極的な活用(地産地消)		
	積極的な取組を実施し	関係ない、自社に取組む予定はない	無回答	積極的な取組を実施し	関係ない、自社に取組む予定はない	無回答	積極的な取組を実施し	関係ない、自社に取組む予定はない	無回答	積極的な取組を実施し	関係ない、自社に取組む予定はない	無回答
農林水産業	4	4	1	2	1	2	3	1	2	5	2	5
建設業	3	1	2	1	1	2	1	2	2	3	1	3
製造業	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1
卸売・小売業	7	1	5	1	5	1	2	3	2	3	2	3
飲食・宿泊関連	4	3	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1
運輸・通信業	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
不動産業	5	1	3	1	1	1	2	2	2	2	2	2
金融・保険業	4	3	1	1	1	1	3	1	2	3	1	3
教育関連業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
医療・介護・福祉業	3	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総計	36	7	12	14	1	2	11	13	1	6	11	7

問6 事業所での環境保全対策の取組状況について(5)環境保全活動について

(1)業種	19SDGs(持続可能な開発目標)を推進			20事業所の環境保全対策や取組などの積極的な情報発信			21事業所周辺や道路等の清掃や環境美化活動の実施			22町や地域での環境保全活動への参加や支援		
	積極的な取組を実施し	関係ない、自社に取組む予定はない	無回答	積極的な取組を実施し	関係ない、自社に取組む予定はない	無回答	積極的な取組を実施し	関係ない、自社に取組む予定はない	無回答	積極的な取組を実施し	関係ない、自社に取組む予定はない	無回答
農林水産業	4	2	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3
建設業	3	1	2	1	3	1	2	1	2	1	2	1
製造業	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2
卸売・小売業	7	2	3	3	2	2	4	1	6	1	6	1
飲食・宿泊関連	4	1	1	2	2	2	2	1	2	1	2	1
運輸・通信業	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
不動産業	5	2	2	1	3	1	4	1	3	1	3	1
金融・保険業	4	2	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1
教育関連業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
医療・介護・福祉業	3	2	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総計	36	3	12	14	6	7	2	12	16	6	11	8

4 小・中学生アンケート学校別集計結果

問1 (1)通学している学校

	大磯小学校	国府小学校	大磯中学校	国府中学校
選択肢				
大磯小学校	123	98.4%	0.0%	0.0%
国府小学校		113	99.1%	0.0%
大磯中学校		0.0%	1.40	98.0%
国府中学校		0.0%	0.0%	105
無回答	2	1.6%	1	0.9%
合計	125	100.0%	114	100.0%

問1 (2)お家はどこですか

	大磯小学校	国府小学校	大磯中学校	国府中学校
選択肢				
高麗	24	19.2%	0.0%	15.5%
東郷	12	9.6%	0.0%	10.6%
長者町	7	5.6%	0.0%	7
山王町	9	7.2%	0.0%	10.6%
神明町		0.0%	0.0%	8
北本町	2	1.6%	0.0%	4.9%
南下町	2	1.6%	0.0%	0.0%
茶屋町	1	0.8%	0.0%	1.4%
台町	5	4.0%	0.0%	22
西小磯東	13	10.4%	0.0%	21
西小磯西	23	18.4%	0.0%	15
中丸		0.0%	21	18.4%
馬場		0.0%	29	25.4%
国府新宿		0.0%	24	21.1%
月京		0.0%	10	8.8%
生沢		0.0%	14	12.3%
寺坂		0.0%	4	3.5%
中壁		0.0%	3	2.6%
黒石		0.0%	1	0.9%
西久保		0.0%	0.0%	0.0%
石神台		0.0%	6	5.3%
その他		15	12.0%	1
無回答		12	9.6%	1
合計	125	100.0%	114	100.0%

問2 家のまわりの身近な環境について、どのように思っていますか

項目	大磯小学校				国府小学校				大磯中学校				国府中学校				
	回答数	割合	選択肢	割合	回答数	割合	選択肢	割合	回答数	割合	選択肢	割合	回答数	割合	選択肢	割合	
01空気がきれい	101	80.8%	選択肢	101	80.8%	101	80.8%	82	67.7%	114	100.0%	114	100.0%	82	72.8%	114	100.0%
02近くの川の水がきれい	30	24.0%		30	24.0%	30	24.0%	24	19.7%	114	100.0%	114	100.0%	24	21.1%	114	100.0%
03海や砂浜がきれい	31	24.8%		31	24.8%	31	24.8%	20	16.5%	114	100.0%	114	100.0%	20	17.5%	114	100.0%
04うるさい音がなく、まちが静か	57	45.6%		57	45.6%	57	45.6%	41	33.5%	114	100.0%	114	100.0%	41	35.9%	114	100.0%
05森や林など家のまわりに緑が多い	94	75.2%		94	75.2%	94	75.2%	74	60.5%	114	100.0%	114	100.0%	74	64.9%	114	100.0%
06鳥や昆虫、魚などの生き物が多い	81	64.8%		81	64.8%	81	64.8%	69	55.8%	114	100.0%	114	100.0%	69	60.5%	114	100.0%
07近くに公園や遊び場があり外で遊びやすい	95	76.0%		95	76.0%	95	76.0%	84	68.6%	114	100.0%	114	100.0%	84	73.7%	114	100.0%
08まちなみや景色が美しい	77	61.6%		77	61.6%	77	61.6%	73	59.7%	114	100.0%	114	100.0%	73	64.1%	114	100.0%
09こみのポイ捨てがなくなるといい	27	21.6%		27	21.6%	27	21.6%	23	18.4%	114	100.0%	114	100.0%	23	20.2%	114	100.0%
10太陽光発電を利用している家が多い	29	23.2%		29	23.2%	29	23.2%	17	13.9%	114	100.0%	114	100.0%	17	15.0%	114	100.0%
11こみ拾いなど、みんなでまちなみをきれいしている	68	54.4%		68	54.4%	68	54.4%	60	48.4%	114	100.0%	114	100.0%	60	52.6%	114	100.0%
01空気がきれい	24	19.2%		24	19.2%	24	19.2%	15	12.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	15	12.3%	100.0%	100.0%
02近くの川の水がきれい	40	32.0%		40	32.0%	40	32.0%	32	25.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	32	25.6%	100.0%	100.0%
03海や砂浜がきれい	52	41.6%		52	41.6%	52	41.6%	42	33.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	42	33.6%	100.0%	100.0%
04うるさい音がなく、まちが静か	45	36.0%		45	36.0%	45	36.0%	37	29.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	37	29.6%	100.0%	100.0%
05森や林など家のまわりに緑が多い	75	60.0%		75	60.0%	75	60.0%	64	51.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	64	51.2%	100.0%	100.0%
06鳥や昆虫、魚などの生き物が多い	64	51.2%		64	51.2%	64	51.2%	58	46.4%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	58	46.4%	100.0%	100.0%
07近くに公園や遊び場があり外で遊びやすい	76	60.8%		76	60.8%	76	60.8%	71	56.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	71	56.0%	100.0%	100.0%
08まちなみや景色が美しい	61	48.8%		61	48.8%	61	48.8%	59	46.4%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	59	46.4%	100.0%	100.0%
09こみのポイ捨てがなくなるといい	21	16.8%		21	16.8%	21	16.8%	17	13.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	17	13.6%	100.0%	100.0%
10太陽光発電を利用している家が多い	23	18.4%		23	18.4%	23	18.4%	16	12.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	16	12.8%	100.0%	100.0%
11こみ拾いなど、みんなでまちなみをきれいしている	54	43.2%		54	43.2%	54	43.2%	48	38.4%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	48	38.4%	100.0%	100.0%

問3 知りたいと思う環境の問題

	大磯小学校	国府小学校	大磯中学校	国府中学校
選択肢				
空気がよくなること	47	37.6%	46	32.4%
川や海の水がよくなること	74	59.2%	71	50.0%
うるさい音をなくすこと	25	20.0%	23	16.2%
生き物の種が減っていること	79	63.2%	45	31.7%
緑や自然のはたらき、やくわり	67	53.6%	37	26.8%
生き物どうしのつながり	44	35.2%	29	20.4%
こみを少なくすること	71	56.8%	46	32.4%
ものを大切に使うこと	54	43.2%	32	22.6%
プラスチックごみによる海の汚染	79	63.2%	48	33.8%
食べものを大切にしないこと(食品ロム)	59	47.2%	48	33.8%
地球の温暖化を防ぐこと	79	63.2%	51	36.4%
太陽光発電など環境にやさしいエネ	48	38.4%	37	26.8%
大雨や気温が高い日が増えてくるこ	54	43.2%	27	19.4%
SDGsについて	84	67.2%	51	36.4%
無回答	1	0.8%	3	2.2%
回答者数	125		142	

問4 毎日の生活でおこなっている環境にやさしい取りくみについて

項目	大磯小学校				国府小学校				合計			
	いつもおこなうにしている	だいたいおこなっていると思う	おこなっていない	わからない	無回答	合計	いつもおこなうにしている	だいたいおこなっていると思う		おこなっていない	わからない	無回答
選択肢	1使っていない電気を消すなど、電気を大切にしている	67	50	5	3	125	46	54	4	9	1	114
	2水道の水を流しっぱなしにしないなど、水を大切に使う	93	30	2	2	125	75	32	1	5	1	114
	3ものを大切に使う	76	39	3	6	125	53	45	10	4	2	114
	4食べ残しをしないようにしている	65	45	8	6	125	55	40	13	5	1	114
	5ごみは、ごみ箱にきちんと入れるようにしている	99	18	2	6	125	89	20	2	1	2	114
	6ごみを減らすために4Rに取り組んでいる	39	43	13	29	125	17	38	10	45	4	114
	7エコバッグや水筒などを持ち歩き、くり返し使っている	92	15	8	10	125	79	25	2	5	3	114
	8地域のこみ拾いなどに参加している	23	32	52	17	125	14	26	57	14	3	114
	9自転車は、決められたところに止めている	92	14	2	14	125	82	15	3	11	3	114
	10近に出かけるときは、車に乗らないで、自転車や歩いていこうとしている	83	23	8	10	125	64	29	8	11	2	114
	11家や学校のまわりのそじを手伝っている	34	47	20	22	125	30	39	18	24	3	114
選択肢	1使っていない電気を消すなど、電気を大切にしている	53.6%	40.0%	4.0%	2.4%	100.0%	40.4%	47.4%	3.5%	7.9%	0.9%	100.0%
	2水道の水を流しっぱなしにしないなど、水を大切に使う	74.4%	24.0%	1.6%	1.6%	100.0%	65.8%	28.1%	0.9%	4.4%	0.9%	100.0%
	3ものを大切に使う	60.8%	31.2%	2.4%	4.8%	100.0%	46.5%	39.5%	8.8%	3.5%	1.8%	100.0%
	4食べ残しをしないようにしている	52.0%	36.0%	6.4%	4.8%	100.0%	48.2%	36.1%	11.4%	4.4%	0.9%	100.0%
	5ごみは、ごみ箱にきちんと入れるようにしている	79.2%	14.4%	1.6%	4.8%	100.0%	78.1%	17.5%	1.8%	0.9%	1.8%	100.0%
	6ごみを減らすために4Rに取り組んでいる	31.2%	34.4%	10.4%	23.2%	100.0%	14.9%	33.3%	8.8%	39.5%	3.5%	100.0%
	7エコバッグや水筒などを持ち歩き、くり返し使っている	73.6%	12.0%	6.4%	8.0%	100.0%	69.3%	21.9%	1.8%	4.4%	2.6%	100.0%
	8地域のこみ拾いなどに参加している	18.4%	25.6%	41.6%	13.6%	100.0%	12.3%	22.8%	50.0%	12.3%	2.6%	100.0%
	9自転車は、決められたところに止めている	73.6%	11.2%	1.6%	11.2%	100.0%	71.9%	13.2%	2.6%	9.6%	2.6%	100.0%
	10近に出かけるときは、車に乗らないで、自転車や歩いていこうとしている	66.4%	18.4%	6.4%	8.0%	100.0%	56.1%	25.4%	7.0%	9.6%	1.8%	100.0%
	11家や学校のまわりのそじを手伝っている	27.2%	37.6%	16.0%	17.6%	100.0%	26.3%	34.2%	15.8%	21.1%	2.6%	100.0%

問4 毎日の生活でおこなっている環境にやさしい取りくみについて

項目	大磯中学校				国府中学校				合計			
	いつもおこなうにしている	だいたいおこなっていると思う	おこなっていない	わからない	無回答	合計	いつもおこなうにしている	だいたいおこなっていると思う		おこなっていない	わからない	無回答
選択肢	1使っていない電気を消すなど、電気を大切にしている	57	72	5	6	142	42	53	7	3	105	
	2水道の水を流しっぱなしにしないなど、水を大切に使う	84	47	4	4	142	58	41	5	1	105	
	3ものを大切に使う	68	60	6	6	142	43	52	4	6	105	
	4食べ残しをしないようにしている	77	50	7	7	142	64	32	5	4	105	
	5ごみは、ごみ箱にきちんと入れるようにしている	95	38	2	6	142	75	27	3	105		
	6ごみを減らすために4Rに取り組んでいる	21	65	20	35	142	11	44	19	30	1	105
	7エコバッグや水筒などを持ち歩き、くり返し使っている	80	45	5	10	142	71	25	7	2	105	
	8地域のこみ拾いなどに参加している	14	15	100	12	142	6	23	62	14	105	
	9自転車は、決められたところに止めている	93	30	6	11	142	65	24	1	15	105	
	10近に出かけるときは、車に乗らないで、自転車や歩いていこうとしている	64	43	19	15	142	49	36	13	7	105	
	11家や学校のまわりのそじを手伝っている	27	54	41	18	142	16	34	37	18	105	
選択肢	1使っていない電気を消すなど、電気を大切にしている	40.1%	50.7%	3.5%	4.2%	100.0%	40.0%	50.5%	6.7%	2.9%	100.0%	
	2水道の水を流しっぱなしにしないなど、水を大切に使う	59.2%	33.1%	2.8%	2.8%	100.0%	55.2%	39.0%	4.8%	1.0%	100.0%	
	3ものを大切に使う	47.9%	42.3%	4.2%	4.2%	100.0%	41.0%	49.5%	3.8%	5.7%	100.0%	
	4食べ残しをしないようにしている	54.2%	35.2%	4.9%	4.9%	100.0%	61.0%	30.5%	4.8%	3.8%	100.0%	
	5ごみは、ごみ箱にきちんと入れるようにしている	68.3%	28.8%	1.4%	4.2%	100.0%	71.4%	25.7%	2.9%	1.0%	100.0%	
	6ごみを減らすために4Rに取り組んでいる	14.8%	45.8%	14.1%	24.6%	100.0%	10.5%	41.9%	18.1%	28.6%	1.0%	100.0%
	7エコバッグや水筒などを持ち歩き、くり返し使っている	56.3%	31.7%	3.5%	7.0%	100.0%	67.6%	23.8%	6.7%	1.9%	100.0%	
	8地域のこみ拾いなどに参加している	9.9%	10.6%	70.4%	8.5%	100.0%	10.0%	5.7%	21.9%	59.0%	13.3%	100.0%
	9自転車は、決められたところに止めている	65.5%	21.1%	4.2%	7.7%	100.0%	61.9%	22.9%	1.0%	14.3%	100.0%	
	10近に出かけるときは、車に乗らないで、自転車や歩いていこうとしている	45.1%	30.3%	13.4%	10.6%	100.0%	46.7%	34.3%	12.4%	6.7%	100.0%	
	11家や学校のまわりのそじを手伝っている	19.0%	38.0%	28.9%	12.7%	100.0%	15.2%	32.4%	35.2%	17.1%	100.0%	

問5 ごみ拾いなどの環境を守る活動に参加したことがありますか
 (1)どのような活動に参加したことがありますか

	大磯小学校	国府小学校	大磯中学校	国府中学校	大磯小学校	国府小学校	大磯中学校	国府中学校
選択肢	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
生き物をさがす	33	26.4%	28	24.6%	15	10.6%	15	14.3%
ごみ拾いやそじ	83	66.4%	46	40.4%	41	28.9%	52	49.5%
住んでいるまちを知る	37	29.6%	29	25.4%	21	14.8%	22	21.0%
環境の勉強会	38	30.4%	10	8.8%	9	6.3%	5	4.8%
自然とのふれあい体験	35	28.0%	53	46.5%	17	12.0%	19	18.1%
まちの文化財を知る	55	44.0%	41	36.0%	19	13.4%	16	15.2%
美化センターなど環境を守っている施設の見学	88	70.4%	12	10.5%	10	7.0%	8	7.6%
環境ポスター・コンクールへの応募	7	5.6%	4	3.5%	9	6.3%	30	28.6%
その他	9	7.2%	0.0%	0.0%	2	1.4%	2	1.9%
無回答	10	8.0%	25	21.9%	63	44.4%	21	20.0%
回答者数	125		114		142		105	

(2)だれと一緒に活動に参加したことがあるか

	大磯小学校	国府小学校	大磯中学校	国府中学校
選択肢	回答数	割合	回答数	割合
学校のみんな	87	69.6%	27	23.7%
とむたち	40	32.0%	41	36.0%
お父さんやお母さん	47	37.6%	45	39.5%
兄弟姉妹	23	18.4%	31	27.2%
おじいちゃんやおばあちゃん	10	8.0%	11	9.6%
ひとり	12	9.6%	7	6.1%
無回答	14	11.2%	32	28.1%
回答者数	125		114	

問6 住んでいるまちの環境をどのようにすれば良いと思うか

	大磯小学校	国府小学校	大磯中学校	国府中学校
選択肢	回答数	割合	回答数	割合
川や水路の水をきれいにする	47	37.6%	51	44.7%
海の水をきれいにする、砂浜のごみをなくす	96	76.8%	86	75.4%
まちから、うるさい音や、いやなおいをなくす	39	31.2%	29	25.4%
鳥や昆虫、魚などのいろいろな生き物がすんでいるまちにする	69	55.2%	53	46.5%
川などの水辺、森や林をきれいにし、楽しく歩けるようにする	65	52.0%	50	43.9%
道路や公園・広場などのポイントでこみをなくす	74	59.2%	54	47.4%
交通事故がなく安心して歩ける、自転車に乗ることができるまちにする	49	39.2%	51	44.7%
太陽光発電など自然エネルギーを使うまちにする	23	18.4%	31	27.2%
リサイクルが進み、ものを大切に使うなど、ごみが少ないまちにする	68	54.4%	52	45.6%
みんなで、まちの環境を考え、より良い環境をつくらせているまちにする	67	53.6%	47	41.2%
無回答	0.0%	0.0%	1	0.9%
回答者数	125		114	